

災ス、玉藥 百練抄 吾妻鏡 皇帝紀抄

祇園社假殿遷宮、玉藥 祇園社記

廿八日、仁和寺殿ニ於テ、當座和歌御會ヲ行ハセラル。順德院御集 爲家集

五月 庚寅朔

三日、左近衛府荒手結、玉藥

四日、右近衛府荒手結、玉藥

五日、左近衛府眞手結、玉藥

七日、幕府、馬ヲ後鳥羽上皇ニ獻ズ、玉藥

九日、新日吉小五月會、後鳥羽上皇、臨幸アラセラル、玉藥

十日、東宮御惱、鬼氣祭ヲ修シ、尋テ、泰山府君祭、及ビ不動法、冥道供等ヲ行ウテ之ヲ祈ル、玉藥 門

葉記

十一日、後鳥羽上皇、石清水ニ御參籠アラセラル、

玉藥 石清水八幡宮記錄

修明門院、贈左大臣藤原範季ノ爲ニ、八講ヲ修セ

東宮帶刀騎射、玉藥

廿九日、舞樂御覽、玉藥 百練抄 伏見宮御記錄 體源抄

六月 己未朔

四日、前兵部卿正三位藤原成家薨ズ、公卿補任 尊卑分

賦 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 萬代和歌集作者部類 延慶兩卿訴

陳狀 明月記

十一日、神今食、玉藥

十二日、幕府、法印定豪ヲシテ、鶴岡ニ於テ、大般若經ヲ轉讀セシメ、去年ノ彗星出現ヲ祈禳ス、吾妻鏡

十四日、祇園御靈會、玉藥

十五日、前左大臣藤原隆忠、前權中納言藤原仲經

出家ス、公卿補任 皇帝紀抄

廿五日、高野山蓮金院覺弘寂ス、高野春秋 紀伊續風土記

〔參考〕 花押彙纂

是月、東宮御垂髮、玉藥

七月 戊子朔

承久二年六月—七月

ラル、玉藥

十二日、仁和寺殿ニ御方違行幸アラセラル、玉藥

十三日、前大納言正二位藤原兼良出家ス、玉藥 公

卿補任

十五日、月食、東宮御祈アリ、玉藥

十六日、最勝講、玉藥

政子、千日講ヲ修シテ、實朝ノ冥福ヲ祈ル、吾妻鏡

十八日、後鳥羽上皇、賀茂社ニ御幸アラセラル、玉

藥

二十日、左大臣道家、伊勢和田莊堺相論ノコトニ

依リテ、書ヲ幕府ニ贈ル、玉藥

廿一日、嘉陽門院御出家アラセラル、玉藥 百練抄 女

院小傳 仁和寺御傳

廿二日、院最勝講、玉藥

廿四日、延曆寺ヲシテ、千僧御讀經ヲ行ヒ、去年ノ

彗星出現ヲ祈禳セシム、玉藥 百練抄 吾妻鏡 華頂要略

廿七日、仁和寺殿ニ御方違行幸アラセラル、玉藥

一日、祇園社上棟、百練抄

二日、淨金剛院ニ阿闍梨三口ヲ置ク、華頂要略

正三位藤原有能、同忠行等ヲ恐懼ニ處ス、公卿補任

玉藥

三日、前權中納言正二位藤原資實出家ス、公卿補任

七日、内裏七夕詩歌管絃御會、藤原光經集

十六日、外宮假殿遷宮、類聚大補任 二所太神宮例文 大宮司

家古文書

外記政、賴資卿記

盜アリ、法隆寺ニ入り、寺僧等ヲ斬ル、法隆寺別當次第

十九日、尊勝院大僧都圓能寂ス、華頂要略 探題次第 尊

卑分脈 三長記

廿四日、後鳥羽上皇、修明門院ト共ニ、日吉社ニ御

幸アラセラル、華頂要略

廿六日、入道行助親王^守ノ御子道深、權少僧都ニ

任ゼラル、仁和寺御傳 仁和謝法記

三十日、鎌倉大風雨、洪水、吾妻鏡

御書所御作文、京都御所東山御文庫記錄 公卿補任

八月 戊午朔

一日、宣旨ヲ下シテ、大神宮領近江蒲生御厨火長
濫行ノ事ニ依リテ、之ヲ記錄所ニ召問セシム、玉
藥

二日、御書所御作文、玉藥

三日、定豪ヲ新熊野檢校ニ補ス、諸寺別當座主次第

五日、京都大風雨、洪水、玉藥

七日、道助法親王、入道行助親王、ノ御子道深ニ、
金剛界灌頂等ヲ授ケラル、金剛定院御室日記

九日、延曆寺寶幢院釋迦堂ノ佛像顛倒ス、陰陽寮
ヲシテ、之ヲトセシム、尋デ、釋迦堂ニ於テ、大般若
經ヲ轉讀シ、百座仁王講ヲ修シテ之ヲ祈ラシム、
華頂要略 關太曆 山門堂會記

十五日、大炊殿ニ於テ、詩歌御會アリ、京都御所東山御
文庫記錄 百練抄 順德院御集 壬二集 明日香井和歌集 藤原光經集
續古今和歌集 雲葉和歌集 類聚抄

廿四日、駒牽、皇帝紀抄

廿六日、宣陽門院、東寺及び室生ノ佛舍利ヲ高野
山ニ納メラル、高野山興廢院興廢記

廿七日、鎌倉ノ主三寅、ノ祈ニ依リ、康樂寺ニ於
テ、四天王法護摩ヲ修ス、門葉記

是月、土御門上皇、定家ヲシテ、和歌ヲ詠進セシメ
ラル、拾遺愚草

道助法親王、定家ヲシテ、和歌十首ヲ詠進セシメ
ラル、拾遺愚草 明題部類抄

九月 丁亥朔

六日、前攝政藤原基房室忠子薨ズ、公卿補任 華頂要略
尊卑分脈

十五日、復任除目、公卿補任

十八日、水無瀬殿ノ馬場殿ニ於テ、五壇法ヲ修ス、
仍リテ、後鳥羽上皇、臨幸アラセラル、五壇法記 門葉
記

十九日、後鳥羽上皇、水無瀬殿ニ於テ、舞樂ヲ御覽

家記 眞言傳法灌頂師資相承血脈

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記 東
寺文書

十四日、權僧正覺教ヲ東寺三長者ニ補ス、東寺長者
補任 仁和寺諸院家記 血脈類集記 東寺百合文書

是ヨリ先、伊勢乙部御厨内乙部郷、越中小針原莊
内靜林寺地頭職彦熊、下文手繼讓狀等ノ紛失
セシコトヲ訴フ、是日、幕府、其所領ヲ安堵セシム、
進藤文書

十五日、不堪佃田荒奏、季御讀經定、玉藥

十八日、大内殿舍門廊等上棟、仁和寺日記 百練抄 玉
藥 賴資卿記 四辻殿記 吾妻鏡 承久記

廿二日、修明門院、熊野ヨリ還御アラセラル、四辻
殿記

廿四日、入道行助親王、ノ御子道深ヲ一身阿闍
梨ニ補ス、仁和寺御傳 仁和謝法記

十一月 丁亥朔

四日、院女房美濃局、廣隆寺南大門西堂ヲ供養ス、

アラセラル、京都御所東山御文庫記錄 伏見宮御記錄 體源抄

廿七日、内裏舞樂御覽、尋デ、又御覽アラセラル、伏
見宮御記錄

廿八日、前民部卿正三位平親範、薨ズ、百練抄 公
卿補任 本朝監號雜記 尊卑分脈 系圖纂要 倭歌作者部類 千載和歌
集 記錄異同考 仲資王記 玉藥 華頂要略

是月、香椎宮檢校權大僧都幸清、同宮造營成ルヲ
以テ、御裝束神寶ノ調進、并ニ舍屋廻廊等ノコト
ヲ申請ス、尋デ、大宰府ヲシテ、之ヲ沙汰セシメ、又
社家ヲシテ調進セシム、壬生文書

藤原範直ヲ熱田大宮司ニ補ス、系圖纂要 尊卑分脈

十月 丁巳朔

四日、後鳥羽上皇、舞樂ヲ御覽アラセラル、伏見宮御
記錄

五日、直物、是日、後鳥羽上皇、城南寺ニ御幸アラセ
ラル、玉藥

七日、大僧都禪覺寂ス、血脈類集記 仁和寺御傳 仁和寺諸院

仁和寺日記

五日、東宮、高陽院ニ於テ、御著袴ノ儀ヲ行ハセラル、玉藥 常磐井相國記 仁和寺日記 百練抄

前大僧正眞性ヲ四天王寺別當ニ補ス、諸寺別當座主次第

八日、後鳥羽上皇、太上天皇ノ尊號、及ビ兵仗封戸等ヲ辭シ給フ、玉藥 仁和寺日記 百練抄 皇帝紀抄

延曆寺秋季授戒、仁和寺日記 華頂要略

十日、春日祭、春日社記録

十五日、五節、玉藥 裝束抄

十八日、内宮假殿遷宮、類聚大補任 二所太神宮例文 大神宮司補任次第

權僧正親嚴、高陽院ニ於テ、如法愛染王法ヲ修ス、東寺長者補任 代々御所修法御讀經等記

豐明節會、玉藥

廿三日、賀茂臨時祭、玉藥

侍從藤原信繼、同道時、同實廣、同實兼、源通成等ヲ

ヲ修理權亮ニ任ズ、公卿補任 辨官補任 玉藥 仁和寺日記 百練抄 關東評定傳 尊卑分脈 敍位除目執筆抄

鎌倉大慈寺舍利會、政子、之ニ臨ム、吾妻鏡

十八日、道助法親王、高陽院ニ於テ、八字文殊法ヲ修セラル、光臺院御室傳

二十日、不堪佃田和奏、女官除目、是日、荷前使ヲ發遣ス、玉藥

廿四日、春日若宮遷宮、春日社若宮遷宮記 若宮殿臨時御遷宮日記

廿六日、祇園社遷宮、後鳥羽上皇、臨幸アラセラル、常磐井相國記 祇園社記 百練抄 華頂要略

後鳥羽上皇、日吉社ニ御幸アラセラル、華頂要略

廿九日、僧事、權僧正承圓、及ビ東寺長者法務護持僧道尊ヲ罷ム、華頂要略 東寺長者補任 東寺文書 門葉記 血脈類集記

是月、肥前國衙、同國河上宮ノ申請ニ依リテ、同宮内觀音燈油田ノ造内裏料課役ヲ免除ス、河上山古文書

解官ス、玉藥 (參考) 尊卑分脈

廿七日、八十鳥祭、仁和寺日記 百練抄

十二月丁巳朔

一日、雙輪寺報恩舍利會、門葉記

鎌倉ノ主三寅、著袴ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

三日、幕府、出羽地頭ヲシテ、出羽兩所宮ヲ修造セシム、大物忌小物忌神社緣起并文書

八日、園城寺藏林房深慶寂ス、園城寺傳法血脈

九日、權大納言藤原基家ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

十日、不堪佃田荒奏、玉藥

第一皇子、尊、仁和寺道助法親王ニ御入室アラセラル、仁和寺日記 明月記 皇親系 光臺院御室傳

園城寺靈鷲院公雅寂ス、三井續燈記 尊卑分脈

十一日、法印尊長ヲ出羽羽黒山ノ總長吏ニ補ス、仁和寺日記

十五日、京官除目、北條朝時ヲ式部少丞ニ、同重時

是歲、慈圓、延曆寺楞嚴三昧院修復ノ事ニ依リテ、書ヲ右大將藤原公經ニ贈ル、門葉記

承久三年辛巳

正月丙戌朔

一日、小朝拜、節會、院拜禮、玉藥 常磐井相國記 野槻服飾抄 御禊行幸服飾部類 園太曆

後鳥羽上皇、某所ニ御幸アラセラル、玉藥 御禊行幸服飾部類 野槻服飾抄 後愚昧記

二日、東宮御戴餅、玉藥

三日、前大納言正二位藤原兼良薨ズ、公卿補任 一代要記 尊卑分脈 玉藥

四日、僧正成實ヲ東寺一長者ニ補シ、護持僧ト爲ス、東寺長者補任 東寺文書 血脈類集記 皇帝紀抄 門葉記 護持僧次第

五日、敍位、公卿補任 辨官補任 關東評定傳 玉藥

大炊殿ニ御方違行幸アラセラレ、後鳥羽上皇モ亦安樂心院ニ御幸アラセラル、玉藥

東宮、道家獻上ノ馬御覽アリ、玉藥

六日、東宮卯杖奏、玉藥

七日、白馬節會、加敍アリ、玉藥 公卿補任

八日、御齋會、後七日御修法、尋テ、後鳥羽上皇、法勝寺修正ニ御幸アラセラル、玉藥 東寺長者補任 東寺長者續紙 醍醐寺新要錄

修明門院、三條殿ニ行啓アラセラル、玉藥

十日、鎌倉雷雨、尋テ、幕府、陰陽師等ヲシテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

十三日、後鳥羽上皇、前大僧正眞性等ヲシテ、高陽院ニ於テ、五壇法ヲ修セシメラル、五壇法記

縣召除目、公卿補任 辨官補任 職事補任 樂所補任 皇帝紀抄 玉藥 尊卑分脈 繪旨抄

高陽院内東宮御所火アリ、玉藥

十六日、踏歌節會、玉藥

十七日、最勝光院御八講、玉藥

院御所高陽院ニ朝覲行幸アラセラル、常磐井相國記

五日、春日祭、春日社記

十日、七條院御所三條殿火アリ、仍リテ、幕府、町野康俊ヲ遣シ、京都守護大江親廣、伊賀光季ヲシテ、放火ノ犯人ヲ捕ヘシム、百練抄 吾妻鏡 皇帝紀抄

廿一日、仁王會定、京都御所東山御文庫記

内裏和歌御會、京都御所東山御文庫記 藤原光經集 壬二集

三月 丙戌朔

七日、内裏春日社御歌合、明日香井和歌集 拾遺愚草 郁芳三

品集 爲家集 和歌合略目錄

十日、京都火アリ、宗像社災ス、百練抄

十一日、參議從三位藤原雅經薨ズ、公卿補任 一代要記

尊卑分脈 諸家系圖纂 群書類從 記錄異同考 群書類從目錄 群書一覽 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 萬代和歌集作者部類 明日香井和歌集 後鳥羽院御口傳 八雲御抄 續歌仙著書 桐火桶 愚秘抄 徹書 記物語 訂正增補考古畫譜 明月記 享德二年晴之御鞠記 遊庭秘鈔 古今著聞集 伏見宮御記錄

十五日、石清水ニ行幸アラセラル、壬生文書 百練抄

皇帝紀抄 野槐服傍抄 行幸雜要 石清水八幡宮記錄

承久三年三月—四月

玉藥 百練抄

十八日、院尊勝陀羅尼供養、玉藥 華頂要略

廿一日、外記政始、賴資卿記

廿二日、前大僧正眞性ヲシテ、閑院内裏ニ於テ、七佛藥師法ヲ修セシメラル、天皇、之ニ臨ミ給フ、七佛藥師御修法記

廿四日、陰明門院御出家アラセラル、皇帝紀抄 女院記

女院次第 一代要記 玉藥

廿五日、鎌倉火アリ、問注所執事三善康信ノ第災ス、吾妻鏡

廿七日、後鳥羽上皇、城南ニ笠懸ヲ行ハセラル、玉藥

政子、實朝追善ノ爲メニ、法華堂ニ於テ、法會ヲ修シ、罪囚ヲ免シ、乞食ニ施行ス、吾妻鏡

二月 丙辰朔

四日、後鳥羽上皇、熊野ニ御幸アラセラル、玉藥 皇帝紀抄 津守家譜

前權僧正成賢ヲシテ、高陽院ニ於テ、普賢延命法ヲ修セシム、五八代記 密宗年表

二十日、賀茂社ニ行幸アラセラル、壬生文書 百練抄 皇帝紀抄

廿二日、政子、夢想ニ依リ、波多野朝定ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、吾妻鏡

廿六日、大神宮ノ禰宜ヲ増員ス、二宮禰宜補任至要集 兩宮長官次第 二所大神宮禰宜轉補次第記

佛舍利ヲ五十七社ニ獻ズ、百練抄

是月、權僧正良尊ヲ護持僧ニ補ス、門葉記 護持僧次第

四月 乙卯朔

一日、七條院領若狹太良莊ヲ以テ、歡喜壽院領ト爲シ、檢非違使、諸院宮諸司國使ノ亂入、及ビ勅事院事以下大小國役ヲ停止セシム、東寺百合文書

二日、内宮假殿遷宮、類聚大補任

伊勢、石清水、賀茂三社ニ奉幣シテ、重厄ヲ祈禳ス、

承久三年四月

御即位由奉幣 百練抄

八日、灌佛、百練抄

是ヨリ先、小幡ノ住人、日吉社小五月會ノ馬上役ヲ對捍ス、是日、院宣ヲ下シテ、之ヲ責催シ、猶對捍スル者ハ、其身ヲ拘禁シ、所領ヲ沒收セシム、華頂要略

十六日、臨時除目、公卿補任 辨官補任 樂所補任 關東評定傳行幸部類記 雜例部類抄 尊卑分脈

十八日、京都火アリ、寶莊嚴院內堂舎焼亡ス、百練抄

二十日、御讓位アラセラル、百練抄 公卿補任 玉葉 諸例并諸作法故實雜記 行幸部類記 御讓位部類記 常磐井相國記 吾妻鏡 承久記 六代勝事記 神皇正統記 增鏡 保曆間記

仲恭天皇

承久三年辛巳

四月小 朔 盡

二十日、閑院內裏ニ於テ、御受禪アラセラル、是日、

廿八日、百座仁王講ヲ高陽院ニ修ス、是日、後鳥羽上皇、琵琶ヲ左近衛中將藤原實基ニ教ヘ給フ、御讓位部類記

五月大 甲申 朔 盡

一日、日食、百練抄

三日、三品惟明親王薨ズ、皇帝紀抄 本朝皇胤紹運錄 一代要記 系圖纂要 尊卑分脈 倭歌作者部類 續倭歌作者部類 萬代和歌集 作者部類 夫木和歌抄 山槐記 源平盛衰記

九日、新日吉小五月會、順德上皇、臨幸アラセラル、百練抄

十日、前天台座主前權僧正實全寂ス、華頂要略 東寺文書 尊卑分脈

十一日、入道道助親王、僧正良快等ヲシテ、高陽院ニ於テ、如法愛染王法等ヲ修セシメラル、又最勝寺ニ於テ、鎮護國家ノ灌頂ヲ修セシム、吾妻鏡 光臺院御案傳 阿婆縛抄 高祖遺文錄

十四日、後鳥羽上皇、北條義時ヲ追討セントシ給ヒ、近畿ノ兵、及ビ諸寺ノ僧兵ヲ徵サル、明日、上

承久三年五月

四〇二

關白家實ヲ罷メ、左大臣道家ヲ攝政ト爲ス、百練抄 公卿補任 辨官補任 職事補任 常磐井相國記 御讓位部類記 葉黃記 愚管抄 踐祚部類抄 增鏡 有職抄

廿二日、吉田祭、百練抄

廿三日、先帝ニ太上天皇ノ尊號ヲ上ル、百練抄 愚管抄 一代要記 增鏡 保曆間記

石清水八幡宮檢校法印祐清寂ス、菊大路文書 石清水八幡宮記 諸家系圖纂

廿四日、天台座主承圓ヲ罷ム、尋テ、入道無品尊快親王ヲ以テ之ニ補ス、華頂要略 愚管抄 皇帝紀抄 東寺文書 門葉記 護持僧次第

廿六日、攝政道家ニ隨身兵仗ヲ賜ヒ、牛車ヲ聽シ、太政大臣ノ上ニ列セシム、公卿補任 百練抄 愚管抄

順德上皇、高陽院ニ御幸アラセラル、常磐井相國記 御讓位部類記 愚管抄 百練抄 皇代曆 野槐服傍抄

廿七日、齋宮熙子内親王御退下、後、御歸京アラセラル、類聚大補任 伊勢齋宮部類

皇、武士ヲシテ、高陽院ヲ警固セシメ、天皇、及ビ土御門、順德兩上皇、之ニ幸シ給ヒ、兵ヲ遣シテ、京都守護伊賀光季ヲ誅シ、宣旨院宣ヲ五畿七道諸國ニ下シテ、義時ヲ追討セシム、公卿補任 百練抄 皇帝紀抄 吾妻鏡 武家年代記 鎌倉年代記 承久討賊詔 承久記 承久軍物語 承久兵亂記 六代勝事記 增鏡 保曆間記 神皇正統記 梅松論 高祖遺文錄 八幡愚童訓 門葉記 尊卑分脈 諸家系圖纂 系圖纂要 新撰美濃志

十八日、天變、太白、熒惑星ヲ犯ス、吾妻鏡

十九日、討幕ニ依リテ、固關警固ヲ行ヒ、河内守藤原秀澄ヲ美濃ニ遣ス、百練抄 吾妻鏡

討幕ノ報、幕府ニ達ス、幕府、即チ宣旨ノ使押松ヲ捕ヘ、諸將ヲ會シテ防守ヲ議シ、遠江以東十四箇國ニ檄シテ兵ヲ徵ス、尋テ、時房、泰時等ヲシテ、大舉西上セシム、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 六代勝事記 增鏡 保曆間記 梅松論 皇代曆 尊卑分脈 明惠上人傳記

二十日、幕府、律師行勇、及ビ鶴岡別當法印定豪等ヲシテ、世上無爲ヲ祈ラシメ、又三萬六千神祭ヲ

四〇三

修ス、尋テ、仁王百講ヲ鶴岡ニ、屬星祭等ヲ若宮ニ修ス、吾妻鏡 鶴岡社務記録 鶴岡八幡宮社務職次第 鶴岡八幡宮寺

供僧次第 承久軍物語 江戸淺草寺縁起

廿二日、幕府、時房、泰時等西上ノ部署ヲ定メ、時房、泰時、及ビ足利義氏、三浦義村、千葉胤綱ヲ東海道ノ將ト爲シ、武田信光、小笠原長清、小山朝長、結城朝光ヲ東山道ノ將ト爲シ、北條朝時、結城朝廣、佐々木信實ヲ北陸道ノ將ト爲シ、三道並ニ進マシメ、義時、大江廣元、加藤景康、八田知家等ノ宿老諸將ト共ニ、鎌倉ヲ留守ス、是日、泰時、稻瀬川ヲ發シ、時房、義氏、義村、朝時等亦相次デ發ス、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 增鏡 鎌倉年代記 保曆間記 梅松論 高祖遺文 錄 諏訪大明神繪詞 神氏系圖 尊卑分脈 諸家系圖纂 茂木文書 系圖纂要 沙石集 〔參考〕 新編相模國風土記 常陸誌料

廿六日、官軍ノ將藤原秀澄、美濃ヨリ東軍ノ上洛ヲ報ズ、依リテ、三上皇、御立願アラセラル、明日、道助法親王ヲシテ、高陽院ニ於テ、守護經法ヲ修

六月 小寅 朔

北陸道東軍ノ部將市河六郎刑部、名聞 越後蒲原ノ官軍ヲ擊破シ、進ンデ越中宮崎ヲ攻略ス、是日、北條朝時、越後國府ニ著ス、市河文書 承久記 承久兵亂記 〔參考〕 越後加三州志 越中志 北越略風土記

一日、是ヨリ先、幕府、宣旨ノ使押松ヲ追放ス、是日、押松、歸京シテ、關東ノ形勢ヲ奏ス、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 小夜のねざめ 承久三年四年日次記 二日、權少僧都藏有ヲシテ、太元帥法ヲ法琳寺ニ修セシム、尋テ、五壇法ヲ高陽院ニ、百座仁王講ヲ法勝寺ニ修セシム、入道道助親王モ亦轉法輪法ヲ藤原教成ノ冷泉第二修セラレ、承久三年四年日次記 太元秘記 法琳寺別當補任 五壇法記 門葉記 百練抄 京都御所東山御文庫記録 光嚴院御室傳 增鏡 高祖遺文錄 宮崎定範、糟屋有久、仁科盛遠等ヲ北陸道ニ、大内惟信、筑後有長、藤原秀康、佐々木廣綱、三浦胤義、山田重忠等ヲ美濃大井戸、鵜沼、板橋、池瀬、摩免

セシメラル、吾妻鏡 光嚴院御室傳 高祖遺文錄 廿八日、清水寺僧侶、勝軍地藏、勝敵毗沙門ノ像ヲ造立シテ之ヲ供養ス、後鳥羽上皇、主典代中原俊職ヲ遣シテ、願文ヲ納メシメラル、承久三年四年日次記 廿九日、參議藤原信成ノ家人深勾家賢、越後加地莊願文山ニ據ル、北陸道東軍ノ將佐々木信實、擊チテ之ヲ敗ル、吾妻鏡 鎌倉年代記 尊卑分脈 〔參考〕 北越略風土記 越後名寄

三十日、幕府、中臣政親ニ鹿島社領常陸橋郷ヲ安堵ス、鹿島大彌宣文書 幕府、加藤景康ヲ伊豆狩野莊内牧郷地頭職ト爲ス、吾妻鏡 東海道ノ東軍、遠江橋本驛ニ著ス、官軍ノ部將小野盛綱ノ族人筑井高重、東軍ニ混ジテ西上ス、是日、時房、擊チテ之ヲ殺ス、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 佐野本系圖 淺羽本系圖 系圖纂要 〔參考〕 遠江國風土記傳 新編相模國風土記

戸、食、稗島、洲俣、市脇等尾張河ノ沿岸ニ遣シテ、東軍ヲ防ガシム、承久三年四年日次記 吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 皇代曆 〔參考〕 尾張名所圖會 尾濃葉果見聞集 濃陽志略 美濃御坂越記 新撰美濃志 尾張志 武家名目抄

五日、東海道ノ東軍、尾張一宮ニ次シ、官軍攻撃ノ部署ヲ定ム、是夕、東山道ノ東軍、進ンデ大井戸ヲ攻ム、守將大内惟信等敗走シ、鵜沼、摩免戸等ノ官軍、戰ハズシテ退ク、明日、東海道ノ東軍、尾張河ヲ涉リテ追擊シ、洲俣、市脇等ノ官軍、風ヲ望ンデ皆潰ユ、山田重忠、獨リ杭瀬川ニ留リテ戰ヒ、終ニ退却ス、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 類聚大補任 皇代曆 高祖遺文錄 沙石集 諏訪大明神繪詞 尊卑分脈 美濃國諸家系譜 淺羽本系圖 玉藥 系圖纂要 諸家系圖纂 問註所町野氏家譜 佐野本系圖 〔參考〕 新撰美濃志 美濃國古蹟考 近江國輿地志略 七日、義時追討ノ御祈トシテ、十一社ニ奉幣ス、承久三年四年日次記 京都御所東山御文庫記録 百練抄 皇帝紀抄 高祖遺文錄 八幡愚童訓 東海東山兩道ノ東軍、美濃野上、垂井ノ兩驛ニ次

シ、京都進入ノ部署ヲ定ム、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記

抄 吾妻鏡 承久記 承久軍物語 承久兵亂記 六代勝事記〔參考〕

八日、官軍ノ諸將、歸京シテ敗軍ノ狀ヲ奏ス、依リ

十一日、月次祭、神今食、百練抄

テ、後鳥羽上皇、土御門、順徳兩上皇ヲ伴ヒ、叡山ニ御幸アラセラレ、途次法印尊長ノ押小路第二幸シテ、東軍ノ防禦ヲ議シ給フ、尋デ、梶井御所ニ移御アラセラル、天皇モ亦密ニ同所ニ行幸シ給フ、

十二日、大納言藤原忠信、前權中納言源有雅、參議藤原範茂、右衛門佐藤原朝俊、藤原秀康、同秀澄、山田重忠、三浦胤義、大江親廣、佐々木廣綱、河野通信、法印尊長等ヲ水尾崎、勢多、供御瀬、宇治、眞木島、芋洗、淀、廣瀬等ニ遣シテ、東軍ヲ防ガシム、是日、東軍、近江野路ニ次ス、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 藤

公卿補任 百練抄 承久三年四月日記 吾妻鏡 承久記 承久軍物語 承久兵亂記 六代勝事記 增鏡 一代要記 皇代曆 皇年代略記

堂文書 武家年代記 增鏡 東寺百合文書〔參考〕 山城名勝志 雍州府志 近江國輿地志略 淡海府志 都名所圖會 山城名勝志 攝陽群談

北陸道ノ東軍、進ンデ越中般若野莊ニ到リ、尋デ、

十三日、東軍、野路ヲ發シ、道ヲ分チテ進ム、北條時房ハ勢多ニ、同泰時ハ宇治ニ、武田信光ハ供御瀬ニ、毛利季光ハ芋洗ニ、三浦義村ハ淀ニ向フ、是日、

官軍ヲ礪波山黒坂、志保ノ兩道ニ破ル、吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 諸家系圖纂〔參考〕 越中志 越登加三州志

時房、勢多ヲ攻メ、泰時、栗子山ニ次ス、部將足利義氏、三浦泰村、密ニ宇治ニ進出シ、官軍ト戰ヒテ利アラズ、泰時、之ヲ聞テ宇治ニ赴ク、承久三年四月日記 百練抄 皇代紀抄 吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 萩澤問問錄 佐野本

仁科盛遠ノ傳、諸家系圖纂 佐野本系圖 仁科系圖 藤原拾葉

鎌倉雷、北條義時ノ第二震ス、吾妻鏡

十日、御體御卜奏、百練抄

後鳥羽上皇、延曆寺衆徒ヲシテ、東軍ノ西上ニ備ヘシメ給フ、衆徒、之ヲ辭ス、是日、天皇、及ビ三上皇、高陽院ニ還御アラセラル、承久三年四月日記 百練抄

系圖 諸氏家牒〔參考〕 山城名勝志 山城名勝志 十四日、祇園御靈會、百練抄 承久三年四月日記

上皇、小槻國宗ヲ遣シ、泰時ニ諭シテ、義時追討ノ宣旨ヲ召返スベキコトヲ告ゲ、兵士ノ狼藉ヲ停メシメ給ヒ、尋デ、義時等ノ官職ヲ復ス、是日、山田重忠、三浦胤義自刃ス、承久三年四月日記 百練抄 皇代紀抄 吾妻鏡 承久記 承久軍物語 承久兵亂記 六代勝事記 鎌倉年代記 武家年代記 皇代曆 神皇正統記 增鏡 高祖遺文錄 入幡愚童訓 長野家系 諸家系圖纂 佐野本系圖 系圖纂要 淺羽本系圖 尊卑分脈 沙石集 武藏七黨系圖 藤田家譜略〔參考〕 山城名勝志 新編相模國風土記 尾張志 尊卑分脈 系圖纂要 石清水入幡宮記錄 菊池武朝申狀 諸家系圖纂 筑後將士軍談 葉室親善申狀 綾氏系圖 武藏七黨系圖 內藤系圖 中坊氏系圖 紀氏系圖 山内首藤文書 大江系圖 佐野本系圖 坂戸金剛家系圖 佐野文書 諸氏家牒 夜久系譜 美濃國諸家系譜 千葉大系圖 彦部系譜

系圖 諸氏家牒〔參考〕 山城名勝志 山城名勝志

權大納言源定通、閉居ス、公卿補任

十四日、祇園御靈會、百練抄 承久三年四月日記

十六日、時房、泰時、六波羅館ニ駐在シテ事ヲ行フ、

東軍進ンデ、勢多、供御瀬、宇治、芋洗、淀等ノ官軍

是日、官軍ノ將佐々木經高自殺ス、吾妻鏡 承久記 承

ヲ破リ、北條泰時ハ深草河原ニ、毛利季光、三浦義

復ス、尋デ、又中臣廣勝ニ、神宮寺料田一町ヲ復ス、

村ハ高島ニ抵ル、官軍ノ將右衛門佐藤原朝俊、佐

攝政道家政所、下總神崎莊内ニ鹿島神田二町ヲ

々木惟綱、筑後知尙等宇治ニ戰死ス、承久三年四月日記

久軍物語 承久兵亂記 文机談 鎌倉年代記 尊卑分脈 諸家系圖纂

記 公卿補任 百練抄 皇代紀抄 吾妻鏡 後藤文書 承久記 承久兵

系圖纂要 倭歌作者部類 續拾遺和歌集〔參考〕 太平記 武家名目抄

亂記 六代勝事記 武家年代記 鎌倉年代記 類聚大補任 皇代曆 高

山城名勝志 山城志 阿波志 阿府志 地藏院縁起

祖遺文錄 保曆間記 加茂社家總系圖 淺羽本系圖 諸家系圖纂 舟上

下野國誌

記 尊卑分脈 明月記 道家公翰日記 常陸誌料 武藏七黨系圖 佐野

大江親廣ノ傳、尊卑分脈 諸家系圖纂 安中坊系譜 江氏家譜

本系圖 系圖纂要 土佐國諸氏系圖 越智家譜傳 古今著聞集 各務系

關東開闢皇代并年代記 花押彙纂

圖 老師牛懸系譜 佐竹諸士系圖 田代文書 江戸氏系圖 江戸譜 留

承久三年六月

守系譜 問註所町野氏家譜 香川家軍功略記 河野家譜 豫章記 相馬

四〇七

氏系圖 君島系圖 千葉大系圖 諸家系圖 小野寺系圖 美濃國諸家系

譜 高階系圖 伊達族譜 國府系圖 成田系圖 佐竹諸家譜〔參考〕

山城名勝志 山城名勝志 近江國輿地志略 新編武藏風土記稿 古河志

下野國誌

大江親廣ノ傳、尊卑分脈 諸家系圖纂 安中坊系譜 江氏家譜

關東開闢皇代并年代記 花押彙纂

十五日、東軍、京都ニ入ル、土御門、順徳兩上皇、高陽

院ヨリ賀茂貴布禰邊ニ御幸アラセラル、後鳥羽

神崎文書

十九日、宣旨ヲ近畿諸國ニ下シテ、藤原秀康以下ノ殘黨ヲ追討セシメ、又武士ノ京中ニ狼藉スルヲ停止セシム、承久三年四年日次記 百練抄 皇紀抄 華頂要

略 明惠上人傳記

後鳥羽上皇、高陽院ヨリ四辻殿ニ移御シ給フ、是日、順德上皇ハ大炊御門殿ニ、土御門上皇、及ビ雅成親王、賴仁親王ハ、各本所ニ還御アラセラル、承久三年四年日次記 百練抄 皇紀抄 吾妻鏡 承久軍物語 承久記

六波羅、官軍ノ將錦織義繼ヲ捕ヘテ之ヲ斬ル、吾妻鏡 承久兵亂記 結城系圖 尊卑分脈 諸家系圖纂

二十日、閑院ニ還幸シ給フ、百練抄 皇紀抄

東軍北陸道ノ將北條朝時入京ス、百練抄 武家年代記 承久記

六波羅、官軍ノ將神地賴經等ヲ捕ヘ、多田基綱ヲ斬ル、吾妻鏡 諸家系圖纂 尊卑分脈 淺羽本系圖

廿三日、京都ノ捷報、幕府ニ達ス、幕府、因リテ京都ノ處分ヲ議定シ、明日、安東光成ヲ六波羅ニ遣シ

ヲ以テ、之ニ補ス、醍醐寺新要錄 醍醐寺座主次第 醍醐寺座主

讓補次第 紹運要略 續傳燈廣錄 密宗血脈抄

七月小 癸未 朔

一日、宣旨ヲ下シテ、首謀ノ公卿等ヲ斷罪セシム、是日、泰時、之ヲ關東ニ護送ス、吾妻鏡 承久記 六代勝事記 保曆間記

二日、六波羅、西面ノ武士檢非違使左衛門尉後藤基清、筑後守五條有範、山城守佐々木廣綱、檢非違使左衛門尉大江能範等ヲ斬ル、吾妻鏡 承久記 承久兵

亂記 參軍要略抄 業資王記 明月記 尊卑分脈 諸家系圖纂 玉葉

鎌倉年代記 古今著聞集 〔參考〕新編相模國風土記

三日、内大臣源通光ヲ罷ム、公卿補任 百練抄 皇紀抄

五日、幕府、遠山景朝ヲシテ、參議左近衛中將正四位下藤原信能ヲ美濃遠山莊ニ斬ラシム、吾妻鏡 承

久記 承久兵亂記 六代勝事記 皇代曆 海道記 公卿補任 尊卑分脈

〔參考〕新撰美濃志

六日、後鳥羽上皇、鳥羽殿ニ遷幸アラセラル、吾妻鏡 武家年代記 承久記 承久兵亂記 六代勝事記 增鏡 皇代曆 光

承久三年七月

テ之ヲ令ス、吾妻鏡 承久軍物語 承久兵亂記 承久記

廿四日、時房、泰時ノ請ニ依リテ、前權中納言藤原光親、同源有雅、同藤原宗行、參議藤原範茂等ヲ六波羅ニ下シ、明日、又權大納言藤原忠信、參議藤原

信能、僧正長嚴等ヲ下ス、尋テ、六波羅、熊野法印快實、天野四郎左衛門名闕等ヲ斬ル、公卿補任 百練抄 皇

帝紀抄 吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 增鏡 皇代曆 天野系圖 尊卑分脈 那智系圖 目良系圖 熊野早玉神社文書 武藏七黨系圖 佐野本系圖 〔參考〕紀伊續風土記

廿五日、幕府、藤原長宗政ヲ、攝津守護、及ビ藍莊地頭職ト爲ス、皆川文書

前權中納言從二位藤原公定薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 三長記 記錄異同考 明月記

廿八日、泰時、伊豫ノ武士ニ命ジテ、河野通信ヲ擊タシム、尋テ、通信ヲ陸奥ニ流ス、吾妻鏡 高野山文書

豫章記 河野家譜 諸家系圖纂 美濃國諸家系譜 〔參考〕豫州來由記 一遍聖繪

是月、醍醐寺座主光實ヲ罷ム、尋テ、權大僧都定範

臺院御室傳

八日、入道行助親王貞、幕府ノ請ニ依リテ、院政ヲ聽キ給フ、尋テ、幕府、悉ク後鳥羽上皇ノ御領ヲ進獻ス、吾妻鏡 武家年代記 三寶院文書 承久記 五代帝王物語 神皇

正統記 增鏡

攝政道家ヲ罷メ、前關白家實ヲ以テ之ニ補ス、公

卿補任 百練抄 皇紀抄 吾妻鏡 攝關詔宣下類聚 近衛文書 踐祚部類抄 愚管抄

後鳥羽上皇、鳥羽殿ニ於テ、御出家アラセラル、藤原信實ヲシテ宸影ヲ摹セシメ、之ヲ七條院ニ贈

リ給フ、是日、七條院、修明門院、鳥羽殿ニ御幸アラセラレ、修明門院モ亦御出家アラセラル、公卿補任

百練抄 愚管抄 皇紀抄 吾妻鏡 承久記 承久兵亂記 六代勝事記 增鏡 一代要記 武家年代記 皇代曆 女院次第 女院記 光臺院御室傳 〔參考〕後鳥羽院靈託記 高野日記 本朝畫史

六波羅、河内金剛寺ノ年貢以下、莊務、竝ニ運上等ヲ妨グルコト勿ラシム、金剛寺文書

九日、遜位アラセラル、公卿補任 百練抄 皇紀抄 吾妻鏡

四〇九

愚管抄 踐祚部類抄 類聚大補任 歷代編年集成 一代要記 神皇正統記 增鏡 皇代曆 皇年代略記

後堀河天皇

承久三年辛巳

七月小盡 癸未朔

九日、閑院内裏ニ於テ、踐祚アラセラル、攝政家實舊ノ如シ、百練抄 公卿補任 職事補任 踐祚部類抄 吾妻鏡 愚管抄 五代帝王物語 增鏡 神皇正統記 梅松論 承久記 華頂要略

十日、天台座主入道尊快親王ヲ罷ム、華頂要略 愚管抄 皇帝紀抄

十一日、北條時房以下ニ戦功ノ賞ヲ行フ、吾妻鏡

六波羅、佐々木信綱ヲシテ、官軍ノ將佐々木廣綱ノ子勢多伽丸ヲ京都ニ斬ラシム、吾妻鏡 承久記 高祖遺文錄 尊卑分脈 顯殿備考

十二日、幕府、二階堂元行ヲ參河重原莊地頭職ト爲ス、二階堂文書

幕府、武田信光ヲシテ、前權中納言正二位按察使

圖纂要 水蛙眼目 元久詩歌合 和漢兼作集 京都御所東山御文庫記録
〔參考〕 花押彙纂 駿河志料

十八日、幕府、北條朝時ヲシテ、參議從三位左近衛中將藤原範茂ヲ相模關本ノ早河ニ殺サシム、吾妻鏡 六代勝事記 承久記 承久兵亂記 海道記 公卿補任 伏見宮御記 錄 尊卑分脈 系圖纂要 本朝皇胤紹運錄 道家公翰日記 〔參考〕 新編相模國風土記

二十日、幕府ノ奏請ニ依リテ、前内大臣源通光、權大納言源定通、權中納言源通方、參議藤原親定、同藤原信成、前權大納言藤原定輔、前權中納言藤原教成等ヲ恐懼ニ處ス、百練抄 公卿補任

順德上皇、岡崎第二渡御アラセラレ、明日、幕府、上皇ヲ佐渡ニ遷シ奉ル、公卿補任 百練抄 愚管抄 吾妻鏡 六代勝事記 承久記 承久兵亂記 增鏡 皇代曆 明月記 諸家系圖纂 本化別頭佛祖統記 藤原光經集 〔參考〕 北越略風土記 越後名寄 眞野山皇陵記 左渡古跡考

藤原範經ノ傳、明月記 玉藥 尊卑分脈 四十番歌合 禁祕抄 順德院御集

藤原光親ヲ駿河加古坂ニ斬ラシム、公卿補任 吾妻鏡 六代勝事記 承久記 承久軍物語 伏見宮御記録 明月記 仁和寺日次記 左大史小槻季繼記 尊卑分脈 系圖纂要 諸家名記 記録異同考 貫首祕抄 水蛙眼目 京都御所東山御文庫記録 駿牛繪詞 徒然草 〔參考〕 花押彙纂 甲斐叢記 甲斐國志 駿河志料

十三日、幕府、後鳥羽法皇ヲ隱岐ニ遷シ奉ル、是日、法皇、鳥羽殿ヲ發シ給フ、西御方、伊賀局、内藏頭藤原清範等供奉ス、尋デ、隱岐菊田行宮ニ著御アラセラル、公卿補任 百練抄 愚管抄 吾妻鏡 六代勝事記 承久記 增鏡 武家年代記 皇代曆 平戶記 尊卑分脈 後鳥羽院御口傳 諸家系圖纂 系圖纂要 和氣氏系圖 後鳥羽天皇宸翰 水無瀬宮文書 後鳥羽院遠島御百首 皇朝醫史 〔參考〕 作陽誌 東作誌 雲陽志 隱州視聽合紀 日本國郡沿革考 鈴木齋書 遠碧軒隨筆

六波羅、興福寺内ニ於テ、法印尊長ノ搜尋ヲ猶豫シ、甲乙人ノ濫吹ヲ停止セシム、春日神社文書

十四日、幕府、小山朝長ヲシテ、前權中納言正三位藤原宗行ヲ駿河藍澤ニ斬ラシム、公卿補任 吾妻鏡 六代勝事記 承久記 承久兵亂記 信生法師集 古今著聞集 海道記 東關紀行 太平記 明月記 伏見宮御記録 歷代殘闕日記 尊卑分脈 系

幕府、藤原長、宗政ヲ淡路守護、竝ニ笑原、上田兩保ノ地頭職ト爲ス、皆川文書

大外記正四位下中原師重卒ス、地下家傳 猪隈關白記 尊卑分脈 押小路家譜 系圖纂要 記録異同考 勅撰作者部類 新千載和歌集 皇帝紀抄

廿一日、外記政始ヲ延引ス、尋デ、之ヲ追行ス、皇帝紀抄 進獻記録抄纂 寛保三年議定申詞等 彌家抄

廿三日、幕府、權大納言藤原忠信ヲ釋放シ、尋デ、越後ニ配ス、公卿補任 承久三年四年日次記 一代要記 吾妻鏡 六代勝事記 承久記

廿四日、幕府、雅成親王ヲ但馬ニ遷シ、法橋昌明ヲシテ守護シ奉ラシム、公卿補任 百練抄 承久三年四年日次記 吾妻鏡 承久記 承久軍物語 承久兵亂記 皇代曆 〔參考〕 雅成親王御由緒書 但州發元記

六波羅、後藤基重ノ後家ニ、播磨安田莊ヲ安堵セシム、後藤文書

廿五日、幕府、賴仁親王ヲ備前兒島ニ遷シ、佐々木信實等ヲシテ守護シ奉ラシム、公卿補任 百練抄 承久

承久三年八月

三年四年日次記 吾妻鏡 承久記 承久軍物語 承久兵亂記 皇代曆
〔參考〕 備陽國誌

右少辨藤原光俊ヲ鎮西ニ流ス、皇帝紀抄 吾妻鏡 尊卑
分脈 系圖纂要 藤原光經集

廿六日、幕府、勳功賞、及ビ畿内西國守護職ノ事ヲ
沙汰ス、吾妻鏡 山内首藤文書〔參考〕 諸家系圖纂 阿府志 若狹
國守護職次第 若狹國稅所今當名領主代々次第 長門國守護職次第 尊
卑分脈 南海通記

廿七日、六波羅、賀茂禰宜祐綱、同神主能久ヲ拘ス、
承久三年四年日次記 賀茂社家總系圖

廿八日、臨時除目、公卿補任 承久三年四年日次記 承久記 吾
妻鏡 典藥頭補任 施藥院使補任例

幕府、内藏頭平保教ヲ石清水善法寺ニ捕フ、保教
自殺ス、承久三年四年日次記 石清水文書 承久記 明月記 公卿補
任 玉葉 尊卑分脈 紀伊續風土記

廿九日、幕府、小笠原長清ヲシテ、前權中納言正二
位源有雅ヲ、甲斐稻積莊小瀬ニ斬ラシム、公卿補任
吾妻鏡 六代勝事記 承久記 伏見宮御記錄 尊卑分脈 系圖纂要 本
朝皇胤紹運錄 神樂血脈 和琴血脈 催馬樂師傳相承 明月記〔參考〕

新編相模國風土記 美濃明細記

六日、大納言藤原師經、權中納言藤原賴平、同家嗣
ノ出仕ヲ命ズ、公卿補任

幕府、問注所執事三善善信ヲ罷メ、其子康俊ヲ以
テ、之ニ替補ス、吾妻鏡

七日、幕府、伊勢大神宮、鶴岡八幡宮、諏訪宮等ノ諸
社ニ、神領ヲ奉獻シテ戰勝ヲ報賽シ、官軍ノ公卿
及ビ武士ノ所領ヲ沒收シテ、之ヲ諸將士ニ賜ヒ、
其戰功ヲ賞ス、吾妻鏡 類聚大補任 相州文書 沙汰未練書 壬
生家文書 海龍王寺文書 尊卑分脈 菊池武朝申狀 葉室親善申狀 諸
家系圖纂 飾西系圖 紀伊續風土記 井崎系圖 河野系圖 春日神社文
書 承久兵亂記 系圖纂要 武藏七黨系圖 豫章記 淺羽本系圖 佐賀
文書纂 集古文書 諏訪大明神繪詞 紀氏系圖 佐野本系圖 越智家譜
傳 兒玉主計家譜 兒玉伊織家譜〔參考〕 新編武藏風土記稿 太宰管
内志 阿府志 美濃明細記 坂東八館譜 吉川家中并寺社文書 寛永諸
家系圖傳 靜幽堂叢書 美濃國諸家系譜 豐後國圖田帳考證 豐後國志

紀伊續風土記

八日、六波羅、前權中納言藤原親兼、參議藤原信成
等ヲ拘ス、尋テ、親兼出家ス、公卿補任 承久三年四年日次記

承久三年八月

四二二

駿河志料 甲斐名勝志

是月、宣旨ヲ五畿七道ニ下シテ、諸國ノ社寺領莊
園ニ、武士ノ狼藉スルヲ禁止セシム、承久三年四年日次
記 東大寺要錄

覺實ヲ園城寺長吏ニ補ス、東寺文書 僧官補任

八月 壬子 朔

一日、六波羅、大炊寮便補土佐香宗我部保ニ、兵糧
米ノ徵發、及ビ狼藉ヲ禁ズ、香宗我部家傳證文

二日、京都穢ニ依リテ、諸社祭、竝ニ釋奠ヲ停ム、
承久三年四年日次記 石清水文書 關太曆 師守記

北條有時等、京都ヨリ鎌倉ニ歸ル、吾妻鏡
幕府、大監物源光行ヲ相模金洗澤ニ誅セントス、
光行ノ子親行ノ哀請ニ依リテ、之ヲ釋放ス、吾妻鏡

〔參考〕 日吉祝部系圖 新編鎌倉志
從三位平棟子 藤原家 薨ズ、公卿補任 家光卿記 尊卑分脈
三日、檢非違使從五位下左衛門少尉加藤景康卒
ス、吾妻鏡 明月記 尊卑分脈 系圖纂要 美濃國諸家系譜〔參考〕

〔參考〕 尊卑分脈

九日、前問注所執事從五位下三善康信^善卒ス、
吾妻鏡 鎌倉年代記 筑後將士軍談 問注所町野氏家譜 相杜六郎家譜
略 吾妻鏡

十二日、六波羅、高野山領紀伊南部莊ノ地頭ヲシ
テ、先規ノ如ク、同莊ヲ沙汰セシム、高野山文書 高野春
秋

十三日、六波羅、高野山領紀伊政所、名手、荒河三莊
ニ、守護所使ノ狼藉スルヲ禁止ス、高野山文書

從三位藤原基行薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 系圖纂要 明月記

十四日、六波羅、申ネテ播磨河内厚利郷ニ、兵糧米
ノ外、武士ノ加徴ヲ禁ズ、前田家所藏文書

十五日、穢ニ依リテ、鶴岡放生會ヲ延引ス、尋テ、之
ヲ追行ス、吾妻鏡

幕府、攝政家政所ノ下文ノ旨ニ任セ、香取社神主
中臣助道ヲシテ、社務ヲ執行セシム、香取文書

十六日、皇父入道行助親王^守、ニ、太上天皇ノ尊號
ヲ上ル、公卿補任 百練抄 皇帝紀抄 愚管抄 承久記 五代帝王物

四一三

語 增鏡 神皇正統記 歷代編年集成 皇代曆

駒牽、玉葉和歌集

六波羅、鞍馬寺ノ訴ニ依リテ、同寺内ニ甲乙人ノ狼藉スルヲ禁ズ、鞍馬寺文書

十七日、六波羅、高野山傳法院領紀伊七ヶ庄ニ、兵糧米ヲ免除シ、守護使ノ亂妨ヲ停ム、尋デ、又之ヲ停ム、根來要書

十九日、幕府、伊賀ノ家人服部康兼ニ、其所領ヲ安堵ス、東大寺古文書

廿一日、權大納言源通具ヲ獎學院別當ト爲ス、公卿補任

幕府、承久ノ役ニ祈禱シタル僧徒陰陽師等ニ賞ヲ行フ、吾妻鏡

六波羅、豊前宇佐宮領ニ、甲乙人ノ濫妨ヲ停止ス、政所惣檢按益永家職掌證文寫并諸事

廿三日、後高倉法皇、大炊殿ニ御幸アラセラル、百練抄 承久記 皇代曆

廿五日、幕府、島津忠義ヲ越前生部莊、並ニ久安保重富地頭職ニ、常陸局ヲ但馬小佐郷地頭職ニ、河内前司入道ヲ播磨在田道山莊預所職ニ補ス、島津文書 幸田成友氏所藏文書 楓軒文書纂

廿七日、權僧正圓基ヲ天台座主ニ補ス、華頂要略 愚管抄 東寺文書 承久三年四月日記 門葉記

幕府、某姓名ヲ安藝溫科村地頭職ト爲ス、毛利文書 廿九日、臨時除目、公卿補任 職事補任 辨官補任 地下家傳 承久記 藤原光經集

三十日、幕府、武藏稻毛本莊ヲ以テ、肥前高來西郷ト交換シ、西郷ヲ前大僧正慈圓ノ所領トシテ、不輸ノ地ト爲ス、保飯潤治氏所藏文書 是月、典侍源通子後醍醐天皇 皇儲生母卒ス、明月記 一代要記 尊卑分脈 本朝皇胤紹運錄 皇親系

讚岐國衙、同國中村郷ヲ以テ、高野山一心院領ト爲ス、高野山文書 六波羅、備前八塔寺ニ、惡黨狩獵人等ノ狼藉ヲ禁

止ス、黃薇古簡集 (參考) 備陽國誌

宇佐嗣輔、昌秀ノ謀書ヲ停止シ、元ノ如ク、豊前江島別府、小犬丸名、秣系永、及ビ日向細江別府ヲ領知センコトヲ幕府ニ請フ、尋デ、幕府、之ヲ聽ス、政所惣檢按益永家職掌證文寫并諸事

九月 壬午 朔

三日、御燈ヲ停ム、百練抄

四日、幕府、源助長ヲ出雲三刀屋郷地頭職ニ補ス、諸家文書纂 三刀谷系圖

幕府、筑前宗像社領ニ、預所職ヲ定メ、佛神事、本家領家ノ年貢等ハ、大宮司氏國ノ沙汰ニ從ハシム、宗像神社文書

六日、幕府、熊谷千虎丸直時ヲ安藝三入莊ノ地頭職ニ補ス、熊谷帶刀家譜錄

九日、京都火アリ、院御所大炊殿災ス、後高倉法皇、火ヲ高陽院殿ニ避ケ給フ、百練抄 皇曆紀抄 吾妻鏡 承久記 皇代曆

承久三年九月

姫宮御名、御節供、藤原光經集

幕府、石清水八幡宮ニ神領ヲ寄進ス、石清水文書

十日、僧正長嚴ヲ陸奥ニ、前賀茂社禰宜祐綱ヲ甲斐ニ、同神主能久ヲ鎮西ニ配ス、吾妻鏡 承久記

十一日、伊勢例幣、園太曆

十二日、暴風雨、住吉社破損シ、石清水高橋流失ス、又熊野本宮災ス、壬生文書 石清水文書 皇代曆

六波羅、高野山領紀伊名手、南部兩莊ニ、守護所使ノ狼藉ヲ禁ズ、高野山總分方風土記 高野春秋

十五日、石清水放生會ヲ追行ス、百練抄 石清水文書 石清水八幡宮記錄

十六日、幕府、承久役戰功者ニ恩賞ヲ行フ、又高陽院殿ノ警衛ヲ畿内ノ家人等ニ命ズ、吾妻鏡 茂木文書 大通寺文書

十七日、春日若宮祭、春日若宮祭禮記 詔シテ、法印尊長等ヲ逮捕セシム、百練抄 院宣ヲ下シテ、高野山大塔領備後大田莊ニ、法橋

榮仁ノ狼藉ヲ禁ジ、舊制ニ從ヒテ、佛事ヲ勤行セシム、高野山文書 高野春秋 紀伊續風土記

二十日、院宣ヲ下シ、高野山蓮華乘院ヲシテ、紀伊南部莊ヲ沙汰セシム、高野山文書 高野春秋

廿五日、北條時房、家人ヲ奈良ニ遣シテ、能登守藤原秀康、河内守藤原秀澄ヲ搜索セシム、奈良ノ衆徒、蜂起シテ之ヲ妨グ、依リテ、明日、六波羅、大兵ヲ奈良ニ發ス、尋デ、衆徒ノ陳謝ニ依リテ兵ヲ旋ス、吾妻鏡

廿六日、法印能意ヲ石山寺座主ニ補ス、東寺文書

廿八日、僧榮朝、上野新田郡ニ長樂寺ヲ創建ス、禪刹住持籍 長樂寺法縁 (參考) 上野國志

廿九日、幕府、阿闍梨定雅ヲ鶴岡八幡宮寺別當職ニ補ス、吾妻鏡 鶴岡八幡宮寺社務職次第 鶴岡社務記録 諸寺別當座主次第

道深ヲ竝ニ法親王ト爲ス、承久三年四年日次記 百練抄

華頂要略 仁和寺御傳

幕府、京都ノ警備、及ビ承久役ノ官軍方ノ處分ニ就テ議定ス、吾妻鏡

十四日、院宣ヲ下シテ、周防玉祖社敷地堺ヲ勝示シ、國司ノ入勘ヲ停止ス、京都帝國大學所藏文書

十六日、月食、宣陽門院御所ニ御祈アリ、五八代記 眞言諸寺院記 眠臥時作法等 承久三年具注曆 本朝統曆

廿一日、順德上皇ノ中宮藤原立子、先帝仲ヲ奉ジテ、西七條御所ニ遷御アラセラル、承久三年四年日次記

家光卿記

道深法親王、仁和寺入道道助親王ニ御入室アラセラル、金剛定院御室日次記 仁和寺御傳 承久三年四年日次記 光臺院御室傳

廿三日、從三位藤原伊時ノ恐懼ヲ免ス、公卿補任

北條泰時、醍醐曼陀羅寺ヲ勸建シ、是日、供養ヲ行フ、吾妻鏡 承久三年四年日次記 鎌倉年代記

三日、京都火アリ、攝政家實、右近衛大將藤原公經ノ第等焼亡ス、承久三年四年日次記 百練抄 吾妻鏡 皇代曆

承久記

院宣ヲ下シテ、安藝ヲ東大寺ニ付セシム、承久三年四年日次記

薩摩八幡新田宮執印左馬允惟宗康友、同社領ニ守護所ノ狼藉停止ヲ請フ、新田八幡宮文書

六日、幕府、石山寺寺領ニ兵糧米ヲ免除ス、尋デ、又之ヲ令ス、石山寺座主傳記

六波羅、藤原秀康、同秀澄ヲ河内ニ捕ヘ、尋デ、之ヲ京都ニ斬ル、承久三年四年日次記 吾妻鏡 皇代曆 承久記 尊卑分脈 系圖纂要 水蛙眼目 河内志

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記 東寺文書

十一日、祇園臨時祭ヲ追行ス、承久三年四年日次記

十三日、後高倉法皇ノ皇子權僧正尊性、權少僧都

廿四日、幕府、高野山領紀伊神野、眞國兩莊ノ地頭職ヲ停ム、依リテ院宣ヲ下シテ、寺家ニ沙汰セシメ、尋デ、御願ノ用途等ヲ定ム、高野山文書

廿八日、攝政家實初度上表、廣橋家記録 近衛文書

廿九日、祈年穀奉幣、百練抄

宣旨ヲ下シテ、備前、備中兩國ヲ幕府ニ給ヒ、諸國莊園ニ兵糧米ノ徵發、及ビ武士ノ狼藉ヲ停止セシム、承久三年四年日次記 東寺文書

幕府、香取社大禰宜大中臣實員ニ、其所領下總小野、織幡兩村等ヲ安堵セシム、香取文書

是月、幕府、石見大家莊ニ守護所使ノ入部ヲ停止セシム、毛利家所藏文書

正三位式部大輔藤原賴範出家ス、尋デ、薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 和漢兼作集

閏十月 小 盡 辛巳 朔

一日、京都火アリ、蓮華藏院塔災ス、承久三年四年日次記

皇帝紀抄

四日、正三位藤原季經薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 建仁元年

龍野山御幸記 本朝書籍目錄 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 季

經三位入道集 六百番歌合 千五百番歌合 井蛙抄 後鳥羽院御口傳

古今著聞集 自曆記 明月記附錄 明月記 寂蓮法師集 林葉和歌集

雲葉和歌集 大要抄

九日、權大納言源定通、前權大納言藤原定輔、從三位高階經時ノ恐懼ヲ免ス、公卿補任

幕府、田結莊ノ濫妨ヲ停止ス、增野春氏所藏文書

十日、任大臣節會、右大臣家通ヲ左大臣ニ、前右大臣公繼ヲ右大臣ニ、大納言藤原公經ヲ内大臣ニ

任ズ、是日、公經、大饗ヲ行フ、公卿補任 百練抄 皇帝紀抄

承久三年四年日次記 愚管抄 家光卿記 承久記 御遊抄 師守記

幕府、土御門上皇ヲ土佐ニ遷シ奉ル、右近衛少將

源雅具等供奉ス、公卿補任 百練抄 承久三年四年日次記 愚管抄

抄 皇年代略記 皇代記 吾妻鏡 六代勝事記 承久記 增鏡 保曆間

記 皇代曆 鷹司家所藏消息寫 (參考) 土佐遺蹟志

十一日、京都火アリ、陰明門院御所等災ス、承久三年

四年日次記

十二日、幕府、藤原國重ニ伊豫忽那島地頭職ヲ、紀

湯、宗光ニ紀伊阿氏川、保田、田殿、石垣、河北莊等

ノ地頭職ヲ安堵セシメ、又季行ノ若狹名田上

下莊地頭職ヲ停ム、長隆寺文書 高野山文書 德禪寺文書

十四日、幕府、六波羅ニ令シテ、祇園社領丹波波々

伯部保ニ、甬戸朝守ノ濫妨ヲ停メテ、社家ノ進止

ト爲シ、下司ヲ安堵セシム、祇園社記續錄

十五日、幕府、島津忠義ヲ伊賀長田郷地頭職ト爲

ス、島津文書

從三位藤原保季出家ス、公卿補任

十七日、入道道助親王、道深法親王、高野山ニ御參

詣アラセラル、金剛定院御室日次記 仁和寺御傳 承久三年四年

日次記 十八日、臨時除目、公卿補任 辨官補任 職事補任 家光卿記

二十日、僧事、石清水文書 諸家系圖纂

廿二日、攝政家實第二度上表、廣橋家記錄 家光卿記 近

一日、朔旦冬至、日食、百練抄 皇帝紀抄 承久三年四年日次記

家光卿記 上卿故實抄 行類抄 京都御所東山御文庫記錄

園城寺東林房法印慶範寂ス、園城寺傳法血脈 三井續燈記

辟鬼珠法次第 傳屍病肝心抄

七日、御即位由奉幣、家光卿記 類聚大補任 園太曆

東寺一長者僧正成實ヲ罷メ、大僧正道尊ヲ以テ

還補ス、承久三年四年日次記 東寺長者補任 血脈類集記 東寺文書

九日、法琳寺別當藏有寂ス、法琳寺別當補任 續傳燈廣錄

十一日、春日祭、家光卿記 春日社記錄 春日祭歷名部類

十二日、攝政家實第三度上表、廣橋家記錄 近衛文書

十三日、後白河天皇御月忌、家光卿記

十五日、大原野祭、家光卿記

十六日、五節、家光卿記 承久記

朔旦敘位、公卿補任 辨官補任 家光卿記

廿一日、幕府、矢田尼ノ讓狀ニ任セ、嫡女富塚尼ヲ

上總矢田、池和田兩村ノ地頭職ト爲ス、楓軒文書纂

簡文書

宣陽門院、某所ニ御方違御幸アラセラル、家光卿記

廿三日、京都火アリ、權中納言藤原定高、前權中納

言藤原範朝ノ第等災ス、家光卿記 承久三年四年日次記

内裏雪山、家光卿記

廿四日、小僧事、道尊ヲ大僧正ニ、實瑜ヲ權律師ニ

任ズ、家光卿記 仁和寺諸院家記

廿六日、興福寺別當雅緣、春日社東塔檢校職、竝ニ

同社一切經轉讀料所等ヲ道家ノ子土用實、ニ讓

ル、是日、院宣ヲ下シテ、之ヲ安堵セシム、三箇御願料

所等指事 玉藥 (參考) 尊卑分脈

廿八日、後高倉法皇ノ御願ニ依リテ、高野山奥院

ニ舍利講ヲ修ス、高野山奥院興廢記 高野春秋

是月、若狹國富莊ニ地頭代時永ノ狼藉ヲ禁

ジ、公家御祈願米等ノ未進ヲ辨濟セシム、諸國庄保

文書 十一月大 庚戌朔 盡

廿二日、御即位女敍位、家光卿記
修明門院、院號、年官、年爵、封戸等ヲ辭シ給フ、女院

次第

廿三日、日吉祭、吉田祭、承久三年四年日次記、家光卿記

北條義時ノ女生ル、吾妻鏡

廿四日、賀茂臨時祭、承久三年四年日次記、家光卿記、賀茂注進

雜記

廿五日、後高倉法皇ノ皇女邦子女王ヲ内親王ト

爲ス、承久三年四年日次記、家光卿記、女院次第

廿九日、御即位敍位、前權大納言藤原隆衡ニ本座

ヲ聽ス、公卿補任、家光卿記

是月、菅原淳高、藤原長倫ニ院昇殿ヲ聽ス、公卿補任

十二月 大 庚戌 朔 盡

一日、太政官廳ニ於テ、御即位アラセラル、是日、邦

子内親王ヲ御母儀ニ准ジテ皇后ト爲ス、公卿補任

辨官補任、百練抄、承久三年四年日次記、家光卿記、承久記、天祥禮祀

職掌錄、女王記諸抄、一代要記、皇代曆、女院次第

興福寺、寺領近江犬上莊、攝津河南莊ニ、兵糧米三
升ノ外、守護人ノ加徴、及ビ武士ノ狼藉スルヲ訴
フ、春日神社文書

廿二日、幕府、沙彌覺智ヲ河内讚良莊ノ地頭職ト
爲ス、高野山文書

廿四日、幕府、高野山蓮華乘院領紀伊南部莊ノ所
當ヲ、同莊地頭ヲシテ辨濟セシメ、又同莊境ノ違
亂ヲ停止セシム、高野山文書

廿七日、萬機旬、百練抄

廿八日、僧都長海ヲ法琳寺別當ニ補ス、法琳寺別當次

第 太元祕記

三十日、小僧事、石清水文書、諸家系圖纂

是歲、土御門上皇百首御和歌、土御門院御集

入道道覺親王、院御祈トシテ、無動寺大乘院ニ於
テ、始メテ不動法ヲ修セラル、門葉記、華頂要略、〔參考〕

山城名勝志

法印定豪ヲ熊野檢校ニ補ス、吾妻鏡、仁和寺諸院家記、鶴

承久三年是歲——貞應元年正月

九日、法印尊長、隱匿ノ聞アルニ依リテ、武士、藤原
定輔ノ第ヲ搜索ス、承久三年四年日次記

十日、京都火アリ、故藤原範茂ノ舊第災ス、承久三年

四年日次記

官奏、家光卿記、洞院部類記

十一日、幕府、信房法師ニ、筑前宗像社領高向無留

木、宮田二箇所ノ地頭職ヲ安堵セシム、宗像神社文書

十二日、京官除目、公卿補任、宣旨類、師守記、進獻記錄抄纂

敍位除目執筆抄、大中臣系圖

十八日、尊性法親王、大僧正道尊、權僧正仁慶ヲ護

持僧ニ補ス、門葉記

二十日、任大臣節會、太政大臣藤原公房ヲ罷メ、攝

政家實ヲ太政大臣ニ任ズ、是日、家實、大饗ヲ六條

殿ニ行フ、公卿補任、百練抄、天皇元服部類記、後愚昧記、御遊抄

廿一日、御即位以後、護持僧ヲシテ、始メテ延命法、

如意輪法、及ビ不動法ヲ修セシム、護持僧次第、門葉記

華頂要略、勘原家記錄

岡八幡宮寺供僧次第、諸寺別當座主次第

貞應元年壬午

正月 大 庚戌 朔 盡

一日、四方拜、小朝拜ヲ停ム、院拜禮アリ、常磐井相國

記、關太曆、增鏡

幕府、歳首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

三日、閑院ニ於テ、御元服ノ儀ヲ行ハセラル、百練

抄、皇帝紀抄、皇年代略記、常磐井相國記、天皇元服部類記、經光卿記

伏見宮御記錄、御遊抄、門葉記、東寺長者續紙、東寺長者補任

五日、權大納言藤原教家ヲ橘氏は定ト爲ス、公卿補

任

六日、敍位、公卿補任、施藥院使補任、類聚大補任、敍位除目執筆抄

七日、白馬節會、加敍、廣橋家記錄、天皇元服部類記

幕府、弓始、吾妻鏡

八日、御齋會、後七日御修法、太元帥御修法、法勝寺

修正、經光卿記、東寺長者補任、東寺長者續紙、法琳寺別當補任、密宗

年表、後七日御修法阿闍梨名帳

女敍位、小槻時元記

幕府、心經會、吾妻鏡

十日、北條義時、大庭野ニ出ツ、吾妻鏡

十四日、東寺長者大僧正道尊ニ牛車ヲ聽ス、仁和寺

諸院家記 東寺長者補任 東寺長者續紙

後高倉法皇、宇治ニ御幸アラセラル、承久三年四年日次

記

十七日、前大僧正雅緣ヲ六勝寺別當ト爲ス、承久三

年四年日次記

十八日、幕府、興福寺衆徒ノ訴ニ依リ、大和槻本莊

ニ國分二郎ノ濫行ヲ停ム、春日神社文書

二十日、院御所、高陽院ニ朝覲行幸アラセラル、百

練抄 承久三年四年日次記 御遊抄 催馬樂師傳相承 體源抄 近衛家

文書 公卿補任 辨官補任 樂所補任 多氏系圖 洞院部類記

伊豆願成就寺ヲ定額寺ト爲シ、阿闍梨三口ヲ置

ク、承久三年四年日次記

廿一日、外記政始、猪隈關白記 洞院部類記

廿二日、慈圓、後高倉法皇ノ御祈トシテ、熾盛光堂

ニ如法延命法ヲ修ス、阿婆縛抄

廿四日、縣召除目、公卿補任 辨官補任 樂所補任 洞院家記

地下家傳 敘位除目執筆抄

廿五日、土御門上皇、二十首ノ和歌ヲ詠ゼラル、土

御門院御集 增補和歌明題部類

是月、院尊勝陀羅尼供養、華頂要略

仁和寺入道道助親王廳、金剛寺所司ニ令シテ、同

入道寺領ニ守護所使ノ亂入ヲ停止シ、恒例佛事

ヲ興行セシム、金剛寺文書

二月 小 庚辰朔 盡

四日、祈年祭、猪隈關白記

六日、幕府、犬追物ヲ南庭ニ行フ、吾妻鏡 貞丈雜記

八日、釋奠、猪隈關白記

六波羅、中原如意丸ニ播磨一方廳直職、恒富保下

司公文、及ビ薦江保地頭職等ヲ安堵セシム、壬生文

書 廣峯系圖

從二位藤原高通出家ス、公卿補任

十日、春日祭、春日社記錄

院宣ヲ下シ、若狹西津莊、播磨福井莊、備中葦守莊、

紀伊河上莊、栲田莊等ヲ神護寺ニ返付ス、神護寺文

書

十二日、鶴岡神事、吾妻鏡

藤原實雅ノ室、義時ノ女、女子ヲ生ム、吾妻鏡

十四日、園城寺僧權少僧都良俊寂ス、園城寺傳法血脈

三井續燈記 尊卑分脈

二十日、但馬國務ヲ延曆寺ニ付シ、同寺ノ諸堂ヲ

修造セシム、華頂要略

廿三日、嵯峨清涼寺供養、後高倉法皇、臨幸アラセ

ラル、承久三年四年日次記 百練抄 皇代曆 仁和寺諸院家記 東寺長

者補任 東寶記 醍醐寺新要錄 法然上人行狀畫圖 〔參考〕 山城名勝

志

廿六日、祭主大中臣隆宗ヲ罷メ、大中臣能隆ヲ以

テ之ニ還補ス、百練抄 承久三年四年日次記 公卿補任 類聚大

補任

廿七日、後高倉法皇、高陽院ニ童舞ヲ御覽アラセ

ラル、承久三年四年日次記 催馬樂師傳相承

三月 大 己酉 盡

貞應元年三月

一日、左大史小槻公尙ヲ罷メ、中原行方ヲ大外記

ニ還任ス、承久三年四年日次記

三日、幕府、北條時房ノ請ニ依リテ、再ビ伊勢守護

職ノ下文ヲ與へ、更ニ同國內十六箇所ノ地ヲ與

フ、吾妻鏡

八日、三寅、細病ム、幕府、月曜祭ヲ修シテ、之ヲ禳

ハシム、吾妻鏡

十日、六波羅、和泉國內膳御廚ニ於ケル新儀ヲ停

ム、高野山文書

十五日、月食、承久四年具注曆 本朝統曆

北條義時、陸奥津輕平賀郡平賀郷ヲ別納請所ト

爲シ、曾我惟重ヲシテ沙汰セシム、齋藤文書

二十日、權大納言源定通ヲ恐懼ニ處ス、尋デ、之ヲ

免ズ、公卿補任

廿四日、前權中納言藤原顯俊ニ本座ヲ聽ス、公卿補

任

廿五日、順德上皇ノ中宮藤原立子ノ院號ヲ定メ

テ、東一條院ト爲ス、公卿補任 皇帝紀抄 女院次第
是月、攝政太政大臣家實ニ牛車ヲ聽ス、公卿補任
右大臣公繼、貴布禰祝賀茂久繼ヲシテ、賀茂社領
丹波私市莊、美作河内莊ノ預所職ト爲シ、神用事
等ヲ沙汰セシム、賀茂別雷神社文書

四月己卯朔

一日、日食、正現セザルヲ以テ、平座ヲ行フ、勘仲記
四日、前法務僧正成實ヲ東大寺別當ニ還補ス、東
大寺別當次第 東寺文書
五日、弘誓院領ニ、勅事、院事、大小國役等ノ課役、
官使、院宮諸司等ノ使ノ關入、及ビ神社、佛寺、權門
等ノ濫妨ヲ停止シ、同院ヲシテ、同院領ノ莊園等
ヲ領掌セシム、隨心院文書
幕府、醍醐寺ノ訴ニ依リ、同寺領伊勢會禰莊、越前
牛原莊、尾張安食莊、加賀得藏莊ニ、或ハ地頭職ヲ
停廢シ、或ハ地頭ノ新儀非法ヲ停止ス、三寶院文書

六日、京都火アリ、宣陽門院御所災ス、百練抄
十日、攝政藤原家實、太政大臣ヲ罷ム、公卿補任 皇帝
紀抄 一代累記

六波羅、高野山傳法院領山崎、岡田、山東、澁田、相
賀等ノ莊ニ、地頭代ノ濫妨ヲ停メ、石手、弘田兩莊
ニ守護ト號スル輩ヲ停廢ス、根來要書
十三日、貞應ト改元ス、承久三年四月日記 柳原家記録 改
元部類記 編記 迎陽記 京都御所東山御文庫記録 中家實錄 改元部
類 愚管抄
臨時除目、是日、御母藤原陳子ヲ從三位ニ敘シ、三
宮ニ准ズ、公卿補任 辨官補任 百練抄 承久三年四月日記 改元
部類記 小槻時元記 女院次第 京都御所東山御文庫記録 愚管抄
十六日、大嘗會國郡卜定、承久三年四月日記 皇年代略記
十九日、幕府、安藝千與末地頭職ヲ嚴島社ニ寄進
ス、吾妻鏡 (參考) 藝藩通志
二十日、攝政家實、宇佐八幡宮領豐前高家郷郷司
清保ノ子清直ヲシテ、同郷ヲ領掌セシム、乙眸文書

廿六日、最勝四天王院跡敷地ヲ青蓮院ニ返付ス、
門葉記 垂頂要略 伏見宮御記録

幕府、鎌倉前濱ニ於テ、七座百怪祭ヲ修シテ、前濱
腰越等ノ海浦ニ死鴨ノ漂著スルヲ祈禳セシム、
吾妻鏡

幕府、承久役以後ノ守護地頭ノ所務ヲ議定ス、吾
妻鏡 侍所沙汰篇 新編追加

廿七日、幕府、鳥居禪尼ノ所領紀伊佐野莊地頭職
ヲ禪尼一期ノ後、其子法橋長詮ニ相傳セシム、吾
妻鏡 (參考) 諸家系圖纂 系圖纂要 紀伊續風土記

是月、朱雀大路ニ耕作スルヲ停止セシム、承久三年
四年日記

五月大申朔

三日、京都火アリ、權大納言源定通ノ土御門萬里
小路第災ス、承久三年四月日記 百練抄
六日、幕府、石清水八幡宮領河内甲斐莊ニ、地頭爲
綱姓關ノ濫妨ヲ停ム、前田家所藏文書

熊野山僧行盛、左衛門尉源高重等ヲ誅ス、承久三年
四年日記 諸家系圖纂

九日、大風雨洪水、異本塔寺長帳

新日吉小五月會、後高倉法皇、臨幸アラセラル、承
久三年四月日記 新日吉別當次第

十日、幕府、播磨瀧野高島兩莊ニ、内裏大番役、并ニ
殺害人沙汰ノ外、守護所使ノ入部ヲ停ム、廣橋家記録
十二日、高野山僧良印ノ請ニ依リ、官符ヲ下シテ、
同山大塔修造ノ爲メ、畿内七道ニ勸進スルコト
ヲ聽ス、尋テ、院宣ヲ下シテ、大塔ヲ修補セシム、依
リテ幕府、諸國ノ家人地頭住人等ニ令シテ、其勸
進ニ應ゼシメ、尋テ、和泉下池田郷ヲ寄進ス、高野
山文書 承久三年四月日記 高野春秋 高野山舊記 紀伊續風土記

廿一日、前式部丞源能邦、紀爲盛ヲ傷ク、尋テ、宣旨
ヲ下シテ、其罪名ヲ勘申セシム、承久三年四月日記

廿四日、幕府、天地災變祭ヲ修ス、吾妻鏡

廿五日、北條義時、三浦ニ遊ブ、吾妻鏡

廿七日、前東寺長者權大僧都祐尊寂ス、仁和寺諸院家

記 東寺長者補任 尊卑分脈 血脈類集記

廿八日、京都火アリ、陰明門院御所押小路烏丸泉

殿災ス、承久三年四年日次記

幕府、六波羅ヲシテ、代官ヲ諸國ニ遣シ、守護地頭

ノ濫妨ヲ糾サシム、新編追加

廿九日、松尾社竈神殿、贊殿、寶藏等災ス、承久三年四

年日次記 百練抄

是月、藏人ヲ替補ス、職事補任 公卿補任

藏人所、燈爐御作手鑄物師等ヲ牒シテ、諸國市津

關渡泊地頭守護所神人先達等ノ非法ヲ停止セシ

ム、東寺百合文書

六月 小 盡 寅 朔

三日、金剛壽院ニ阿闍梨二口ヲ置ク、承久三年四年日次

記 華頂要略

五日、神祇官八神殿遷宮、百練抄

土御門上皇皇子、尊、妙法院尊性法親王ニ御入室

セラル、承久三年四年日次記

廿七日、法眼琳快ヲ熊野山別當ト爲ス、承久三年四年

日次記 賜瀧文庫文書

七月 小 盡 丁未 朔

二日、京都火アリ、承明門院御所災ス、承久三年四年日

次記 百練抄

壹岐守藤原懷範、右大臣公繼ノ第二於テ傷ケラ

ル、承久三年四年日次記 〔參考〕 尊卑分脈

三日、法勝寺御八講、後高倉法皇、御幸アラセラル、

承久三年四年日次記

藤原實雅、鎌倉大倉第二於テ、百日小笠懸ヲ行フ、

吾妻鏡

七日、幕府、仁和寺領但馬新井莊領ニ、同國多氣、三

方、日景三郷ノ地頭等ノ新儀濫妨ヲ停止ス、仁和寺

文書

十一日、准三宮藤原陳子ノ院號ヲ定メテ、北白河

院ト爲ス、承久三年四年日次記 百練抄 愚管抄 女院次第 公卿

アラセラル、承久三年四年日次記

八日、内大臣公經、高野山奥院拜殿ニ常燈一燈ヲ

供へ、又佛聖料ヲ寄進ス、高野山奥院興廢記 高野春秋

十一日、幕府、炎旱ニ依リテ、鶴岡供僧等ヲシテ、雨

ヲ祈ラシム、吾妻鏡

熊野別當權大僧都湛政寂ス、熊野早玉神社文書 諸家系圖

纂

十三日、院御所高陽院ニ、百口大般若經ヲ讀誦シ

テ、疫疾ヲ祈禳ス、承久三年四年日次記

十四日、高陽院ニ行幸シテ、祇園神輿ヲ避ケ給フ、

關太曆

京都火アリ、藤原隆衡第災ス、承久三年四年日次記

十八日、京都雷、土御門堀河冷泉宮御所等ニ震ス、

承久三年四年日次記

廿四日、武者所藤原重景ヲ獄ニ下ス、承久三年四年日次

記

廿六日、後高倉法皇、冷泉油小路泉殿ニ御幸アラ

補任

十二日、幕府、播磨永良莊ノ地頭基康姓闕ヲ停止

ス、京都帝國大學所藏文書

廿二日、院宣ヲ下シテ、伊賀鞆田莊ヲ東大寺華嚴

宗別院領ト爲シ、同寺ヲシテ、白河天皇、郁芳門院

ノ御菩提ヲ訪ハシム、東大寺要錄

廿三日、鎌倉大地震、吾妻鏡

幕府、播磨在田莊ノ田畠ノ所當ヲ定ム、楓軒文書纂

廿四日、幕府、石清水八幡宮寺領、阿波櫛淵別宮ニ、

地頭代官ノ濫妨ヲ停ム、石清水文書 前田家所藏文書

廿五日、京都火アリ、參議藤原國通ノ楊梅坊城第

災ス、明日、又藤原保季、源通方等ノ第災ス、承久三年

四年日次記

廿七日、幕府、宗像氏國ニ宗像社大宮司職ヲ安堵

セシム、楓軒文書纂 訂正宗像大宮司系譜

廿八日、大法師親尊ヲ法眼ニ敍ス、承久三年四年日次記

廿九日、四天王寺五智光院懺法、門葉記

權中納言藤原公氏ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

八月 丙子 朔

一日、彗星出現ス、百練抄 皇帝紀抄 一代要記 吾妻鏡

八日、官宣旨ヲ和泉松尾寺ニ下シ、同寺僧長老上座一口ヲ以テ、灌頂有職ヲ勤仕セシム、松尾寺文書

十三日、賀茂社遷宮、鴨脚秀文文書 岡太曆

任大臣節會、内大臣公經ヲ太政大臣ニ、大納言藤原師經ヲ内大臣ニ任ズ、是日、師經、大饗ヲ行フ、

公卿補任 常磐井相國記 京都御所東山御文庫記録 御遊抄 吾妻鏡

幕府、彗星ノ出現ニ依リ、百日泰山府君祭ヲ修ス、

吾妻鏡

十五日、鶴岡八幡宮放生會、吾妻鏡

土御門上皇、三首御和歌、土御門院御集

十六日、臨時除目、北條義時、陸奥守ヲ罷ム、公卿補任

職事補任 師守記 將軍執權次第

從二位藤原高通薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

十八日、攝政家實ニ内舍人隨身ヲ賜フ、公卿補任 近衛文書

二十日、幕府、地震彗星等ニ依リテ、三萬六千神祭、天地災變祭、天曹地府祭、七座泰山府君祭等ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

廿五日、彗星御祈、道助法親王ヲシテ、大北斗法ヲ修セシム、仁和寺御傳 光臺院御室傳

廿九日、鶴岡大仁王會、鶴岡八幡宮寺社務職次第 鶴岡社務記

錄

是月、大隅守護所、建部清綱ヲ小禰寢院地頭職ト爲ス、禰寢氏文書

九月 丙午 朔

六日、京都火アリ、攝政家實ノ第災ス、百練抄

七日、權中納言藤原實氏ヲ右馬寮御監ト爲ス、公卿補任

卿補任

十三日、幕府、高野山領紀伊南部莊ノ地頭ヲシテ、

蓮華乘院ノ年貢ヲ進濟セシム、高野山文書

十七日、春日若宮祭、春日若宮祭禮記

外記政始、洞院家記

十八日、六波羅、石見守護所ニ令シテ、同國美乃知黒谷ノ地頭職、菖蒲眞盛ノ末知福原地頭職ヲ罷ム、正閏史料外編

廿一日、敘位、類聚大補任 神皇雜用先規錄

廿二日、慈圓、鎌倉ノ主三寅ノ爲メニ、康樂寺ニ於テ、金輪法ヲ修ス、門葉記

鎌倉義時ノ第二放火アリ、吾妻鏡

十月 乙亥 朔

五日、六波羅、丹波國ニ令シテ、莊公ヲ漏サズ、大嘗會黒木屋材木人夫役ヲ催サシム、六波羅御下知

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記 東寺文書 古經跋語

十二日、宣旨ヲ下シ、延曆寺領但馬ニ大嘗會役ヲ免除ス、華頂要略

十五日、大慈寺一切經會、政子、義時等之ニ臨ム、是日、政子、釋迦如來像ヲ供養ス、吾妻鏡

十六日、臨時除目、北條義時、右京權大夫ヲ罷ム、

公卿補任 將軍執權次第 諸家系圖纂

十八日、道助法親王、仁和寺本尊大孔雀明王像、竝ニ經壇具等ヲ相承シ給フ、仁和寺文書

十九日、幕府、高野山傳法院領紀伊國市、石手、岡田、山東、相賀、澀田ノ六莊ニ新補地頭ヲ停止シ、寺家ヲシテ、進止セシム、根來要書

幸御出記 東寺王代記

前關白基房、高野山ニ參詣ス、高野山興院興廢記 高野山御

廿三日、大嘗會御禊、從三位藤原有子ヲ女御代ト

ナス、百練抄 一代要記 御禊行幸服飾部類 歷代殘闕日記 女院次第

幕府、大神中子ニ其ノ所領ヲ安堵セシム、黒水文書

廿七日、從三位參議左大辨長門權守藤原家宣出家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

類聚大補任 皇年代略記 東寺長者補任

廿三日、大嘗會御禊、從三位藤原有子ヲ女御代ト

ナス、百練抄 一代要記 御禊行幸服飾部類 歷代殘闕日記 女院次第

幕府、大神中子ニ其ノ所領ヲ安堵セシム、黒水文書

廿七日、從三位參議左大辨長門權守藤原家宣出家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

類聚大補任 皇年代略記 東寺長者補任

廿三日、大嘗會御禊、從三位藤原有子ヲ女御代ト

ナス、百練抄 一代要記 御禊行幸服飾部類 歷代殘闕日記 女院次第

幕府、大神中子ニ其ノ所領ヲ安堵セシム、黒水文書

廿七日、從三位參議左大辨長門權守藤原家宣出家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

家ス、是日、薨ズ、公卿補任 辨官補任 尊卑分脈 明月記〔參考〕

東寺百合文書 花押彙纂

是月、備前金山寺住僧等、同寺ニ別當並ニ公文職ヲ停メ、佛粧田二町ヲ寺家ニ付セラレンコト等ヲ請フ、尋デ、泰時、令シテ、請ニ依ラシム、金山寺文書

十一月大巳盡朔

一日、鎌倉地震、吾妻鏡

三日、臨時除目、公卿補任 職事補任 百練抄 拜賀著陣部類

四日、春日祭、拜賀著陣部類

十五日、臨時除目、公卿補任 辨官補任 類聚大補任 二所太神

宮例文

二十日、大原野祭、是日、大歌召ニ依リテ、官廳ニ行幸アラセラル、宣秀卿記

廿二日、大賞會敘位、公卿補任 辨官補任

廿三日、大賞會、百練抄 明月記 歷代編年集成 拜賀著陣部類

新勅撰和歌集 續古今和歌集 玉葉和歌集 吾妻鏡 類聚大補任

廿四日、豐明節會、續後撰和歌集

廿五日、清暑堂御神樂、御遊抄

廿六日、敘位、公卿補任 類聚大補任

廿九日、松尾社災ス、皇年代略記

是月、幕府、宇佐宮領豐前秣系永名ニ系永昌重ノ非論ヲ停止シ、宇佐嗣輔ヲシテ、之ヲ領知セシム、政所惣檢校益永家職掌證文寫并諸事

十二月小亥盡朔

二日、土御門上皇二十首御和歌、土御門院御集 增補和歌

明題部類

八日、御書始、皇代曆

十日、幕府、高野山領某所ノ地頭職ヲ停ム、高野山文

書

十二日、北條義時ノ子生ル、吾妻鏡

十七日、從三位藤原有子ヲ女御ト爲ス、百練抄 女院

記 女院次第

六波羅、石清水八幡宮寺大山崎神人ノ不破關々料ヲ免ズ、離宮八幡宮文書

十九日、法印教深ヲ石山寺座主ニ補ス、東寺文書 仁和寺諸院家記

廿一日、京官除目、公卿補任 辨官補任 岡屋關白記 敘位除目

執筆抄

廿三日、肥前守護所、幕府ノ裁決ヲ經テ、松浦莊地頭石志潔ノ訴ヲ理ス、石志文書

是歲、前右少辨藤原光俊歸京ス、尊卑分脈

故攝政藤原良經室從二位壽子薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

脈

前神祇伯正三位仲資王薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 記錄異

同考

貞應二年癸未

正月大甲辰盡朔

一日、伊豫三島神社災ス、三島神社文書

小朝拜、院拜禮、岡屋關白記 廣橋家記錄 殿上燕辭部類

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

二日、幕府手鞠會、吾妻鏡

五日、幕府弓始、吾妻鏡

六日、敘位、公卿補任 職事補任 敘位除目執筆抄

貞應元年是歲—二年正月

三寅、經、祈始、吾妻鏡

七日、白馬節會、廣橋家記錄 行類抄

八日、御齋會、後七日御修法、法勝寺修正、尋デ、後

高倉法皇、法勝寺修正ニ御幸アラセラレ、皇后モ

亦行啓アラセラル、東寺長者補任 東寺長者續紙 密宗年表

後七日御修法阿闍梨名帳 百練抄 野槐服飭抄 蛙鈔

十二日、京都火アリ、高陽院災ス、依リテ後高倉法皇、太政大臣公經ノ第二御幸アラセラル、岡屋關白

記 百練抄 岡太曆

十六日、春日社ノ廻廊ヲ造營ス、春日社記錄 大橋文書

二十日、文章博士菅原淳高ヲ侍讀ト爲ス、菅備侍

讀年譜 公卿補任

幕府、三寅第宅地ノ擴張ヲ議シ、陰陽師等ヲシテ之ヲ占ハシム、尋デ、陰陽師ノ考占一ナラザルニ

依リ、使ヲ京都ニ遣シ、陰陽頭等ヲシテ、更ニ之ヲ

占ハシム、吾妻鏡

大僧都道忠寂ス、血脈類集記

廿二日、月、心火星ヲ犯ス、吾妻鏡
廿三日、政子、畿内西國ノ在應等ニ令シテ、承久役
後新補ノ守護地頭等ノ所務ノ非違ヲ注申セシ
ム、吾妻鏡

廿四日、義時、馬ヲ三寅ニ進ム、吾妻鏡

廿五日、鳥羽天皇御母贈皇太后藤原茨子國忌、師
守記

廿七日、院尊勝陀羅尼供養、蛙鈔

縣召除目、公卿補任 職事補任 地下家傳 樂所補任 廣橋家記錄

岡屋關白記 師守記 敘位除目執筆抄

僧慶圓寂ス、三輪上人行狀 元亨釋書 東國高僧傳 三寶院聖教目

錄〔參考〕兼邦百首歌抄 印文 古今神學類聚抄

二月 大 盡
甲戌 朔

一日、幕府、二所神事始、吾妻鏡

三日、幕府、備前金山觀音寺寺領ニ、武士竝ニ甲乙
人ノ狩獵狼藉スルヲ停止ス、金山寺文書

七日、興福寺別當雅緣ヲ罷メ、權別當範圍ヲ以テ

前興福寺別當大僧正雅緣寂ス、興福寺別當次第 興福寺

院家傳 東寺文書 興福寺略年代記 尊卑分脈 勅撰作者部類 萬代和

歌集作者部類

廿五日、女御藤原有子ヲ中宮ト爲ス、公卿補任 女院次

第 女院記 壬生文書

廿九日、權大納言藤原公宣、衛士仕丁等ノ料ヲ請
フ、京都帝國大學所藏文書

是月、建仁寺僧明全、道元ト共ニ宋ニ赴ク、尋テ、明
全、宋ニ寂ス、正法眼藏 日本國千光法師祠堂記 碧山日錄 寶慶記

永平元禪師清規 正法眼藏隨聞記 永平廣錄 建搦記 元亨釋書 初祖

道元禪師和尚行錄 永平寺三祖行業記 本朝高僧傳 道元禪師傳考 永

平寺文書 延寶傳燈錄

三月 小 盡
甲辰 朔

二日、天台座主尊性法親王ヲ二品ニ敘ス、華頂要略

法華相承次第 妙法院門跡傳 釋家官班記

三日、後高倉法皇御惱、入道道助親王ヲシテ、孔雀
經法ヲ一條殿ニ修シテ、御平愈ヲ祈ラシム、孔雀經

法記 光嚴院御室傳 阿婆縛抄

貞應二年三月—四月

之ニ補シ、尋テ、權大僧都信家ヲ權別當ト爲ス、

興福寺別當次第 興福寺略年代記 興福寺別當記 法隆寺別當次第 古
記部類 興福寺三綱補任 歷代編年集成 諸寺別當座主次第

十日、土御門上皇五十首御和歌、土御門院御集

十一日、春日祭、岡屋關白記

十七日、幕府、出雲刀屋郷ニ飽馬齋藤四郎時綱ノ
沙汰ヲ止メ、地頭諏方部助守ヲシテ、之ヲ知行セ

シム、諸家文書纂 三万谷系圖

前權大納言正二位藤原定輔出家ス、公卿補任

二十日、前權中納言正二位藤原資實薨ズ、公卿補任

伏見宮御記錄 尊卑分脈 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 内裏詩

歌合 資實長兼兩卿百番詩合 和漢兼作集 諸家名記 記錄異同考 願

文集 京都御所東山御文庫記錄〔參考〕花押彙纂

廿一日、院宣ヲ下シテ、春日社東塔檢校職、竝ニ同
社一切經轉讀執行等ヲ、前大僧正雅緣ノ滅後ヨ
リ、土用實、ノ成人ニ至ルマデ、前大僧正信圓ヲシ
テ沙汰セシム、三箇御願料所等指事 三箇院家抄

四日、大僧都範信ヲ法隆寺別當トナス、法隆寺別當次

第 東寺文書

十三日、東大寺ノ七重塔竣工ス、百練抄 無名字書

十四日、月食、正現セズ、吾妻鏡 本朝統曆

十五日、石清水臨時祭、岡屋關白記 常磐井相國記

十七日、法印定豪ヲ權僧正ニ任ズ、仁和寺諸院家記

十八日、後高倉法皇ノ御惱ニ依リテ、五壇法ヲ一
條殿ニ修シ、尋テ、岡崎本房ニ於テ、冥道供ヲ修ス、

五壇法記 阿婆縛抄

廿八日、政子、二階堂行盛ノ山莊ニ方違ス、吾妻鏡

是月、播磨守護所、同國半郡廳直職中原如意丸ヲ
シテ、大番以下ノ公事、犯過人等ノ事ヲ沙汰セシ
ム、壬生文書 廣峰系圖

四月 大 盡
癸酉 朔

二日、太政大臣藤原公經ヲ罷ム、公卿補任 皇帝紀抄 園

太曆

七日、臨時除目、公卿補任

八日、灌佛、蛙鈔

幕府、承久役戰功者ノ行賞ヲ追行ス、吾妻鏡

幕府、三寅ノ祈禱料所トシテ、備中大井莊ヲ慈圓

ニ遣ル、華頂要略

九日、幕府、上野局ヲ染殿別當職ニ補ス、吾妻鏡

十日、臨時除目、公卿補任 將軍教權次第 武家年代記 岡屋關白

記 二所太神宮例文

幕府、源有康ヲ若狹大井本郷地頭職ト爲ス、古文書

十三日、幕府手鞠會、競馬、相撲、吾妻鏡

十六日、幕府、泰山府君祭ヲ修シテ、三寅ノ衣服鼠

損ヲ禳ハシム、吾妻鏡

十八日、攝政家實、内舍人隨身ヲ辭ス、公卿補任 岡屋

關白記 近衛文書

十九日、後高倉法皇ノ御惱ニ依リ、法性寺座主權

僧正良快ヲシテ、普賢延命法ヲ一條殿ニ修セシ

ム、門葉記 華頂要略

廿二日、高野山奥院拜殿ヲ新造シ、是日、之ヲ供養

ス、高野山奥院興廢記 高野春秋

廿五日、賀茂祭、岡屋關白記

廿八日、三寅、手鞠會ヲ行フ、吾妻鏡

廿九日、三浦義村、盃酒ヲ三寅ニ進ム、吾妻鏡

三十日、幕府、百怪祭ヲ修シテ、三寅ノ烏矢怪ヲ祈

禳ス、吾妻鏡

是月、是ヨリ先、幕府、諸國ヲシテ太田文ヲ錄進セ

シム、是ニ至リ、淡路國之ヲ注進ス、太平記 淡路國太田

文

慈圓、所帶ノ門跡ヲ法性寺座主權僧正良快ニ讓

與ス、門葉記 華頂要略

五月小 癸卯 盡

三日、院廳、八條院御遺跡御願寺、莊園、京御領等ヲ

皇后宮職廳ノ沙汰ト爲ス、東寺百合文書

四日、三寅物忌、尋テ、幕府、其式ヲ定ム、吾妻鏡

五日、政子、三寅ノ第二臨ム、吾妻鏡

八日、一條殿ニ行幸シテ、後高倉法皇ノ御惱ヲ訪

ヒ給フ、百練抄 岡屋關白記

九日、新日吉小五月會、一代要記 新日吉別當次第

十二日、鎌倉大地震、吾妻鏡

十四日、後高倉法皇、持明院殿ニ崩ジ給フ、百練抄

公卿補任 岡屋關白記 後愚昧記 師守記 飾抄 吾妻鏡 鎌倉年代記

愚管抄 五代帝王物語 增鏡 續本朝通鑑 神護寺文書 拾玉集 新勅

撰和歌集 續後撰和歌集 本朝皇胤紹運錄 伏見宮御記 看聞日記

柳原家記録 參語集

諒闇ニ依リ、祇園御靈會ヲ延引ス、祇園執行日記抄 年

中行事秘抄

二十日、天台座主權僧正圓基ヲ護持僧ト爲シ、如

意輪法ヲ修セシム、華頂要略 護持僧次第 護持僧補任

廿四日、三寅、政子ノ第二臨ム、吾妻鏡

廿五日、幕府、右衛門尉兼季性 闕ヲ石見長野莊内

飯多郷地頭職ト爲シ、掃部助仲廣ノ非論ヲ停止

ス、正閏史料外編

廿七日、幕府、二階堂行盛ヲ京都ニ遣シ、攝政家實

ニ萬機ヲ總攝セシメラレンコトヲ奏ス、武家年代記

保曆間記

幕府、三寅ノ息災祈禱等ヲ行フ、吾妻鏡

是月、幕府、土御門上皇ヲ阿波ニ遷シ奉ル、吾妻鏡

百練抄 一代要記 愚管抄 皇年代略記 鎌倉年代記 增鏡 (參考)

阿波志 阿府志

道深法親王、阿彌陀法ヲ傳受シ給フ、金剛定院御室日記

記

六月大 壬申 盡

四日、延曆寺六月會、華頂要略

五日、常陸國衙、鹿島社領同國大枝郷給主大禰宜

則長ヲ罷メ、前大禰宜政親ノ子鬼三郎丸ヲ以テ

之ニ補ス、鹿島大禰宜文書

六日、幕府、島津忠義ヲ近江興福寺莊地頭職ト爲

ス、島津文書

十日、前賀茂神主能久、謫所鎮西ニ卒ス、賀茂社家總

系圖

十二日、幕府、伊豆走湯山常行堂上棟日時ヲ定ム、
吾妻鏡

十五日、官宣旨ヲ畿内七道ニ下シテ、新補地頭ノ
得分ヲ定メ、莊公田畠十町毎ニ免田一町ヲ給シ、
一段別ニ加徴米五升ヲ充テシム、
吾妻鏡 新編追加
將軍執權次第

二十日、北條義時、駿河富士淺間社ヲ造替シ、是日、
遷宮ノ儀ヲ行フ、
吾妻鏡

幕府、紀清經ヲ伊勢員辨郡内曾原御厨等四箇所
ノ地頭職ト爲ス、
田代文書

廿六日、幕府、五佛堂ニ於テ、千日講ヲ修ス、政子、
之ニ臨ム、
吾妻鏡

廿八日、幕府、高野山ノ訴ニ依リ、金峯山衆徒ノ同
山ニ亂入スルヲ禁ズ、
高野山文書

政子、故伊賀光季ノ遺子ヲ召見ス、
吾妻鏡

三十日、幕府六月祓、
吾妻鏡

是月、安藝都宇、竹原兩莊地頭ノ得分等ヲ注進ス、

正三位右近衛中將源通平出家ス、
公卿補任

大隅禰寢南侯院地頭建部清重卒ス、
新編禰寢氏世錄正
統系圖 禰寢氏文書

七月小 壬寅 朔 盡

六日、幕府、承久役後新補ノ地頭ノ沙汰スベキ條
々ヲ定ム、
貞應弘安式目

九日、幕府、松殿法印坊政所使ヲシテ、攝津小眞上
領ノ所務ヲ致サシム、
高野山文書

政子、遠藤爲俊ヲシテ、僧淨密坊庭ノ優曇華ヲ檢
セシム、
吾妻鏡

十五日、法印貞曉、高野山奥院拜殿ヲ修補ス、
高野
山奥院興廢記 高野春秋

十六日、幕府、中原秋道ニ土佐香宗我部、深淵兩郷
ノ地頭職ヲ安堵セシム、是日、六波羅、之ヲ沙汰ス、
香宗我部家傳證文 香宗我部系譜

十七日、祇園御靈會、嘉陽門院御所ニ行幸シテ、祇

汰ノ外、守護使ノ入部ヲ停止セシム、
島津文書

義時、曾我惟重ノ知行陸奥津輕平賀郷内村々ニ、
檢非違所政所下部等ノ亂入ヲ停止セシム、
齋藤文
書

十四日、參議藤原親定ヲ石清水八幡宮ニ遣シテ、
内殿御茵等ヲ調進セシム、
石清水八幡宮記錄

十六日、前參議從二位藤原實明薨ズ、
公卿補任 尊卑分
脈 大要抄

十七日、幕府、河野通久ヲ伊豫石井郷ノ地頭職ト
爲ス、尋テ、六波羅、之ヲ沙汰ス、
稻葉正繼氏所藏文書 豫章
記

前高野山檢校覺海寂ス、
高野山文書 血脈類集記 高野春秋
續傳燈廣錄 本朝高僧傳 沙石集

二十日、幕府、南新御堂供養ヲ行フ、
吾妻鏡 海道記
〔參考〕 新編相模國風土記

廿七日、政子、新第ノ持佛堂
廊御 堂ヲ供養ス、
吾妻鏡

廿九日、幕府、松尾社領丹波雀部莊ニ、地頭代ノ新
儀非法ヲ停止セシム、
東文書

園神輿ヲ避ケ給フ、
野柳服飾抄 祇園執行日記抄

瀧口光保、姓關一勞以元姓關ノ爲メニ凌辱セラレ、
百練抄

二十日、左大史小槻國宗卒ス、
壬生家譜 地下家傳 諸國
莊保文書 尊卑分脈 系圖纂要 〔參考〕 花押彙纂

廿五日、北條義時、百部法華經書寫供養ヲ鶴岡若
宮ノ廻廊ニ行フ、
吾妻鏡 鶴岡八幡宮寺社務職次第

廿六日、是ヨリ先、政子、伽藍及ビ第宅ヲ勝長壽院
奥地ニ新造シ、是日、新第二徙ル、
吾妻鏡 〔參考〕 新編
相模國風土記

是月、園城寺衆徒、四天王寺別當職ヲ平等院ニ返
付セラレンコトヲ請フ、
寺門傳記補錄 三井續燈記

八月小 辛未 朔 盡

三日、幕府、六波羅ニ令シテ、所領ノ訴訟、及ビ寄附
出舉等ニ關シ、武士ノ口入スルコトヲ禁ゼシム、
吾妻鏡

六日、幕府、伊賀長田莊ニ、大番役并ニ謀叛殺害沙

是月、東大寺、同寺領美濃茜部莊ニ令シ、地頭請所トシテ、年貢ヲ進濟セシム、東大寺文書
道深法親王、尊勝法ヲ傳受シ給フ、金剛定院御室日次記
從三位藤原範時出家ス、公卿補任 尊卑分脈〔參考〕花押

九月 大子 盡
庚子 朔

一日、日食、吾妻鏡 本朝統曆

五日、鎌倉ニ三子ヲ生ム者アリ、政子、母子ヲ恤養セシム、吾妻鏡

十日、是ヨリ先、天變アリ、是日、幕府、僧正定豪等ヲシテ、愛染王護摩等ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

十三日、土御門上皇、三首和歌ヲ詠ジ給フ、土御門院御集

幕府、兵衛尉宗像氏經ニ、宗像社領筑前吉田乙丸名地頭職ヲ安堵セシム、宗像神社文書 訂正宗像大宮司系譜
十六日、幕府、三善康繼ヲ高野山領備後大田莊大

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記 北
大路家譜 古記部類 東大寺古文書

十三日、幕府、近習番ヲ置キ、結番シテ三寅ニ祇候セシム、吾妻鏡

十六日、法輪寺橋供養、百練抄〔參考〕山城名勝志
仁和寺御室、仲國入道ヲシテ、河内金剛寺白炭免ヲ知行セシム、金剛寺文書

廿五日、幕府、祇園本社領播磨廣峯社山上坂本ニ守護所使ノ入部ヲ停止ス、廣峯神社文書

廿七日、土御門上皇、御和歌ヲ詠ジ給フ、土御門院御集
廿八日、臨時除目、公卿補任 岡屋關白記

不堪佃田荒奏、禰家抄

是月、幕府、佐々木時秀ノ頼仁親王兒嶋宮御所ノ警固ヲ停メ、同實秀ヲシテ、之ニ代ラシム、吾妻鏡
石清水別當宗清、石清水宮ニ立願シテ、宮領、及ビ宮寺ノ職制、堂宇造立ノ制等ヲ定ム、田中宗清願文案

貞應二年十一月

田方地頭職ニ、同康連ヲ同莊桑原方地頭職ニ補ス、高野山文書

三寅、藤原實雅ノ第二臨ム、吾妻鏡

十七日、春日若宮祭、春日若宮祭禮記

廿一日、軒廊御卜、宇佐宮ノ怪異ヲトス、百練抄

廿四日、六波羅、攝津多田院ニ、代官使ノ入部ヲ停止セシム、多田院文書

政子、持佛堂ニ繪像地藏菩薩ヲ供養ス、吾妻鏡

廿六日、鎌倉大地震、吾妻鏡

是月、前中納言正二位藤原頼平出家ス、公卿補任

十月 小 盡
庚午 朔

一日、幕府、北條朝時ヲシテ、北陸道守護成敗ノ條々ヲ尋沙汰セシム、吾妻鏡

三日、群盜、鴨社ヲ犯ス、依リテ、同社ノ御更衣式日ヲ延引ス、百練抄

四日、義時、三浦義村ノ田村別莊ニ臨ム、吾妻鏡

十一月 大 盡
己亥 朔

一日、歲星、辰星ヲ犯シ、熒惑星、大微ニ入ル、尋デ、幕府、之ヲ祈禳ス、吾妻鏡

二日、幕府、出雲蘭山新莊ニ、守護所使ノ入部ヲ停止セシム、萩野由之氏所藏文書

大友能直、所領豊後大野莊地頭職、相模大友郷地頭郷司職ヲ妻平氏ニ、同豊後安岐郷横城山院主職、並ニ勝津留、夷長小野諸田名地頭職等ヲ子仁王丸能、ニ讓與ス、志賀文書

十一日、園竝ニ韓神社遷宮、百練抄

十三日、大原野社遷宮、百練抄

十九日、熊野那智社災ス、百練抄 皇年代略記 武家年代記

廿七日、幕府、勝長壽院鎮守社ノ遷移ヲ沙汰ス、吾妻鏡

前豊前守從五位下大友能直卒ス、吾妻鏡 高野山文書
大友家代々法號 尊卑分脈 諸家系圖纂 立花系圖 大友志賀系圖
〔參考〕 歷代領西要略 豊後國志 新編鎌倉志

三十日、是ヨリ先、幕府、三寅ノ新第造營ヲ議ス、是日、議ヲ定メ、使ヲ京都ニ遣シ、陰陽師ヲシテ其吉凶ヲトセシム、吾妻鏡

是月、是ヨリ先、高野山衆徒、同山領備後大田莊ノ地頭職ノ停止等ヲ訴フ、是ニ至リ、同莊ノ地頭三善康繼、同康連、陳狀ヲ呈ス、高野山文書

十二月小巳朔

三日、北條義時ノ第二變異アリ、依リテ、大倉藥師堂ニ祈ラシメ、神馬ヲ鶴岡ニ獻ジ、又七座招魂祭ヲ行ヒテ、之ヲ禳ハシム、吾妻鏡

十四日、攝政家實ヲ關白ト爲ス、公卿補任 近衛文書

十七日、京官除目、公卿補任 敍位除目執筆抄

二十日、天變、吾妻鏡

廿一日、高辨、修明門院ノ令旨ニ依リテ、自誓八齋戒略作法ヲ草進ス、自誓八齋戒略作法 明惠上人行狀記

正月大戊朔

一日、諒闇ニ依リテ、小朝拜、節會ヲ停ム、岡屋關白記

皇曆紀抄

幕府、歳首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

四日、政子方違、吾妻鏡

五日、天變、吾妻鏡

諒闇ニ依リテ、敍位ヲ止ム、敍位除目執筆抄

土御門上皇、御和歌ヲ詠ジ給フ、土御門院御集

六日、參議藤原實雅、義時ノ第二臨ム、吾妻鏡

八日、御齋會、後七日御修法、太元帥御修法、東寺長者

補任 東寺長者續紙 密宗年表 後七日御修法阿闍梨名帳 岡屋關白記

神葉集

十四日、鶴岡八幡宮ニ於テ、始メテ最勝八講ヲ行フ、吾妻鏡

僧事、石清水文書

十八日、幕府、三浦義村ヲシテ、箱根、伊豆兩社ニ奉幣セシム、吾妻鏡

元仁元年正月—二月

四郎家守ノ新儀非法ヲ停止セシム、仁和寺文書

廿七日、住吉末社座摩社災ス、尋テ、之ヲ軒廊ニトス、百練抄

是月、播磨國衙、同國如意寺領ニ國役ヲ免ジ、國衙使ノ入部ヲ停止ス、尋テ、延曆寺政所、如意寺僧徒ニ令シテ、寺領ニ狼藉ヲ禁ゼシム、如意寺文書

前參議從二位藤原公清出家ス、公卿補任

是歲、後高倉法皇、神護寺ニ莊園ヲ寄進シ給フ、依リテ、同寺ニ於テ、始メテ納涼坊傳法會ヲ修ス、神護寺文書

道深法親王、高野山ニ御參詣アラセラル、仁和寺御傳 金剛定院御室日記

高野山金剛三昧院建立、高野山文書〔參考〕 紀伊續風土記

法印貞曉、高野山ニ寂靜院ヲ建立シ、故將軍賴朝ノ冥福ヲ修ス、歷代編年集成 高野春秋 紀伊續風土記

元仁元年甲申

廿一日、三寅ノ第二於テ、酒宴アリ、吾妻鏡

廿三日、縣召除目、公卿補任 岡屋關白記 師守記 敍位除目執筆抄

土御門上皇、五首ノ御和歌ヲ詠ジ給フ、土御門院御集

三十日、道深法親王、高野山ニ於テ、彌勒法ヲ行ハセラル、尋テ、金剛樂叉法、五字文殊法等ヲ行ハセラル、金剛定院御室日記

是月、皇后宮職廳、播磨清水寺ヲ御祈願所ト爲シ、寺領ヲ注進セシム、清水寺文書

七條院廳、法印權大僧都道嚴ヲ大和檜牧莊ノ預所職ト爲ス、東寺文書 東寺百合文書

二月大辰朔

十日、幕府、若狹大井本郷地頭職源有泰ニ、重ネテ同職補任ノ下知狀ヲ下ス、書上古文書

十一日、列見、歷代殘闕日記

幕府犬追物、吾妻鏡

二十日、駿河總社、及ビ富士新宮災ス、吾妻鏡

廿一日、結政、近衛文書 皇帝紀抄 彌家抄

廿三日、長講堂供養、百練抄

廿五日、六波羅、家人中原宗道ノ所領土佐香宗我部、深淵兩郷ニ、守護所使ノ入部ヲ停止セシム、香

宗我部家傳證文 香宗我部系譜

廿九日、是ヨリ先、高麗人、越後寺泊ニ漂著ス、是

日、北條朝時、武具ヲ幕府ニ進ム、吾妻鏡〔參考〕續本

朝通鑑 北越略風土記

三月 戊戌朔

五日、鶴岡八幡宮寺大仁王會、鶴岡社務記録 鶴岡八幡宮

寺社務職次第

十九日、鎌倉火アリ、甘繩山麓災ス、吾妻鏡

三寅第二變異アリ、依リテ、是日、義時、百日泰山府

君祭ヲ修シ、尋テ、又幕府、屬星祭等ヲ修シテ、之ヲ

祈禳セシム、吾妻鏡

廿三日、左衛門尉伊賀光資卒ス、吾妻鏡 尊卑分脈 諸家

系圖纂 系圖纂要

廿五日、大和奈良坂ノ非人、京都清水坂ノ非人ト

關爭ス、皇帝紀抄

廿六日、盜、大學寮廟倉ヲ破ル、百練抄 皇帝紀抄

是月、高野山金剛峯寺座主大僧正道尊ノ請ニ依

リ、同山奥院日修法供僧ヲ增加ス、高野春秋

四月 丁卯朔

七日、祭除目、公卿補任 樂所補任 岡屋關白記

八日、灌佛會、岡屋關白記

興福寺權別當法印權大僧都信家寂ス、尋テ、法印

權大僧都圓玄ヲ以テ、之ニ補ス、興福寺別當次第 興福寺

略年代記 東寺文書

十一日、是ヨリ先、異國ノ船、越後白石浦ニ漂著シ、

漂民入京ス、是日、六波羅ニ命ジテ、之ヲ追却セシ

ム、百練抄

十四日、幕府、建部清綱ヲシテ、大隅禰寢院南俣地

頭職ト爲ス、新編禰寢氏世錄正統系圖

十八日、日吉十禪師如法經十種供養、華頂要略 青蓮院

文書

十九日、賀茂祭、岡屋關白記 明月記

二十日、權大僧都靜遍寂ス、華頂要略 皇代曆 法然上人行

狀畫圖 淨土傳燈錄 續傳燈廣錄 本朝高僧傳 尊卑分脈 血脈類集記

法水分流記 三寶院聖教目錄 小野方 諸宗章疏錄 醍醐寺三寶院流傳

受目錄 手鏡抄 金剛藏聖教目錄〔參考〕 高野山文書

廿八日、三寅手習始、吾妻鏡

是月、小兒赤斑瘡流行ス、百練抄

四天王寺別當慈圓、同寺聖靈院ニ繪堂ヲ新造シ、

九品往生人ノ畫圖ヲ作ル、門葉記 天王寺舊記 法然上人

行狀畫圖 近衛文書 郁芳三品集 淨土傳燈錄 天王寺誌

皇后宮職、安樂壽院領上總橋木莊内十三郷ニ佛

事用途ヲ課ス、橋木社文書

兵部權大輔藤原季定卒ス、岡屋關白記 尊卑分脈

五月 丁酉朔

四日、後高倉院御周忌、依リテ、御齋會ヲ法勝寺ニ

元仁元年五月

行ヒ、尋テ、御佛事ヲ一條殿ニ修ス、百練抄 春華秋月抄

草

八日、京都大地震、百練抄

十三日、相模三浦崎、六浦、前濱等ノ海濱ニ、死魚多

ク漂著ス、吾妻鏡

十五日、幕府、炎旱ニ依リテ、祈雨法ヲ行フ、吾妻鏡

十六日、三寅、政子ノ第二赴ク、吾妻鏡

十八日、炎旱ニ依リ、僧正親嚴ヲシテ、神泉苑ニ祈

雨御讀經ヲ修セシム、百練抄 東寺長者補任 師守記

幕府、其所領大和大佛供上莊ヲ東大寺鎮守八幡

宮ニ寄進シ、權僧正定豪ヲ領家職ト爲ス、東大寺要

錄

二十日、權中納言藤原經通ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

鎌倉騷擾ス、吾妻鏡

廿一日、官宣旨ヲ下シ、春日社領阿波矢上、富田兩

保、及ビ津田島等ニ、前伊賀守季保姓闕及ビ前薩摩

守大江泰兼ノ姦謀ヲ停止シ、按察使藤原隆衡ノ

子孫ヲシテ領掌セシム、春日神社文書 京都帝國大學所藏文書
廿四日、諒闇竟ルニ依リテ、大祓ヲ行フ、師守記 百練抄 岡屋關白記
是月、從三位藤原資家出家ス、公卿補任

六月 小 朔 盡

一日、鎌倉大地震、吾妻鏡
六日、炎旱ニ依リ、幕府、七瀬祓ヲ行ヒ、又地震祭、月曜祭、泰山府君祭、水天供等ヲ修シテ、雨ヲ祈ラシム、吾妻鏡〔參考〕 新編相模國風土記
十日、足利義氏、扇ヲ三寅ニ贈進ス、吾妻鏡
十三日、前陸奥守從四位下執權北條義時卒ス、吾妻鏡 百練抄 岡屋關白記 愚管抄 五代帝王物語 師守記 保曆間記 將軍執權次第 鎌倉年代記 皇代曆 新勅撰和歌集 武家年代記 北條時政以來後見次第 尊卑分脈 平氏系圖 諸家系圖纂 系圖纂要 增鏡 古今著聞集 雜談集〔參考〕 花押彙纂 新編鎌倉志 鎌倉權勝考 新編相模國風土記〔附錄〕 續本朝通鑑
十五日、幕府七瀬祓延引、吾妻鏡

十六日、僧都明遍寂ス、法然上人行狀畫圖 高野春秋 尊卑分脈 血脈類集記 法水分流記 淨土源流圖 蓮門宗派 長西錄 蓮門類聚經籍錄 和語燈錄日講私記 十住心論第七勘文 元亨齋書 續傳燈廣錄 野峯名僧傳 圓光大師行狀畫圖翼贊 淨土宗要集 決答授手印疑問鈔 淨土宗行者用意問答 觀經玄義分傳通記 沙石集 雜談集 一言芳談 今物語〔參考〕 野山名靈集

十八日、義時ノ卒去ニ依リテ、洛中ノ穢ヲ定メ、又御體御卜奏ヲ停メラル、勘仲記 師守記
廿七日、泰時、時房等、六波羅ヨリ鎌倉ニ歸還ス、吾妻鏡 歷代編年集成 將軍執權次第 武家年代記 鎌倉年代記 鎌倉大日記 保曆間記
廿八日、賑給定、最勝寺八講僧名定、師守記
政子、泰時、時房ヲシテ、三寅ノ後見ト爲シ、武家ノ事ヲ執行セシム、吾妻鏡 將軍執權次第 鎌倉年代記 關東評定傳 歷代編年集成〔參考〕 武家名目抄
廿九日、幕府、六月祓ヲ停ム、吾妻鏡
幕府、北條時盛、同時氏ヲ六波羅ニ派遣ス、吾妻鏡 歷代編年集成 將軍執權次第 鎌倉年代記 鎌倉大日記
七月 大 朔 盡 丙申

文庫記錄

閏七月 小 寅 盡 丙寅

一日、是ヨリ先、泉涌寺俊苜、同寺ヲ以テ御願寺ト爲サンコトヲ請フ、是日、官符ヲ下ス、泉涌寺不可棄法師傳 和漢合符
四日、廣瀬龍田祭ヲ停ム、師守記
十日、仁和寺灌頂、金剛定院御室日次記
十一日、天變ニ依リ、政子、三萬六千神祭ヲ行ウテ、國土ノ安全ヲ祈ラシメ、尋デ、又天地災變祭、月曜祭、熒惑星祭等ヲ修セシム、吾妻鏡
十三日、七條殿ニ御方違行幸アラセラル、柳原家記 師守記
廿四日、勝長壽院別當親慶寂ス、吾妻鏡 尊卑分脈 關城寺傳法血脈
廿五日、土御門上皇、五首御和歌ヲ詠ジ給フ、土御門院御集
廿六日、大宰大貳正三位藤原親輔薨ズ、公卿補任 尊卑分脈
廿八日、土御門上皇皇子無品尊守親王、綾小路殿ニ於テ、傳法灌頂ヲ受ケ給フ、阿婆縛抄 京都御所東山御

三日、是ヨリ先、義時ノ後室伊賀氏、伊賀光宗等ト謀リ、女婿藤原實雅ヲ將軍ト爲サントシ、密ニ三浦義村ヲ誘フ、政子、義村ヲ諭シ、伊賀氏、光宗ヲ流シ、實雅ノ罪ヲ朝裁ニ俟ツ、吾妻鏡 鎌倉年代記 保曆間記 九日、晝所預兼康雄關ヲシテ、太政官應朝所ニ於テ、孔子像ヲ圖セシム、皇曆紀抄 歷代編年集成 民經記
東寺三長者權僧正覺教ヲシテ、神泉苑ニ祈雨御讀經ヲ修セシム、東寺長者補任
十五日、神祇伯從三位業資王薨ズ、公卿補任 一代要記 皇代曆 白川家譜 尊卑分脈 記錄異同考
廿三日、幕府、藤原實雅ヲ京都ニ送還ス、吾妻鏡 鎌倉年代記 公卿補任
廿六日、幕府、三萬六千神祭、天地災變祭等ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、吾妻鏡
廿八日、資宗王ヲ神祇伯ニ任ズ、公卿補任 尊卑分脈 神

祇官年中行事

三寅、時房等、本所ニ歸ル、吾妻鏡

廿九日、幕府、政所執事伊賀光宗ヲ罷メ、其所領ヲ沒收シ、二階堂行西ヲシテ、光宗ヲ警固セシム、是日、二階堂行盛ヲ以テ、政所ノ執事ニ補シ、始メテ、執權ノ家令ヲ置キ、尾藤景綱ヲ以テ之ニ補ス、吾妻鏡 鎌倉年代記 保曆間記〔參考〕 尊卑分脈

八月小未盡

一日、日食、正現セズ、百練抄 吾妻鏡

泰時、執權ノ後、時房始メテ幕府政所ニ出仕ス、吾妻鏡 鎌倉大日記

四日、皇后邦子内親王ノ院號ヲ定メテ、安嘉門院ト爲ス、公卿補任 皇代曆 女院次第

五日、專修念佛者ヲ禁ズ、皇代曆

七日、熒惑星、歲星ヲ犯ス、吾妻鏡

八日、幕府、僧都良信ヲ勝長壽院別當職ト爲ス、吾妻鏡

十一日、左大臣正二位左近衛大將藤原家通薨ズ、公卿補任 岡屋關白記 吾妻鏡 尊卑分脈

十五日、土御門上皇、御和歌ヲ詠ジ給フ、土御門院御集穢ニ依リテ、鶴岡放生會ヲ延引ス、吾妻鏡

廿二日、中宮藤原有子、前太政大臣公房ノ淨土寺第二御退出アラセラル、野櫻服飾抄 增鏡

廿八日、執權泰時、政所吉書始ヲ行ヒ、家務ノ條式ヲ定ム、吾妻鏡

廿九日、幕府、義時ノ後室伊賀氏ヲ伊豆北條郡ニ籠居セシメ、伊賀光宗ヲ信濃ニ配流ス、又六波羅ニ令シテ、伊賀朝行、同光重等ヲ鎮西ニ配流セシム、吾妻鏡 鎌倉年代記 皇代曆 保曆間記

是月、土佐大風、一宮社殿顛倒ス、百練抄

九月大甲午未盡

五日、鎌倉火アリ、三浦義村ノ第災ス、吾妻鏡

幕府、令シテ、故義時ヲ右京權大夫ト號セシム、吾妻鏡

妻鏡 鎌倉年代記

泰時、故義時ノ遺領莊園ヲ其子女ニ頒ツ、吾妻鏡

太平記 齋柿

七日、幕府、島津忠義ヲ讚岐櫛無保地頭職ト爲ス、島津文書

九日、幕府、足利義氏ニ美作新野保等ヲ授ク、吾妻鏡

鏡

十日、七條院、仁和寺御所ニ於テ、御逆修ヲ行ハセラル、伏見宮御記録

十五日、鶴岡放生會ヲ追行ス、吾妻鏡

十七日、春日若宮祭、春日若宮祭禮記

幕府、天變ノ祈禳ヲ行フ、吾妻鏡

十八日、幕府、筑前粥田本新兩莊ヲ高野山金剛三昧院、并多寶塔領ト爲ス、高野山文書 金剛三昧院紀年誌

二十日、參議從三位右近衛中將美作權守藤原實雅ヲ罷ム、尋テ、幕府、之ヲ越前ニ配ス、公卿補任 百練抄 皇代紀抄 吾妻鏡 鎌倉年代記 保曆間記

廿一日、泰時、曾我次郎名關ヲシテ、陸奥平賀郡内

元仁元年十月

岩楯村地頭職ヲ安堵セシム、齋藤文書

廿八日、前關白基房ノ子、最尊性法親王ノ室ニ入ル、尋テ、戒ヲ天台座主圓基ニ受ク、門葉記 華頂要略

是月、東寺三綱、讚岐國衙ニ、同國曼荼羅寺ヲ東寺ノ末寺ト爲サンコトヲ請フ、尋テ、之ヲ聽ス、善通寺文書

十月小甲午未盡

一日、泰時、三浦義村等ノ諸將ト會飲ス、吾妻鏡

二日、笛師太神景賢殺サル、皇代曆 樂所補任 地下家傳

舊樂所系譜

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記

十六日、臨時除目、公卿補任 辨官補任 職事補任

幕府、天變祈禳トシテ、愛染護摩等ヲ修ス、吾妻鏡

廿二日、右大臣公繼ヲ一上ト爲ス、公卿補任

是ヨリ先、阿波麻殖保預所清基、姓關同地頭小笠原長經ト相論ス、是日、幕府、兩人ヲ對決セシメ、清基ヲ棄捐ス、吾妻鏡

廿九日、紀伊國造宣康殺サル、依リテ、大神祭使ノ發遣ヲ延引ス、百練抄 紀氏系圖 諸家系圖纂 紀伊續風土記
是月、仁和寺入道道助親王廳、金剛寺ニ令シテ、覺阿ノ濫妨ヲ停メ、覺心ヲ以テ院主職ト爲ス、金剛寺文書

泉涌寺俊苒鎌倉ニ下向ス、泉涌寺不可棄法師傳

十一月大 癸亥朔 盡

六日、前内大臣通光、石清水八幡宮ニ五部大乘經ヲ供養ス、石清水文書

十一日、幕府、藤原野、能成ヲ信濃春近領内櫛郷地頭職ト爲ス、市河文書

十四日、幕府、源親行、伊具馬盛重等ノ出仕ヲ停メ、其所領ヲ沒收ス、吾妻鏡

十五日、五節、岡屋關白記

十九日、前興福寺別當大僧正信圓寂ス、興福寺略年代記 春日權現驗記 興福寺別當次第 元一乘院水谷川家譜 元大乘院松

園家譜 尊卑分脈 萬代和歌集作者部類

十四日、三寅、執權泰時ノ第二臨ム、吾妻鏡

十七日、京官除目、公卿補任 辨官補任 職事補任 樂所補任 敘位除目執筆抄 將軍執權次第 岡屋關白記 明月記

十九日、三寅、執權泰時ノ第二方違ス、吾妻鏡

廿三日、故北條義時ノ後室伊賀氏病ム、吾妻鏡

廿五日、任大臣節會、右大臣公繼ヲ左大臣ニ、内大臣師經ヲ右大臣ニ、大納言藤原良平ヲ内大臣ニ任ズ、是日、良平、大饗ヲ行フ、公卿補任 岡屋關白記 伏見宮御記錄 御遊抄 近衛文書 明月記 洞院家記

廿六日、幕府、疫癘流布スルニ依リ、四角四境鬼氣祭ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡 [參考] 新編相模國風土記

廿七日、代始ノ賞トシテ、大神宮禰宜ニ一階ヲ加フ、類聚大補任 二宮禰宜補任至要集 京都御所東山御文庫記錄

大神寶使ヲ發遣ス、類聚大補任

是月、内侍所御神樂、明月記

醍醐寺座主權大僧都定範ヲ罷メ、權大僧都聖海

嘉祿元年正月

二十日、元仁ト改元ス、公卿補任 百練抄 岡屋關白記 吾妻鏡 改元部類記 編記 迎陽記 京都御所東山御文庫記錄 改元部類 柳原家記錄 中家實錄 類聚大補任

三十日、幕府、平重資ヲ周防仁保莊地頭職ト爲ス、萩藩閩閩錄

十二月小 癸巳朔 盡

二日、前太政大臣公經、西園寺供養ヲ行フ、北白河院、安嘉門院、臨御アラセラル、百練抄 光嚴院御室傳 仁和寺御傳 增鏡 相國寺塔供養記 明月記 竹むきか記 [參考] 山城名勝志

幕府、外記大夫祐通姓ヲ上野ニ遣シテ、檢注ヲ行ハシム、吾妻鏡

執權泰時、政道興行ノ爲メ、每朝明法道ノ目安ヲ覽ル、吾妻鏡

八日、參議正三位左近衛中將備中權守源雅清出家ス、公卿補任 新勅撰和歌集

十二日、八十島祭、岡屋關白記 明月記

ヲ以テ之ニ補ス、醍醐寺新要錄 醍醐寺座主次第 醍醐寺座主讓補次第

嘉祿元年乙酉

正月大 壬戌朔 盡

一日、小朝拜、節會、女院拜禮、廣橋家記錄 明月記 公卿補任

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

幕府、藤原經光ヲ駿河木河、及ビ播磨福井莊ノ地頭職ニ補ス、吉川文書 吉川系圖證文

四日、無量壽院修正、明月記

五日、敘位、公卿補任 明月記 廣橋家記錄 敘位除目執筆抄

七日、白馬節會、加敘、民經記 明月記 公卿補任 行類抄

八日、御齋會、後七日御修法、諸寺修正、廣橋家記錄 明月記 東寺長者補任 東寺長者續紙 密宗年表

女敘位、明月記 公卿補任

十日、金峯山藏王堂災ス、如是院年代記 武家年代記 是ヨリ先、園城寺中北兩院、南院ト確執シ、鬪爭ニ

及ブ、依リテ、是日、在京武士ヲ遣シテ、之ヲ鎮撫セシム、百練抄 明月記

十三日、丹後國ニ課シテ、持明院御所ヲ造營セシム、明月記

十四日、政子ノ所願ニ依リ、始メテ、最勝八講ヲ鶴岡八幡宮ニ行ヒ、爾後之ニ倣ハシム、吾妻鏡

十六日、月食、吾妻鏡 明月記 神葉集 本朝統曆 踏歌節會、節會部類 園太曆 公卿補任

十八日、攝津箕面寺災ス、百練抄 龍安寺文書

二十日、安嘉門院、修明門院御所四辻殿ニ御幸アラセラル、明月記

廿三日、縣召除目、公卿補任 石清水八幡宮記録 舊樂所系譜 樂所補任 百練抄 近衛文書 明月記 敍位除目執筆抄

是月、二品尊性法親王、日吉社ニ御參籠アラセラル、明月記

血脈類集記

廿六日、盜、神祇官廚子ノ鎖ヲ竊取ス、明日、又蘭林坊ノ雜物ヲ奪フ、百練抄 明月記

廿九日、群盜、坂本ニ放火ス、明月記

三十日、京都大風雨、翌日ニ及ブ、明月記

三月 小 壬戌 朔 盡

一日、京都火アリ、明月記

七日、最勝金剛院八講、明月記

八日、中納言藤原家良ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

左近衛大將藤原教實、詩會ヲ九條第二行フ、明月記

九日、石清水臨時祭、明月記

十一日、京都火アリ、祇園少將井神殿災ス、百練抄 明月記

安嘉門院、石清水八幡宮ニ御幸アラセラル、石清水

一日、是ヨリ先、宿曜道、幕府ニ日食ヲ勘申ス、是日、正現セズ、吾妻鏡

二日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記

四日、祈年祭、近衛文書

八日、前攝政道家、詩會ヲ九條第二行フ、明月記

十六日、祈年穀奉幣、明月記

十八日、法勝寺尊勝陀羅尼會、明月記

十九日、天變、彗星見ハル、明月記

廿一日、鎌倉、霖雨旬ニ涉ルヲ以テ、泰時、之ヲ陰陽師等ニ諮問ス、吾妻鏡

八幡宮記録

廿二日、仁和寺入道道助親王、圓明寺ニ渡御アラセラル、明月記

廿三日、安嘉門院、前太政大臣公經ノ北山第二御幸アラセラル、明月記

廿四日、鷹、三寅ノ第二入ル、吾妻鏡

廿五日、前醍醐寺座主法印權大僧都定範寂ス、明月記

是月、公卿勅使ヲ發遣ス、明月記

十五日、前無動寺檢法印權大僧都豪圓寂ス、明月記

十八日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記

左大臣公繼ノ仁和寺第災ス、百練抄

二十日、季御讀經、明月記 東寺文書 華頂要略 石清水文書

廿四日、幕府、天變ニ依リテ祈ヲ行フ、吾妻鏡

廿九日、權大納言藤原基家、和歌會ヲ行フ、明月記

是月、公卿勅使ヲ發遣ス、明月記

石清水權別當宗清、石清水八幡宮ニ超清ノ濫望ヲ絶タンコトヲ祈願ス、石清水文書 明月記

嘉祿元年四月

四月大 辛卯 盡

一日、平座、近衛文書 明月記

二日、幕府、東寺領攝津垂水莊ノ預所法橋承宣ノ新儀ヲ停止シ、同莊下司藤原家行、並ニ公文藤井重綱ヲシテ、同莊ノ年貢等ヲ沙汰セシム、東寺百合文書

三日、祭除目、明月記

五日、幕府、河内守護代ヲシテ、同國金剛寺ニ入部スルヲ停止セシム、金剛寺文書

六日、平野祭、明月記

七日、請印政、明月記

八日、灌佛、近衛文書 明月記

延曆寺西塔釋迦堂ニ阿闍梨三口ヲ寄ス、華頂要略

十一日、安嘉門院、修明門院御所ニ御幸アラセラシム、明月記

前太政大臣公經、右近衛大將藤原實氏ノ第二於テ、連歌會ヲ催ス、尋テ、又北山第二於テ催ス、明月記

寺御影堂修理用途料ト爲ス、善通寺文書

五月小 辛酉 盡

二日、幕府、時房ヲシテ、矢田八郎二郎名闕ノ大和井上莊内田地等ヲ押領スルヲ糺明シテ、注申セシム、春日神社文書

權中納言藤原公氏室卒ス、明月記 尊卑分脈

三日、左近衛府荒手結、明月記

幕府、政子ノ第二、鱒板中門、及ビ織戸ヲ造立セントシ、陰陽師ヲシテ、其日時ヲ勘ヘシム、吾妻鏡

時房、伊賀守護代ニ令シテ、同國名張郡ノ殺害人、並ニ人勾引ニ就テ沙汰セシム、東大寺古文書

四日、右近衛府荒手結、明月記

五日、左近衛府眞手結、明月記

十一日、臨時奉幣、明月記

十二日、執權泰時等、故父義時ノ服ヲ除ク、吾妻鏡

十四日、左近衛少將正五位下藤原經雅卒ス、明月記

嘉祿元年五月

四五二

記

十四日、外宮假殿遷宮、類聚大補任 明月記

十八日、日吉祭、明月記

十九日、賀茂祭、明月記

醍醐寺長尾宮遷座、醍醐寺新要錄

長講堂御八講、明月記

二十日、嘉祿ト改元ス、公卿補任 百練抄 一代要記 皇帝紀

抄 歷代編年集成 近衛文書 廣橋家記録 編記 明月記 吾妻鏡 京都御所東山御文庫記録 柳原家記録

廿五日、少外記正五位下清原仲隆卒ス、尊卑分脈 諸

家系圖纂 舟橋家譜

廿六日、直物、公卿補任 職事補任 明月記 郁芳三品集

廿七日、仗議、日前宮ノ造營ヲ議ス、明月記

廿九日、外記政始、廣橋家記録 明月記

三十日、鎌倉火アリ、毛利季光ノ第災ス、吾妻鏡

是月、大内裏達智門破壊ス、明月記

讚岐國衙、同國良田郷内ノ田地三町ヲ以テ、善通

尊卑分脈

十五日、七瀬御祓、明月記

十六日、御八講ヲ七條殿ニ修シテ、後高倉院ノ冥福ヲ薦メ奉ル、安嘉門院、北白河院、並ニ臨御アラ

セラシム、明月記

前大納言正二位藤原忠良薨ズ、公卿補任 明月記 尊卑分脈 記録異同考 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 玉葉

二十日、最勝講、近衛文書 明月記

廿二日、六位藏人五人ヲ除藉ス、明月記 藏人補任

幕府、鶴岡八幡宮ニ千二百僧供養ヲ行ヒ、心經尊

勝陀羅尼各一千卷ヲ摺寫シ、又仁王經百卷ヲ書

寫シテ、諸國一宮ニ納メ、以テ疫疾及ビ炎旱ヲ祈

禳ス、吾妻鏡

廿三日、前大僧正慈圓、入道道覺親王ニ、日吉新御

塔及ビ近江細江莊ヲ讓進シ、其所帶ノ門跡ヲ、僧

正良快ノ後ニ、繼承セララルベキヲ定ム、華頂要略

廿七日、權大納言正二位兼中宮大夫藤原公宣薨

四五三

ズ、公卿補任 明月記 尊卑分脈

廿九日、政子病ム、尋テ、泰時、陰陽師ヲシテ祈禳セシム、吾妻鏡 明月記 將軍次第

是月、熙子内親王御不例、 明月記

金峯山衆徒、高野山僧徒ト争ヒ、高野山ヲ燒カントス、依リテ武士ヲ遣シテ之ヲ制セシム、 明月記
法勝寺承仕ノ子、同寺九重塔ノ九輪ヲ竊取ス、 明月記

豐後津江山ニ於テ、金銅鉾ヲ發掘ス、 百練抄 [參考]

扶桑記勝 豐後國志 太宰管内志

六月 大 庚寅朔

一日、安嘉門院、冷泉殿ニ渡御アラセラル、 明月記

二日、御慎御祈、 明月記

六日、高野山檢校法橋宗禪寂ス、高野山文書

八日、幕府、政子ノ病ニ依リテ、逆修ヲ行フ、 吾妻鏡

明月記

十日、僧正良快、冥道供ヲ大和莊若宮彼岸所ニ修

ニ禁裏ニ近侍セシム、是日、公經、之ヲ關白家實ニ傳フ、 明月記

七月 小 庚申朔

五日、前太政大臣從一位藤原賴實薨ズ、公卿補任 皇

代曆 尊卑分脈 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 伏見宮御記録 承元御鞠記 [參考] 熊野早玉神社文書 花押彙纂

六日、臨時除目、公卿補任 辨官補任 近衛文書 明月記 廣橋家

記録

七日、宣旨ヲ下シ、前權僧正範圍ヲシテ、室生龍穴ニ於テ、仁王經ヲ轉讀セシメ、權大僧都聖海ヲシテ、清瀧ニ於テ、孔雀經ヲ轉讀セシメ、竝ニ雨ヲ祈ラシム、夕拜備急至要抄

十一日、從二位平政子薨ズ、 吾妻鏡 明月記 百練抄 五代

帝王物語 保曆間記 鎌倉年代記 武家年代記 大乘院日記目錄 尊卑

分脈 信生法師集 諸家系圖纂 權談治要 小夜のねざめ [參考] 續

本朝畫史 訂正増補考古畫譜 古社寺保存會國寶調書 新編鎌倉志 鎌

倉攬勝考 新編相模國風土記 紀伊續風土記

十三日、神泉苑祈雨御讀經、東寺長者補任 明月記

シテ、政子ノ病ヲ祈禳ス、 門葉記

前陸奥守正四位下大江廣元阿、卒ス、 吾妻鏡 鎌倉年

代記 關東評定傳 明月記 尊卑分脈 系圖纂要 江氏家譜 [參考]

花押彙纂 新編相模國風土記 郡村誌

十一日、神今食、 勘仲記

十二日、幕府、三萬六千神祭ヲ修シテ、政子ノ病ヲ祈禳ス、 吾妻鏡

十三日、四條壬生ニ行幸アラセラル、 明月記

泰時、亡父義時ノ爲メニ、釋迦堂ヲ造立シ、是日、供

養ヲ行フ、 吾妻鏡 明月記 [參考] 尊卑分脈 新編相模國風土記

十四日、祇園御靈會、 明月記

廿一日、山内經俊卒ス、 諸家系圖纂 尊卑分脈 小野寺系圖

系圖纂要 萩藩閩閩錄 [參考] 鎌倉攬勝考 郡村誌

三十日、安嘉門院六月祓、 明月記

道深法親王、大聖院ニ於テ、葉衣、白衣、釋迦、藥師

等ノ諸法ヲ傳授アラセラル、 金剛定院御室日記

是ヨリ先、幕府、前太政大臣公經ノ一族ヲシテ、特

十五日、月食、 續葉集 本朝統曆

十九日、穢ニ依リテ、祈年穀奉幣ヲ延引ス、 明月記

勘仲記

廿三日、時房、故義時ノ舊第ニ移徙ス、 吾妻鏡

廿四日、復任除目、 公卿補任

廿七日、穢ニ依リテ、北野祭、竝ニ釋奠ヲ延引ス、

師守記 國太曆 勘仲記

是月、盜賊横行ス、 明月記

八月 大 己丑朔

一日、日食、雨ニ依リテ明ナラズ、 吾妻鏡 皇紀抄 本

朝統曆

二日、幕府、三寅第内ニ千鳥飛翔スルニ依リテ、之

ヲ占ハシム、 吾妻鏡

五日、神宮祭主大中臣能隆ノ奏請ニ依リ、離宮院

兩機殿ノ修造ヲ沙汰セシメ、又越奏ノ罪ニ依リ

テ、外宮禰宜貞教ノ神事ニ供奉スルヲ停メ、其子

貞朝ノ所職ヲ解却セシム、類聚大補任 二所太神宮例文
十四日、正三位藤原家衡出家ス、公卿補任 一代要記
十五日、肥前大風、潮水陸ニ昇リ、人畜多ク漂没ス、
明月記

石清水放生會、朝吹文書

幕府、穢ニ依リテ、鶴岡放生會ヲ停ム、吾妻鏡

十七日、入道前左大臣正二位藤原實房薨ズ、皇代曆

公卿補任 明月記 民經記 尊卑分脈 玉藥 名記目錄 記錄異同考
砂巖 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 「參考」 花押彙纂

十八日、安嘉門院、北白河ヨリ冷泉第二還御アラ
セラル、明月記

廿二日、日吉社宮仕法師等、大舉シテ、出羽前司
友冬姓關ノ冷泉烏丸ノ第二亂入ス、百練抄

從三位刑部卿藤原宗長出家ス、尋テ、薨ズ、公卿補任

明月記 尊卑分脈 勅撰作者部類 嚮金抄
廿五日、神祇權大副大中臣宣經ヲ造大神宮使ニ
補ス、類聚大補任

廿八日、祈年穀奉幣、近衛文書 明月記
九月小未盡

二日、延曆寺阿彌陀院、及び延勝寺災ス、百練抄 皇帝
紀抄

三日、泰時、三浦義村、二階堂行西ト、幕府ニ於テ
政務ヲ謀議ス、吾妻鏡

權大納言正二位藤原教家出家ス、公卿補任 皇代曆 明
月記 朝吹文書

七日、權大納言從三位藤原兼經ヲ正三位ニ敘ス、
尋テ、帶劔ヲ聽ス、公卿補任 近衛文書 廣橋家記錄

八日、泰時、石塔八萬四千基ヲ相模多胡江河原ニ
建ツ、吾妻鏡

九日、法成寺惣社祭、朝吹文書

平座、權大納言藤原教實ヲ橘氏は定ト爲ス、朝吹文
書 歷代殘闕日記 公卿補任

北條重時、幕府下文ノ旨ニ任セ、藤原野、能成ヲシ
テ、信濃春近領内檉郷地頭職ヲ沙汰セシム、市河文

十月 戊子朔

一日、平座、明月記

三日、群盜、七條院御所仁和寺殿ニ亂入ス、百練抄

明月記

六日、宜秋門院御懺法、明月記

七日、關白家實ノ女長子、宣陽門院ノ御猶子ト爲ル、
近衛文書

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記 東
寺文書 春花秋月抄

賀茂社禰宜祐賴殺サル、百練抄 明月記 皇代曆 鴨縣書
鴨氏世譜 賀茂神官鴨氏系圖

十一日、鎌倉大地震、吾妻鏡

十七日、造大神宮山口木本祭、是日、例幣使ヲ發遣
ス、類聚大補任 局中寶

二十日、一代一度大仁王會、民經記 廣橋家記錄 明月記
僧俊菴、泉涌寺ニ重閣講堂ヲ創建ス、泉涌寺不可棄法師
傳

書

十一日、前興福寺別當法印權僧正信憲寂ス、興福寺
別當次第

十二日、某所ニ御方違行幸アラセラル、朝吹文書

幕府、故伊賀光季ノ遺領ヲ其子季村等ニ與フ、吾
妻鏡 「參考」 諸家系圖纂 系圖纂要

二十日、泰時、幕府ノ諸奉行人ヲ集メテ訓諭シ、賢
愚ニ依リテ、賞罰ヲ加フベキヲ告グ、吾妻鏡

廿五日、山城法皇寺ヲ仁和寺末寺ト爲ス、仁和寺諸
院家記

四天王寺別當前天台座主大僧正慈圓寂ス、門葉記

華頂要略 曼殊院文書 明月記 皇代曆 柳原家記錄 慈韻和尚傳 尊
卑分脈 青蓮院系圖 青蓮院文書 伏見宮御記錄 吉水藏目錄 文殊講
式 金剛藏聖教目錄 法然上人行狀畫圖 一言芳談 野守鏡 勅撰作者
部類 萬代和歌集作者部類 群書一覽 拾玉集 慈韻和尚自歌合 自讀
歌 菟久波問答 月刈藻集 沙石集 井蛙抄 古今著聞集 後鳥羽院御
口傳 今川了俊和歌所へ不審條々 兼載雜談 本朝書籍目錄 愚管抄
椿葉記 閑居友 徒然草 梅菴古筆傳 明翰抄 「參考」 雍州府志 山
州名跡志 山城名勝志 扶桑京華志

是月、考定、明月記

廿一日、安嘉門院、修明門院ノ御所ニ渡御アラセラル、明月記

廿七日、廣田社災ス、百練抄 明月記 文永六年兼文宿禰勘文

皇帝紀抄

廿九日、新制三十六條ヲ下ス、百練抄 侍所沙汰篇 明月記 吾妻鏡

是月、關白家實政所、大中臣實澄ヲ香取社大禰宜職ト爲シ、相傳私領ヲ領掌シ、恒例臨時ノ社役ヲ勤仕セシム、香取文書纂

從三位藤原能成出家ス、公卿補任 明月記

十一月 小 盡
戊午 朔

六日、群盜、大谷齋宮御所ヲ侵ス、明月記

七日、臨時除目、公卿補任 地下家傳 明月記 藏人補任

十五日、日吉祭、明月記

十七日、官奏、歷代殘闕日記 禰家抄

十九日、臨時除目、公卿補任 明月記

御アラセラル、明月記

十五日、幕府、土佐守護所ニ令シテ、同國ノ家人片山實時ト僧顯快トノ訴訟ヲ裁決セシメ、其陳狀竝ニ證文等ヲ進メシム、前田家所藏文書

十六日、宜秋門院、月輪殿ニ御幸アラセラル、明月記

十八日、弓場始ヲ延引ス、明月記

佐竹秀義卒ス、諸家系圖纂 尊卑分脈 佐竹家舊記 〔參考〕新編鎌倉志 鎌倉攷勝考 新編相模國風土記

十九日、御佛名、明月記 民經記紙背文書

二十日、是ヨリ先、幕府、三寅ノ新第ヲ鎌倉宇都宮辻ニ造營シ、是日、三寅、之ニ移徙ス、吾妻鏡 鎌倉年代記 〔參考〕新編相模國風土記

廿一日、是ヨリ先、幕府、中原師員、三浦義村、二階堂行村、中條家長、三善康俊、二階堂行盛、三善倫重、三善康連、後藤基綱、藤原業時、齋藤長定等ヲ評定衆ト爲ス、是日、評議始ヲ行ヒ、大番ノ制ヲ定メ、

二十日、五節、近衛文書 明月記

廿二日、鶴岡放生會ヲ追行ス、吾妻鏡

廿三日、伊勢內宮假殿遷宮、類聚大補任

廿五日、石清水八幡宮ニ行幸アラセラル、近衛文書

明月記 歷代殘闕日記 寺家雜筆至要抄 石清水文書 石清水八幡宮記

廿八日、賀茂臨時祭、明月記 有職抄

是月、侍從藤原公蔭卒ス、明月記 尊卑分脈

十二月 大 盡
丁亥 朔

二日、幕府、三寅ノ第二、鳶ノ飛入ルヲ占ハシム、吾妻鏡

北條時村卒ス、明月記 尊卑分脈 諸家系圖纂 勅撰作者部類

五日、園城寺探題法印隆圓寂ス、明月記 園城寺傳法血脈

三井續燈記 尊卑分脈

八日、賀茂社ニ行幸アラセラル、近衛文書 明月記 野槐

服傍抄 公卿補任 加茂注進雜記

九日、前齋宮熙子內親王、神祇伯資宗王ノ第二渡

始メテ定番人ヲ置ク、吾妻鏡 關東開關皇代并年代記事 關東

評定傳 〔參考〕 武家名目抄

廿二日、京官除目、公卿補任 地下家傳 辨官補任 職事補任

辨官至要抄 明月記 朝吹文書 歷代殘闕日記 民經記紙背文書 敘位除目執筆抄

幕府、前政所執事伊賀光宗ノ流罪ヲ免ジ、本領八箇所ヲ返付ス、吾妻鏡

廿三日、時房病ム、吾妻鏡 明月記

廿五日、內侍所御神樂、明月記

宣陽門院、伏見殿ニ御幸アラセラル、明月記

廿六日、京都火アリ、大納言源通具ノ第災ス、明月記 百練抄

尊性法親王ヲ四天王寺別當ニ補ス、華頂要略 妙法院

門跡傳 百練抄 明月記

從二位左近衛中將藤原基忠出家ス、公卿補任 一代要

記 明月記 尊卑分脈

廿八日、荷前使ヲ發遣ス、明月記

不堪佃田定、明月記

廿九日、三寅元服シ、賴經ト稱ス、吾妻鏡 明月記

三十日、追儼、明月記

權僧正法印定豪ヲ東寺三長者ニ任ズ、東寺長者補任

安嘉門院、右近衛大將藤原實氏ノ第二渡御アラ

セラル、明月記

是歲、諸國ノ對捍ニ依リテ、宇佐宮ノ遷宮延引ス、

百練抄 宇佐宮記 宗像大宮司文書

法印定範、東大寺東南院門跡ヲ仁和寺道深法親

王ニ讓進ス、南都僧徒ノ訴訟ニ依リテ、法親王、辭

退シ給フ、明月記 百練抄

民部卿局、隱岐行宮ニ赴ク、明月記

遠島ノ上皇還京ノ風説京都ニ行ハレ、明年ニ及

ブ、明月記

幕府、故惟明親王御子^{交野}ノ御出家ヲ止メ奉ル、

明月記〔參考〕本朝皇胤紹運錄 一代要記 系圖纂要 尊卑分脈

嘉祿二年丙戌

正月丁巳朔

一日、四方拜、小朝拜、節會、女院拜禮、近衛文書 明月記

廣橋家記録 公卿補任

幕府、歳首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

五日、敍位、公卿補任 辨官補任 類聚大補任 地下家傳 藏人補任

廣橋家記録 柳原家記録 明月記 敍位除目執筆抄

七日、天變、歳星、鎮星ト合犯ス、明月記

白馬節會、加敍、明月記 柳原家記録 公卿補任

八日、御齋會、後七日御修法、法成寺修正、柳原家記録

明月記 東寺長者補任 東寺長者續紙 密宗年表

九日、泰時、三浦義村等ヲ饗ス、吾妻鏡

十五日、後鳥羽法皇、隱岐行在ヨリ、承圓ニ詔シテ、

念佛往生ヲ問ヒ給フ、法然上人行狀畫圖

十六日、踏歌節會、近衛文書 明月記 公卿補任 吾妻鏡

十八日、鎌倉大雪、吾妻鏡

二十日、御鞠、明月記

廿三日、縣召除目、尋テ、藤原賴經ヲ正五位下ニ敍

シ、右近衛少將ニ任ジ、征夷大將軍ト爲ス、公卿補任

之ヲ禳ハシム、尋テ、又天地災變祭等ヲ修セシム、

吾妻鏡

月輪殿十六會講、明月記

鶴岡大仁王會、鶴岡八幡宮寺社務職次第 鶴岡社務記録

六日、大原野祭、明月記

九日、外記政、明月記

十一日、春日祭、明月記 春日祭歴名部類 春日神社文書

列見、明月記

十三日、稻荷社大行事則正、同社旅所ニ火ヲ縱チ

テ焚死ス、百練抄 明月記〔參考〕山城名勝志

前權中納言正三位藤原家行出家ス、尋テ、薨ズ、公

卿補任 明月記 尊卑分脈

十四日、藏人頭藤原爲家ヲシテ、日吉社ニ奉幣セ

シム、明月記

十七日、鎌倉陰風吹キ、天地暗シ、吾妻鏡

二十日、北白河院、入内アラセラル、明月記

廿一日、左近衛大將藤原教實、室町殿ニ於テ、詩歌

藏人補任 近衛文書 明月記 歷代殘闕日記 敍位除目執筆抄 吾妻鏡
京都帝國大學所藏文書

廿五日、安嘉門院、御幸ヲ停メラル、明月記

廿六日、幕府、宣旨ニ依リテ、博奕及ビ私出舉利ノ

一倍ニ過ギ、舉錢ノ利ノ半倍ヲ超ユル事等ヲ禁

止セシム、吾妻鏡 新編追加

廿八日、雷雨、百練抄 明月記 吾妻鏡

參議正四位下行右近衛權中將兼中宮權亮藤原公

賢出家ス、公卿補任 明月記

是月、在京武士ニ亂行者アリ、明月記

二月丙戌朔

一日、鶴岡八幡宮神樂、上宮神殿扉開カズ、依リテ

泰時、陰陽師ヲシテ之ヲ占ハシム、吾妻鏡

三日、仁和寺道深法親王、高野山ヨリ還御アラセ

ラル、明月記

正五位下前土佐守源國基卒ス、明月記 尊卑分脈

五日、幕府、天變ニ依リ、七曜供、北斗供ヲ修シテ、

嘉祿二年二月

會ヲ催ス、明月記

廿六日、春季御讀經、近衛文書 明月記 東寺長者補任 石清水

文書 石清水八幡宮記錄

御書所作文、明月記 近衛文書

廿九日、權中納言源具實ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

是月、宇佐宮遷宮ノ事ヲ議ス、明月記

六波羅、博徒ヲ捕ヘテ刑ニ處ス、明月記

三月小辰盡

一日、竹御所、賴家女、泰時ノ第二方違ス、吾妻鏡

二日、前太政大臣公房ノ宣陽門院執事ヲ罷メ、左

大臣公繼ヲ以テ之ニ替補ス、明月記

四日、官奏、歷代殘闕日記 明月記

女官除目、藤原成子ヲ從三位ニ敘ス、明月記

六日、前權大納言藤原實宣ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

安嘉門院、修明門院御所ニ御幸アラセラル、明月記

七日、最勝金剛院八講、明月記

是月、前左京大夫從三位藤原信定薨ズ、尊卑分脈 公卿補任

卿補任

四月大酉朔

一日、梅宮祭、明月記

平座、明月記 近衛文書

四日、内裏連歌、明月記

幕府、如法經各一部ヲ、賴朝、實朝、政子ノ三法華

堂ニ納ム、吾妻鏡

大判事明法博士坂上明政卒ス、諸家系圖纂

五日、前攝政道家、故前關白藤原兼實ノ忌ヲ月輪

殿ニ修ス、宜秋門院、臨御アラセラル、明月記

八日、灌佛、近衛文書 明月記 民經記

九日、北白河院、某所ニ御方違御幸アラセラル、民

經記

法眼長舜寂ス、園城寺傳法血脈 三井續燈記

十日、幕府、河越重員ヲ武藏留守所總檢校職ト爲

ス、吾妻鏡

嘉祿二年四月

十一日、僧事、石清水文書

十二日、法印顯尊寂ス、明月記 寺門傳記補錄 三井續燈記

尊卑分脈 園城寺傳法血脈

十三日、長講堂御八講、明月記

賴經ニ禁色ヲ聽ス、明月記 吾妻鏡 繪旨抄

十五日、石清水臨時祭、近衛文書 明月記

中宮藤原有子、宮中ヨリ三條坊門ノ第二御退出

アラセラル、明月記 民經記

十八日、鎌倉大慈寺舍利會、吾妻鏡

廿二日、宜秋門院御惱、明月記

廿三日、仁王會、明月記

廿六日、直物、公卿補任 明月記 藏人補任

廿七日、稻荷神輿入洛ス、明月記

神護寺供養、百練抄 神護寺略記 明月記 神護寺文書

幕府、鎌倉御堂御所ニ如法經十種供養ヲ行フ、吾

妻鏡 幕府、源仲清ノ播磨三方莊地頭職ヲ停ム、隨心院文

書 十六日、關白家實ノ女長子ヲ從三位ニ敘ス、是日、

宣陽門院、院司ヲ補ス、近衛文書 明月記 民經記 女院記

女院次第 女院小傳

十九日、伊勢外宮假殿遷宮、類聚大補任 皇太神宮遷宮次第

記 稻荷祭、明月記

祭除目、公卿補任 藏人補任 洞院家記 明月記 吾妻鏡〔參考〕

諸家系圖纂

二十日、幕府ニ於テ、家人ノ鬪諍アリ、吾妻鏡

廿一日、後鳥羽法皇、藤原家隆ヲシテ、御自歌合ヲ

判ゼシメ給フ、是日、家隆、之ヲ判進ス、後鳥羽院御自歌

合 和歌合略目錄

廿三日、幕府、宗像社領筑前吉田乙丸名ニ、住人致

實、濫妨ヲ停止シ、宗像氏經ヲシテ、之ヲ領掌

セシム、宗像社文書

廿四日、日吉祭、民經記

廿五日、賀茂祭、明月記 民經記

廿七日、鎌倉大地震、吾妻鏡
僧忍寂、若宮禪師公曉ト稱シテ、陸奥白河關袋辻
ニ反ス、結城朝廣、淺利知義等之ヲ誅ス、吾妻鏡 鎌倉

大日記

廿九日、石清水奉幣、明月記

三十日、仁和寺入道道助親王、覺阿ノ愁訴ニ依リ
テ、河内金剛寺院主職ヲ安堵セシメラル、仁和寺文

書 金剛寺文書

是月、宣陽門院御不例、明月記

五月 乙卯 朔

一日、法勝寺三十講、明月記

三日、左近衛府荒手結、明月記

五日、左近衛府眞手結、明月記

九日、新日吉小五月會、明月記

十日、安樂心院御八講、修明門院、臨御アラセラル、

民經記

七條殿御八講、明月記 民經記

群盜、京中ヲ横行シ、放火スルモノアリ、明月記

六月 甲申 朔

三日、霖雨ニ依リテ、止雨奉幣アリ、民經記 明月記

四日、最勝光院災ス、百練抄 皇帝紀抄 明月記

六日、謀書ノ罪ニ依リテ、從三位藤原長季ヲ恐懼

ニ處ス、公卿補任 明月記

九日、天文博士安倍廣俊卒ス、明月記 尊卑分脈

十一日、月次祭、神今食、民經記

十三日、四條壬生嘉陽門院御所ニ行幸シテ、祇園

神輿ヲ避ケ給フ、明月記 民經記

泰時、大慈寺釋迦堂ニ故義時ノ三年忌供養ヲ修

ス、吾妻鏡 明月記 (參考) 新編相模國風土記

十四日、祇園御靈會、民經記 明月記

後高倉院御月忌、民經記

是ヨリ先、時房、政子ノ爲メニ、大慈寺堀内ニ、三重
寶塔ヲ建立シ、是日、供養ヲ行フ、吾妻鏡

嘉祿二年六月

十二日、六條殿長講堂供花、明月記

十九日、安嘉門院、後高倉院御月忌ニ依リテ、北白
河殿ニ御幸アラセラル、民經記

廿一日、日吉十禪師ノ神體動ク、後屢動ク、依リテ

卜筮アリ、華頂要略 明月記 皇帝紀抄

廿三日、最勝講、明月記 近衛文書 民經記 後照念院殿裝束抄

門葉記 華頂要略 仁和寺講院家記

止雨奉幣、民經記 明月記

泰時、小林五郎、高山五郎等ニ領所請所ヲ許ス、吾

妻鏡

廿六日、藤原定家、源氏物語ノ中三帖ヲ書シテ、承

明門院姫宮子、ニ進メ奉ル、明月記

廿七日、公卿分配、明月記

廿九日、軒廊御卜、民經記

是月、關白家實政所、中臣助道ヲ香取社神主職ト

爲シ、同社領下總大槻郷内ノ三箇村ヲ領掌セシ

ム、尋テ、幕府、亦下知ス、香取文書

十五日、祇園臨時祭、明月記 民經記

十九日、從三位藤原長子入内ス、百練抄 一代要記 女院

記 近衛文書 明月記 民經記 增鏡 故蜀請之宮

二十日、從三位行治部卿藤原範基薨ズ、公卿補任 明

月記 尊卑分脈

竹御所、祖母政子ノ服ヲ除ク、吾妻鏡

廿二日、七條院御惱、明月記

道深法親王、大聖院ニ於テ、入壇等ニ就キテ、御立

願アラセラル、金剛定院御室日記

廿五日、京都雷雨、皇帝紀抄 明月記 民經記

廿六日、八條院御忌ヲ蓮華心院ニ修ス、明月記

石清水八幡宮領ニ、役夫工米ヲ免除ス、石清水文書

廿七日、興福寺別當範圓辭退ス、尋テ、權僧正實尊

ヲ以テ、之ニ替補ス、興福寺別當次第 興福寺別當記 古記部類

華頂要略 興福寺略年代記 春日社記錄 東寺文書 明月記

廿九日、最勝寺御八講、民經記

三十日、六月祓、民經記

是月、從二位藤原兼子、前右近衛中將藤原忠嗣ノ群盜ニ與スルヲ責メ、之ヲ高野山ニ送ル、明月記

七月大甲寅朔

一日、造大神宮使大中臣宣經ヲ罷メ、神祇權少副大中臣知經ヲ以テ之ニ替補ス、類聚大補任

從三位藤原長子ヲ女御ト爲ス、近衛文書 明月記 歷代

殘闕日記 民經記 局中寶 女院次第

仁和寺道深法親王、高野山ニ御參詣アラセラル、

仁和寺御傳 金剛定院御室日記 明月記

時房、伊勢ノ所領ノ内四箇所ヲ、承久役ニ勳功アリシ部下ノ士橋公高、本間忠貞等ニ分與ス、吾妻鏡

二日、鳥羽院御國忌、民經記

三日、法勝寺、及ビ最勝光院御八講、明月記 民經記 局

中寶

修明門院御生母平能子病ム、民經記 明月記 〔參考〕 尊

學分脈

五日、藤原兼子、中山第二於テ、故藤原賴實ノ忌ヲ修ス、民經記

六日、軒廊御卜、民經記

七日、七夕、百練抄 民經記

治部權少輔藤原經光ニ昇殿ヲ聽ス、公卿補任 民經記

十一日、幕府、故政子ノ周闕佛事ヲ勝長壽院ニ修ス、又時房、建立ノ塔婆ヲ供養ス、吾妻鏡

十二日、六波羅武士大友親直、管十郎左衛門名闕鬮爭ス、明月記

十三日、左近衛少將藤原俊保出家ス、明月記

十四日、京都大風雨、左近衛府ノ南門等顛倒ス、皇

帝紀抄 後愚昧記 明月記 民經記

十五日、月食、御讀經アリ、百練抄 明月記 民經記 吾妻鏡

本朝統曆

法成寺、法勝寺自恣、及ビ成勝寺孟蘭盆會、近衛文書

民經記

文章博士菅原長貞卒ス、民經記 明月記 菅原氏系圖 尊

分脈 諸家系圖纂

廿三日、復任除目、明月記 民經記

廿四日、是ヨリ先、延曆寺根本中堂領木戸莊ト同

楞嚴院領和邇莊トノ堺相論ヲ裁決シ、木戸莊ヲ

シテ、相論地ヲ領知セシム、横川衆徒、之ヲ憤リ、諸

堂ヲ閉ヂテ離散ス、依リテ、是日、但馬三方郷ヲ楞

嚴院ニ寄セテ、衆徒ノ鬱訴ヲ解ク、華頂要略 明月記

臨時除目、公卿補任 藏人補任 類聚大補任 明月記 民經記

廿九日、立后節會、中宮藤原有子ヲ皇后ト爲シ、女

御藤原長子ヲ中宮ト爲ス、公卿補任 皇代紀抄 近衛文書

明月記 後愚昧記 民經記 五代帝王物語 行類抄 女院次第 皇代曆

是月、常陸吉田社領ニ令シテ、官行事所ノ配符ニ

任セ、造大神宮役夫工米ヲ辨濟セシム、楓軒文書纂

明月記

京中謀反者アリト風聞ス、六波羅、依リテ、美濃人

高桑次郎、名闕覺心房等ヲ逮捕ス、明月記

八月小甲申朔

一日、鎌倉大地震、尋テ、幕府、一字金輪護摩等ヲ修シテ祈禳セシム、吾妻鏡

幕府、令シテ准布ヲ停メ、銅錢ヲ通用セシム、吾妻

鏡 鎌倉年代記 類聚大補任

幕府、南庭ニ相撲ヲ行フ、吾妻鏡

四日、釋奠、近衛文書 明月記 民經記 民經記紙背文書

五日、北白河院、持明院殿ニ御移徙アラセラル、明

月記 民經記 伏見宮御記録 公卿補任 藏人補任

六日、祈年穀奉幣、明月記 民經記

是ヨリ先、金峯山衆徒、藏王堂ノ燒失ヲ以テ、高野

山衆徒ノ所爲ト爲シ、勝手、小森兩社ノ神輿ヲ奉

ジテ、宇治ニ抵リ、將ニ入京シテ嗽訴セントス、是

日、武士ヲ遣シテ、之ヲ禦ガシム、百練抄 皇代紀抄 明月

記 民經記 高野山文書

左近將監豐原忠秋卒ス、續教訓鈔 地下家傳 石清水八幡宮

記錄 舊業所系譜

七日、東一條院、七條殿ニ於テ、御落飾アラセラル、

明月記 民經記 女院次第 女院記 皇代曆

九日、泰時、津輕平賀郡乳井郷ニ令シテ、僧長秀ヲ

毘沙門堂別當職ニ補ス、新渡戸文書

十二日、天變密奏、明月記

十三日、請印政、民經記
 中宮八社奉幣、明月記 石清水八幡宮記録
 十四日、七瀬御祓、民經記
 臨時除目、公卿補任 明月記 民經記 職事補任
 十五日、石清水放生會、明月記 民經記 石清水八幡宮記録
 是ヨリ先、高野山衆徒、金峯山衆徒ト争訟シ、堂塔
 ヲ閉ヂテ離散ス、是日、官宣旨ヲ高野山ニ下シテ、
 同山僧覺觀ヲ召進ゼシメ、又衆徒ヲ歸住セシム、
 尋デ、幕府、六波羅ニ令シテ、同山ノ臬惡輩ヲ鎮定
 セシム、高野山文書 明月記
 十八日、京都火アリ、故藤原宗隆ノ文庫災ス、百練
 抄
 幕府、豊後賀來社ノ訴ニ依リ、地頭鬼丸姓關ノ濫
 妨ヲ停止ス、柞原八幡宮文書
 二十日、北白河院、御使ヲ幕府ニ遣シ給フ、明月記
 廿二日、中宮藤原長子、册立後、初メテ入内アラセ
 ラル、近衛文書 明月記 民經記 公卿補任

廿三日、成勝寺御八講、民經記
 廿五日、外記政、明月記
 廿六日、太政官文殿災ス、御齋會ノ本尊、累代ノ文
 書、列見ノ具等焼失ス、百練抄 皇帝紀抄 明月記 民經記
 後七日御修法阿闍梨名帳
 廿八日、造大神宮使大中臣知經ヲ罷メ、神祇權少
 祐大中臣清經ヲ以テ之ニ替補ス、類聚大補任
 是ヨリ先、源雅行、其子親行及ビ基忠ノ室ヲ殺害
 ス、是日、其罪ニ依リテ、雅行ヲ京外ニ追却ス、民經
 記 明月記 皇代曆 公卿補任 尊卑分脈
 廿九日、臨時除目、民經記 明月記
 是月、炎旱、民經記 明月記
 成菩提院佛事、民經記 明月記
 正三位源通平薨ズ、民經記 明月記 公卿補任 尊卑分脈 如
 願法師集
 九月 癸丑 朔
 二日、賴經、勝長壽院、永福寺等ヲ巡詣ス、吾妻鏡

七日、請印政、軒廊御卜、百練抄 民經記
 八日、六條殿長講堂供花、民經記
 九日、重陽平座、民經記 明月記
 鶴岡八幡宮神事、吾妻鏡
 十一日、伊勢例幣、古今著聞集
 盜、民部省文庫ヲ破リテ、文書等ヲ奪フ、百練抄 明月
 記
 十二日、七瀬御祓、民經記
 十五日、仁和寺入道道助親王廳、筑前怡土莊内ノ
 荒田六町ヲ以テ、今津宮大般若經免ト爲ス、大泉坊
 文書
 幕府、新田時兼ヲ上野新田莊岩松郷地頭職ト爲
 ス、正木文書
 十六日、春日若宮祭、春日若宮祭禮記
 廿二日、延曆寺衆徒ノ請ニ依リ、同寺領但馬ノ國
 領諸郷ニ、役夫工米ヲ免除ス、華頂要略
 幕府ノ南庭ニ於テ、草鹿勝負アリ、吾妻鏡
 廿八日、官符請印政、民經記

修明門院、岡崎殿ニ渡御アラセラル、民經記
 廿九日、宜秋門院、御懺法ヲ月輪殿ニ行ハセラル、
 民經記 明月記
 是月、雅成親王、但馬ニ於テ御出家アラセラル、民
 經記 明月記 皇代曆 本朝皇胤紹運錄
 十月 癸未 朔
 一日、平座、明月記
 三日、臨時除目、明月記 民經記 公卿補任
 四日、請印政、民經記
 九日、軒廊御卜、民經記
 幕府評定、家人ノ所領訴論ヲ議ス、尋デ、訴人ノ出
 訴ノ法ヲ定ム、吾妻鏡
 十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學叢書次第 民經記 明月記
 東寺文書 松林家譜 春華秋月抄
 前齋宮熙子内親王、四天王寺ニ御參詣アラセラ
 ル、明月記
 十八日、六波羅北條時氏、唐鳥ヲ賴經ニ獻ズ、吾妻

鏡 明月記

東大寺華嚴宗衆徒、同寺別當僧正成實ノ、同寺領伊賀鞆田莊ヲシテ、大佛殿修正壇供料等ヲ押妨セシムルヲ停止セシメントシ、興福寺ニ牒シテ、聲援ヲ求ム、春日神社文書

二十日、幕府、貢物ヲ獻ズ、吾妻鏡 明月記

廿二日、大和長谷寺供養、百練抄 民經記 法隆寺別當記 如是院年代記 武家年代記 尋尊大僧正記

廿六日、延曆寺西塔衆徒、横川衆徒ト事ヲ構ヘテ鬪争シ、月ヲ踰ユ、尋デ、東塔衆徒ノ制止ニ依リテ和平ス、華頂要略 明月記

廿七日、鶴岡八幡宮修理遷宮、吾妻鏡 鶴岡社務記録 鶴岡八幡宮寺供僧次第

廿八日、賴經病ム、幕府、招魂祭等ヲ修シテ、之ヲ祈ラシム、吾妻鏡

是月、前攝政道家、大藏卿菅原爲長ヲ勘當ス、明月記 盜、大納言源通具ノ土倉ヲ破リ、財物ヲ奪フ、明月記

十三日、大原野祭、明月記 民經記

十四日、五節、近衛文書 明月記 民經記 柳原家記録

十六日、新嘗祭、明月記

十七日、豐明節會、近衛文書 明月記 民經記

廿一日、吉田祭、明月記

廿二日、賀茂臨時祭、近衛文書 明月記 民經記

廿六日、幕府、天變ニ依リテ、北斗供、天地災變祭等ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

後高倉法皇皇女利子内親王ヲト定シテ、齋宮ト爲ス、民經記 近衛文書 明月記 皇帝紀抄 類聚大補任 女院次第

廿七日、七瀬御祓、民經記

仁和寺入道道助親王、五部大乘經供養ヲ行ハセラル、明月記 民經記

十二月 壬午 朔 盡

一日、大僧正道尊ヲ東大寺別當ニ還補ス、東大寺別

當次第 東寺長者補任 東大寺要錄 東寺文書

嘉祿二年十二月

記

十一月 壬子 朔 盡

一日、御曆奏、民經記 嘉祿三年具注曆

三日、東寺西院ニ阿闍梨三口ヲ置ク、東寺文書 東寺長者補任

修明門院、岡崎殿ニ御移徙アラセラル、民經記

幕府、甲斐國內地頭并ニ住人ヲシテ、同國大善寺ノ修造ヲ助成セシム、大善寺文書

四日、臨時除目、公卿補任 職事補任 藏人補任 明月記 民經記

六日、神祇權少副卜部兼賴、八幡宮ノ事ヲ注進ス、石清水文書

七日、請印政、民經記

八日、陸奥平泉圓隆寺^{寺毛越}災ス、吾妻鏡 鎌倉年代記 (參考) 封内風土記

九日、春日祭、平野臨時祭、近衛文書 明月記 民經記 春日祭歷名部類

十日、梅宮祭、民經記

四日、外記政ヲ太政官廳ニ行フ、民經記 明月記

六日、是ヨリ先、屢天變アリ、是日、陰陽頭安倍泰

忠、其變異ヲ奏ス、明月記

八日、宇佐使發遣、民經記 歷代殘闕日記

九日、宜秋門院、御佛事ヲ修セラル、明月記

十日、官奏、歷代殘闕日記

西園寺御八講、明月記

竹御所^{賴家ノ女}、新第ヲ營ミ、是日、之ニ移徙ス、吾妻鏡

十一日、月次祭、神今食、民經記

十二日、盜、大學寮廟倉ヲ破ル、百練抄

十三日、鎌倉火アリ、尾藤景綱等ノ第災ス、吾妻鏡

法勝寺大乘會、民經記 明月記

前攝政道家ノ子良實元服ス、公卿補任 明月記 民經記

二階堂行西、實朝ノ菩提、竝ニ關東ノ祈トシテ、石

清水行願院ニ勤行供料所ヲ寄進ス、石清水文書 石清

十六日、京官除目、類聚國史紙背文書 公卿補任 職事補任 近

水入幡宮記録 四七一

備文書 明月記 民經記 敘位除目執筆抄

十八日、内侍所御神樂、民經記

七瀬御祓、民經記

十九日、御佛名、近衛文書 明月記 民經記

七條院御惱、明月記

二十日、尊勝寺灌頂、明月記

廿一日、弓場始、近衛文書 明月記

北條時房、同時實等、各新造ノ第二移徙ス、吾妻鏡

廿二日、荷前、明月記 民經記

廿四日、京都大地震、後、屢震フ、明月記 民經記

法隆寺別當法印權大僧都範信寂ス、興福寺略年代記

法隆寺別當記 尊卑分脈

廿五日、定考、民經記

勸學院政所、春日若宮神主中臣祐明ヲ罷メ、其子

祐定ヲ以テ之ニ替補ス、千鳥文書 春日社舊記 代々申狀案

春日社舊記 中臣社司補任

正月 辛亥 朔

一日、小朝拜、節會、女院拜禮、廣橋家記錄 國太曆 明月記

公卿補任

幕府、歳首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

三日、天變、太白、熒惑星ヲ犯ス、吾妻鏡 明月記

前太皇太后宮亮藤原伊經卒ス、尊卑分脈 世尊寺家現過

録 石清水八幡宮記錄 類聚大補任 明月記 玉葉 若宮社歌合 三長

記 猪隈關白記 能書事蹟 書道訓 夜鶴書札抄 群書一覽 勅撰作者

部類 梶尾顯教藏展觀記

五日、敍位、公卿補任 藏人補任 近衛文書 明月記 敘位除目執筆抄

七日、白馬節會、加敍、近衛文書 國太曆 明月記 公卿補任

八日、御齋會、後七日御修法、諸寺修正、近衛文書 明月

記 東寺長者補任 東寺長者續紙 後七日御修法阿闍梨名帳 百練抄

國分文書 密宗年表

幕府心經會、吾妻鏡

九日、北白河院、安嘉門院、今出川第二御幸アラセ

ラル、明月記

權大納言藤原教實ノ女子、生ル、明月記 女院記

安貞元年正月

廿七日、不堪佃田定、民經記 彌家抄

勸學院政所、大和在應等ニ令シ、僧長允ヲシテ、同

國內一品位田十一町ヲ領掌セシム、大和國古文書

廿八日、七瀬御祓、民經記

廿九日、伊豆走湯權現社災ス、吾妻鏡 鎌倉年代記

追儼、民經記

小僧事、僧正圓基ヲ大僧正ニ、權僧正實尊ヲ僧正

ニ任ズ、明月記 華頂要略 興福寺別當次第 僧官補任 〔參考〕 尊

卑分脈

前左近衛少將藤原知光卒ス、明月記 尊卑分脈 大要抄

是歲、大僧正圓忠ヲ園城寺長吏ニ補ス、華頂要略 東

寺文書 僧官補任

幕府、大和井上莊ニ地頭ノ狼藉ヲ停止セシム、春

鎮西ノ邊民、高麗國沿岸ヲ侵ス、明月記 民經記 高麗史

對州編年略 安貞元年丁亥

賴經、泰時ノ第二臨ム、吾妻鏡

十日、是ヨリ先、京都群盜横行ス、是日、六波羅、武

士ヲシテ、之ヲ巡邏警衛セシム、明月記

十一日、仁和寺殿ニ行幸アラセラレ、明日、七條殿

ニ行幸アラセラル、明月記

十三日、外記政始、明月記

十五日、幕府二所精進、吾妻鏡

十六日、踏歌節會、明月記 公卿補任

十七日、女敍位、從三位藤原成子ヲ二位ニ敍ス、近

衛文書 明月記

十九日、前太政大臣公經、河内龍光寺ニ方違ス、明

月記

廿一日、北白河院、入内アラセラル、明月記

左大臣從一位藤原公繼上表ス、尋テ、薨ズ、公卿補任

明月記 尊卑分脈 系圖纂要 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 和

漢兼作集 諸家名記 記錄異同考 伏見宮御記錄 琵琶血脈 神樂血脈

泉涌寺不可棄法師傳 法然上人行狀畫圖 淨土傳燈錄 古今著聞集 大

要抄 〔參考〕 熊野早玉神社文書

四七三

廿五日、堀河天皇女御贈皇后藤原茨子國忌、明月記

近衛文書

廿六日、縣召除目、將軍賴經、近江權介ヲ兼ヌ、公卿

補任 樂所補任 地下家傳 近衛文書 明月記 吾妻鏡 敘位除目執筆抄

廿七日、京都大風、翌月ニ及ブ、明月記

是月、法印尊長、僧正長嚴ノ弟子等、大和戶津河ニ

隱レ、同所ノ住人等ト共ニ、熊野ヲ襲ハントシ、熊

野、之ニ備フルノ風聞アリ、明月記

二月 小 盡 辛巳 朔

一日、安嘉門院、修明門院御所岡崎殿ニ御幸アラ

セラル、明月記

三日、京都大地震、明月記

四日、春日祭、明月記 春日祭歷名部類

八日、幕府ノ陰陽道、今年三合厄ヲ勘申ス、吾妻鏡

鎌倉火アリ、幕府附近ノ民家、竝ニ泰時ノ納所等

災ス、吾妻鏡

臨時除目、公卿補任 明月記 桂林遺芳抄 柳原家記録 葉實記

十八日、前權中納言從二位藤原顯俊出家ス、公卿補

任 明月記

十九日、四天王寺別當尊性法親王、四天王寺ニ御

參詣アラセラル、明月記

二十日、皇后藤原有子ノ院號ヲ定メテ、安喜門院

ト爲ス、公卿補任 明月記 皇帝紀抄 女院次第 五代帝王物語

鎌倉騒動ス、吾妻鏡

廿二日、前興福寺別當範圓ヲ法隆寺別當ニ補ス、

法隆寺別當次第 東寺文書

廿五日、幕府、造大神宮役夫工米三箇條ノ式ヲ定

メ、莊公平均ニ沙汰セシム、吾妻鏡

廿七日、某所ニ行幸アラセラル、明月記

廿九日、仁王會、小僧事、近衛文書 明月記 門葉記

是月、日吉十禪師ノ神體動搖ス、明月記

仗議、高麗國及ビ宇佐宮遷宮ノ事ヲ議ス、明月記

東一條院、春日、長谷等ニ御參詣アラセラル、明月

記

十一日、大原野祭、明月記

十二日、幕府、越後房覺意ヲシテ、其所職所帶ヲ安

堵セシム、前田家所藏文書

十三日、祈年穀奉幣、近衛文書 明月記

幕府、阿波守護小笠原長經等ヲシテ、土御門上皇

御所ヲ造營セシム、吾妻鏡

十四日、賴經、三浦義村ノ第二臨ム、吾妻鏡

六波羅、河内金剛寺ノ訴ニ依リ、同國守護代ヲシ

テ、同寺ニ入部スルヲ停メ、其押領物ヲ糺返セシ

ム、金剛寺文書

十五日、熊野衆徒蜂起シ、神體ヲ奉ジテ入洛セン

トス、依リテ、幕府、六波羅ニ命ジテ、其入洛ヲ止メ

シム、吾妻鏡 鎌倉大日記

幕府、相撲ヲ南庭ニ行フ、吾妻鏡

泰時、持佛堂ニ涅槃會ヲ行フ、吾妻鏡

十七日、釋奠、明月記

御鞠、明月記

延曆寺衆徒騒擾ス、明月記

三月 大 盡 庚戌 朔

二日、幕府、陸奥鹽竈社右一禰宜職利恒姓ヲシ

テ、其本職ヲ安堵セシム、鹽釜神社文書

三日、最勝光院上棟、百練抄

中宮藤原長子御燈御祓、近衛文書

五日、最勝金剛院八講、明月記

七日、鎌倉大地震、吾妻鏡

九日、石清水臨時祭、近衛文書 明月記 百練抄

長講堂御八講、明月記 近衛文書

鎌倉ニ謀反者アリ、隱岐院三宮ト稱ス、波多野經

朝、之ヲ逮捕ス、吾妻鏡

十日、直物、是日、前太政大臣公經ヲ後院別當ト爲

ス、公卿補任 明月記

十一日、安嘉門院、石清水八幡宮ニ御幸アラセラ

ル、百練抄 明月記 石清水文書 石清水八幡宮記録

十六日、延曆寺楞嚴院長吏法印權大僧都忠快寂
ス、明月記 華頂要略附錄 阿婆縛三國明匠略記 華頂要略 阿婆縛抄

尊卑分脈 勅撰作者部類 諸宗章疏錄 法鼓臺聖教目錄〔參考〕山
城名勝志

十九日、幕府、肥前佐嘉領ノ小地頭高木季家ノ訴
ニ任セ、同國末吉名總地頭蓮沼忠國ノ新儀ヲ停
止セシム、佐賀文書寫

二十日、前太政大臣公經、影供和歌會ヲ催ス、明月

記 如願法師集

廿四日、松尾慶政、多寶塔ヲ供養ス、百練抄

幕府、五座北斗護摩等ヲ修シテ、三合厄及ビ地震
ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

廿五日、北白河院、御父故前權中納言藤原基家ノ
爲メニ、八講ヲ修セラル、明月記

廿七日、京都ニ群盜橫行ス、是日、盜、内藏寮寶藏ヲ
破リテ、累代ノ御物ヲ奪フ、明月記 百練抄 皇帝紀抄

幕府相撲、吾妻鏡

十二日、藤原定家、古今和歌集ヲ書シテ、承明門院
姫宮覺ニ進メ奉ル、明月記

十三日、七條殿ニ御方違行幸アラセラル、明月記

十四日、安嘉門院、北白河殿ニ渡御アラセラル、明

月記

十五日、熊野ノ衆徒、土御門上皇ヲ迎ヘ奉ラント
スル風聞アリ、依リテ阿波守護小笠原長清、同國

ニ赴ク、明月記

十七日、御鞠、明月記

幕府、六波羅ニ命ジテ、諸國守護地頭ノ所務、守護
所張行ノ禁止等ヲ沙汰セシム、吾妻鏡 新編追加

十八日、季御讀經、明月記

十九日、尊勝寺金堂顛倒ス、百練抄 皇帝紀抄 明月記

廿七日、民部卿藤原定家ヲシテ、信濃ノ國務ヲ行
ハシム、明月記

是春、河内聖德太子御墓ノ邊ヨリ、太子ノ石御記
文ヲ發掘ス、尋デ、之ヲ四天王寺聖靈堂ニ納ム、明

安貞元年是春—四月

閏三月庚辰朔

五日、前攝政道家ノ子法助、生ル、明月記 華頂要略

八日、泉涌寺俊苒寂ス、泉涌寺不可棄法師傳 泉涌寺清業規式

尸羅藏圖章 傳律圖源解集 佛祖統紀 諸嗣宗脈紀 律宗瓊鑑章 東大
寺圓照上人行狀 三國佛法傳通緣起 釋門正統 五代國師自記 泉涌寺
文書 長西錄 日本大藏經 增鏡 元亨釋書 本朝高僧傳 東國高僧傳
律苑僧寶傳 扶桑寄歸往生傳〔參考〕肥後國志略

眞俊ノ傳、本朝高僧傳

思宣ノ傳、律苑僧寶傳

心海ノ傳、律苑僧寶傳

思眞、承仙、思敬、賴尊ノ傳、律苑僧寶傳

定舜ノ傳、律苑僧寶傳

智鏡ノ傳、律苑僧寶傳

思允ノ傳、律苑僧寶傳

道玄ノ傳、律苑僧寶傳

圓琳ノ傳、菩薩戒疏卷下鈔

月記

四月己酉朔

一日、是ヨリ先、伊勢大神宮攝社小朝熊社御鏡ノ
座相違ス、是日、官宣旨ヲ伊勢大神宮ニ下シテ、神
事違例ヲ注進シ、占卜ノ趣ヲ祈謝セシム、小朝熊神

社鏡沙汰文 類聚大補任

二日、賴經病ム、依リテ、幕府、諸法ヲ修シテ、之ヲ
祈禳セシム、吾妻鏡

三日、前中納言正二位藤原實教薨ズ、公卿補任 明月記

尊卑分脈 神樂血脈 大要抄

四日、賴經、相撲ヲ覽ル、吾妻鏡

九日、任大臣節會、右大臣師經ヲ罷メ、内大臣良平
ヲ左大臣ニ、權大納言藤原教實ヲ右大臣ニ、同藤
原兼經ヲ内大臣ニ任ズ、是日、教實、兼經等、大饗ヲ

行フ、公卿補任 藏人補任 近衛文書 明月記 民經記 御遊抄

幕府、内舍人平公長ヲシテ、伯耆布美莊、越後小泉
莊加納内色部、粟嶋、讚岐木德莊等ノ地頭職ヲ安

四七七

堵セシム、色部文書

十二日、平野臨時祭、北野祭、民經記

幕府、怪異アリ、依リテ、百怪祭等ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

十三日、修明門院、四辻殿ニ御幸アラセラル、民經記

十六日、世上頓死者多キヲ以テ、幕府、春餅等ヲ行フ、吾妻鏡

法隆寺三經義疏談義、法隆寺寺要日記

十八日、多武峯ノ怪異ニ依リテ、告文使ヲ發遣ス、民經記

二十日、臨時除目、公卿補任 六波羅守護次第 尊卑分脈 民經記

廿二日、京都土御門火災アリ、大内ニ及ブ、依リテ、齋宮御禊ヲ延引ス、百練抄 明月記 民經記 吾妻鏡

廿三日、參議右大辨平範輔ノ從者、檢非違使左衛門尉某ノ邸ニ亂入ス、前太政大臣公經、政衡性關

是ヨリ先、對馬島民、高麗國全羅州ヲ掠略ス、是日、大宰少貳藤原資賴、同國ノ牒狀ニ依リ、惡徒ヲ處刑シ、之ニ返牒ヲ送ル、民經記 百練抄 吾妻鏡 鎌倉年代記

對州編年略 高麗史 東國通鑑

二日、是ヨリ先、幕府、諸國ノ飢饉ニ依リ、造伊勢大神宮役夫工米ノ辨進シ難キ事ヲ奏ス、是日、泰時ノ所領駿河伊豆兩國ニ課シテ、御柚用途ヲ沙汰セシム 吾妻鏡

入道前關白太政大臣基房、木幡ニ於テ、逆修ヲ行フ、民經記

六日、宣陽門院長講堂供花、民經記

八日、請印政、民經記

十日、北白河院、持明院殿ニ於テ、御八講ヲ修セラレ、修明門院、亦安樂心院ニ御八講ヲ修セラル、民經記

十三日、正四位下行神祇權大副大中臣隆通ヲ造豐受大神宮使ニ補ス、類聚大補任 外宮嘉祿三年山口祭記

ヲ遣シテ、之ヲ制止セシム、明月記 民經記

是ヨリ先、惡黨西國ニ蜂起ス、是日、幕府、守護人ニ命ジテ、之ヲ鎮定セシム、吾妻鏡

廿五日、大神宮別宮月讀宮東方ノ枯木顛倒ニ依リテ、正殿ノ千木、泥障板等破損シ、又霖雨ノ爲メ、御裝束濕損ス、尋テ、宣旨ヲ下シ、宮司ヲシテ、之ヲ修造調進セシム、勸仲記

賀茂祭、近衛文書 民經記 明月記

廿七日、降雨連日、京畿洪水甚シキヲ以テ、止雨ノ奉幣ヲ行フ、尋テ、又行フ、民經記 吾妻鏡

廿九日、齋宮利子内親王御禊、左近衛府ニ入御アラセラル、民經記 明月記 女院記

三十日、七條院御所西七條殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記

五月 己卯 朔

一日、法勝寺三十講、民經記

民經記

幕府、大和信定ノ辭退ニ依リ、筑前宗像社領牟留木、宮田、與里、二郎丸名等ヲ社家ニ付セシム、宗像

神社文書

十四日、後高倉院御國忌、民經記

北條時氏ノ子時綱、生ル、吾妻鏡 鎌倉年代記

十六日、祈年穀奉幣、民經記

十九日、最勝講、僧事、近衛文書 民經記 明月記 三井續燈記

三寶院文書 東寺長者補任 後七日御修法阿闍梨名帳 仁和寺諸院家記 石清水文書

廿三日、幕府、法隆寺ノ訴ニ依リ、青木重元ノ播磨鶴莊内久岡名地頭職ヲ停ム、吾妻鏡

廿四日、興福寺僧綱、關白家實ノ第二群參シテ、同寺廻廊ノ破壊ヲ訴フ、明月記

廿七日、七瀬御祓、民經記

是月、群盜、藤原忠行ノ一條高倉第ヲ襲フ、明月記

六月 大 戊申 朔

一日、日食、忌火御飯、民經記 吾妻鏡 本朝統曆
從三位藤原清季薨ズ、公卿補任 明月記 尊卑分脈 諸門跡譜

皇親系

四日、延曆寺六月會、華頂要略 明月記

六日、幕府、鹿島社領常陸佐都東郡大窪郷ニ、地頭
伊賀四郎名闕ノ代官光姓闕ノ新儀ヲ停止セシム、
楓軒文書纂

七日、紫雲見ハル、民經記

請印政、民經記

六波羅、菅周則等ヲシテ、京都油小路肥後房ニ法
印尊長ヲ搜捕セシム、尊長自殺ス、百練抄 吾妻

鏡 明月記 民經記 皇代曆 承久記 熊野早玉神社文書 淺羽本系圖
華頂要略 東寺長者補任 伏見宮御記錄 道家公卿日記 仁和寺日記
尊卑分脈 血脈類聚記 駿牛繪詞 [參考] 本朝皇胤紹運錄

十一日、月次祭、神今食、明月記 民經記

十三日、嘉陽門院御所四條殿ニ行幸シテ、祇園神
輿ヲ避ケ給フ、民經記 明月記 公卿補任

十四日、祇園御靈會、民經記

遺古傳 光明寺繪巻起 明月記 民經記 百練抄 高祖遺文錄 總本
山知恩院舊記探要錄 圓光大師行狀畫圖異讀 大谷本願寺通記 [參考]
山城名勝志

廿三日、是ヨリ先、石清水八幡宮鳴動ス、是日、官宣
旨ヲ下シ、卜占ノ趣ニ依リテ、祈謝セシメ、竝ニ神
事違例ヲ注進セシム、石清水文書 石清水八幡宮記錄

廿八日、中宮藤原長子、關白家實ノ土御門第二行
啓アラセラル、近衛文書 明月記 民經記

治部權少輔藤原經光ヲシテ、殿上番ヲ勤仕セシ
ム、民經記

三十日、六月祓、民經記

幕府、六月祓、吾妻鏡

是ヨリ先、幕府、本間元忠ヲシテ、伊勢ノ惡黨ヲ鎮
定セシム、是日、元忠、賊首丹生馬允ヲ、同國大石御
廚ニ襲撃シテ、之ヲ走ラス、吾妻鏡 民經記
是月、七瀬御祓、民經記

七月小盡
戊寅朔

安貞元年七月

十五日、祇園臨時祭、民經記

十六日、官宣旨ヲ法隆寺ニ下シ、同寺別當範圓ノ
請ニ依リ、同寺領播磨鶴莊六箇條ノ内、條別ニ水
田三町ヲ割キテ、勝鬘會料竝ニ一夏九旬講讚用
途等ニ充テシム、官符宣記 法隆寺別當次第 法隆寺寺要日記

十八日、石清水高良社遷宮、石清水文書

泰時ノ子時實、家人高橋次郎名闕ニ殺害セラル、
尋デ、幕府、高橋次郎ヲ腰越ニ斬ル、吾妻鏡 民經記 武

家年代記 鎌倉年代記 平氏系圖 系圖纂要

豐後守從五位下嶋津忠久、鎌倉ニ卒ス、吾妻鏡 薩藩

舊記 薩摩鹿兒島津家譜 島津家記 島津國史 諸家系圖纂 系圖纂
要 大日本史 [參考] 新編相模國風土記 郡村誌

十九日、内大臣兼經、詩會ヲ行フ、民經記

廿二日、是ヨリ先、延曆寺衆徒、專修念佛ノ隆盛ナ
ルヲ訴フ、是日、所司ヲ遣シテ、源空ノ大谷墳墓ヲ
破却ス、尋デ、專修念佛ノ徒、源空ノ遺骸ヲ西山栗
生野ニ移ス、法然上人行狀畫圖 黒谷源空上人傳 法然上人傳記 拾

一日、前齋宮熙子内親王御惱、明月記

三日、法勝寺御八講、明月記 民經記

中宮長子御惱、尋デ、權律師定嚴ヲ御驗者トナス、又
藥師法等ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、民經記 明月記

森田清太郎氏所藏文書

五日、條事定、明月記

六日、延曆寺ノ訴ニ依リテ、專修念佛僧隆寛、空阿
彌陀佛及ビ幸西感ヲ遠流ニ處ス、尋デ、專修念
佛ヲ停止セシム、皇代紀抄 百練抄 明月記 民經記 停止一向

專修記 高祖遺文錄 金綱集 法然上人行狀畫圖 法然上人傳 淨土傳
燈錄 淨土依憑經論章疏目錄 [參考] 新編相模國風土記

七日、東寺食堂安置ノ千手觀音像顛倒ス、尋デ、軒
廊御トヲ行フ、百練抄 皇代紀抄 明月記 民經記 東寺長者補

任 後七日御修法阿闍梨名帳 東寶記

八日、最勝光院竝ニ尊勝寺御八講、明月記 民經記

九日、祈雨奉幣、民經記 明月記

入道前權大納言正二位藤原定輔薨ズ、公卿補任 明
月記 民經記 歷代殘闕日記 尊卑分脈 京都御所東山御文庫記錄 伏

見宮御記録 琵琶血脈 岩崎小彌太氏所藏文書 柳原家記録大要抄
〔參考〕 伏見宮御記録

十一日、臨時除目、明月記 民經記 藏人補任

是ヨリ先、泰時、丈六阿彌陀堂ヲ鎌倉大慈寺傍ニ
新造ス、是日、故政子ノ三年忌ヲ修シテ、之ヲ供養
ス、吾妻鏡 鎌倉年代記 將軍執權次第 〔參考〕 新編相模國風土記

十四日、京都姉小路堀河等火アリ、内裏ノ南築地
災ス、明月記 民經記

十五日、法勝寺孟蘭盆竝ニ法成寺自恣、民經記

十九日、天變、尋テ、幕府、陰陽道ヲシテ、之ヲ勘申
セシム、吾妻鏡

廿一日、關白家實ノ直廬ニ於テ、造内裏、及ビ高麗
國返牒ノ事ヲ議ス、百練抄 皇帝紀抄 近衛文書 民經記 明
月記

廿五日、二階堂行盛、故政子追善ノ爲メ、一寺ヲ創
建シテ、供養ヲ行フ、竹御所、時房、泰時等之ニ臨
ム、吾妻鏡
竹御所方違、吾妻鏡

八日、多武峯衆徒、興福寺衆徒ノ亂暴ヲ訴ヘ、尋テ、
興福寺領ノ神人ヲ殺ス、依リテ、興福寺衆徒蜂起
シテ、多武峯數百家ヲ燒ク、春日神社文書 民經記 明月記

權中納言藤原賴資、日野樂師堂ヲ修理ス、民經記
十日、是ヨリ先、宣陽門院、新御所六條殿、ヲ長講堂
傍ニ造營セラレ、是日、渡御アラセラル、民經記

是ヨリ先、幕府、納殿ヲ新造シ、是日、諸物ヲ納ム、
吾妻鏡 〔參考〕 新編相模國風土記

十一日、中宮、宣陽門院ノ六條殿新御所ニ御方違
行啓アラセラル、民經記

安嘉門院御幸始、明月記

關白家實、故左大臣家通ノ周闕佛事ヲ修ス、民經記
十三日、諸家ノ郎等雜人等、黨ヲ結ビテ、前攝政道
家ノ室町第ヲ襲ハントス、依リテ、其張本ヲ捕フ、
明月記

十四日、是ヨリ先、興福寺衆徒、石清水奉行官人ト、
石清水率都婆會神事騷擾ノ帳本人ノコトヲ爭

廿六日、祈年穀奉幣、明月記 民經記

廿七日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記 民經
記

廿八日、民部大輔藤原宗氏ニ昇殿ヲ聽ス、民經記
是月、官奏、歷代殘闕日記

河内金剛寺、造野宮役ノ免除ヲ國衙ニ申請ス、金
剛寺文書

八月 丁未 朔

一日、釋奠、民經記

左衛門尉内藤盛家卒ス、吾妻鏡 諸家系圖纂

三日、中宮御惱、民經記

四日、軒廊御卜、民經記

七日、不堪佃田定、諸國條事定、民經記

前太政大臣公經ノ室全子卒ス、公卿補任 明月記 民經
記 吾妻鏡 尊卑分脈

幕府、高野山領紀伊神野、眞國兩莊ニ地頭職ヲ停
止セシム、高野山文書 高野春秋

フ、是日、執行少別當權少僧都光眞ヲ流罪ニ處シ、
奉行官人ヲ解官ス、石清水文書 明月記

十五日、石清水放生會、明月記 民經記
鶴岡放生會延引、吾妻鏡

十六日、幕府、豐受大神宮一禰宜行元ノ申請ニ依
リ、下總相馬御厨ニ上分布ノ事ヲ沙汰ス、簡矢記

廿一日、軒廊御卜、民經記

廿五日、中宮、六條殿新御所ニ行啓アラセラル、民
經記 藏人補任

廿八日、六波羅、感神院領丹波波部保ニ、同國守
護所使ノ入部ヲ停止セシム、六波羅御下知

三十日、賴經病ム、吾妻鏡

九月 丁丑 朔

二日、幕府、藥師堂護摩等ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セ
シム、吾妻鏡 明月記 民經記

七條院、陰明門院御惱、尋テ、修明門院、宜秋門院モ

亦、御惱アラセラル、民經記 明月記

大納言正二位源通具薨ズ、公卿補任 明月記 民經記 尊

學分脈 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 夫木和歌抄 和漢兼作集
桐火桶 愚祝抄 三千院文書 古今著聞集〔參考〕 岩崎小彌太氏所藏
文書

三日、鎌倉大地震、吾妻鏡

五日、是ヨリ先、關白家實、家司ヲ補ス、是日、吉書

始アリ、民經記

六日、臨時除目、藏人補任 明月記 民經記

官宣旨ヲ松尾社ニ下シテ、同社司ノ請ニ依リ、官
使ヲ發遣シテ、西七條保々神人等ノ神事違例ヲ
糺サシム、東寺百合文書

七日、是ヨリ先、大和豐國莊地頭職平重康、同莊下
司行季等ノ狼藉ヲ停メ、代官光重ヲ安堵セシメ
ラレンコトヲ請フ、是日、幕府、六波羅ニ牒シ、其請
ニ任セテ、沙汰セシム、春日神社文書

九日、平座、民經記

仁和寺道深法親王、高野山ニ御參詣アラセラル、

明月記

十三日、七條殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記

賴經、和歌會ヲ停メ、諸人ヲシテ、和歌ヲ詠進セシ
ム、吾妻鏡

十五日、宜秋門院、前攝政道家ノ第二於テ、御懺法
ヲ行ハセラル、民經記

十六日、是ヨリ先、豐受大神宮正殿ノ千木、覆板、泥
障板、鯉木等低傾ス、是日、神祇官陰陽寮ノト占ニ
依リ、宣旨ヲ下シテ、祈謝セシメ、之ヲ修補セシム、
康富記

廿二日、幕府、佐々木信綱ノ戦功ヲ賞シテ、近江佐
々木豐浦等ノ地頭職トナス、吾妻鏡

廿四日、齋宮御禊、野宮ニ入御アラセラル、民經記
明月記 女院記

前齋宮熙子内親王、神祇伯資宗王ノ一條第二渡
御アラセラル、明月記

廿七日、七瀬御祓、民經記

是月、鹿島使ヲ沙汰ス、明月記

前權大納言正二位按察使藤原隆衡出家ス、公卿補
任

十月 小 盡
丁未 朔

一日、平座、明月記

三日、中宮、六條殿ヨリ入内アラセラル、明月記 民
經記

四日、臨時除目、公卿補任 辨官補任 藏人補任 地下家傳 諸家
系圖纂 佐々木系圖 明月記 民經記

五日、弓場始、民經記

九日、權僧正圓長寂ス、華頂要略 明月記 尊卑分脈

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定二記 古
記部類 東寺文書 民經記

關白家實、政所執事ヲ補ス、民經記

十二日、幕府釜殿ノ鼎鳴ル、尋テ、幕府、百怪祭等ヲ
修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

安貞元年十月

幕府、源吉祥子ヲ遠江蒲御厨上郷内ノ地頭代職
トナス、蒲神社文書

十五日、造豐受大神宮山口木本祭、類聚大補任 外宮嘉
祿三年山口祭記

幕府、島津忠義ヲシテ、越前守護職、島津莊内ノ地
頭守護職、十二島地頭職、信濃太田莊内四ヶ郷ノ
地頭職等ヲ安堵セシム、島津文書

葛山景倫性顯、故將軍實朝及ビ政子ノ爲ニ、其所領
紀伊由良莊ニ西方寺興國寺ヲ建立シ、覺心法燈國師ヲ
招請シテ、開山ト爲ス、法燈圓明國師行實年譜 紀州由良巖峯

山法燈圓明國師之緣起 高野春秋〔參考〕 紀伊國續風土記

廿一日、臨時除目、公卿補任 藏人補任 明月記 民經記

廿五日、幕府、六波羅ヲ經テ、院宣等ノ返詞ヲ進達
スル法ヲ定メ、之ヲ奉行人等ニ布告ス、吾妻鏡

廿八日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記 行類
抄

七瀬御祓、民經記

僧事、明月記

是月、北白河院、參議平經高ノ伊賀ノ所領ヲ收メ
ラレントス、明月記

前權僧正成賢、聖實僧正月忌料田ヲ醍醐寺ニ寄
進ス、三寶院文書

十一月大 丙子 朔 盡

三日、是ヨリ先、廣隆寺別當權大僧都貞禎ヲ罷メ、
是日、道深法親王ヲ以テ之ニ替補ス、眞言諸寺院記

仁和寺御傳 明月記

四日、北條時政ノ女阿波局阿野全成ノ室、卒ス、吾妻鏡 諸家系
圖纂 尊卑分脈 吾妻鏡

六日、幕府、河内守護代ニ令シテ、同國金剛寺領ニ、
守護所使ノ入部ヲ禁ゼシム、金剛寺文書

八日、赤斑瘡ヲ惱マセラル、吾妻鏡 明月記 民經記

九日、春日祭、明月記 春日祭歷名部類

十四日、五節、明月記 民經記

十五日、鎮魂祭、民經記

三十日、法成寺御八講、民經記

是月、二品尊性法親王、新御所ヲ造營アラセラル、
明月記

從三位藤原伊時出家ス、公卿補任 明月記

十二月小 丙午 朔 盡

一日、京都大風、旬餘ニ亘ル、明月記

三日、造八幡宇佐宮惣大工兼辨官大神國貞、八幡
宮造替諸番匠作料闕物ノ子細ノ申文ヲ進ム、宇佐
八幡大神宮御造營中古證類

五日、是ヨリ先、群盜京都ニ横行ス、是日、法成寺ニ
入りテ、佛具等ヲ取ル、明月記

十日、安貞ト改元ス、近衛文書 公卿補任 百練抄 廣橋家記録
編記 明月記 民經記 吾妻鏡 京都御所東山御文庫記録 柳原家記録
中家實錄 行類抄 類聚大補任

權中納言正三位藤原國通ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

十一日、神今食、明月記

十三日、幕府、護持僧、陰陽師等ノ結番ヲ定ム、吾妻
鏡

安貞元年十二月

法隆寺講堂ニ於テ、勝鬘會ヲ行フ、法隆寺別當次第 法
隆寺緣起白拍子 吉田文書

幕府、天變地妖、及ビ赤斑瘡ノ流行ニ依リ、藥師護
摩等ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシメ、明日又三萬六千
神祭等ヲ行ハシム、吾妻鏡

十六日、新嘗祭、民經記

十七日、豐明節會、明月記 民經記 皇帝紀抄 行類抄

十八日、賴經、赤斑瘡ヲ病ム、依リテ、七座泰山府君
祭、五壇法等ヲ修セシメ、又諸社ニ奉幣シテ、之ヲ
祈禳セシム、吾妻鏡

十九日、軒廊御卜、請印政、民經記

廿一日、吉田祭、民經記 明月記

廿二日、賀茂臨時祭、明月記 民經記

廿八日、中宮、六條殿ニ行啓アラセラル、明月記

廿九日、權大納言藤原實宣ヲ伊勢ニ遣シテ、大神
宮ニ奉幣セシム、類聚大補任 伊勢公卿勅使雜例 明月記 民經
記

律師隆寬、相模飯山ニ寂ス、明義進行業 法然上人行狀書圖

隆寬律師略傳 華頂要略 尊卑分脈 法水分流記 蓮門宗派 宗派流傳
諸嗣宗脈紀 淨土傳燈總系譜 高祖遺文錄 私家百因緣集 淨土三國佛
祖傳集 淨土源流章 淨土源流章 內典塵露章 一念多念分別事 廣疑瑞
決集 祖師一口法語 淨土依憑經論章疏目錄 總淨土依憑章疏 眞宗正
依典籍集 假名聖教目錄 蓮門類聚經籍錄 眞宗法臺左券 法然上人傳
佛說阿彌陀經 天台法華宗學生式問答 尊號眞像銘文 眞宗錄外聖教目
錄 高宮聖教目錄 和語聖教目錄 下野流高田衆教目錄 親鸞聖人御消
息集與隆錄 淨土眞宗教典志 後世物語了詳錄 一念多念證文與隆錄
拾玉集 法然上人祕傳 黒谷上人語燈錄 反故裏 決答授手印疑問鈔卷
上并緣記 閑亭後世物語 本願寺親鸞大師御已證并邊州所々御消息等類
聚鈔 親鸞聖人消息集 親鸞聖人血脈文集 本朝高僧傳 淨土傳燈錄
〔參考〕 山城名勝志 山州名跡志 都名所圖會 新編鎌倉志 鎌倉攬勝
考 新編相模國風土記 新編會津風土記

智慶ノ傳、淨土傳燈錄 金綱集

圓海ノ傳、淨土傳燈錄 閑亭後世物語 廣疑瑞決集 一言芳談
觀經疏傳通記釋鈔 幕歸續詞 最須敬重繪詞

十四日、春日社ニ行幸アラセラル、近衛文書 明月記

民經記 繪旨抄 春日社行幸歷代記 行幸并長者御下向引付 公卿補任
辨官補任 春日社舊記 東寺長者補任 柳原家記録 東寺文書 興福寺
別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

別當次第 興福寺三綱補任 地下家傳 古記部類

竹御所、北條朝時ノ名越第二方違ス、吾妻鏡

十五日、鶴岡放生會、吾妻鏡

十七日、前東寺一長者僧正成實寂ス、東寺長者補任明月記 勸修寺長者更次第 華頂要略 高野山舊記 東寺長者補任 後傳

燈廣錄 尊卑分脈 血脈類集記 東寺金剛藏聖教目錄 仁和寺探訪目錄 大元帥法 本朝高僧傳〔參考〕 紀伊國續風土記

十九日、歲末御修法、民經記

御佛名、明月記 民經記

外記政始、明月記

二十日、宇佐使ヲ發遣ス、民經記 局中費

法勝寺大乘會、明月記

廿一日、五辻殿ニ御方違行幸アラセラル、明月記

廿四日、列見、明月記

幕府、薩摩家人鹿兒島康弘ノ訴ニ依リ、忠重、性嗣

忠光性嗣等ヲ鎌倉ニ召喚ス、新田八幡宮文書

廿五日、京官除目、公卿補任 藏人補任 施藥院使補任 近衛文書

明月記 民經記 彼位除目執筆抄

廿六日、平野臨時祭、民經記 明月記 康富記

閉ツ、明月記

關白家實、法成寺五大堂ノ修法ヲ沙汰ス、民經記

群盜、從二位藤原兼子ノ中山ノ倉ヲ襲フ、明月記

是冬、香取社遷宮、楓軒文書纂 香取文書纂

諸國ニ赤斑瘡流行ス、明月記 民經記 吾妻鏡

是歲、僧正覺朝ヲ園城寺長吏ニ補ス、寺門傳記補錄 法

中補任 華頂要略

順德上皇皇子、尊入道尊快親王ニ御入室アラセ

ラル、明月記 諸門跡譜 皇親系

僧道元、宋ヨリ歸朝ス、尋テ、普勸坐禪儀ヲ撰ス、

正法眼藏 永平寺文書 永平廣錄 碧山日錄 寶慶寺文書 建曆記 初

祖道元禪師和尚行錄 永平寺三祖行業記 本朝高僧傳 日本洞上聯燈錄

隨聞記 訂補建曆記 一葉觀音像贊 正法眼藏抄 雜談集 正法眼藏抄 典續紹 普勸坐禪儀開解 自愛用三昧

加藤四郎左衛門ノ事蹟、鹽尻 辨玉集 古今名物類集

尾張名所圖會 尾張國人物志略 和漢三才圖會 陶器考 本朝陶器攷

證 陶磁製器抄 古今和漢萬寶全書 道元禪師傳考 をはりの花〔參考〕 張州府志 尾張名所圖會 古社寺保存會國寶圖書 鹽尻 尾張

安貞元年是多——二年正月

內侍所御神樂、明月記

中宮、御入内アラセラル、明月記

幕府、常陸大掾朝幹ヲシテ、其所職ヲ安堵セシム、

總社文書

廿七日、荷前使ヲ發遣ス、明月記 民經記

天台座主大僧正圓基ヲ罷メ、四天王寺別當二品

尊性法親王ヲ以テ、之ニ替補ス、華頂要略 明月記

廿八日、考定、明月記

參議藤原爲家、藤原信實ヲシテ畫カシメタル、新

日吉小五月會ノ繪ヲ獻ズ、明月記

廿九日、追儺、民經記

是月、尊勝寺灌頂、明月記

權大納言藤原實宣ヲシテ、安嘉門院院中ノ事ヲ

沙汰セシム、明月記

東一條院、先帝仲、御惱アラセラル、明月記

檢非違使、御佛名導師延曆寺僧法眼泰實ヲ捕フ、

延曆寺僧徒等、其不法ヲ訴ヘ、西塔兩谷ハ堂戸ヲ

志 攝陽群談 道元禪師傳考

安貞二年戊子

正月大 乙亥 朔

一日、小朝拜、節會、女院拜禮、玉藥 近衛文書 廣橋家記錄

民經記 明月記

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

五日、敘位、公卿補任 辨官補任 藏人補任 玉藥 民經記 歷代殘

關日記 桂林遺芳抄 彼位除目執筆抄

七日、白馬節會、玉藥

八日、御齋會、後七日御修法、法成寺修正、東寺長者補

任 東寺長者續紙 密宗年表 後七日御修法阿闍梨名帳 民經記

幕府、心經會、吾妻鏡

賴經、行始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

十日、幕府弓始、吾妻鏡

十五日、僧空阿彌陀佛寂ス、法然上人行狀畫圖 明義進行集

法水分流記 淨土鎮流祖傳 蓮門宗派

廿三日、賴經、竹御所ノ第二臨ム、吾妻鏡

廿四日、是ヨリ先、大刀契紛失ス、是日、内侍所ヨリ
發見ノ劔ニ關シ、殿上ニ評議ヲ行フ、百練抄 玉藥 歷

代殘闕日記「參考」 鷹袋

廿八日、尊圓法親王、僧正覺朝ヨリ、灌頂ヲ受ケ給
フ、園城寺傳法血脈 寺門傳記補錄 華頂要略

廿九日、是ヨリ先、賴經、箱根、伊豆兩社ニ參詣セ
トス、是日、之ヲ停ム、吾妻鏡

是月、醍醐寺座主法印聖海ヲ罷ム、尋テ、前醍醐寺
座主法印光實ヲ以テ、之ニ還補ス、醍醐寺新要錄 醍醐

寺座主讓補次第 續傳燈廣錄

二月 小 巳 朔

一日、縣召除目、公卿補任 地下家傳 藏人補任 敘位除目執筆抄

二日、伊豆走湯權現社災ス、吾妻鏡 鎌倉年代記 走湯山上
下諸堂目安

三日、賴經、鶴岡ニ參詣ス、吾妻鏡

四日、權中納言中宮大夫藤原實基、山城鷄冠井莊
内ノ地ヲ善峯寺往生院ノ不斷念佛供料ニ宛ツ、

六日、雷、賀茂社ニ震ス、百練抄
最勝金剛院御八講、宜秋門院臨御アラセラル、玉

七日、幕府、源時光ヲ攝津善法寺地頭職ニ補ス、前
田家所藏文書

九日、石清水臨時祭、玉藥
幕府、鶴岡若宮供僧勝圓ノ訴ニ依リテ、同供僧給

田ニ伊豆山材木引役等ノ課役ヲ停止ス、相州文書
賴經、犬追物ヲ由比濱ニ覽ル、吾妻鏡

十日、陰陽頭安倍泰忠、鎌倉ニ赴ク、玉藥
十一日、公經ヲシテ、中山内府記ヲ返上セシム、玉

幕府、法印貞曉ノ請ニ依リテ、大和夜部莊ヲ高野
山寂靜院竝ニ丈六堂佛聖燈油人供ニ充テシム、

高野山文書 高野春秋
十三日、幕府、讚岐善通寺寺領ノ地頭ヲ停止ス、吾

妻鏡
安貞二年三月

三鈔寺文書
左衛門尉結城朝光ノ母網戸卒ス、吾妻鏡 諸家系圖纂

系圖纂要

七日、幕府、鳶怪ヲ占ハシム、吾妻鏡
十三日、幕府、三浦義村ヲ遣シテ、二所ニ奉幣セシ
ム、吾妻鏡

十四日、幕府、酒宴ヲ催ス、吾妻鏡
十九日、幕府、相撲ヲ行フ、吾妻鏡

廿二日、入道道助親王、御逆修ヲ行ハセラル、光臺
院御寮傳

廿七日、太政官符ヲ山城國司ニ下シテ、延曆寺妙
香院末寺成恩寺ニ、官使、院宮諸家、神社佛寺竝ニ

國衛使等ノ闖入及ビ向後ノ濫妨ヲ停止セシム、
門葉記 華頂要略

三月 甲 戌 朔

三日、關白家實、宇治ニ一切經會ヲ行フ、玉藥 百練抄
鶴岡神事、賴經之ニ臨ム、吾妻鏡

十八日、權中納言藤原實基ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任
藏人補任

二十日、北白河院御所持明院殿ニ、朝觀行幸アラ
セラル、玉藥 明月記 民經記 歷代殘闕日記 後愚昧記 御遊抄

廿一日、道深法親王、弘法大師ノ影供ヲ修セラル、
公卿補任 辨官補任 樂所補任

廿五日、賴經、小山朝政ノ第二方違ス、吾妻鏡
御影供祭文

廿七日、仁王會、玉藥
官奏、玉藥

三十日、伊豆三島宮領同國玉河郷地頭伊豆局、郷
司久盛姓闕ノ濫妨ヲ訴フ、是日、幕府之ヲ裁ス、

三島神社文書
是月、寶莊嚴院領近江三村莊ヲ延曆寺西塔領ト

爲ス、華頂要略
伊賀役夫工催使等、興福寺ニ申請シテ、同寺領正

學寺、壬生野保、予野莊等ノ莊民等、役夫工役ニ對

捍スルヲ停メ、究濟セラレンコトヲ請フ、春日神社

文書

四月小辰朔盡

五日、日吉社遷宮、百練抄 明月記 華頂要略 民經記

十三日、臨時除目、公卿補任 藏人補任

十六日、賴經、杜戸ニ遊ブ、吾妻鏡

十八日、賀茂祭、師守記

廿二日、賴經、江島明神ニ參詣ス、吾妻鏡

廿三日、興福寺衆徒、多武峯堂舍僧房等ヲ燒ク、依

リテ、興福寺別當實尊ヲ罷ム、延曆寺衆徒、亦蜂起

シ、興福寺寺領近江ノ莊園ヲ沒收ス、興福寺衆徒

之ヲ憤リテ離散ス、百練抄 吾妻鏡 民經記 鎌倉年代記 皇

帝紀抄 華頂要略 續南行雜錄 興福寺別當次第 柳原家記 師守記

興福寺略年代記 皇代曆 興福寺別當記 大宮文書 古今最要抄 法隆

寺別當次第 廿五日、賴經、小山朝政ノ第二方違ス、吾妻鏡

廿五日、從二位藤原能季出家ス、公卿補任 尊卑分脈

廿八日、千葉胤綱卒ス、吾妻鏡 諸寺過去帳 尊卑分脈 千葉

大系圖 諸家系圖纂 古今著聞集

是月、權僧正定豪ヲシテ、神泉苑ニ於テ、祈雨御讀

經ヲ修セシム、百練抄 醍醐寺新要錄 寺家雜筆至要抄

鎌倉大慈寺釋迦堂供養、鎌倉年代記

入道從二位姓名、家政所、和泉淡輪莊下司左衛門尉

兼重姓名ノ非法ヲ停止セシム、朝比奈範之助文書

豐後六郷山ノ僧徒、將軍賴經ノ安穩ヲ祈ル、太宰管

內志 華頂要略

六月大寅朔盡

一日、日食、是ヨリ先、權少外記清原教隆ノ日食勘

文ヲ曆道ニ諮問ス、百練抄 本朝統曆

二日、藥師寺衆徒、同寺別當ノ寺門ニ常住シテ、佛

法ヲ興隆セシメラレンコトヲ請フ、春花秋月抄

幕府、筑前雷山千如寺ヲシテ、寺領ヲ安堵セシム、

太宰管内志

廿八日、賴經、六浦ニ遊ブ、吾妻鏡

廿九日、前參議從三位右近衛中將藤原實雅、配所

越前ニ薨ズ、吾妻鏡 公卿補任 尊卑分脈

五月小西朔盡

六日、是ヨリ先、興福寺珍喜、造大神宮米催促ノ神

部ヲ蹂躪ス、依リテ、珍喜ノ權大僧都ヲ罷ム、百練

抄

八日、賴經、馬場殿ニ於テ、競馬ヲ覽ル、吾妻鏡

竹御所疾ム、吾妻鏡

十五日、鎌倉大地震、吾妻鏡

十九日、幕府、鹿島社領常陸橘郷ニ、國井政俊ノ非

論ヲ停メ、中臣政親ヲシテ沙汰セシム、鹿島大禰宜文

書

廿一日、幕府ノ附近ニ於テ、家人等騷擾ス、泰時、之

ヲ制止セシム、吾妻鏡

廿三日、幕府、藥師護摩等ノ祈ヲ修ス、吾妻鏡

四日、是ヨリ先、延曆寺政所、同寺末寺但馬進美寺

ニ國衙守護所使ノ亂入ヲ停止ス、是日、但馬守護

法橋昌明、狀ヲ錄シテ之ヲ辨疏ス、進美寺文書

六日、延曆寺衆徒、多武峯燒失ノ事ニ依リ、日吉神

輿ヲ奉ジテ、入京セントス、武士ヲ遣シテ、之ヲ防

ガシム、百練抄 一代要記 華頂要略 延曆寺護國緣起

十九日、醍醐寺僧徒、勸修寺ヲ襲ヒ、坊舍ヲ燒ク、

百練抄

廿四日、幕府、高野山衆徒置文ノ旨ニ任セ、同寺領

紀伊神野莊前公文能光姓名、父子ノ同莊ニ還住ス

ルヲ禁止セシム、高野山文書

廿五日、關白家實、春日社弓弦ノ切斷ヲトハシム、

歷代殘闕日記 春日社舊記

廿六日、賴經、杜戸ニ遊ビ、笠懸、相撲ヲ行フ、吾妻鏡

廿八日、幕府ニ於テ、相撲ヲ行フ、吾妻鏡

是夏、藤原定家、安喜門院ノ御所ニ進獻地ノ替ヲ

給ハラシコトヲ請フ、明月記

七月壬申朔

三日、肥前國預所、同國山代地頭源固ヲシテ、值賀五嶋惣追捕使ト爲シ、年貢以下ノコトヲ沙汰セシム、松浦文書

五日、左大臣良平ノ室從二位藤原兼子薨ズ、公卿補任尊卑分脈

賴經、北條朝時ノ病氣平愈ヲ賀ス、吾妻鏡

六日、豐後ノ金銅鉾發掘ノコトヲ軒廊ニトス、百練抄

七日、法勝寺御八講、百練抄 三井續燈記

賴經、馬場殿ニ於テ、競馬相撲ヲ行ハシム、吾妻鏡

十一日、勘解由長官從三位藤原盛經出家ス、公卿補任

十六日、鎌倉火アリ、松童社附近災ス、吾妻鏡

前大僧正長嚴寂ス、皇代曆 東寺百合文書 代々御産御祈目錄

明月記 諸寺別當座主次第 猪隈關白記 東寺文書 寺門傳記補錄 系圖裏要

十八日、幕府、既ヲ増築ス、吾妻鏡

二十日、大風雨洪水、京都鴨河氾濫シ、橋梁流失ス、尋テ、日吉末社及ビ賀茂社ノ瑞垣、貴布禰社拜殿等モ亦流損ス、百練抄 皇代紀抄 華頂要略 續南行雜錄 春日社舊記 春日社記 高山寺文書〔附錄〕 淡海温故錄 雍州府志

廿三日、是ヨリ先、從五位下行神祇權少副大臣隆重ヲ造豐受大神宮使ニ補ス、是日、事始ヲ行フ、外宮嘉祿三年山口祭祀

東寺一長者前大僧正道尊ヲ罷ム、尋テ、權僧正親嚴ヲ以テ之ニ補ス、東寺長者補任 仁和寺諸院家記 血脈類集

記 東寺文書 華頂要略附錄 柳原家記錄

幕府、別府行資、同維行ノ訴訟ヲ裁ス、保阪潤治氏所藏文書

賴經、三浦義村ノ田村山莊ニ臨ム、吾妻鏡〔參考〕新編相模國風土記

廿七日、東大寺別當前大僧正道尊ヲ罷ム、尋テ、權僧正定豪ヲ以テ、之ニ補ス、東大寺別當次第 東寺長者補任

東大寺要錄 仁和寺諸院家記 東寺文書

興福寺衆徒復歸ス、尋テ、前興福寺別當實尊ヲ還補ス、百練抄 續南行雜錄 大宮文書 古今最要抄 興福寺別當次第

是月、熊野別當琳快ヲ下野足利ニ流ス、尋テ、琳快謫所ニ死ス、熊野早玉神社文書 日良系圖

八月大辛丑朔

二日、賴經、新造車宿ニ新車ヲ納レ、尋テ、之ニ試乗ス、吾妻鏡

五日、七條院、御領ヲ修明門院ニ讓リ給フ、東寺百合文書 明月記 仁和寺御傳

前東寺長者東大寺別當大僧正道尊寂ス、東寺長者補任 東大寺別當次第 仁和寺諸院家記 華頂要略 本朝皇胤紹運錄 血脈類集記 仁和寺記錄 傳燈廣錄 源平盛衰記 本朝高僧傳

六日、東寺長者權僧正親嚴ヲ護持僧ト爲ス、東寺長者補任 護持僧次第 門葉記

七日、權律師法橋俊嚴ヲ東寺別當職ニ補ス、東寺百合文書

十三日、中宮、石清水八幡宮ノ神輿三基ヲ調進シ給フ、皇代紀抄 八幡神社文書〔參考〕古社寺保存會國費調書 紀伊

續風土記

安貞二年八月—九月

續風土記

安貞二年八月—九月

興福寺衆徒復歸ス、尋テ、前興福寺別當實尊ヲ還補ス、百練抄 續南行雜錄 大宮文書 古今最要抄 興福寺別當次第

十五日、石清水放生會、西園寺家記錄

鶴岡放生會、賴經之ニ臨ム、吾妻鏡

十七日、是ヨリ先、長野盛景、江沼景能ノ加賀能美莊重友村ヲ押領スルヲ訴フ、是日、北條朝時、盛景ヲシテ、舊ノ如ク之ヲ領掌セシム、石清水文書

廿三日、幕府、豐受大神宮神主ノ申請ニ依リ、下總相馬御廚ニ、上分布、及ビ使雜事等ノ進濟ヲ沙汰ス、鏡天記

廿四日、伊豆走湯山權現社禮堂上棟ス、走湯山上下諸堂自安

是月、快命ヲ熊野別當ト爲ス、熊野早玉神社文書 熊野別當代々記 諸寺別當座主次第〔參考〕日良系圖

九月大辛未朔

六日、臨時除目、公卿補任

九日、僧信空寂ス、法然上人行狀書圖 明義進行集 淨土鎮流祖傳 柳原家記録 尊卑分脈 法水分流記 蓮門宗派 淨土血脈論 天台圓教菩薩戒相承師血脈譜 天台菩薩戒相承血脈譜 天台圓教菩薩戒相承 廣血脈 黒谷誌要 廣疑端決集 一言芳談 本願寺聖人親鸞傳繪 黒谷上人語燈錄 拾遺古德傳 淨土傳燈錄

十六日、大神宮正遷宮、二所太神宮例文 類聚大補任 皇太神宮遷宮次第記 安貞二年内宮遷宮記 京都御所東山御文庫記録

治部權少輔藤原經光ヲ藏人ニ補ス、公卿補任 職事補任 民經記

七條院崩御アラセラル、百練抄 皇紀抄 民經記 勘仲記 關太磨 吾妻鏡 光臺院御室傳 女院次第 女院記 増鏡 尊卑分脈 本朝皇胤紹運錄 順德院御集 伏見宮御記録〔附録〕 勘撰作者部類 萬代和歌集作者部類

十八日、幕府、祈ヲ行フ、吾妻鏡

十九日、齋宮群行、百練抄 勘仲記 類聚大補任 安貞二年内宮遷宮記 女院記

二十日、幕府、竹御所ノ寢殿ニ、犬ノ入ルコトヲトフ、吾妻鏡

廿三日、賴經病ム、吾妻鏡

廿八日、嘉陽門院御所四條壬生第二御方違行幸アラセラル、勘仲記

廿九日、盜、法勝寺ノ廳舍寶藏等ヲ燒ク、百練抄

十月大 辛丑 朔 盡

一日、平座、更衣、民經記 勘仲記

四日、七瀬御被日時定、民經記

宜秋門院御懺法ヲ月輪殿ニ修シ給フ、民經記

七日、大風雨、神祇官幣殿、平野社中門、珍皇寺塔等顛倒シ、住吉社破損ス、是日、幕府及ビ竹御所ノ第モ、亦破損ス、百練抄 皇紀抄 民經記 後愚昧記 吾妻鏡 一代要記 皇代曆〔附録〕 文保記

法印尊長ノ事ニ依リテ、廣隆寺別當前權大僧都眞禎ヲ攝津ニ配ス、皇代曆

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學暨義次第 三會定一記 民經記 東寺文書

十一日、前太政大臣藤原公經ニ牛車ヲ聽ス、公卿補任 皇紀抄

從二位藤原公清薨ズ、公卿補任 尊卑分脈

十二日、千葉胤賴卒ス、尊卑分脈 千葉氏系譜 千葉大系圖 法然上人行狀書圖〔參考〕 下總舊事考

十四日、復任除目、民經記 公卿補任 勘仲記

北白河院御所持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記 勘仲記

竹御所、北條政村ノ第二方違ス、吾妻鏡

十五日、賴經、小山朝政ノ第二方違ス、吾妻鏡

十七日、宮根社災ス、吾妻鏡 鎌倉年代記

十九日、法成寺南大門ニ額ヲ懸ク、民經記

幕府、及ビ竹御所ノ第ヲ修造ス、吾妻鏡

廿二日、最勝講、百練抄 民經記 公卿補任 門葉記 華頂要略

廿四日、日吉社聖眞子、八王子、客人、十禪師、三宮等ニ、位一階ヲ加フ、百練抄 民經記 勘仲記 日吉山王新記

法勝寺大乘會、民經記

入道前權大納言藤原隆衡、金剛寺僧侶ノ和泉和田郷ヲ押領スルコトヲ訴フ、民經記

廿五日、住吉社神主津守經國卒ス、諸家系圖裏 津守家譜 勘撰作者部類 催馬樂師傳相承

廿六日、大糧申文、民經記

廿七日、前攝政道家ノ子、源、僧正良快ノ房ニ入室ス、門葉記 華頂要略

三十日、是ヨリ先、護持僧圓基ヲ罷ム、是日、前護持僧尊性法親王ヲ還補ス、門葉記 柳原家記録

前參議藤原親定ニ本座ヲ聽ス、民經記 公卿補任

幕府、一字金輪法等ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、吾妻鏡

十一月小 辛未 朔 盡

二日、平野臨時祭、臨時除目、勘仲記

四日、政始、勘仲記

五日、近江關寺龍華會、百練抄〔參考〕 本朝皇胤紹運錄

九日、權大納言正二位藤原實宣ヲ罷ム、尋テ薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 記録異同考 承久元年宸勝四天王院御幸和歌伏見宮御記録〔參考〕 花押彙纂

十日、護持僧二品尊性法親王、如意輪法ヲ修セラ
ル、門葉記 護持僧次第

十三日、泰時、祈禱ヲ行フ、吾妻鏡

十四日、月食、幕府、祈禱ヲ行フ、吾妻鏡 安貞二年假名曆

本朝統曆

十五日、右近衛少將源顯定ニ禁色ヲ聽ス、公卿補任

十九日、五節、民經記 勘仲記

幕府、南御堂ノ鎮守社ヲ建ツ、吾妻鏡

廿一日、新嘗祭、勘仲記

廿二日、豐明節會、勘仲記

廿七日、賀茂臨時祭、民經記 勘仲記

高野山大塔ニ阿闍梨三口ヲ寄ス、東寺長者補任

廿八日、六波羅、高野山僧徒ノ兵仗ヲ帶スルコト

ヲ禁ズ、高野山文書 高野春秋

是ヨリ先、僧辨長、阿、肥後往生院ニ、四十八日ノ別

時念佛ヲ修ス、是日、末代念佛授手印ヲ書ス、末代

念佛授手印 三卷書 末代念佛授手印起請文 淨土宗要集 法然上人行

從五位下左兵衛尉小田知重卒ス、佐竹古文書 尊卑分脈

系圖纂要〔參考〕坂東八館譜 新編常陸國誌

二十日、京官除目、公卿補任 敘位除目執筆抄 民經記 尊卑分

脈 諸家系圖纂

廿一日、興福寺衆徒、多武峯ノ事ニ依リテ、春日社

神木ヲ宇治ニ移ス、大宮文書

廿四日、延曆寺ニ阿闍梨十口ヲ寄ス、華頂要略

關白家實ヲ罷メ、前攝政道家ヲ以テ、關白氏長者

トナス、公卿補任 詔勅宣下攝關准后作進之實記 近衛文書 百練抄

續南行雜錄 明月記 裝束抄

廿八日、菅根社遷宮、吾妻鏡

三十日、賴經、竹御所第二臨ム、吾妻鏡

是歲、神護寺法華會ヲ勅願ト爲ス、神護寺文書 密宗年

表 眞言諸寺院記

四天王寺別當尊性法親王、殺人ノ童ヲ檢非違使

廳ニ下シ給フ、明月記

幕府、北條時氏ヲ若狹守護職トナス、若狹國守護職次第

若狹國稅所今當名領主代々次第 若狹國志

安貞二年是歲——寬喜元年正月

狀畫圖 決答授手印疑問鈔 然阿上人傳 領解末代念佛授手印鈔 領解
授手印徹心鈔 聖光上人傳 淨土鎮流祖傳 淨土傳燈錄〔參考〕 祖蹟
跋文 肥後國志略

廿九日、法成寺御八講、民經記

是月、權僧正圓淨ヲ護持僧ト爲ス、門葉記 護持僧次第

寺門傳記補錄

十二月 庚子朔

一日、日食、吾妻鏡 安貞二年假名曆 本朝統曆

二日、肥前千栗宮災ス、文永六年兼文宿禰勘文〔參考〕二十

二社註式 太宰管内志

四日、幕府、馬場殿ヲ西方ニ移ス、吾妻鏡

九日、列見、勘仲記

臨時除目、公卿補任

十二日、鎌倉火アリ、吾妻鏡

十三日、是ヨリ先、造豐受大神宮使神祇權少副大

中臣隆重ヲ罷メ、是日、神祇權少副大中臣宣親ヲ

以テ之ニ補ス、外宮嘉祿三年山口祭祀 類聚大補任

安貞年中

六角堂ヲ供養ス、康富記

前賀茂社禰宜祐綱、配所ヨリ歸京ス、鴨縣主家傳 隨關

家系

寬喜元年己丑

正月 庚午朔

一日、小朝拜、節會、廣橋家記錄 小朝拜部類記 殿上燕醉部類

行類抄 局中寶

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

五日、敘位、公卿補任 近衛家文書 敘位除目執筆抄

七日、賴經、二所參詣ヲ停ム、吾妻鏡

八日、御齋會、後七日御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙

密宗年表 後七日御修法阿闍梨名帳

幕府心經會、吾妻鏡

九日、大僧正良尊ヲ園城寺長吏ニ補ス、東寺文書 三

井續燈記 園城寺長吏次第 明月記 諸寺別當座主次第 僧官補任

賴經、行始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

十三日、泰時、始メテ幕府ニ宿侍ス、吾妻鏡

十五日、頼經、鶴岡ニ參詣シ、弓始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

十六日、踏歌節會、行類抄

十九日、祭主大中臣能隆、豊受大神宮權禰宜度會雅仲ノ申請ニ依リ、伊勢安西郡司角堂幸ヲシテ、同郡豊受大神宮御園ニ公用雜事ヲ停止セシム、光明寺舊記

從二位平光盛出家ス、公卿補任 明月記

二十日、興福寺僧徒、關白道家ノ爲ニ祈ヲ行フ、又頼經ノ爲ニ、春日社頭ニ一切經ヲ轉讀ス、春日社恒例臨時神事記

廿一日、幕府、二所奉幣使ヲ發遣ス、吾妻鏡

廿七日、關白道家、法成寺ノ寶藏ヲ檢ス、有職抄

三浦泰村ノ室、^{泰時}死兒ヲ生ム、吾妻鏡

三十日、縣召除目、公卿補任 藏人補任 關東評定傳 樂所補任 舊業所系譜 明月記 葉黃記 敘位除目執筆抄

二月 小 盡 庚子朔

九日、春日祭、春日社恒例臨時神事記

十二日、關白道家、僧正良尊等ヲシテ、一條殿ニ於テ、五壇法ヲ修セシム、阿婆纏抄 五壇法記 門葉記

十三日、幕府、高野山金剛峯寺ヲシテ、其所領ヲ安堵セシム、高野山總分方風土記

十七日、鎌倉大地震、吾妻鏡

十八日、北白河院御所持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、柳原家記録

廿一日、肥前松浦莊内福永名地頭石志潔、莊内ノ曠野ノ開發ヲ請フ、是日、之ヲ聽ス、石志文書 松浦家世傳

三浦義村、三崎ノ海上ニ於テ、來迎講ヲ行フ、竹御所、及ビ泰時室之ニ臨ム、吾妻鏡

廿四日、頼經病ム、尋テ、幕府、泰山府君祭等ヲ修シテ、之ヲ祈ラシム、吾妻鏡

廿七日、左衛門尉後藤基綱ヲ檢非違使ニ補ス、吾妻鏡 關東評定傳

仁和寺宮ノ櫻樹ヲ閑院ノ南殿前ニ移植ス、百練抄

三月 小 已 盡 卯朔

シム、秋藩閣記録

廿三日、松尾神社神輿迎、是日、桂供御人西七條住人ト鬪諍ス、明月記 東文書

教實、詩歌會ヲ行フ、明月記

廿四日、僧正良尊ヲ護持僧ニ補ス、護持僧次第 寺門傳 記補錄 三井續燈記 明月記

廿五日、延曆寺文殊樓災ス、百練抄 明月記 華頂要略 嶽要記 皇代曆

廿八日、京都火アリ、從三位藤原隆宗ノ第災ス、明月記

廿九日、是ヨリ先、日吉社二宮ノ宮仕法師、六波羅ノ武士三善爲清ノ從者ト争ヒ、互ニ殺傷アリ、延曆寺衆徒及ビ武士等、各下手人ヲ給ハラシテ、辭職ヲ請フ、是日、天台座主尊性法親王、上表シテ、辭職セラル、明月記 華頂要略 柳原家記録

是月、醍醐寺所司等、連署シテ、法印賢海ノ無道ヲ訴ヘ、其濫訴ヲ停止セラレンコトヲ請フ、尋テ、僧

一日、安嘉門院、北白河殿ニ渡御アラセラル、明月記

幕府、愛染王法等ヲ修シテ、天變ヲ祈禳ス、吾妻鏡

五日、寛喜ト改元ス、百練抄 一代要記 公卿補任 玉藥 輶資

卿改元定記 改元部類記 經光卿改元定記 編記 明月記 吾妻鏡 迎陽記 京都御所東山御文庫記録 中家實錄

六日、最勝金剛院御八講、玉藥 明月記

幕府、成定法師ノ孫彦熊ニ、伊勢乙部郷、及ビ越中

小針原莊内靜林寺地頭職ヲ安堵セシム、楓軒文書纂

九日、入道前攝政基通、關白道家ト、春日社恒例神樂ノコトヲ争フ、春日社恒例臨時神事記 明月記

十一日、仁王會、玉藥 明月記

十四日、石清水臨時祭、玉藥 明月記

泰時室、岩殿觀音堂ニ詣ツ、吾妻鏡

十五日、頼經、永福寺ノ花ヲ賞ス、吾妻鏡

廿二日、道家、宇治ニ赴ク、玉藥 明月記 柳原家記録 有職抄

幕府、平重資ヲシテ、周防仁保莊地頭職ヲ安堵セ

徒等、道家ノ第二到リテ、之ヲ訴フ、三寶院文書 明月記
仁和寺強盜アリ、明月記
是春、公經、北山第二巨石ヲ運搬セシム、明月記

四月 大 盡
戊戌 朔

一日、平座、明月記

二日、粟田口十禪師祭、明月記

齋宮利子内親王ヲ三宮ニ准ズ、皇紀抄 京都御所東山

御文庫記録 女院記 女院號部聚

四日、宜秋門院、御八講ヲ修セラル、明月記

六日、豊受大神宮假殿遷宮、皇太神宮遷宮次第記

稻荷祭、明月記

四條殿ニ行幸アラセラル、明月記

七日、太政官符ヲ出羽國司ニ下シ、守平知廣ヲシ

テ、押領使ヲ兼ネシメ、僚仗二人ヲ給シ、寛徳以後

新立莊園、竝ニ加納田畠ヲ停止セシム、是日又、官

符ヲ大宰府及ビ淡路國司ニ下シテ、新立莊園ヲ

停止シ、諸社神人並ニ諸寺僧徒ノ奸濫等ヲ停止

セシム、條事定文書

九日、前參議藤原忠定ノ出仕ヲ停ム、明月記〔參考〕

尊卑分脈

十日、幕府、丹波上林莊ニ守護所使ノ入部ヲ停止

セシム、神護寺文書

十一日、日吉社二宮、十禪師、大行事等遷宮、百練抄

明月記 民紀記 華頂要略 皇代曆

十二日、梅宮祭、明月記

佛師湛慶、地藏十輪院ノ阿彌陀像ヲ造立シ、是日、

開眼ヲ行フ、舊事見聞集記〔參考〕 本朝大佛師正統系圖

十三日、法性寺座主僧正良快ヲ天台座主ニ補ス、

明月記 玉藥 門葉記 華頂要略 僧官補任 法家相承次第

十七日、賴經、三崎ニ遊ブ、吾妻鏡

十八日、祭除目、是日、中宮藤原長子ノ院號ヲ定メ

テ、應司院ト爲ス、公卿補任 藏人補任 樂所補任 明月記 民

紀記 五代帝王物語 增鏡 皇紀抄 女院次第 典藥頭補任

廿二日、護持僧僧正良尊、不動法ヲ修ス、護持僧次第

門葉記

十樂院僧正仁慶寂ス、明月記 護持僧次第 尊卑分脈 華頂要

略

廿三日、日吉祭、明月記

廿七日、走湯山講堂常行堂上棟、吾妻鏡 走湯山上下講堂

目安

是ヨリ先、入道道助親王、高野山ニ御參詣アラセ

ラレントス、是日、衆徒蜂起ノ報ニ依リテ、之ヲ停

メ給フ、明月記

三十日、權僧正眞惠ヲ東寺長者ト爲ス、東寺長者補任

東寺百合文書 仁和寺醫院家記 明月記 民紀記

是月、覺紹僧都ノ所領相論ニ依リテ、宣旨ヲ下ス、

明月記

道家ノ政所、香取社領下總小野、織幡兩村ニ中原

助道ノ濫妨ヲ停メ、大中臣實澄ヲシテ、之ヲ領掌

セシム、楓軒文書纂 玉藥

五月 小 盡
戊辰 朔

一日、法勝寺三十講、民紀記 明月記

寬喜元年五月

權僧正公圓ヲ法性寺座主ト爲ス、華頂要略 明月記

三日、是ヨリ先、祭主神祇大副大中臣能隆、子隆通

ニ職ヲ讓ラントス、是日、公卿殿上ニ於テ、之ヲ議

ス、百練抄 玉藥 民紀記 明月記 師守記

四日、日吉社宮仕法師殺傷ノコトニ依リテ、左衛

門尉三善爲清ヲ日向ニ、前左兵衛尉大江貞知ヲ

大隅ニ流ス、明月記 華頂要略 皇紀抄

五日、鶴岡神事、吾妻鏡

敘位、藏人補任 關東評定傳

六日、高野山檢校法眼明任寂ス、法橋忍信ヲ以テ

之ニ補ス、高野山文書 高野春秋 續傳燈廣錄 略出瑜伽傳燈錄系譜

本朝高僧傳 紀伊續風土記

九日、法隆寺金堂等ヲ修理ス、法隆寺別當次第

勝光明院ノ寶藏ヲ開キテ、後朱雀院御記ヲ出ス、

玉藥

十二日、持明院御八講、明月記 民紀記

十三日、醍醐寺座主權大僧都光實ヲ罷メ、權大僧

都道禪ヲ以テ、之ニ補ス、醍醐寺座主次第 正嫡相承祕書 醍

醐寺新要録 醍醐寺座主遷補次第

十四日、入道道助親王、御佛供養ヲ行ハセラル、明

月記

十五日、月食ニ依リテ、御讀經ヲ行フ、是日、幕府モ

亦樂師護摩等ノ祈ヲ行フ、民經記 明月記 吾妻鏡 本朝

統曆

僧高辨、梅尾ニ於テ、授戒ヲ行フ、明月記

十九日、官宣旨ヲ東寺ニ下シテ、讚岐善通、曼陀羅

兩寺ニ、國衛ノ濫妨ヲ停メ、權僧正親嚴ノ門跡ニ

付シテ、領掌セシム、善通寺文書 華頂要略

廿一日、著欽政、民經記

嘉陽門院御所四條殿ニ御方違行幸アラセラル、

民經記 明月記

宜秋門院、故兼實ノ爲ニ、月輪殿ニ於テ、一日經供

養ヲ行ハセラル、民經記 明月記

公經、吹田ニ方違ス、明月記

幕府、穢アリ、陰陽師ヲシテ、之ヲ占ハシム、吾妻鏡

廿三日、最勝講、賑給定、民經記 明月記 華頂要略 興福寺別

當次第 眞言諸寺院記

賀茂上社神主惟平卒ス、尋テ、軒廊御トヲ行ヒ、權

禰宜資久ヲ以テ之ニ補ス、民經記 明月記 賀茂社家繼系

圖 賴經、目増勝負ヲ行フ、吾妻鏡

是月、藏人所ニ於テ、御トヲ行フ、民經記

六月小西朔盡

二日、内裏御物忌、民經記

三日、賀茂河崎三十講、明月記 河崎泉亭記

四日、延曆寺六月會、民經記 明月記

道家、吉田ニ赴ク、明月記

六日、宣旨ヲ下シテ、興福寺ニ官使ヲ遣シ、金堂廻

廊等ノ損色ヲ注セシム、民經記 明月記

前關白家實、流人宇佐公方召還ノ事ニ依リ、藏人

ヲシテ、意見ヲ關白道家ニ陳ブ、民經記

七日、外記政、民經記

八日、記録所評定、民經記

十日、御體御卜奏、民經記

十一日、月次祭、神今食、民經記

十二日、道家、蹴鞠ヲ行フ、明月記

十三日、四條殿ニ行幸シテ、祇園神輿ヲ避ケ給フ、

民經記 明月記

權中納言藤原賴資、石清水ニ於テ、大般若經ヲ供

養ス、民經記

十四日、祇園御靈會、民經記 明月記

十五日、祇園臨時祭、民經記

十六日、住吉社修造ノコトヲ沙汰ス、民經記

二十日、鶴岡臨時祭、賴經之ニ臨ム、吾妻鏡

廿一日、入道前權中納言正二位藤原顯俊薨ズ、公

卿補任、民經記 明月記 尊卑分脈 諸家名記 記録異同考 柳原家記

錄 伏見宮御記録〔參考〕花押堂裏

廿二日、京都雷鳴、明月記

廿四日、幕府、陰陽頭安倍泰忠ノ近江龍花莊ニ、江

爲清ノ濫妨スルヲ停止セシム、土御門文書

廿五日、降雨ニ依リテ、祈雨奉幣ヲ停ム、民經記

一代一度佛舍利奉獻ノ雜事、竝ニ神祇官修造日

時等ヲ定ム、民經記

幕府、法印定親ヲ鶴岡別當職ニ補ス、吾妻鏡 鶴岡八幡

宮社務次第 鶴岡八幡宮社務職次第 鶴岡社務記録 尊壽院傳記

廿六日、蓮華心院ニ於テ、八條院ノ御忌法會ヲ行

フ、明月記

廿七日、幕府、馬場殿ニ於テ、流鏑馬笠懸等ヲ行フ、

賴經等之ニ臨ム、是日、賴經疾アリ、吾妻鏡

廿八日、最勝寺御八講、民經記

公經、和歌會ヲ行フ、明月記 如願法師集

廿九日、六月祓、民經記

幕府六月祓、吾妻鏡

是月、加賀國司、白山宮造營ノ事ニ依リテ、同國北

島保濟物免除等ノ宣旨ヲ下サレンコトヲ請フ、

民經記

修明門院、中山ニ移御アラセラル、明月記
後鳥羽法皇ノ女房西御方、隱岐ヨリ歸京ス、明月記
京都群盜横行ス、明月記

七月大丙寅盡

一日、鷹司院、前關白家實ノ土御門第二御幸アラセラル、民經記 明月記
二日、一條大炊御門邊ニ於テ、鬪争アリ、明月記
三日、雷、營中ニ震ス、吾妻鏡
四日、賴經疾ム、幕府、陰陽師ヲシテ、之ヲ占ハシム、尋テ、五壇法ヲ修シテ、之ヲ祈禳セシム、吾妻鏡
五壇法記
五日、前内藏頭藤原忠綱、鎌倉ニ赴ク、明月記
七日、法勝寺御八講、明月記 三井續燈記
九日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記
十一日、幕府、故政子ノ月忌ニ依リテ、勝長壽院ニ一切經會ヲ行フ、吾妻鏡

十三日、臨時除目、公卿補任 玉藥 明月記
十五日、孟蘭盆供、民經記 明月記
十六日、造外宮役夫工神部等、祇園執行晴圓ノ房ニ於テ狼藉ス、是日、祇園社ノ訴ニ依リ、檢非違使ヲシテ、之ヲ實檢セシム、尋テ、仗議アリ、百練抄 明月記 民經記
十八日、北白河院御所ニ於テ、猿樂アリ、明月記
十九日、幕府、平友幹ノ子時幹ニ、常陸眞壁郡内本木、安部田、大曾禰等ノ地頭職ヲ、友幹ノ妻藤原氏ニ、同郡内山田郷地頭職ヲ安堵セシム、眞壁文書 佐竹諸士系圖
二十日、從二位平光盛薨ズ、公卿補任 明月記 尊卑分脈
廿二日、尊勝寺御八講結願、明月記
繪旨ヲ延曆寺ニ下シテ、幕府ノ申請ニ任セ、近江栗本郡地頭職ヲ停メ、同寺ヲシテ、同國三村莊ノ進止ヲ停メシム、明月記 華頂要略

廿三日、天變、月、歲星ヲ犯ス、吾妻鏡

廿六日、關白道家初度上表、玉藥 攝關上表部類記 明月記

廿七日、宣陽門院御惱、明月記

是月、石清水別當幸清、宣旨ニ依リテ、石清水八幡宮寺ノ禁忌雜穢ヲ注進ス、石清水八幡宮記錄
常陸吉田社ニ令シテ、同社領ニ、伊勢内宮役夫工米未濟ヲ催促セシメ、又雜事三箇條ヲ下知ス、楓軒文書纂 民經記

八月小丙申盡

四日、泰時、大慈寺ニ如法經十種供養ヲ行フ、吾妻鏡

五日、入道前右大臣正二位藤原忠經薨ズ、公卿補任

明月記 尊卑分脈 奏筆相承血脈 勅撰作者部類 萬代和歌作者部類

猪隈關白記 古今著聞集

七日、幕府、甲斐大善寺ニ、守護所使等ノ亂入ヲ停止セシム、大善寺文書

八日、佛舍利ヲ諸社ニ獻ズ、玉藥

寬喜元年八月

宜秋門院、春日社ニ參籠シ給フ、明月記

十日、京都旱ニ依リ、僧正眞惠ヲシテ、祈雨御祈ヲ修セシム、明月記

道家病ム、明月記

十一日、官符ヲ下シテ、二品尊性親王家ヲシテ、故僧正仁慶ノ遺跡堂舎、聖教竝ニ本房、大小所領所職等ヲ相傳セシム、門葉記

十五日、石清水放生會、玉藥 明月記

鶴岡放生會、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡

十六日、駒牽、明月記

從二位藤原兼子卿薨ズ、明月記 尊卑分脈 鹿王院文書

如願法師集 伏見宮御記錄

十七日、暴風雨、吾妻鏡 本國寺年譜

督典侍、佐渡ヨリ歸京ス、明月記〔參考〕尊卑分脈

十八日、御靈祭、明月記

廿一日、皇妹押小路宮御名、ヲ内親王トナス、玉藥

明月記

從三位藤原隆宗薨ズ、公卿補任 明月記 尊卑分脈 萬代和歌

集作者部類〔參考〕花押彙纂

廿五日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記 百練抄

幕府、覺智^{安達}ノ申請ニ任セ、故實朝菩提ノ爲ニ、河内讚良莊ヲ高野山禪定院護摩用途料ト爲シ、守護所使ノ亂入ヲ停止セシム、高野山文書 金剛三昧院紀年誌

廿七日、關白道家第二度上表、玉藥 攝關上表部類記 明月記

廿八日、是ヨリ先、延曆寺青蓮院門徒、梨本門徒ト相争フ、是日、日吉社彼岸所ニ於テ相關フ、明月記 左大臣良平病ム、明月記

是月、故三品惟明親王ノ皇子、^{交野}鎌倉ニ下向セラ、明月記

右近衛少將藤原隆盛、禁中ニ於テ狂亂ス、明月記

九月 大 盡 乙 丑 朔

三日、仁和寺入道道助親王、七條院ノ爲ニ、法會ヲ修セラル、明月記 東寺長者補任

上總御家人深堀能仲、攝津末里入道領ニ井田政綱ノ濫妨スルヲ訴フ、是日、幕府、六波羅ヲシテ、之ヲ糺サシム、尋デ、能仲ニ末里入道跡地頭職ヲ安堵セシム、深堀記錄證文

七日、興福寺衆徒、多武峯ニ發向セントスルノ風聞アリ、仍リテ、多武峯檢校聖心、鎌足ノ廟ヲ守護センコトヲ請フ、春日神社文書 明月記

九日、泰時、南條七郎次郎以下四人ヲ京都ニ遣シ、多好氏ニ就テ、和琴及ビ神樂ノ祕曲ヲ受ケシム、吾妻鏡〔參考〕樂所補任

十日、三浦泰村、大番役勤仕ノ爲メ上京ス、吾妻鏡

十一日、伊勢例幣、民經記

十三日、平野社假殿遷宮、民經記

官奏、民經記

テ、之ヲ捕ヘシム、明月記

十月 大 盡 乙 未 朔

四日、宜秋門院、御懺法ヲ修セラル、明月記

五日、京官除目、公卿補任 藏人補任 施藥院使補任 明月記 武家年代記 白川結城系圖 敘位除目執筆抄

是ヨリ先、高野山傳法院座主定豪ヲ罷ム、是日、定豪ノ訴ニ依リテ、之ヲ還補シ、同院ヲ以テ、安嘉門院ノ御進止トナス、根來要書 明月記 東寺長者補任

藤原定家、所領能登高部莊ノ事ニ就テ、入道忠弘ヲ能登ニ派遣ス、明月記

六日、北白河院、神護寺講堂ヲ供養シ給フ、神護寺文書

六波羅、右兵衛尉伴保久ヲシテ、薩摩嶋津莊薩摩方内泉莊辨濟使、及ビ給黎院郡司職等ヲ安堵セシム、新編伴姓肝屬氏系譜

九日、幕府、武藏長尾寺ノ院主圓海ノ門弟上京ニ依リテ、路次ノ過書ヲ給與ス、吾妻鏡

前太政大臣公經、春日社ニ參詣ス、明月記

十六日、修明門院、七條院ノ御周忌ニ依リテ、御佛供養ヲ行ハセラル、明月記

十七日、春日若宮祭、春日社恒例臨時神事記

賴經、杜戸ニ遊ビ、犬追物ヲ覽ル、吾妻鏡

十八日、賴經、夢想ニ依リテ、修法ヲ行ハシム、吾妻鏡

十九日、安嘉門院、近江播磨兩莊ノ課役ヲ藤原定家ニ徵サル、明月記

廿一日、復任除目、公卿補任

廿二日、押小路宮^{御名}、薨ズ、明月記〔參考〕本朝皇胤紹運錄

三十日、醍醐寺涅槃堂供養、醍醐寺新要錄

是月、長者宣ヲ下シテ、奈良僧徒ノ兵仗ヲ帶スルコトヲ禁ズ、明月記

式部大夫源孝行、對馬ノ所領土民ノ、強盜ニ虜掠セラレシヲ、六波羅ニ訴フ、北條時氏、武士ヲ遣シ

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學暨義次第 三會定一記 東寺文書 古記部類 玉葉

十一日、某所ニ行幸アラセラル、明月記

十三日、北條重時、木島兵衛尉名闕ヲシテ、中野能成ノ所領信濃志久見山ニ於テ、狩獵ヲ行フコトヲ停メシム、市河文書

二十日、前太政大臣公經ニ、隨身兵仗ヲ賜フ、公卿補任 明月記 皇朝紀抄

廿一日、關白道家第三度上表、玉葉 明月記 民經記

廿二日、賴經、由比浦ニ臨ミ、流鏑馬ヲ覽ル、吾妻鏡

廿四日、宜秋門院、還御アラセラル、明月記

廿六日、關白道家、辨官ヲシテ、蓮花王院領美作某地ノコトヲ藤原行能ニ宣下セシム、明月記

賴經、永福寺ニ臨ミ、蹴鞠及ビ和歌會ヲ行フ、吾妻鏡

廿七日、繪旨ヲ石清水房譽ニ下シテ、弟子宮松丸ニ、相傳房領ヲ相承セシム、石清水文書

道家ノ女子、春日社ニ參詣ス、明月記

廿八日、僧事、是日、右少辨藤原光俊ニ近江ヲ給フ、明月記 興福寺別當次第 東寺長者補任 華頂要略 尊壽院傳記 仁和寺諸院家記 春日社恒例臨時神事記

三十日、京都火アリ、藏人頭藤原實世ノ第災ス、明月記

是月、右兵衛督藤原光俊ヲシテ、後白河天皇ノ法華堂ヲ造營セシム、明月記

右近將監多久行、勅ヲ奉ジテ、舞樂目錄ヲ注進ス、伏見宮御記錄

陰明門院、四天王寺ニ參詣アラセラル、明月記

四天王寺僧徒等、同寺別當尊性法親王ヲ廢セントス、明月記 民經記

治部卿平親長ノ部下ノ吏、東寺長者ノ寺領莊庫ヲ破リ、納米ヲ奪フ、明月記

十一月大乙丑朔

二日、春日神木、本社ニ歸坐ス、大宮文書

式部大輔菅原爲長ヲ侍讀ト爲ス、公卿補任 明月記 菅

儒侍讀年譜

是ヨリ先、東大寺僧綱等、同寺修理ノ爲ニ、周防ヲ賜ハラシコトヲ請フ、是日、僧綱等、關白道家ノ第ニ到リテ、嗽訴ス、明月記

三日、京都雷鳴、明月記

道家ノ女子ヲ從三位ニ敘ス、玉葉 明月記 皇朝紀抄

女院次第

幕府、天變ヲ祈禳ス、吾妻鏡

六日、仁和寺御室廳、河内金剛寺ヲシテ、同寺領白炭免田ヲ狼藉スルヲ停メシム、尋テ、僧什圓及ビ丹下賴隆等ノ濫妨ヲ停メ、同寺ヲシテ、元ノ如ク領掌セシム、金剛寺文書

六波羅、但馬進美寺ニ守護所ノ濫妨ヲ停止セシム、進美寺文書

八日、春日祭、春日社恒例臨時神事記 明月記 春日祭歷名部類

十一日、北條朝時、建部清綱ニ大隅禰寢院南俣地頭職ヲ安堵セシム、新編禰寢氏世錄正統系圖

十二日、衛府ヲ補ス、藏人補任

十三日、五節、明月記 民經記

十五日、月食、明月記 吾妻鏡 本朝統曆

十六日、從三位藤原樽子入内ス、尋テ、女御ト爲ス、百練抄 明月記 增鏡 五代帝王物語 皇朝紀抄 女院次第 新勅撰和歌集 續後撰和歌集 續千載和歌集 新千載和歌集 拾遺愚草 三集 爲家集 秋風抄 和歌口傳 夫木和歌抄 增補和歌明題部類

十七日、相模江島神託宣アリ、道俗群參ス、吾妻鏡

左衛門尉小山朝長卒ス、鎌倉大日記 尊卑分脈 諸家系圖纂 系圖纂要

十八日、泰時、三島社ニ參詣ス、吾妻鏡

十九日、日吉臨時祭使ヲ定ム、明月記

二十日、幕府蹴鞠會、吾妻鏡

廿一日、賀茂臨時祭、明月記

廿四日、大原野祭、明月記

廿六日、持明院殿ニ行幸アラセラル、明月記

幕府、故實朝追善ノ爲ニ、塔婆ヲ建テントシ、材木

ヲ駿河富士郡ニ課ス、吾妻鏡

幕府、坊城女房ヲ有須河堂領伊勢原御廚、越前山本莊等ノ預所地頭職及ビ河内大窪莊ノ地頭職ト爲ス、圓覺寺文書

廿七日、備後吉備津宮災ス、百練抄 皇帝紀抄〔參考〕 福

山志料

幕府、内藤盛時ノ出仕ヲ聽ス、吾妻鏡

廿九日、天台座主良快ヲ法務ト爲ス、門葉記 華頂要略

柳原家記録 東寺文書

修明門院、瘡ヲ患ヘ給フ、明月記

三十日、法成寺八講、明月記

是月、道深法親王御不例、明月記

京都群盜横行ス、明月記

十二月 乙未 朔 盡

二日、大和秋篠寺香水預所ヲシテ、明年御齋會、太元法所料香水并ニ壇塗土等ヲ採進セシム、柳原家

記録

四日、鎌倉雷鳴アリ、尋デ、幕府、相模、武藏以下五

箇國ノ一宮ニ奉幣使ヲ發ス、吾妻鏡

十日、内侍所御神樂、明月記

十一日、月次祭、神今食、明月記

十五日、荷前、明月記

右大辨平範輔ノ從者左衛門尉某、名闕、其妻ヲ殺シ、

火ヲ放チテ自殺ス、明月記

十六日、明春朝覲行幸ノ儀ヲ停ム、明月記

十七日、入道道助親王ヲシテ、閑院殿ニ於テ、孔雀

經法ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、明月記 孔雀經御

修法記 光臺院御寮傳 仁和寺御傳 仁和寺諸院家記 森田清太郎氏所

藏文書

幕府、惟明親王御息所ノ請ニ依リテ、備中園莊領

家職ノコトヲ沙汰ス、長福寺文書

十九日、鎌倉大地震、吾妻鏡

御佛名、明月記

二十日、弓場始、明月記

入道道助親王、御加持ニ參リ給フ、明月記

前太政大臣公經、上表シテ兵仗ヲ辭ス、公卿補任 明

月記 皇帝紀抄

廿一日、尊勝寺灌頂、是日、天台座主良快ヲ護持僧

ト爲ス、明月記 門葉記 華頂要略

從三位藤原隆仲出家ス、公卿補任 明月記

隆仲ノ傳、公卿補任 尊卑分脈 鳳笙師傳相承 催馬樂師傳相承

〔參考〕 花押彙纂

廿二日、蓮花藏院塔災ス、明月記

廿五日、鎌倉火アリ、窟堂邊ヨリ若宮大路、甘繩等

ニ及ブ、吾妻鏡

廿六日、官奏、明月記

廿九日、追儺、小除目、僧事、公卿補任 明月記 柳原家記録

是月、前太政大臣家實ノ政所、宇佐嗣輔ヲシテ、同

政所下文并ニ關東下知狀ノ旨ニ任セ、宇佐宮領

江島小犬丸名等ヲ領掌セシム、政所惣掾按益永家職掌證

文書并諸事

延曆寺探題隆承ノ黨、寺中ニ於テ濫行ス、尋デ、隆

承ヲ罷ム、明月記

寬喜元年是多——二年正月

簡國ノ一宮ニ奉幣使ヲ發ス、吾妻鏡

十日、内侍所御神樂、明月記

十一日、月次祭、神今食、明月記

十五日、荷前、明月記

右大辨平範輔ノ從者左衛門尉某、名闕、其妻ヲ殺シ、

火ヲ放チテ自殺ス、明月記

十六日、明春朝覲行幸ノ儀ヲ停ム、明月記

十七日、入道道助親王ヲシテ、閑院殿ニ於テ、孔雀

經法ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、明月記 孔雀經御

修法記 光臺院御寮傳 仁和寺御傳 仁和寺諸院家記 森田清太郎氏所

藏文書

幕府、惟明親王御息所ノ請ニ依リテ、備中園莊領

家職ノコトヲ沙汰ス、長福寺文書

十九日、鎌倉大地震、吾妻鏡

御佛名、明月記

二十日、弓場始、明月記

入道道助親王、御加持ニ參リ給フ、明月記

正五位下藤原長朝、弟治部權大輔長嗣ヲ殺ス、明

月記 尊卑分脈

武士、蘭林坊ニ入りシ盜ヲ捕フ、明月記

是冬、法印貞曉、高野山奧院ニ護摩堂ヲ創立ス、高

野山奧院興廢記 高野春秋

寬喜二年庚寅

正月 甲子 朔 盡

一日、四方拜、小朝拜、節會、女院拜禮、經光卿四方拜參任

記 元日白馬節會部類記 明月記

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

二日、道家ノ女生マル、明月記 五壇法記

三日、鎌倉火アリ、長沼宗政ノ第災ス、吾妻鏡

四日、賴經、行始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

五日、敍位、公卿補任 明月記 敍位除目執筆抄

七日、白馬節會、加敍、明月記 公卿補任

賴經、竹御所ノ第二臨ム、吾妻鏡

八日、御齋會、後七日御修法、太元帥御修法、諸寺修

正、賴實卿御齋會參任記 明月記 東寺長者補任 東寺長者續紙 密宗

年表 東寶記 後七日御修法阿闍梨名帳 東寺私用集 柳原家記録

十日、最勝光院御八講僧名定、明月記

賴經、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、是日、弓始ノ儀ヲ行フ、

吾妻鏡

竹御所、行始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

十一日、雜仕御覽アリ、明月記

十二日、關白道家病ム、明月記

十四日、天台座主良快、法務ヲ罷ム、是日、僧正良尊

ヲ以テ、權法務ト爲ス、賴實卿御齋會參任記 明月記 門葉記

華頂要略 柳原家記録 東寺文書

某所ニ御方違行幸アラセラル、賴實卿御齋會參任記 明

月記

前太政大臣公經、方違ニ依リテ、藤原爲家ノ吉田

第二之ク、明月記

賴經、方違ニ依リテ、時房ノ第二之ク、吾妻鏡

十五日、前太政大臣公經ノ第二行幸アラセラル、

明月記

十六日、踏歌節會、明月記

二十日、幕府、北條有時ヲ伊豆、箱根兩社ニ遣シテ、

奉幣セシム、吾妻鏡

廿一日、道家、春日社神人ノ訴ニ依リテ、社司ヲ召

問ス、明月記 福智院文書

廿二日、宜秋門院、道家ノ第二移御アラセラル、明

月記

廿四日、縣召除目、公卿補任 職事補任 武家年代記 明月記

地下家傳 彼位除目執筆抄 一所太神宮禰宜轉補次第記

廿六日、泰時ノ公文所ニ於テ、武藏大田莊ノ荒野

開發ノコトヲ沙汰ス、吾妻鏡

廿七日、前齋宮熙子内親王、御出家アラセラル、明

月記〔附録〕いさよひの日記

前太政大臣公經、和歌會ヲ行フ、明月記

是月、安嘉門院、四辻殿ニ渡御アラセラル、明月記

高辨、亡父ノ遺跡ニ於テ、追善ヲ行ハンガ爲ニ、梅

尾ヲ出デントス、入道道助親王、之ヲ停メ給フ、明

月記

閏正月 甲午 朔

五日、京都大風、明月記

七日、淨妙寺陵及ビ多武峯ノ墓鳴動ス、是日、道家、

七座泰山府君祭等ヲ修シテ、之ヲ祈ル、明月記

十日、神護寺、竝ニ高山寺ノ請ニ依リ、官符ヲ下シ

テ、兩寺及ビ善妙寺堺四至ニ勝示ヲ打チ、樵採漁

獵ヲ禁止セシム、神護寺文書 高山寺文書 神護寺領高嶺山繪圖

十三日、後白河天皇御月忌、明月記

晝呪師ヲ御覽アラセラル、是日、地震アリ、百練抄

明月記

關白道家、春日社ニ於テ、大般若經ヲ供養ス、百練

抄 興福寺略年代記

十四日、前太政大臣公經、吹田ニ方違ス、明月記

十五日、高辨、授戒ヲ行フ、明月記

十七日、京都雷雨、明月記

竹御所、二所奉幣使ヲ發遣ス、吾妻鏡

廿一日、内裏蹴鞠御覽アリ、尋テ、又御覽アラセラ

寛喜二年閏正月——二月

ル、是日、京都火アリ、二條、京極邊災ス、明月記

廿二日、鎌倉地震、大慈寺ノ後山頽ル、吾妻鏡

廿三日、賴經、由比浦ニ笠懸、流鏑馬、及ビ犬追物等

ヲ覽ル、吾妻鏡

廿四日、右大臣教實、蹴鞠ヲ行フ、明月記

廿五日、石清水八幡宮寶前觸穢ノ事ニ依リ、官宣

旨ヲ同宮寺ニ下シテ、之ヲ祈謝セシメ、神事ノ違

例等ヲ注進セシム、石清水文書

廿六日、幕府、宣旨ヲ奉ジテ、小山、下河邊、千葉、宇

都宮等ノ諸家ニ命ジ、各其子一人ヲ以テ、瀧口ニ

候セシム、吾妻鏡 鎌倉年代記

廿九日、某所ニ行幸アラセラル、明月記

賴經、時房ノ第二方違ス、是日、佐々木信實ノ本領

返給ノ事ヲ沙汰ス、吾妻鏡

是月、修明門院、岡崎ニ渡御アラセラル、明月記

二月 癸亥 朔

二日、關白道家、蹴鞠ヲ行フ、明月記
 五日、大原野祭、明月記
 六日、頼經、酒宴ヲ行ヒ、舞踊ヲ覽ル、尋テ、幕府、舞童ノ父勝木則宗ノ罪ヲ釋シ、其舊領筑前勝木莊ヲ返給ス、吾妻鏡 歷代鎮西要略
 七日、祈年穀奉幣、是日、石清水八幡宮ニ、同宮寶前ノ觸穢ヲ祈謝ス、石清水文書
 幕府、筑前、豊前、肥前、對馬等諸國ノ守護所ヲシテ、當國一宮ニ奉幣シ、大般若經ヲ轉讀シテ、國土安穩ヲ祈ラシム、政所物檢按益永家職掌證文寫并諸事
 頼經、杜戸ニ赴キ、笠懸、流鏑馬、犬追物等ヲ覽ル、吾妻鏡
 八日、直物、公卿補任 明月記
 幕府、上妻家能ニ、其所領筑後上妻莊内筑紫部、今弘、北田等ヲ安堵セシム、上妻文書
 十日、春日祭、明月記
 十一日、陰陽頭權天文博士安倍泰忠罷ム、明月記

泰忠ノ傳、明月記 尊卑分脈
 十四日、前權中納言藤原範朝出家ス、公卿補任 明月記
 十五日、京都火アリ、蓮光院災ス、是日、珍皇寺ノ塔亦燒失ス、百練抄 皇紀抄 〔參考〕 山城名勝志
 高辨疾ム、明月記
 十六日、立后節會、女御藤原嬪子ヲ立テ、中宮ト爲ス、公卿補任 職事補任 明月記 華頂要略 增鏡 皇紀抄 女院次第 女院記
 十七日、幕府、千度祓ヲ行フ、吾妻鏡
 十九日、頼經、由比濱ニ出テ、泰時、時房ヲシテ、犬追物ヲ行ハシメ、以テ北條重時ノ上洛ヲ餞ス、吾妻鏡
 二十日、吉書奏、歷代殘闕日記
 小山朝政、下野權大介職及ビ寒河御厨以下ノ所領所職ヲ嫡孫長村ニ讓與ス、小山文書
 廿一日、左衛門尉藤原家久、石清水權寺主成快ヲ殺害ス、尋テ、家久ヲ禁獄ニ處ス、石清水八幡宮記錄 石

清水文書

廿三日、平野、北野兩社ニ行幸アラセラル、明月記

北野權別當補任次第并政所補任次第 北野宮寺緣起 公卿補任 樂所補任

幕府、天變ニ依リテ、祈ヲ行フ、吾妻鏡
 廿五日、藤原定家、前栽ヲ北白河院ニ上ル、明月記
 廿六日、前越後守藤原家季、及ビ左近衛少將源家定等八人ヲ除籍ス、明月記
 廿七日、京都火アリ、行願寺諸堂及ビ六波羅密寺樓門等災ス、明月記 華頂要略
 關白道家、春日社ニ參詣ス、明月記 興福寺略年代記 樂所補任 行幸料長者御下向引付 桃花葉集
 三十日、鎌倉ノ諸士、幕府、及ビ泰時ノ門前ニ群集シテ騷擾ス、泰時、尾藤景綱等ヲシテ、之ヲ鎮靜セシム、吾妻鏡
 是月、右馬寮、攝津勝尾寺ノ訴ニ依リテ、同國豊嶋牧ニ、左衛門尉經眞姓關ノ濫妨ヲ停メ、同寺ヲシ

テ、之ヲ領知セシム、勝尾寺文書

三月小 朔 癸巳 盡

一日、前太政大臣公經、有馬ニ赴ク、明月記
 二日、興福寺別當大僧正實尊、瑜伽師地論等ヲ春日社ニ施入ス、春日神社文書 三箇御願料所等指事
 幕府、小侍別當北條重時ヲ罷メ、北條實泰ヲ以テ、之ニ替補ス、吾妻鏡
 竹御所、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、吾妻鏡
 盜、法成寺ニ入りテ、銀佛ヲ竊ム、百練抄 明月記
 六日、最勝金剛院御八講、明月記
 東一條院御不例、明月記
 關白道家ノ大番舍人某、前大僧正眞性ノ童ヲ殺害ス、依リテ之ヲ檢非違使ニ下ス、明月記
 七日、前參議正四位下藤原宗房卒ス、公卿補任 明月記 尊卑分脈 〔參考〕 花押彙纂
 九日、興福寺別當大僧正實尊ヲ罷ム、尋テ、權僧正

實信ヲ以テ之ニ補ス、興福寺別當次第 興福寺略年代記 明月記 華頂要略 東寺文書 興福寺三綱補任

十日、祇陀林寺供養、百練抄

十一日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記

幕府、北條重時ヲ六波羅ニ派遣ス、吾妻鏡 六波羅守護

次第 將軍執權次第 武家年代記 鎌倉年代記 北條時政以來後見次第

十四日、石清水臨時祭、明月記

中宮子、冊立後初メテ入内アラセラル、明月記 公卿

補任

賴經、時房ノ第二方違ス、吾妻鏡

左近衛少將藤原教雅卒ス、明月記 尊卑分脈 勅撰作者部

類

十五日、永福寺一切經會、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡

十六日、臨時除目、公卿補任 職事補任 明月記 官官類

十八日、幕府、小侍所ヲ他所ニ移シ、對屋ヲ新造ス、

吾妻鏡

十九日、賴經、三崎ニ遊ブ、吾妻鏡

二十日、臨時除目、公卿補任 明月記

廿二日、左中辨平有親ノ大神宮役夫工奉行ヲ罷

メ、右少辨藤原光俊ヲ以テ之ニ補ス、是日、住吉社

造營ノ事ニ依リテ、少納言藤原兼宣、攝津守ヲ辭

ス、明月記 民經記

廿三日、仁王會、明月記

廿五日、六波羅北條重時、馬ヲ關白道家、及ビ右近

衛大將藤原實氏ニ贈ル、是日、道家、之ヲ覽ル、明月

記

廿七日、關白道家、藤原定家ヲシテ、源氏物語ヲ書

寫セシム、明月記

廿八日、六波羅北方北條時氏、鎌倉ニ下向ス、明月

記 吾妻鏡 鎌倉年代記

廿九日、是ヨリ先、祭主大中臣能隆、病ニ依リテ職

ヲ辭ス、是日、仗議ヲ行ヒ、後任ノ事ヲ議シ、尋デ、

大中臣隆通ヲ以テ之ニ補ス、百練抄 明月記 公卿補任

類聚大補任 二所太神宮例文

四月大 壬戌朔

一日、日食、東寺長者權僧正親嚴等ヲシテ、之ヲ祈

禳セシム、是日、更衣、平座アリ、明月記 吾妻鏡 柳葉集

東寺長者補任 本朝統曆

二日、前參議正三位源雅清薨ズ、公卿補任 明月記 尊

卑分脈 勅撰作者部類 和漢兼作集 禁秘抄 (參考) 花押彙纂

三日、關白道家、方違ニ依リテ、吹田ニ之ク、明月記

爲家集

五日、月輪殿御入講、明月記

九日、伊勢、石清水兩社ニ奉幣ス、明月記

越後守北條朝時ノ室大友氏卒ス、吾妻鏡 諸家系圖纂

十日、京都雷雨、明月記

十二日、六波羅、井田政綱ノ攝津末里入道領草薊

村ヲ押領スルヲ停メ、深堀能仲ヲシテ、之ヲ知行

セシム、深堀記錄證文

十三日、松尾祭、明月記

關白道家ノ子藤原實經ニ昇殿ヲ聽ス、明月記 尊卑

分脈 有職抄

十四日、臨時除目、公卿補任 明月記

十五日、月食、明月記 本朝統曆

十七日、檢非違使別當藤原隆親ノ第二御方違行

幸アラセラル、明月記

鎌倉彌勒堂如法經十種供養、吾妻鏡

十八日、前太政大臣公經、方違ニ依リテ、吹田ニ之

ク、明月記

二十日、太政官、攝津勝尾寺ニ牒シテ、同寺領四至

内ニ殺生伐木等新儀狼藉ヲ停止セシム、勝尾寺文書

廿四日、賀茂祭、明月記

廿九日、季御讀經、明月記

三十日、中宮御惱、明月記

是月、記録所ニ於テ、松尾供御人ト西七條神人ト

ノ訴訟ヲ問注ス、明月記

六波羅、僧徒ノ兵具ヲ帶スル者ヲ捕ヘテ、鎌倉ニ押送ス、明月記
信阿彌陀佛、丹波國分寺領ニ、故實朝追善用途ノ所課ヲ定ム、三銘寺文書
京都群盜横行ス、明月記

五月小辰盡

二日、是ヨリ先、住吉社、四天王寺ト堺ヲ争フ、是日、道家、之ヲ裁ス、尋デ、四天王寺僧徒、金堂以下ノ堂宇ヲ閉チ、常燈ヲ滅ス、明月記 民經記
道家、教實、公經、實氏等ト吉田西殿ニ會飲ス、明月記
五日、盜、賴經ノ劍及ビ衣ヲ竊ム、尋デ、幕府、其嫌疑者ヲ追放ス、吾妻鏡
十二日、持明院殿御八講、明月記
十三日、前太政大臣公經、和歌會ヲ行フ、明月記 如願法師集
十六日、最勝講、賑給定、明月記 門葉記 華頂要略

廿一日、京都大風雨洪水、鴨河氾濫ス、明月記
幕府、加賀前司源遠兼ヲシテ、故安藝前司源仲兼ノ遺領地頭職ヲ安堵セシム、吾妻鏡 尊卑分脈
廿二日、賴經病ム、尋デ、七座泰山府君祭ヲ修シテ、之ヲ祈禳ス、吾妻鏡

廿三日、京都火アリ、四條壬生嘉陽門院御所災ス、明月記 百練抄 皇曆紀抄

法隆寺上宮王院殿、ヲ上棟ス、法隆寺別當次第

廿四日、關白道家、吉田殿、ニ赴ク、明月記

是月、承明門院、雜人ノ夢想ニ依リテ、御祈ヲ行ハセラル、明月記

九條邊ノ凶黨、兩女院御所及ビ藤原基定等ノ第宅ニ濫入セントスルノ風聞アリ、明月記
前齋宮熙子内親王、春日京極第二渡御アラセラル、明月記

六月小酉盡

三日、條事定、明月記

七日、道家、歌人等ヲシテ、百首和歌ヲ詠進セシム、明月記

幕府、白鷺ノ怪ニ依リテ、鷲祭ヲ行フ、吾妻鏡

九日、雷、幕府ニ震ス、幕府、三浦義村、二階堂行村、北條時村等ヲ會シ、將軍移徙ノコトヲ議シ、尋デ、之ヲ停ム、吾妻鏡

武藏金子郷及ビ美濃蒔田莊等ニ降雪アリ、依リテ、泰時、徳政ヲ行ハシム、吾妻鏡 百練抄 明月記 鎌倉年代記 異本塔寺長帳 建長寺年代記 本國寺年譜

十日、熊野那智遷宮、百練抄

後鳥羽法皇ノ皇子道守、仁和寺保壽院ニ於テ、傳法灌頂ヲ受ケ給フ、血脈類集記 仁和寺諸院家記

十三日、右近衛大將藤原實氏ノ第二行幸シテ、祇園神輿ヲ避ケ給フ、明月記

興福寺、春日社領、阿波富田莊並ニ津田島神人百姓等ニ令シテ、泰兼法師ノ使者ノ濫妨ヲ停メ、御供所造營ノ材木並ニ用途等ヲ運上セシム、興福寺所管阿波國庄園文書

寛喜二年六月

十四日、前大僧正眞性寂ス、明月記 華頂要略 本朝皇胤紹運錄 源平盛衰記 民經記

十八日、修理權亮北條時氏卒ス、吾妻鏡 明月記 六波羅守護次第 鎌倉年代記 尊卑分脈 諸家系圖纂 系圖纂要 〔參考〕 花押彙纂

十九日、持明院殿ニ行幸アラセラル、尋デ、右近衛大將藤原實氏ノ第二御方違行幸アラセラル、明月記 公卿補任

廿一日、前太政大臣公經、圓明寺ニ往ク、明月記 〔參考〕 山城名勝志

廿四日、宣旨ヲ下シテ、米價ヲ定ム、百練抄 對州編年略

詔ヲ下シテ、六波羅北方北條重時ノ東下ヲ停メシム、明月記

廿八日、幕府、後藤基綱ノ大倉第二ニ於テ評定ス、吾妻鏡

廿九日、臨時除目、明月記
道家、法成寺ヲ修理ス、明月記
是月、京都屢雷雨アリ、明月記

五月二

左衛門督源具實ニ飛驒ヲ給フ、明月記

七月 大寅朔

三日、法勝寺御八講、三井續燈記

七日、河崎總社祭、明月記

八日、北陸宮御名、薨ズ、明月記 源平盛衰記 [參考] 皇親系

越中志

十一日、幕府、故政子ノ月忌ヲ修ス、吾妻鏡

十四日、關白道家、藤原定家ヲシテ、蓮華王院所藏

部類萬葉集ヲ書寫セシム、明月記

十五日、孟蘭盆供、明月記 [參考] 日次紀事 和事始 嬉遊笑

覺

三浦泰村ノ室泰時、女子ヲ生ム、吾妻鏡

十六日、諸國霜降ル、吾妻鏡 建長寺年代記 本國寺年譜 讀較

國大日記 吳本塔寺長帳 假名年代記

大神宮役夫工大神寶用途闕如スルニ依リテ、重

任ノ功ヲ募ラシム、明月記

十七日、勅使右中辨藤原親俊等ヲ遣シテ、東大寺

勅封倉竝ニ綱封倉ヲ開檢セシム、東大寺續要錄 福岡

雜纂

十八日、御靈辻祭、明月記

十九日、六波羅、河内金剛寺ニ、守護所使ノ亂入ヲ
停止セシム、金剛寺文書

廿三日、仗議ヲ行ヒ、宇佐別宮肥前千栗宮、及ビ攝
津廣田社御體燒失ノ事ヲ議ス、百練抄 明月記

廿四日、治部卿藤原親長、宇佐使ヲ辭ス、明月記

關白道家、連歌會ヲ催ス、明月記

廿五日、祈年穀奉幣、是日、大神宮禰宜二位一階ヲ

進ム、明月記 類聚大補任 神皇雜用先規錄 二所太神宮例文

廿八日、某所行幸ヲ延引ス、明月記

是月、參議藤原家光ノ室ヲ中宮ノ御乳母ト爲ス、

明月記 [參考] 尊卑分脈

醍醐寺座主權大僧都道禪、同寺三綱ノ闕ヲ補セ

ラレンコトヲ請フ、尋デ、之ヲ補ス、醍醐寺新要錄 醍醐

寺三綱次第

一日、氣比社社司等、關白道家ノ第二參集ス、明月

記

宜秋門院御所造營、明月記

三日、藏人方、北野祭ノ用途ヲ諸國ニ課ス、明月記

仁和寺入道道助親王、道深法親王ト共ニ高野山

ニ參詣アラセラル、金剛定院御室日次記 明月記 仁和寺御傳

關白道家、連歌會ヲ催ス、明月記

四日、三浦泰村ノ室北條氏卒ス、吾妻鏡 明月記 諸家系

圖纂 系圖纂要

六日、鎌倉大雨洪水、吾妻鏡

七日、關白道家ノ子、源、天台座主良快ノ吉水坊ニ

於テ出家ス、明月記 門葉記 柳原家記錄

八日、大風雨、稼穀損亡ス、明月記 民經記 吾妻鏡 藤崎社

文書 武家年代記 皇代曆 關東評定傳 立川寺年代記

釋奠、明月記

寬喜二年八月

十二日、是ヨリ先、園城寺三別所ノ南院、中北兩院

ト爭フ、是日、中北兩院ノ衆徒、南院ヲ燒ク、南院衆

徒モ亦、中北兩院ヲ燒ク、尋デ、幕府、三別所ヲ南院

ニ附屬セシム、百練抄 明月記 吾妻鏡 皇代紀抄 三井續燈記

十三日、淡路守藤原長宗政、所領所職及ビ京都鎌

倉ノ屋敷地等ヲ、嫡子四郎左衛門尉時宗ニ讓與

ス、長沼家記

十四日、藤原定家、毘沙門堂ニ於テ、故連歌禪尼

名、追善ノ爲ニ、結緣經供養ヲ行フ、明月記

十五日、石清水放生會、明月記

鶴岡放生會延引、吾妻鏡

前中納言正二位藤原賴平薨ズ、公卿補任 尊卑分脈 記

錄異同考

廿一日、北白河院、持明院殿ヨリ、北白河殿ニ御移

徙アラセラル、伏見宮御記錄 明月記

廿二日、承明門院、有馬ニ御幸アラセラル、明月記

廿五日、京都雷雨、明月記

廿六日、法性寺座主權僧正公圓ヲ罷ム、華頂要略
廿九日、延曆寺東塔常行堂堂衆等鬪諍ス、明月記
是月、豊後國司、同國領阿南郷ヲ由原八幡宮ノ大神
實用途料ニ寄セテ、不輸別納地ト爲シ、領家前
太政大臣公經ノ沙汰トシテ、官符竝ニ國衙使等
ノ入部ヲ停メシム、柞原八幡宮文書 明月記
關白道家、石山寺ニ願文ヲ納メテ、中宮ノ御産平
安、皇子ノ降誕、及び一家ノ繁榮等ヲ祈ル、石山寺縁
起 明月記

九月 己丑朔

五日、土御門上皇ノ皇女薨ズ、明月記 尊卑分脈〔參考〕
皇親系
八日、大風雨、豊受大神宮ノ殿舎等破壊ス、百練抄
明月記 吾妻鏡 勘仲記 皇帝紀抄 皇年代略記 對州編年略
九日、重陽平座、局中賣 明月記
十二日、諸國新立ノ莊園ヲ停止ス、百練抄
十三日、諸社臨時奉幣、明月記

十五日、豊受大神宮正遷宮、類聚大補任 二所太神宮例文
皇太神宮遷宮次第記
十六日、修明門院、七條院ノ御周忌ニ依リテ、歡喜
壽院ニ御八講ヲ修セララル、明月記
十七日、稻荷山ニ於テ、大神宮攝社小朝熊社ノ神
鏡ヲ發見セルニ依リ、大神宮祭主大中臣隆通ニ
勅シ、祠官ヲ遣シテ、檢知奉迎セシム、尋テ、神鏡ヲ
本宮ニ歸坐ス、百練抄 皇帝紀抄 小朝熊社神鏡沙汰文 民經記
明月記 諸官符口宣古宣命等文書 眞經寺文書
廿一日、稼穡不熟等ノ事ニ依リ、僧正良尊等ヲシ
テ、閑院内裏ニ於テ、五壇法ヲ修セシム、明月記 曼殊
院文書 五壇法記 門葉記
廿三日、中宮、一條殿ニ行啓アラセララル、明月記
廿六日、僧事、後鳥羽法皇ノ皇子行超ヲ權大僧都
ニ、道家ノ子慈源ヲ權少僧都ニ任ジ、僧正慈賢ヲ
法性寺座主ニ補ス、明月記 門葉記 華頂要略〔參考〕 本朝

廿七日、幕府、五壇法ヲ修シテ、天變ヲ祈禳ス、吾妻
鏡
廿九日、前典藥頭丹波長基卒ス、典藥頭補任 明月記 猪
隈關白記 尊卑分脈
三十日、季御讀經延引、明月記

十月 己未朔

一日、平座、明月記
二日、尊性法親王、藤原信實ヲシテ、善導ノ影像ヲ
寫サシメラル、明月記 依觀經等明般舟三昧行道往生讚
四日、外記ヲシテ、凶歲ノ行事ヲ勘ヘシム、百練抄
宜秋門院、御懺法ヲ修セララル、明月記
十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定二記 東
寺文書 明月記
十六日、陸奥柴田郡ニ隕石アリ、廣袤二十餘里ニ
及ブ、吾妻鏡 鎌倉年代記
泰時、北條堂ヲ上棟ス、吾妻鏡

二十日、京官除目、尋テ、左大臣良平ヲシテ、左近衛
大將ヲ兼ネシメ、右大臣教實ニ、隨身兵仗ヲ賜ヒ、
帶劔ヲ聽ス、公卿補任 明月記 皇帝紀抄 武家年代記 敍位除目
執筆抄
廿七日、盜、東大寺勅封倉ヲ破リテ、寶物ヲ竊取ス、
寺要錄 東大寺續要錄 百練抄 東大寺別當次第 東大寺正倉院御寶物
記 福岡雜纂 歷代編年集成
廿八日、客星出現ス、百練抄 明月記 吾妻鏡 皇代曆 關東評
定傳

十一月 戊子朔

是月、安嘉門院御所造營事始、明月記
三日、左近衛少將藤原道嗣ニ禁色ヲ聽ス、公卿補任
六日、幕府、六波羅ニ令シテ、西國ノ夜討、強盜、殺
害人ノ與黨等、守護所ノ令達ニ從ハザルモノハ、
守護ヲシテ逮捕セシム、吾妻鏡
七日、幕府、六波羅ニ令シテ、西國莊公ノ地頭等、領

家預所ト訴訟シテ、其裁斷ニ從ハザル時ハ、之ヲ注申セシム、吾妻鏡 新編追加

九日、春日祭、明月記

十一日、中宮御著帶、明月記 伏見宮御記 御産御祈記

十二日、安嘉門院、北白河殿ニ渡御アラセラル、明月記

十三日、園韓神祭、鎮魂祭、大原野祭等ノ公卿ヲ定ム、明月記

天台座主良快、中宮御産御祈ノ爲ニ、金輪法ヲ、天變ヲ御祈ノ爲ニ、佛眼法等ヲ修ス、明月記 門葉記 華

頂要略 五壇法記 三井續燈記 諸祭文故實抄 御産御祈記 百練抄

參議平經高二大隅及比東北院莊ヲ給フ、明月記

賴經、七瀬被ヲ行ハシム、吾妻鏡

十四日、五節、明月記

十六日、新嘗祭、明月記

十七日、豐明節會、明月記

左大臣良平ヲシテ、左馬寮御監ヲ兼ネシム、公卿補

十二日、關白道家、公經ノ西園寺第二臨ム、明月記

十三日、十三社ニ奉幣シテ、客星ヲ祈禳ス、尋テ、紫宸殿ニ於テ、御讀經ヲ行ハセラル、明月記

十四日、延曆寺僧徒、六波羅ノ請ニ依リテ、大内惟信ヲ日吉社八王子ニ捕フ、明月記 承久記

大内惟信ノ傳、吾妻鏡 關東關西皇代并年代記 尊卑分脈 諸家系圖纂〔參考〕 花押壹纂

十五日、鶴岡放生會ヲ追行ス、吾妻鏡

十九日、御佛名、明月記

二十日、尊勝寺灌頂、明月記

中宮、某所ニ行啓アラセラル、明月記

廿一日、東寺長者權僧正親嚴ヲシテ、東寺講堂ニ於テ、仁王經法ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、尋テ、阿闍梨三口ヲ同堂ニ寄ス、明月記 東寺長者補任 東寶記

東寺百合文書 後七日御修法阿闍梨名帳 仁王經法勤例 東寺王代記

廿二日、大神宮位田御菌催使權宮掌伴吉枝、安西郡司角重幸ノ神領支配ヲ大神宮廳ニ訴フ、光明寺舊記

任

十八日、鎌倉暴風雨、雷鳴、吾妻鏡

北白河院、高辨ヲ召サレ、持明院殿ニ於テ、御受戒シ給フ、金剛定院御室日次記

廿一日、日吉臨時祭、明月記

廿二日、賀茂臨時祭、明月記

廿八日、大乘會、明月記

三十日、法成寺八講、明月記

是月、從二位藤原成子ヲシテ、近江小野莊ヲ知行セシム、明月記

十二月 戊午朔

三日、京都火アリ、北小路室町邊災ス、明月記

九日、入道道助親王、仁和寺觀音院ニ於テ、道深法親王ニ灌頂ヲ授ケ給フ、北白河院、之ニ臨幸アラセラル、仁和寺御傳 金剛定院御室日次記 明月記 仁和寺記 伏

見宮御記 醍醐無量壽院法流相承 血脈類集記 東寺王代記

賴經、故賴家ノ女竹御所ト婚ス、吾妻鏡 皇代曆

廿四日、大神宮禰宜ノ敘位、類聚大補任 二所太神宮例文

廿五日、觀音院灌頂、明月記 光臺院御室傳

節分ニ依リテ、持明院殿ニ行幸アラセラル、明月記

幕府、故實朝ノ十三回忌追善ノ爲ニ、勝長壽院ニ於テ、三重塔婆造立供養ヲ行フ、賴經、其室ト共ニ

之ニ臨ム、吾妻鏡 明月記

廿六日、六波羅、平堀 仲光ヲシテ、元ノ如ク、攝津吉井莊内末里法師跡地頭職ヲ沙汰セシム、深堀記

廿八日、仁和寺舍利會、明月記

入道前關白從一位藤原基房薨ズ、百練抄 公卿補任 明月記 皇代曆 大乘院日記目錄 尊卑分脈 勅撰作者部類 河海抄 山

槐記 實躬卿記 愚管記 玉葉 玉葉 愚管抄 源平盛衰記 伏見宮御記 諸例并諸作法故實雜記 仲實王記 古今著聞集 今物語〔參考〕 花押壹纂 明月記

三十日、追儺、小除目、僧事、明月記 華頂要略

是月、入道前關白藤原基通政所、攝津勝尾寺内ニ、萱野莊民ノ伐木殺生及ビ狼藉ヲ停止セシム、勝尾寺文書

是冬、諸國氣候不順ニシテ違例多シ、明月記 類聚大補

九日、頼經、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、吾妻鏡

任 立川寺年代記

十日、仁和寺道深法親王參内セラル、民經記

是歲、北條時氏ノ子藻上時、ヲ若狹守護職ト爲ス、

頼經、竹御所第二方違ス、吾妻鏡

若狹國守護職次第 若狹國志

十一日、幕府、弓始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

飢饉、明月記 阿彌陀寺文書 異本塔寺長帳

從三位平宗宣出家ス、公卿補任 明月記

寛喜三年辛卯

正月 大子朔 盡

十三日、後白河天皇御月忌、民經記

一日、京都大風、連日止マズ、明月記 民經記

十四日、最勝光院御八講、民經記

四方拜、小朝拜、節會、女院拜禮、民經記 明月記 元日白馬

鎌倉火アリ、故義時第等災ス、吾妻鏡

節會部類記

十五日、京都火アリ、西洞院室町ノ商家悉ク災ス、

幕府、歳首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

十六日、踏歌節會、民經記

三日、秀才、獻策、殿上淵醉、民經記 明月記

前太政大臣公經、北山第二弓會ヲ行フ、明月記

六日、敍位、公卿補任 民經記 明月記 敍位除目執筆抄

權中納言藤原頼資、春日社ニ於テ、自筆唯識論ヲ

七日、白馬節會、加敍、民經記 明月記 公卿補任

供養ス、民經記

八日、御齋會、後七日御修法、太元帥御修法、諸寺修

十七日、射禮、民經記

正、民經記 頼資卿御齋會參仕記 明月記 東寺長者補任 東寺長者續

十八日、中宮、入内アラセラル、民經記 明月記

紙 尊壽院傳記 後七日御修法阿闍梨名帳 柳原家記録 密宗年表

十九日、内裏ニ於テ、大般若經ヲ轉讀セシメ、中宮

幕府心經會、吾妻鏡

ノ御平産ヲ祈ル、又中宮御所一條殿等ニ於テ、御

修法、御讀經等ヲ行ハシム、民經記 明月記 五壇法記 門

道圓ニ傳法灌頂ヲ授ケラル、民經記 光壽院御室傳 血脈

葉記 華頂要略 五壇法次第 仁和寺御傳 東寺長者補任

類集記

外記政始、民經記

廿九日、縣召除目、尋テ、將軍頼經ヲ從四位上ニ敍

北白河院、北白河殿ニ渡御アラセラル、民經記

ス、公卿補任 民經記 明月記 吾妻鏡 武家年代記 關東評定傳 尊

幕府、二所奉幣使ヲ發遣ス、吾妻鏡

卑分脈 諸家系圖纂 京都帝國大學所藏文書 師守記 除目抄 敍位除

廿一日、嘉陽門院、八條堂ニ御幸アラセラレ、明日、

目執筆抄 續千載和歌集

故實朝ノ十三年忌追善ノ爲ニ、八條堂供養ニ臨

清水寺ノ僧徒鬪爭ス、尋テ、官宣旨ヲ興福寺ニ下

マセラル、明月記 民經記 光壽院御室傳

シテ、首魁行實、玄曉等ヲ逮捕セシム、百練抄 明月記

廿二日、女敍位、民經記

幕府、家人ノ過差ヲ止ム、吾妻鏡 明月記

尾塞秀乘、北白河院ニ依リテ、尾張本神戸司職ノ

三十日、十三社ニ奉幣シテ、中宮ノ御産ヲ祈ル、百

コトヲ訴フ、民經記

練抄 民經記 明月記

廿四日、頼經室、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、吾妻鏡

是月、延曆寺、禮拜講用途損亡ノコトニ依リテ、同

從二位、藤原忠行出家ス、公卿補任 明月記

寺領富永莊ヲ收公ス、明月記

廿五日、鳥羽天皇御母贈皇太后藤原茨子國忌、民

二月 小 盡 戊午朔

經記

二日、嚴島社遷宮、嚴島文書

鎌倉火アリ、北條時幸、町野康俊等ノ第災ス、吾妻鏡

幕府、臺所ヲ移ス、吾妻鏡

廿七日、仁和寺入道道助親王、土御門上皇ノ皇子

三日、春日祭、民經記

四日、祈年祭、民經記

五日、前大藏大輔加茂在季、群盜ノ爲ニ斬殺セラ
ル、明月記

七日、公經、藤原定家ヲシテ、障子ノ繪ニ物語ノ和
歌ヲ書セシム、明月記

八日、祇園社御八講、民經記

法勝寺修二月會、民經記

九日、園韓神祭、民經記

幕府、勝長壽院ノ新造塔ニ於テ、始メテ修正ヲ行
フ、吾妻鏡

十日、大原野祭、民經記

釋奠、民經記

十一日、持明院殿ニ、御方違行幸アラセラル、民經
記 明月記

鎌倉火アリ、足利義氏ノ第災ス、吾妻鏡

十二日、皇子^{仁秀}、御誕生アラセラル、百練抄 民經記 明
月記 吾妻鏡 門葉記 華頂要略 五壇法記 皇代曆 伏見宮御記録
菅備侍讀年譜 辨官補任 眞經寺文書

法印貞曉、高野山ニ寂ス、吾妻鏡 明月記 高野春秋 尊卑分
脈 系圖纂要 血脈類集記 蓮華定院開祖行勝上人記 仁和寺諸院家記
傳燈廣錄 紀伊續風土記 (參考) 紀伊續風土記

廿三日、七瀬御祓、民經記 明月記

鶴岡八幡宮大仁王會、吾妻鏡 鶴岡八幡宮寺社務職次第 鶴岡
社務記録

廿四日、二間ニ於テ、御加持アリ、民經記

廿五日、臨時除目、僧事、民經記 明月記 門葉記 華頂要略
五壇法記 東寺長者補任 仁和寺諸院家記

廿七日、京都火アリ、春日京極及ビ藤原頼房ノ綾
小路堀河第等災ス、民經記 明月記

内裏蹴鞠御會、民經記

道家、西園寺第二臨ム、是日、公經、圓明寺ニ方違
ス、明月記

廿八日、北白河院、中宮御所ニ御幸アラセラル、民
經記 明月記

是月、醍醐寺、幕府ノ爲ニ千手供ヲ修ス、三寶院文書

京都、群盜横行シ、疫疾流行ス、明月記 吾妻鏡

十三日、後白河天皇御月忌、民經記

幕府、安藝三入莊ニ守護所使ノ入部スルヲ停止
セシム、尋デ、三入莊地頭熊谷時直ノ訴ニ依リテ、
神人ノ濫行ヲ停止セシム、熊谷文書

從三位藤原定經薨ズ、公卿補任 民經記 明月記 尊卑分脈
記錄異同考 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 (參考) 花押彙纂

十五日、興福寺常樂會、是日、從三位藤原頼房ノ子
三位僧都某、法印覺遍ノ弟子某ノ爲ニ殺サル、民
經記 明月記 尊卑分脈

十六日、六波羅邊騷擾ス、民經記

十七日、北白河院、某御堂ニ渡御アラセラル、民經
記

記錄所評定、民經記

前關白家實、堀河堂ニ於テ、彼岸懺法ヲ行フ、民經
記

十九日、從三位藤原頼房出家ス、公卿補任 明月記 一代
要記

廿二日、萩戸ニ於テ、御學問アラセラル、民經記

三月 丁亥 朔

一日、中宮御惱、明月記 民經記

幕府、女房局ニ於テ、勝負ヲ行フ、吾妻鏡

二日、京都大風雨、明月記

頼經、足ニ負傷ス、吾妻鏡

三日、御燈、民經記

鶴岡神事、頼經室、之ニ臨ム、是日、頼經、春日別宮
ニ參詣ス、吾妻鏡

五日、中宮御所一條殿ニ、御方違行幸アラセラル、
民經記 明月記 公卿補任

六日、是ヨリ先、東大寺、北白河院女房治部卿局ノ、
同寺領播磨大部莊知行ノコトニ依リテ、寺門ヲ

閉鎖ス、是日、同寺衆徒等、北白河院御所持明院殿
ニ群參シテ、之ヲ訴フ、民經記

七日、藥師寺最勝會、民經記

最勝金剛院八講、明月記

八日、法隆寺金堂ノ阿彌陀像ヲ新鑄ス、法隆寺金堂金

銅阿彌陀如來像光背銘 法隆寺別當次第 古今一陽集 法隆寺襟記 特別保護建造物及國寶目錄

僧寬祐、伊勢阿彌陀堂別當職ノコトヲ訴フ、民經記

九日、長講堂御八講、民經記 明月記

十日、内裏蹴鞠御會、民經記

幕府、三浦光村ヲ遣シテ、皇子降誕ヲ賀ス、吾妻鏡

十二日、大宰大貳藤原成實、奏狀ヲ上リテ、大宰府

領守護地頭押領地、竝ニ府官住人等ノ、神社佛寺

權門勢家寄人等ト稱スル事等ヲ訴フ、民經記

十四日、祈年穀奉幣、民經記 明月記

入道道助親王、高野山ニ籠居シ給フ、尋テ、仁和寺

寺務ヲ道深法親王ニ讓ラセラル、光臺院御室傳 仁和寺御傳 明月記 仁和謝法記

十五日、永福寺舍利會、賴經、其室ト共ニ之ニ臨ム、

吾妻鏡

十六日、盜、内裏ニ入り、晝御座御劔ヲ竊ム、藏人平

繁茂、之ヲ捕フ、百練抄 民經記 明月記 皇曆紀抄

十七日、公經、有馬ニ赴ク、明月記

廿六日、新日吉假殿遷宮、新日吉并寺院記

仁王會、民經記 明月記

廿八日、女官除目、民經記 明月記

中宮御所一條殿ニ行幸アラセラル、民經記 明月記

是月、幕府、小鹿島公業ノ子乙王丸ニ、伊豫宇和莊

内小立間、及ビ出羽秋田郡小鹿島内桃川、吉田等

ノ地頭職ヲ領知セシム、小鹿島古文書

是春、京都飢饉ニ依リ、餓死スル者、道路ニ充滿ス、

百練抄 民經記

四月 小 丁巳朔 盡

一日、平座、更衣、民經記

二日、武藏總檢校河越重員、職務ノ廢絶ヲ幕府ニ

訴フ、尋テ、幕府、留守所ノ勘文ヲ徵シ、之ヲ沙汰セ

シム、吾妻鏡

三日、道家、蹴鞠ヲ行フ、民經記

四日、平野臨時祭、民經記

寬喜三年是春—四月

内大臣兼經、當座和歌會ヲ催ス、如願法師集

十九日、泰時、飢饉ニ依リテ、伊豆駿河兩國ノ出舉

米ヲ出シ、以テ窮民ヲ賑恤セシム、吾妻鏡 新編追加

明惠上人傳記

二十日、石清水臨時祭、民經記 明月記

廿一日、東一條院、春日社ニ御參籠アラセラル、明

月記

幕府、六波羅ヲシテ、松尾社領丹波桑田莊下司職

ヲ以テ、社家ノ進止ト爲サシム、松尾神社文書

廿三日、道家、石山寺參詣ヲ停メ、日野藥師堂ニ詣

ヅ、民經記 明月記

廿五日、直物、及ビ臨時除目、是日、將軍賴經ヲ左近

衛中將ニ任ズ、公卿補任 辨官補任 職事補任 地下家傳 民經

記 明月記 吾妻鏡 鎌倉年代記

出雲杵築大社社司出雲政孝、同社惣檢校職、竝ニ

所帶等ヲ嫡子義孝ニ讓與ス、千家譜舊記寫 千家文書

千家重要記事

五日、梅宮祭、民經記 明月記

官宣旨ヲ大宰府ニ下シテ、國司應宣及ビ往阿彌

陀佛ノ勸進ノ狀ニ任セ、筑前東郷内曲村ノ田地

四十町ヲ以テ、宗像社修理用途ニ宛テシム、宗像神

社文書 訂正宗像大宮司系譜〔參考〕筑前國續風土記 太宰管内志

六日、後院尊勝陀羅尼供養、民經記

八日、灌佛、民經記

中宮、皇子、入内アラセラル、是日、將軍賴經ヲ正四

位下ニ敍ス、尋テ、皇子御五十日ノ儀ヲ仁壽殿ニ

行ハセラル、民經記 明月記 百練抄 公卿補任 吾妻鏡 御遊抄

十一日、皇子、親王ト爲ス、百練抄 民經記

幕府、五壇法、一字金輪ノ修法ヲ行ヒテ、天變ヲ祈

禳ス、吾妻鏡

十二日、宗像大宮司宗像氏國、所職所領ヲ宗像氏

經ノ子氏業ニ讓與ス、宗像神社文書 訂正宗像大宮司系譜

十四日、月食、民經記 吾妻鏡 寬喜三年具注曆 本朝統曆

祭除目、公卿補任 民經記 吾妻鏡

十六日、日吉祭延引ス、民經記 華頂要略

十七日、賀茂祭、民經記 明月記

藤原景基、紀伊湯淺莊ニ施無畏寺ヲ勸建シ、高辨ニ寄進ス、是日、高辨、供養ヲ行フ、施無畏寺文書 大谷大學圖書館所藏文書〔參考〕 施無畏寺文書 紀伊國名所圖會 紀伊續風土記

十八日、左大臣兼左近衛大將藤原良平ヲ罷ム、公卿補任 民經記 明月記 皇紀抄

十九日、中宮、秀仁親王ト共ニ、關白道家ノ一條第ニ御方違行啓アラセラル、民經記

二十日、吉田祭、民經記

廿一日、幕府、諸國郡郷莊保新補地頭ノ所務及ビ得分ノ率法ヲ定ム、又六波羅ニ令シテ、洛中諸社祭ニ非職輩ノ狼藉スルコトヲ停メ、強盜殺人及ビ盜犯ニ就テ、法規ヲ定ム、吾妻鏡 新編追加

廿三日、大神宮大宮司ヲ重任ス、類聚大補任 中臣氏系圖

二所太神宮禰宜轉補次第記

廿四日、法隆寺西室上棟、法隆寺別當次第 法隆寺棟記 古今

五月 丙戌 盡

一日、法勝寺三十講、民經記

三日、臨時除目、民經記 關東評定傳

中宮、秀仁親王ト共ニ、一條殿ニ御方違行啓アラセラル、洞院攝政記 民經記

道家、飢饉ニ依リテ、諸卿ヲ會シテ之ヲ議ス、民經記

四日、是ヨリ先、祇園ノ示現ト稱シ、夢記ヲ注シテ、疾疫餓死驅除ノコトヲ京都ニ流傳スルモノアリ、道家、之ヲ賴經ニ遺ル、仍リテ、是日、幕府、四角四堺鬼氣祭等ヲ行フ、吾妻鏡

五日、圓宗寺御八講、民經記

左近衛府騎射、民經記

是ヨリ先、宣旨ヲ下シテ、諸國國分寺ニ、最勝王經ヲ轉讀シテ、風雨水旱ノ難ヲ祈禳セシム、是日、幕府、關東分國ニ沙汰シテ、之ヲ施行セシム、吾妻鏡 七日、鎌倉地震、幕府、天變ノ祈、及ビ地震祭ヲ行

廿五日、京都火一ツ、内裏郁芳門災ス、百練抄 民經記

皇紀抄

官符ヲ下シテ、比丘尼觀如ノ讓ニ任セ、大和會我莊、但馬氣比水上莊、備前大安寺莊、備中草壁莊及ビ縣主保等ヲ、無品尊守親王家ノ門跡領ト爲サシム、門葉記〔參考〕 本朝皇胤紹運錄

廿六日、任大臣節會、右大臣教實ヲ左大臣ニ、内大臣兼經ヲ右大臣ニ、權大納言藤原實氏ヲ内大臣ニ任ズ、是日、實氏、大饗ヲ行フ、公卿補任 民經記 明月記 洞院攝政記 辨官至要抄 御遊抄

廿八日、降雨ニ依リテ、祈雨奉幣ヲ停ム、民經記

廿九日、臨時除目、右大臣兼經ヲシテ、左近衛大將ヲ兼ネシム、公卿補任 辨官補任 民經記 洞院攝政記

幕府、陰陽師ヲシテ、鳥ノ怪ヲ占ハシム、吾妻鏡 本國寺年譜

是月、後白河天皇女御從三位藤原琮子薨ズ、民經記

皇紀抄 今鏡 一代要記 尊卑分脈 奏奉相承血脈

フ、吾妻鏡

六條殿長講堂供花、民經記

九日、祈雨奉幣使ヲ發遣ス、民經記

幕府、三浦泰村ヲ遣シテ、鹿島社ニ奉幣セシム、吾妻鏡

十日、安樂光院御八講、民經記

炎旱ニ依リテ、清瀧ニ御讀經ヲ行フ、尋デ、内裏ニ於テ、如法愛染王法、及ビ如意輪法等ヲ修セシム、民經記 東寺長者補任 醍醐寺座主次第

十一日、日吉祭ヲ追行ス、華頂要略

從三位平宗宣薨ズ、公卿補任 一代要記 民經記 尊卑分脈

記錄異同考〔參考〕 花押彙纂

十二日、軒廊御卜、民經記

十三日、中宮、秀仁親王ト共ニ、一條殿ニ御方違行啓アラセラル、民經記

幕府、令シテ、諸國守護地頭檢非違所ノ所務、及ビ守護地頭ト領家預所トノ訴訟、竊盜ノ處刑賠償

等ノコトヲ定メ、謀反夜討等ヲ寛宥スルコト勿
ラシム、吾妻鏡 新編追加

十四日、幕府、進物所ノ烏ノ怪ヲ占ハシム、吾妻鏡

十五日、持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記

十七日、改元定ヲ停メ、條事定ヲ行フ、百練抄 洞院攝

政記 民經記 編記

繪所預兼康^姓ヲシテ、昆明池障子ヲ調進セシ
ム、民經記

幕府、炎旱竝ニ疫疾ノ事ニ依リテ、鶴岡八幡宮ニ
大般若經ヲ讀誦セシム、是日、泰時病アリ、吾妻鏡

本國寺年譜

十八日、秀仁親王揚馬御覽、洞院攝政記

廿二日、京都ノ飢民等、富家ヲ襲ヒ、錢穀ヲ強要ス、
仍リテ、六波羅ヲシテ之ヲ停止セシム、皇帝紀抄

廿四日、秀仁親王ノ御百日儀ヲ行ハセラル、百練抄

洞院攝政記 民經記

大臣以下ノ裾制ヲ定ム、百練抄 飾抄

六日、臨時除目、民經記 關東評定傳

幕府、諸國ヲシテ、地頭等ノ、海上遭難ノ船舶ヲ押
領スルコトヲ停止セシム、吾妻鏡 新編追加

幕府、六波羅ニ令シテ、田地所領ヲ以テ、雙六ノ賭
物ト爲スコトヲ停止セシム、侍所沙汰篇

九日、宣旨ヲ下シテ、寺僧神人等ノ押妨狼藉ヲ禁
止セシム、新編追加

十日、神祇官ノ觸穢ニ依リテ、御體御下奏ヲ延引
シ、尋デ、月次祭、神今食ヲ延引ス、民經記 年中行事秘抄

關白道家、泥塔供養ヲ行フ、民經記

十一日、中宮、一條殿ニ御方違行啓アラセラル、民

經記

十二日、内侍所ノ御辛積ノ覆ヲ改ム、民經記

十四日、祇園社ノ觸穢ニ依リテ、御靈會ヲ停ム、百
練抄 洞院攝政記 民經記 皇帝紀抄 華頂要略 一代要記 祇園執行

日記抄

後高倉院御月忌、民經記

寛喜三年六月

興福寺別當實信上表ス、聽サズ、興福寺別當次第 洞院攝

政記

廿五日、日吉小五月會、華頂要略 民經記

最勝講、洞院攝政記 民經記

右大臣兼經、左馬寮御監ヲ兼ヌ、皇帝紀抄

廿九日、賑給定、洞院攝政記 民經記

中宮、一條殿ニ御方違行啓アラセラル、民經記

是月、右少辨藤原光俊ノ出仕ヲ止ム、民經記

六月 丙辰朔

一日、吉書奏、洞院攝政記 民經記

二日、從二位藤原忠行薨ズ、公卿補任 一代要記 尊卑分脈

明月記

三日、群盜、鹽小路西洞院ノ富家ヲ襲ヒ、火ヲ放チ
テ逃走ス、民經記 明月記

四日、京都霖雨洪水、是日、止雨奉幣ヲ行フ、尋デ、

又奉幣ス、民經記

延曆寺六月會、洞院攝政記

十五日、幕府、風伯祭ヲ由比濱ニ行フ、吾妻鏡

十六日、周防守藤原顯嗣ニ昇殿ヲ聽ス、民經記

十七日、内裏御神事、民經記

左近衛將監秦久清、北野社ニ於テ、競馬ヲ行フ、洞

院攝政記 民經記

十八日、季御讀經、民經記

關白道家、故藤原忠實追善ノ爲ニ、法華八講ヲ修
ス、洞院攝政記 民經記

廿二日、幕府、故法印貞曉ノ讓狀ニ依リ、内大臣實
氏ノ子道勝ヲシテ、其遺領備中多氣、巨勢兩莊及

比和泉長家莊、伊勢三个山、山田野莊等ヲ領掌セ
シム、吾妻鏡

關白道家、多武峰及ビ春日社ノ恠異ヲトハシム、

洞院攝政記

廿五日、中宮、秀仁親王ト共ニ、一條殿ニ御方違行

啓アラセラル、民經記

廿八日、最勝寺御八講、民經記

北野宮寺大座神人ノ訴ニ依リテ、後院繪物作手等ノ新儀ヲ停止セシム、民經記

廿九日、六月祓、洞院攝政記 民經記 明月記

法性寺八講佛具紛失ノコトヲ奏ス、民經記

是月、尊性法親王、伊勢吉津莊ノ事ニ就テ、采女信濃ニ宣下セラレンコトヲ申請セラル、民經記

七月小西朔盡

一日、脚氣ノ御惱アリ、是日、持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記 明月記

三日、群盜、三條坊門猪隈ニ放火ス、民經記 明月記

法勝寺御八講、民經記 三井續燈記

左近衛中將源通時及ビ前備後守藤原賴俊ヲ除籍ス、明月記

四日、中宮御惱、是日、道家疾ム、明月記

五日、關白道家ヲ罷メ、左大臣教實ヲ以テ、關白氏長者ト爲ス、是日、道家ヲ從一位ニ敘ス、公卿補任

十五日、京都地震、明月記

孟蘭盆供、法成寺自恣、民經記

十六日、公經病ム、明月記 民經記

十七日、京都霖雨、鴨河氾濫ス、明月記

十九日、尊勝寺御八講、民經記 明月記

廿三日、記錄所評定、民經記

右大臣兼經ヲ一上ト爲ス、民經記 明月記 尊卑分脈 公卿補任 皇帝紀抄

廿六日、教實、方違ニ依リテ、北山妙見堂ニ之ク、明月記

廿八日、道家、方違ニ依リテ、故源有雅ノ佐々木山莊ニ之ク、明月記 民經記

是月、右近衛中將藤原雅繼、隣人ト鬪諍ス、六波羅之ヲ糺斷ス、明月記

藏人右衛門權佐平範賴ノ從者某、名闕宣旨ヲ偽造ス、明月記

從五位下藤原兼教ノ子勾當某、弘誓院ニ於テ斬殺セラル、明月記

民經記 明月記 百練抄 吾妻鏡 增鏡 柳原家記録 師守記 地下家傳 洞院攝政記

六日、群盜、大谷前齋宮親王御所ニ濫入ス、明月記

七日、修理職ニ於テ、月次祭、神今食ヲ追行ス、民經記 明月記

乞巧奠、是日、最勝光院御八講僧名定ヲ延引ス、民經記

九日、仁和寺道深法親王御不例、明月記

賴經室、車始ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

十日、飢饉御祈ニ依リテ、十社ニ奉幣使ヲ發遣ス、民經記 明月記

十一日、幕府、南小御堂ニ於テ、政子ノ月忌佛事ヲ修ス、賴經ノ室、之ニ臨ム、吾妻鏡

十二日、祇園御靈會ヲ追行ス、是日、内大臣實氏第二行幸シテ、祇園神輿ヲ避ケ給フ、百練抄 民經記 明月記 祇園執行日記抄

十三日、祇園臨時祭、民經記 明月記

大飢饉、餓死スルモノ、愈多シ、明月記 民經記 吾妻鏡

石清水文書 關東評定傳 皇代曆 立川寺年代記

八月大甲寅朔盡

一日、京都火アリ、尊勝寺塔災ス、百練抄 明月記 民經記 皇帝紀抄

中宮、一條殿ニ行啓アラセラル、民經記 明月記

皇女御惱、民經記

幕府、六波羅ニ令シテ、和泉、攝津、近江三箇國ノ關白家大番舍人等ノ屋敷給田等ニ就テ、守護所ニ下知ヲ加ヘシム、田代文書

二日、祈年穀奉幣、民經記 明月記

四日、北野祭、民經記

釋奠、民經記 明月記

六日、御惱、民經記 明月記

十一日、持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記 明月記

十四日、道家、教實、公經、實氏等、吉田ニ會シテ競

馬ヲ催ス、明月記

十五日、石清水放生會、民經記 明月記 對州編年略

鶴岡放生會、吾妻鏡

陰陽頭賀茂在俊罷ム、尋テ、陰陽助賀茂國道ヲ以

テ之ニ任ズ、明月記 民經記

十六日、駒牽、民經記 明月記

十八日、京都火アリ、武者小路室町邊災ス、民經記

明月記

二十日、仁王會、民經記 明月記

廿三日、成勝寺御八講、民經記

持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記

廿四日、中宮、御入内アラセラル、民經記 明月記

廿五日、季御讀經、民經記

廿七日、若宮^{親王}、所充、民經記 明月記

是月、參議左近衛中將藤原宣經ヲ恐懼ニ處ス、公

卿補任 明月記

備中ヲ中宮ノ御分國ト爲ス、明月記 民經記

北白河院、故季隆^姓、室ノ請ニ依リ、左衛門少尉

藤原宗基ノ主水司領大和都介氷室勾當職ヲ押領

スルコトヲ訴ヘ給フ、民經記

故宇佐宮權大宮司昌隆ノ女宇佐太子、日向浮田

莊ノ事ニ就テ、宣旨ヲ下サレンコトヲ請フ、民經記

九月甲申朔

二日、列見、民經記

三日、御燈、民經記

四天王寺僧徒、同寺別當尊性法親王ヲ改補セラ

レンコトヲ幕府ニ訴ヘ、騷擾ス、依リテ、幕府ヲシ

テ之ヲ鎮メシム、尋テ、法親王、兵ヲ遣シテ、同寺僧

徒ヲ討伐セシメ給フ、明月記 百練抄 華頂聖略

權僧正法圓、攝津清澄寺ニ寂ス、明月記 關城寺傳法血脈

^{皇曆} 寺門傳記補錄 猪隈關白記 本朝皇胤紹運錄 關城寺傳記

四日、京都大風雨、明月記

六日、持明院殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記

明月記

道家、宇治ニ赴ク、民經記 明月記

七日、前太政大臣公房、讚岐豐福莊濫妨ノ事ヲ訴

フ、民經記

九日、更衣、平座、民經記 明月記

十一日、例幣、民經記 明月記

公經、實氏等、吹田ニ赴キ、道家、教實等、佐々木山

莊ニ赴ク、明月記

十三日、記錄所評定、民經記

幕府、和歌會ヲ催ス、吾妻鏡

十七日、仁和寺道深法親王ヲ總法務ト爲シ、六勝

寺檢校ニ補ス、民經記 東實記 仁和寺御傳 高野春秋

道家、教實等、公經ノ圓明寺山莊ニ赴ク、民經記 明月

記

十八日、秀仁親王御不豫、是日、道家疾ム、明月記

十九日、六波羅及ビ檢非違使ヲシテ、窮民等ノ屋

舎ヲ壞チテ、薪ト爲スコトヲ禁ゼシム、百練抄

寬喜三年九月

前醍醐寺座、主權僧正成賢寂ス、明月記 三寶院文書 醍

醐寺新要錄 華頂聖略 遍智院僧正御房御臨終並中陰發後記 下醍醐寺

雜集 三寶院流儀々相承次第 正嫡相承祕書 傳燈廣錄 醍醐寺座主次

第 東寺長者補任 五八代記 續傳燈廣錄 本朝高僧傳 尊卑分脈 血

脈類集記 三寶院傳法血脈 密宗血脈鈔 醍醐無量壽院法流相承 祕鈔

北斗供 東寺金剛藏聖教目錄 太元次第 太元帥法 無名次第 仁和寺

探訪目錄 續門葉和歌集作者部類 續門葉和歌集 諸宗章疏錄 三寶院

聖教目錄 小野方三寶院流分 如意輪顯次第 灌頂印信道具等 普通可

授法 普通可習法 身密口決 東寺三密藏聖教目錄 大日經疏鈔 般若

理趣經 尊勝陀羅尼般若心經發願 法鼓臺聖教目錄 日本後紀 臨終行

儀 悉曇字母 字母等 道のさち 理趣分 大日本經序文義 水言鈔

(參考) 花押彙纂

二十日、權中納言藤原隆親ニ帶劔ヲ聽ス、公卿補任

廿二日、長講堂供花、民經記

廿三日、賴經、流鏑馬、遠笠立懸等ヲ覽ル、吾妻鏡

廿四日、月軒轅ヲ犯ス、吾妻鏡

法隆寺別當權僧正範圓寂ス、尋テ、法印權大僧都

覺遍ヲ以テ之ニ補ス、明月記 東寺文書 法隆寺別當次第

法隆寺寺要日記 興福寺別當次第 尊卑分脈 萬代和歌集作者部類 春日神社文書

廿五日、幕府、蹴鞠ヲ行フ、吾妻鏡

廿七日、賊、北條朝時ノ名越第ヲ襲フ、泰時、變ヲ聞キテ、之ニ赴ク、吾妻鏡

廿九日、皇女子降誕アラセラル、明月記 本朝皇胤紹運錄 尊卑分脈

道家、佐々木山莊ニ於テ、十種供養ヲ行フ、民經記

明月記

是月、神祇官北廳造營成ル、明月記 民經記

宜秋門院、湯治ニ赴カセラル、明月記 民經記

後高倉院四條局卒ス、明月記

十月 大 癸丑 朔 盡

一日、日食、是日、平座ヲ行フ、民經記 明月記 吾妻鏡 東寺長者補任 本朝統曆

園城寺長吏權僧正覺朝寂ス、明月記 寺門傳記補錄 三井續燈記 實相院室系譜 尊卑分脈 園城寺傳法血脈

修理セシム、吾妻鏡

十九日、是ヨリ先、幕府、五大堂ヲ建立セントシ、永福寺内ノ地ヲ相ス、是日、之ヲ改メ、甘繩ノ地ヲ以テ之ニ代フ、吾妻鏡 明玉院緣起 本國寺年譜 (附錄) 本朝畫史 畫工便覽 扶桑名畫傳 古畫備考

幕府、源賴仲ヲ以テ、攝津田尻莊地頭職ト爲ス、書上古文書

廿五日、時房ノ公文所火アリ、賴朝及ビ義時ノ兩法華堂等ニ延燒ス、吾妻鏡 關東評定傳 鎌倉年代記 武家年代記 本國寺年譜

廿八日、秀仁親王ヲ立テ、皇太子ト爲ス、是日、内大臣實氏ニ皇太子傅ヲ兼ネシム、百練抄 明月記 民經記 皇帝紀抄 五代帝王物語 增鏡 公卿補任 菅儒侍讀年譜 五壇法記 五壇類聚略記 阿婆縛抄

十一月 小 癸未 朔 盡

二日、春日祭、竝ニ平野祭、民經記

三日、梅宮祭、民經記

寛喜三年十一月

三日、内裏御物忌、民經記

九日、權中納言藤原隆親ヲ伊勢ニ遣シテ、大神宮ニ奉幣セシム、百練抄 民經記 明月記 京都御所東山御文庫記 錄 伊勢公卿敕使雜例 神皇雜用先規錄 類聚大補任 新勅撰和歌集

十日、興福寺維摩會、前關白道家等、之ニ臨ム、維摩會講師研學暨義次第 三會定一記 百練抄 民經記 明月記 春華秋月抄 東寺文書 興福寺略年代記 行幸并長者御下向引付 經覺私要鈔

聖護院尊圓法親王薨ズ、皇代曆 園城寺傳法血脈 寺門傳記 補錄 華頂要略 諸門跡譜 本朝皇胤紹運錄 系圖纂要

十一日、土御門上皇、阿波池谷ノ行在所ニ於テ、崩御アラセラル、皇帝紀抄 百練抄 吾妻鏡 迎陽記 光嚴院御室傳 紹運要略 增鏡 白峰寺緣起 元亨四年々中行事 愚管抄 六代勝事記 神皇正統記 吾妻鏡 一代要記 本朝皇胤紹運錄 和漢兼作集 勅撰作者部類 萬代和歌集作者部類 土御門院御集 新三十六人撰 後法興院政家記 爲經卿記 (參考) 前王廟陵記 山陵志 阿波志 阿府志 土御門天皇御舊跡考證 土御門天皇御火葬所考證 陵墓一覽 勸註

十二日、京官除目、公卿補任 辨官補任 民經記 明月記 敘位除目執筆抄

幕府、家人等ヲシテ、安嘉門院御所、及ビ神泉苑ヲ

新制四十二條ヲ下ス、近衛文書 洞院攝政記 民經記

八日、圖書寮佛具ノ事ヲ奏ス、民經記

順德上皇ノ皇子尊覺、天台座主良快ニ就テ、得度受戒アラセラル、華頂要略

九日、幕府千度祓ヲ行フ、吾妻鏡

十一日、東宮、北白河院御所持明院殿ニ行啓アラセラル、民經記

十四日、日吉臨時祭、竝ニ吉田祭、民經記

十六日、嚴島社僧等、關白教實ノ第二群參シテ、奏狀ヲ捧グ、民經記

十七日、鎌倉海邊鳴動ス、吾妻鏡

賀茂臨時祭調樂、民經記

左大臣兼經、始メテ諸條事定ヲ行フ、民經記

春宮權大進藤原經光ヲシテ、東宮鎮魂祭ノ事ヲ

奉行セシム、民經記

十八日、賴朝ノ法華堂ヲ上棟ス、吾妻鏡

廿三日、關白教實初度上表、攝關上表部類記
廿五日、幕府、天變等ノ祈ヲ行フ、吾妻鏡
廿八日、興福寺別當權僧正實信ヲ權法務ニ任ズ、
東寺文書 柳原家記録

十二月 壬子朔

五日、幕府、盃酒ノ儀アリ、吾妻鏡
十日、幕府、賴經ノ明年二所參詣ノ事ヲ沙汰ス、吾妻鏡
十三日、二品尊性法親王、四天王寺別當、竝ニ護持僧ヲ罷メ給フ、是日、天台座主良快ヲ以テ、同寺別當兼舍利職ト爲ス、門葉記 華頂要略 僧官補任 四天王寺別當次第 天王寺舊記
十七日、圓宗寺最勝會、百練抄
園城寺衆徒、四天王寺別當ノ事ニ依リテ蜂起ス、百練抄
廿二日、前太政大臣從一位藤原公經出家ス、公卿補任 皇帝紀抄 五代帝王物語

廿六日、幕府、賴經ノ明年攘厄ノ祈トシテ佛事ヲ修ス、是日、本尊ノ開眼供養ヲ行フ、吾妻鏡
廿八日、幕府、三萬六千神祭ヲ行フ、吾妻鏡
三十日、鎌倉雷鳴、吾妻鏡

權僧正澄快ヲ護持僧ト爲シ、如意輪法ヲ修セシム、是日、權少僧都慈源ヲ權大僧都ニ任ジ、北條時房ヲ正五位下ニ敍ス、門葉記 護持僧次第 華頂要略 武家年代記 鎌倉年代記 民經記

是歲、六波羅北方北條重時ヲ若狹守護職ト爲ス、

若狹國守護職次第 若狹國稅所今富名領主代々次第 若狹國志
高野山檢校忍信罷ム、高野山文書 紀伊續風土記

貞永元年壬辰

正月 壬午朔

一日、節會、百練抄 公卿補任 元日白馬節會部類記
賴經、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、是日、幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡
四日、賴經、後鳥羽天皇朝覲行幸繪ヲ覽ル、吾妻鏡

五日、天變、月、太白ヲ犯ス、吾妻鏡
敍位、公卿補任 敍位除目執筆抄 除目抄

七日、白馬節會、公卿補任

八日、御齋會、後七日御修法、太元帥御修法、東寺長者補任 東寺長者續紙 後七日御修法阿闍梨名帳 密宗年表

十二日、持明院殿ニ朝覲行幸アラセラル、柳原家記録 公卿補任 吾妻鏡 民經記 諸家系圖纂 御遊抄 體源抄

十三日、僧事、法性寺座主法印慈賢ヲ權僧正ニ任ズ、華頂要略 東寺長者補任 石清水文書

十九日、高山寺僧高辨、同寺禪堂院ニ寂ス、定眞備忘錄 明惠上人傳記 高山寺明惠上人行狀 明惠上人行狀記 御葬送作法 古今著聞集 一代要記 東大寺圓照上人行狀 三寶院文書 異本塔寺長帳 上人之事 元亨釋書 眞言傳 塵添堪囊鈔 本朝高僧傳 高山寺文書 神護寺文書 施無畏寺文書 春日權現驗記 花園院天皇宸記 臥雲日件錄 明惠上人歌集 玉葉和歌集 松浦厚氏所藏文書 高野山文書 近衛文應氏所藏文書 上人傳記遺拾 建仁寺文書 法誠臺聖教目錄 明惠上人消息 續古今和歌集 續拾遺和歌集 伏見宮御記録 柏葉抄錄 明惠上人夢の記 雜談集 近衛殿由緒抄書 華嚴血脈 梅尾華嚴宗血脈 諸嗣宗脈紀 華嚴法界義鏡 略出瑜伽傳燈廣錄系譜 高山寺方高野御室血脈 梅尾方廣澤血脈 梅尾流勤修寺血脈 後傳燈廣錄 血脈類集記 每日學問印信次第 傳律圖源解集 招提千歲傳記 題跋備考 上人所作

貞永元年正月

目錄 諸宗章疏錄 俱舍講略式 木上金剛界抄 隨意別顯文 華嚴唯心義 成辨勸進文 溫病加持法 梅尾佛眼 大寶廣博釋圍善住祕密陀羅尼念誦次第 金師子章光顯鈔 持經講式 舍利講式 遺跡講式及舍利講式 如來遺跡講式 十六羅漢講式 涅槃講式 三時禮釋 自行三時禮功德義 佛光觀略次第 華嚴修禪觀照入解脫門義 華嚴信種義 華嚴佛光三昧觀祕寶藏 佛生會講式 釋迦講私記 光明眞言土砂勸信記 興福寺略年代記 千手經述祕鈔 虛空藏講式 阿難尊者講式 邪正問答鈔 護身法功能鈔 水蛙眼目 木上御夢記 却廢忘記 木上五祕密 上人御房御物語 云 明惠上人遺訓抄出 御口傳 梅尾上人御口傳 東寺金剛藏目錄 光明眞言事 明惠上人口決 仁和寺探訪目錄 大法炬陀羅尼經要文集 不染無知斷位料簡 大乘法界无差別論疏 華嚴經內章門等雜孔目 華嚴五教章指事 異部宗論論述記 金剛界念誦次第 華嚴經疏演義鈔體語 千手陀羅尼 密宗書籍目錄 救撰作者部類 明惠上人和歌草彙 明惠上人黑消和歌 梅尾明惠上人遺訓 沙石集 徒然草 明惠上人夢記 明惠自筆夢記 佛眼佛母像 明惠上人坐禪影像贊 明惠上人坐禪圖 史料蒐集目錄 古文書抄 大乘院寺社雜事記 永貞卿記 最後御所勞以後事 兼顯卿記 實隆公記 寺社寶物展閱目錄 扶桑隱逸傳

廿一日、道家ノ子實經、元服ノ儀ヲ行フ、公卿補任 師守記

廿二日、尊性法親王ヲ召シテ、法華經ヲ受ケ給フ、百練抄 民經記

廿三日、是ヨリ先、天變アリ、是日、晝御座ノ御鏡紛失シ、尋デ、又夜御殿ノ御鏡紛失ス、依リテ、陰陽師

ヲシテ、竝ニ之ヲトハシム、百練抄 民經記 吾妻鏡
廿四日、豐受大神宮禰宜ヲ任ズ、類聚大補任 二宮禰宜補
任至要集 河邊家譜

三十日、縣召除目、賴經、備後權守ヲ兼ヌ、公卿補任

職事補任 武家年代記 民經記 明月記 關東評定傳 師守記 辨官至
要抄 敍位除目執筆抄 魚魯愚別錄 新勅撰和歌集

二月 壬子朔

四日、祈年祭、大原野祭、民經記

盜、平野社ニ入り、寶劍ノ金具、及ビ鏡、金佩等ヲ
竊取ス、民經記

五日、北白河院、石清水ニ於テ、臨時御神樂ヲ行ハ
セラル、民經記

六日、釋奠、民經記

七日、賴經ノ室病ム、吾妻鏡

九日、春日祭、民經記 春日社神事日記

十日、記錄所評定、民經記 洞院攝政記

十二日、内裏蹴鞠御會、民經記

廿六日、宣旨ヲ下シテ、飢饉ニ依リ、麥菟ヲ以テ牛
馬ヲ飼フコトヲ禁ゼシム、民經記

宜秋門院御所蹴鞠御會、民經記

幕府、武藏ノ地頭等ヲシテ、同國樽沼堤ヲ修築セ
シム、吾妻鏡

廿七日、臨時除目、是日、賴經ヲ從三位ニ敍ス、尋
テ、賴經、拜賀ノ禮ヲ鶴岡ニ行フ、公卿補任 民經記 吾
妻鏡 武家年代記

廿八日、教實、白河菩提院殿ニ赴ク、民經記

内大臣實氏ヲ後院別當ト爲ス、公卿補任 關東評定傳

廿九日、祈年穀奉幣、民經記
是月、神祇權少副大中臣隆朝及ビ同大中臣有輔
等、保抽濱田御園、竝ニ岩田御園ノ事等ヲ訴フ、民
經記

三月 壬午朔

一日、内裏蹴鞠御會、民經記

北白河院、安嘉門院ト共ニ、北白河殿ニ渡御アラ
セラル、民經記

道家、教實ト共ニ大内ヲ巡覽ス、民經記
十三日、撫物使ノコトニ依リテ、藏人所出納景重
ヲ馬部ニ下ス、民經記

十四日、園、韓神祭、民經記

後高倉院御月忌、民經記

十五日、東宮年始吉書請印、民經記

前關白家實、堀河堂ニ於テ、涅槃講ヲ修ス、民經記

十八日、興福寺別當權僧正實信ヲ罷メ、尋テ、權僧
正圓玄ヲ以テ之ニ補ス、興福寺別當次第 興福寺別當記 春
日社神事日記 東寺文書 興福寺三綱補任

十九日、權中納言藤原隆親ノ冷泉第二、御方違行
幸アラセラル、民經記

二十日、東寺長者僧正親嚴ニ牛車ヲ聽ス、是日、東
宮非藏人菅原在房ニ學問料ヲ給ス、民經記 東寺長者
補任

廿三日、軒廊御卜、民經記

北白河院、入内アラセラル、民經記

廿四日、幕府、武藏六所宮ノ拜殿ヲ修造ス、吾妻鏡

二日、雷、春日社、東大寺、元興寺等ノ諸塔ニ震ス、
百練抄 民經記 春日社神事日記 皇帝紀抄 東大寺緣起

關白教實、記錄所寄人等ヲ召シ、松尾社領池田莊
ノコトヲ沙汰セシム、民經記

三日、御燈、民經記

六日、僧都光惠寂ス、民經記 尊卑分脈

七日、盜、大學寮廟倉ヲ破リ、孔子像ヲ竊ム、皇帝紀抄
民經記

八日、安嘉門院、御堂御所ニ御幸アラセラル、民經記

九日、長講堂御八講、民經記

公經、西園寺成就心院ニ於テ、三十七壇愛染王供
ヲ修ス、東寺長者補任

十日、法勝寺念佛始、民經記

十三日、石清水臨時祭、民經記

幕府、天變ノ祈ヲ行フ、吾妻鏡

十四日、月食、吾妻鏡 本朝統曆

十五日、權大僧都觀基寂ス、吾妻鏡 皇代曆 尊卑分脈

十六日、仁壽殿觀音像造立供養、民經記 東寺長者補任

五三七

後七日御修法阿闍梨名帳

興福寺前別當實信ノ訴ニ依リテ、春日社司泰宗、經泰ヲ召シテ之ヲ拘ス、春日社神事日記 民經記
十七日、東寺長者親嚴、内裏ニ於テ、如法愛染法ヲ修ス、東寺長者補任

是ヨリ先、掃部寮大和筵御作手、奈良鍛冶ヲ訴フ、是日、興福寺別當ヲシテ、之ヲ成敗セシム、民經記
十九日、仁王會、民經記

賴經、大般若經ヲ轉讀セシム、吾妻鏡

二十日、延曆寺文殊樓供養、百練抄 華頂要略 皇代曆

廿一日、伊豆守源信光、渡部橋ヲ供養ス、百練抄

法務前僧正覺實寂ス、寺門傳記補錄 尊卑分脈 關城寺傳法血脈 勅撰作者部類

廿三日、東大寺八幡宮ニ於テ、始メテ大般若會ヲ行フ、東大寺續要錄

廿四日、直物、公卿補任 民經記

廿五日、季御讀經、民經記

尊勝寺灌頂、民經記

春宮、帶刀、步射及ビ騎射試ヲ行フ、民經記
權中納言藤原定家、正三位藤原家隆等、石清水若宮ニ於テ歌合ヲ行フ、石清水若宮歌合

廿七日、最勝寺灌頂、民經記

廿九日、權大納言藤原基嗣ヲ罷ム、公卿補任 民經記

是月、吉田社司、同社御帳ノ濕損、歷代ノ鼠損及ビ修理等三箇條ノコトヲ奏ス、民經記

肥前河上宮講衆阿闍梨大法師榮賢、解狀ヲ上リテ、相傳ノ講免、及ビ宿料比目料等ノ免除ヲ國衙ニ申請ス、河上山古文書

散位宗言（雄關）、近江俊子内親王ノ品田ノ事ヲ訴フ、民經記

四月 辛亥 盡

一日、日食、是日、平座、更衣ヲ行フ、吾妻鏡 民經記 本朝

京都火アリ、河崎觀音堂災ス、民經記 百練抄 皇代紀抄

二日、貞永ト改元ス、公卿補任 百練抄 皇代紀抄 民經記 朝

内侍所臨時御神樂、民經記 御神樂部類

十五日、春宮、大神祭使ヲ發遣ス、民經記

右近馬場ニ於テ、雷公風伯祭ヲ行フ、民經記

十七日、稻荷祭、是日、同社神人、祭使馬上等ト鬪爭ス、洞院攝政記 民經記

幕府、丹波私市莊ニ公文胤行（雄關）ノ新儀非法ヲ行フコトヲ停止セシム、賀茂別雷神社文書

二十日、道家、春日社ニ於テ、臨時神樂ヲ行フ、洞院攝政記 春日社神事日記

廿一日、道家、教實ト共ニ菩提樹院ニ赴ク、洞院攝政記

幕府、守護地頭ニ令シテ、夜討強盜等ノ逮捕ヲ嚴ニセシム、吾妻鏡

廿三日、賀茂祭、洞院攝政記 民經記

廿五日、天變、太白、鎮星ヲ犯ス、吾妻鏡

宜秋門院、月輪殿ヨリ、道家第二還御アラセラル、洞院攝政記 民經記

廿七日、中宮御著帶、洞院攝政記 民經記 眞經寺文書

資叢改元定記 經光叢改元定記 編記 吾妻鏡 迎陽記 京都御所東山御文庫記錄 皇代曆 皇代略記 伏見宮御記錄 中家實錄

四日、春日社火アリ、民經記 春日社神事日記

幕府、守護人ニ令シテ、他國在住ノ地頭等ヲシテ、代官ヲ催加シ、以テ京都大番役ヲ勤仕セシム、吾妻鏡

六日、僧事、民經記 東寺長者補任 仁和寺諸院家記 勸修寺長吏次第

七日、幕府、新補地頭ノ所務七箇條ヲ定ム、吾妻鏡

九日、賴經室、賴朝ノ法華堂近傍ニ護摩堂ヲ建テントシ、是日、陰陽師ヲシテ、其方角ヲ擇バシム、吾妻鏡

十日、平野祭、民經記

十一日、梅宮祭、洞院攝政記 民經記

祭除目、泰時ヲ正五位下ニ敘ス、公卿補任 洞院攝政記

關白教實、西園寺ニ赴ク、洞院攝政記

賴經、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、吾妻鏡

十四日、吉田祭、洞院攝政記 民經記

貞永元年四月

關東評定傳 將軍執權次第 諸例并諸作法故實雜記

洞院攝政記 民經記

貞永元年四月

貞永元年四月

廿九日、幕府、前攝政基通ノ請ニ依リ、六波羅ヲシテ、越前宇坂莊地頭ノ非法ヲ注進セシム、前田家所

藏文書

三十日、東宮御不豫、洞院攝政記

是月、關白教實第百首和歌會、明題部類抄 拾遺愚草 壬

二集 爲家集 信實朝臣家集 藤原隆祐朝臣集 洞院攝政記

五月 小 盡 辛巳朔

一日、法勝寺三十講、民經記

二日、御不豫、洞院攝政記

四日、左近衛府荒手結、洞院攝政記

道家、告文及ビ自筆金泥心經三卷ヲ大神宮ニ獻

ズ、洞院攝政記

五日、左近衛府眞手結、洞院攝政記

豐受大神宮前禰宜頼親ノ所帶職解却ノ事ニ依リ

テ、綸旨ヲ大神宮祭主ニ下ス、尋テ、頼親ノ所職ヲ

復ス、類聚大補任 二所太神宮例文 二宮禰宜補任至要集

六日、右近衛府眞手結、洞院攝政記

八日、七瀬御祓、民經記

九日、内裏萩戸ニ於テ、御手鞠御會ヲ行ハセラル、

民經記

十日、僧正圓淨ヲシテ、内裏ニ於テ、尊星王法ヲ修

セシム、洞院攝政記 民經記 議祭文故實抄 三井續燈記

安樂光院ニ於テ、後高倉院御追善御八講ヲ行フ、

洞院攝政記 民經記

關白教實、大中臣親泰ヲ以テ、春日社神主ニ補ス、

洞院攝政記 民經記 春日社神事日記

十二日、止雨奉幣、洞院攝政記

中宮御方ニ御方違行幸アラセラル、民經記

十三日、權中納言藤原實有ノ檢非違使別當ヲ罷

ム、公卿補任 民經記

醍醐寺衆徒蜂起シ、同寺座主道禪ノ房ヲ襲ハン

トス、民經記 傳燈廣錄

鴨社正祝光繼卒ス、百練抄 鴨縣主家傳 賀茂神官鴨氏系圖

隨鴨家系 泉亭記略系記

十四日、頼經疾ム、吾妻鏡

十五日、是ヨリ先、石清水八幡宮領出雲安田莊地

頭江戸重茂、莊内ニ於テ濫妨ヲ行フ、是日、官宣旨

ヲ石清水八幡宮寺ニ下シ、同莊ヲシテ、權大僧都

成眞ノ門跡ニ相承セシメ、神事用途ヲ辨濟セシ

ム、石清水文書

十六日、是ヨリ先、北野社一夜松顛倒ス、是日、之ヲ

軒廊ニトス、民經記

十七日、關白教實第二度上表、洞院攝政記 民經記 攝關

上表部類記

幕府營中穢アリ、依リテ、百怪祭ヲ行フ、吾妻鏡

十九日、肥後國司ノ申請ニ任セ、阿蘇、健軍、藤崎等

三社神寶裝束用途ノコトヲ宣下セシム、民經記

二十日、最勝講、洞院攝政記 民經記 華頂要略

長講堂供花、民經記

廿一日、高野山前檢校法橋忍信寂ス、法橋勝心ヲ

以テ之ニ補ス、高野山文書 紀伊續風土記

廿二日、賑給定、民經記

貞永元年六月

廿七日、延曆寺六月會、民經記 洞院攝政記 眞經寺文書

廿八日、春宮帶刀騎射、洞院攝政記 民經記

北白河院御不例、民經記

道家夫妻、公經ノ今出河新第二臨ミ、明日、日野寺

ニ參詣ス、洞院攝政記

是月、醍醐寺所司等、奏狀ヲ上リテ、上醍醐根本准

胝堂及ビ藥師堂、五大堂等ヲ修造セラレンコト

ヲ請フ、寺家雜事至要抄

六月 大 盡 庚戌朔

一日、神今食齋、洞院攝政記

盜、尊勝寺寶藏ニ濫入シ放火ス、百練抄 洞院攝政記

陰陽頭安倍國道卒ス、洞院攝政記 系圖裏要

三日、北白河院、某所ニ御幸アラセラル、洞院攝政記

五日、教實、春日社ニ奉幣ス、洞院攝政記

六日、祇園旅所大政所燒失ス、依リテ、御靈會ヲ延

引ス、祇園執行日記抄 (參考) 山城名勝志

七日、止雨奉幣、是日、鎌倉大風アリ、洞院攝政記 吾妻鏡

八日、道家、菩提樹院ニ赴ク、洞院攝政記

十日、綸旨ヲ東寺ニ下シテ、稻荷社阿闍梨ヲ同寺々務長者ニ付セシム、東寺文書

十二日、法成寺西門顛倒ス、百練抄 洞院攝政記

十三日、内大臣實氏ノ第二行幸アラセラレ、祇園神輿ヲ避ケ給フ、春宮亦行啓アラセラル、洞院攝政記

十八日、道家、知足院忠實ノ忌日ニ依リテ、八講ヲ修ス、洞院攝政記

十九日、京都霖雨洪水、洞院攝政記 民經記

二十日、道家、和歌會ヲ催ス、洞院攝政記

廿二日、宜秋門院、菩提樹院ニ御幸アラセラル、洞院攝政記

廿五日、是ヨリ先、醍醐寺座主道禪ヲ罷ム、是日、權大僧都賢海ヲ以テ之ニ補ス、醍醐寺座主次第 醍醐寺新要錄 醍醐寺座主調補次第 傳燈廣錄 紹運要略 正嫡相承祕書

中宮和歌御會ヲ行ハセラル、百練抄 洞院攝政記 民經記

明月記 皇帝紀抄 新勅撰和歌集 郁芳三品集 信實朝臣家集 御遊抄 增補和歌明題部類

廿八日、祇園御靈會ヲ追行ス、祇園執行日記抄 洞院攝政記 民經記

廿九日、臨時除目、公卿補任 洞院攝政記 民經記 關東評定傳 道家、呪咀ノ風聞ニ依リテ、北野朝日寺觀音像ヲ檢ス、洞院攝政記 民經記〔參考〕拾芥抄 山城名跡巡行志

幕府、石清水八幡宮寺領、武藏古谷莊預所内藤盛時ヲシテ、安居頭役ヲ勤仕セシム、櫛葉集

三十日、官宣旨ヲ近江國ニ下シ、賀茂社領安曇河御廚ノ漁獵ニ就キテ、比叡莊民ノ濫妨ヲ停止セシム、賀茂別雷神社文書

是月、疫疾流行ス、洞院攝政記

七月 庚辰朔

一日、内裏御物忌、是日、中宮、一條殿ニ行啓アラセラル、洞院攝政記 民經記

二日、最勝寺御八講結願、民經記

道家、和歌會ヲ催ス、尋テ、又之ヲ催ス、民經記 光明峰

寺攝政家歌合 郁芳三品集 壬二集 新續古今和歌集 續千載和歌集 明題部類抄 和歌合略目錄 增補和歌明題部類

三日、法勝寺御八講、洞院攝政記 民經記 三井續燈記

四日、内裏當座和歌御會、新千載和歌集 爲家集

五日、道家、教實、菩提院殿ニ赴ク、民經記

六日、天台座主良快ヲ罷ム、華頂要略 民經記
上總御家人深堀能仲、勳功賞ノ替ノ事ヲ訴フ、是日、幕府、六波羅ヲシテ、之ヲ沙汰セシム、深堀記錄證文

七日、節供、乞巧奠、民經記

八日、天變、太白、東井ヲ犯ス、吾妻鏡

九日、東宮、學士藤原長倫ヲ召シテ、御讀書アラセラル、民經記

十日、鴨社氏人經有、姓關ノ訴ニ依リテ、同社領伯耆所子莊ヲ以テ、國司免除ノ地ト爲サシム、民經記
内裏當座御作文、民經記

幕府、評定衆中原師員、三浦義村等十一人ヲシテ、

連署ノ起請文ヲ進メシム、吾妻鏡 菅孝次郎氏所藏貞永式

日 鎌倉年代記 武家年代記 關東評定傳 北條時政以來後見次第 貞永式目録解 塵添塚靈鈔

十二日、最勝光院御八講、民經記

鶴岡八幡宮觸穢ニ依リテ、臨時祭ヲ停ム、吾妻鏡

幕府、往阿彌陀佛ノ申請ニ任セ、鎌倉和賀江嶋ニ埠頭ヲ築カシム、吾妻鏡 鎌倉年代記 鎌倉大日記〔參考〕新編鎌倉志 新編相模國風土記

十四日、孟蘭盆、民經記

十五日、法勝寺自恣、民經記

勝長壽院一切經會、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡

十九日、尊勝寺御八講、民經記

廿二日、從二位神祇大副大中臣能隆出家ス、公卿補任 類聚大補任

廿三日、關白教實第三度上表、民經記
幕府、相撲ヲ行フ、吾妻鏡

廿四日、祈年穀奉幣、民經記
廿六日、幕府、宗像社領筑前東郷ニ地頭中原季時

ノ非論ヲ停メ、社家ノ進止ト爲サシム、宗像神社文書
廿七日、内裏ニ於テ、大般若御讀經ヲ行ヒテ、中宮
ノ御平産ヲ祈ル、尋デ、一條殿ニ於テ、五壇法、六字
河臨法等ヲ修セラル、民經記 五壇法記 門葉記 華頂要略

眞言諸寺院記

六波羅、藤原國重ニ伊豫忽那島地頭職、竝ニ同島
内松吉名等ヲ安堵セシム、長隆寺文書

是月、日吉社大宮神殿鳴動ス、皇代曆 皇年代略記

醍醐寺三寶院門徒僧綱等、解狀ヲ上リテ、座主賢
海ノ三寶院居住ヲ停止シ、同院ヲ以テ、別相傳ト
爲シ、門徒等ニ付セラレンコトヲ請フ、三寶院門徒解

狀 眞經寺文書

八月 小 盡
己 西 朔

四日、北野祭、民經記

六日、道家、和歌會ヲ催ス、民經記

八日、京都暴風雨、民經記

十三社ニ奉幣シテ、中宮ノ御産ヲ祈ル、民經記 春日

十六日、駒牽、民經記

十九日、幕府、賀茂別雷社ノ訴ニ依リテ、伊北時胤
ノ同社領出雲福田莊地頭職ヲ停メシム、賀茂別雷神

社文書

廿一日、臨時除目、是日、北條朝時ヲ從五位上ニ敘
ス、公卿補任 民經記 關東評定傳 類聚大補任 沼邊家譜

是ヨリ先、幕府、攝津萱野西莊預所職ヲ以テ、賀茂
別雷社家ノ沙汰ト爲サシム、是日、關白教實、春日
社司ノ訴ニ依リ、長者宣ヲ下シテ、賀茂社家使ノ
入部ヲ停メシム、春日社神事日記 春日社舊記

前東寺長者法印權大僧都良遍寂ス、東寺長者補任 仁

和寺諸院家記 仁和寺諸師年譜 系圖纂要 血脈類集記 傳燈廣錄 本
朝高僧傳 明月記

廿五日、東大寺尊勝院ニ於テ、始メテ、三季講ヲ行
フ、東大寺續要錄

二品尊性法親王ヲ以テ、天台座主ニ還補ス、華頂要
略 門葉記補 一代要記 東寺文書 眞經寺文書 僧官補任

廿六日、高野山檢校、同傳法院座主ト座次ヲ争フ、

社神事日記

九日、釋奠、民經記

十日、復任除目、公卿補任

泰時、式目五十一條ヲ制定シ、是日、之ヲ施行ス、

吾妻鏡 鎌倉年代記 武家年代記 關東評定傳 御成敗式目唯淨裏書
前田利爲氏所藏御成敗式目 菅孝次郎氏所藏貞永式目 新編追加 異本
塔寺長帳 高野山舊記御成敗式目追加 貞永式目諺解 大永刻本御成敗
式條 右文故事 明王院所藏御成敗式目聞書 聖德太子傳記 高祖遺文
錄 神皇正統記 保曆間記 參考太平記 權談治要 小夜のねざめ 羅
山文集 蘆雪本御成敗式目抄 續重源氏所藏御成敗式目註 近衛文麿
氏所藏貞永式目抄

十一日、春宮、一條殿ニ行啓アラセラル、民經記

十三日、幕府、六波羅ヲシテ、關白家所領攝津萱野
郷内犯過人處分ノ事ヲ領家ニ示達セシム、吾妻鏡

幕府、鎮西奉行藤原資賴ヲ罷メ、子資能ヲ以テ、之

ニ替補ス、吾妻鏡 [參考] 尊卑分脈

十五日、石清水放生會、民經記

鶴岡放生會、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡

道家、歌合ヲ行フ、歌合 玉葉和歌集 壬三集 和歌合略目錄
增補和歌問題部類

是日、繪旨ヲ東寺長者親嚴ニ下シテ、之ヲ定メシ
ム、高野山文書 民經記

前中納言從二位藤原國通出家ス、公卿補任

是月、周坊國衙、同國與田保地頭朝兼姓朝ノ末松

名田ヲ押領スルコトヲ停止セシム、東大寺文書

九月 大 盡
戊 寅 朔

三日、皇女降誕アラセラル、百練抄 民經記 吾妻鏡

六日、前攝政藤原師家、四天王寺ニ於テ出家ス、公

卿補任 百練抄 皇紀紀抄 大乗院日記目錄 眞經寺文書

七日、權中納言藤原定家、同藤原實有ニ帶劔ヲ聽

ス、公卿補任

八日、正三位藤原家時出家ス、公卿補任

十二日、四天王寺別當良快ヲシテ、一條殿ニ於テ、

七佛藥師法ヲ修セシム、民經記 門葉記 華頂要略 七佛藥

師法現行記 吉水藏目錄

比丘尼妙法、師延期ノ十三年忌追善ノ爲ニ、山城

最福寺ニ堂宇ヲ建立シテ供養ヲ行フ、仁和寺文書

十六日、延曆寺惣持院ヲ修理ス、華頂要略 眞經寺文書
 十七日、春日若宮祭、春日社神事日記
 廿三日、非參議從二位菅原在高薨ズ、公卿補任 明月記
尊卑分脈 元久詩歌合 和漢兼作集 躰金抄 承久三年四年日次記 岡屋關白記〔參考〕 花押彙纂
 廿四日、幕府、神護寺領播磨福井莊西保預所法橋有全ト地頭代右兵衛尉頼康姓關トノ訴訟ヲ裁ス、神護寺文書

閏九月小 申 朔 盡

一日、幕府、畿内近國、及ビ西國等ノ境相論ニ就イテ、國領ハ國司ノ成敗トシ、莊園ハ本家領家ノ沙汰ト爲サシム、吾妻鏡 正閏史料外編
 四日、彗星出現ス、百練抄 民經記 吾妻鏡 一代要記 關東評定傳
 七日、入道前民部卿藤原長房、春日社若宮ヲ修理ス、春日社神事日記
 八日、幕府、薩摩家人鹿兒島康兼ノ訴ニ依リテ、矢上盛澄ヲ召喚ス、新田八幡宮文書

十日、大風、春日社千木落ツ、春日社神事日記

幕府、彗星出現ニ依リテ、八字文殊法等ヲ修ス、尋デ、鶴岡八幡宮ニ於テ、臨時神樂及ビ仁王會ヲ行フ、吾妻鏡
 十一日、千葉介某、參議平經高ノ第ヲ襲ヒ、狼藉ヲ行フ、百練抄 民經記
 十四日、一條殿ニ御方違行幸アラセラル、民經記
 十七日、彗星出現ニ依リテ、仁和寺道深法親王ヲシテ、閑院内裏ニ於テ、孔雀經法ヲ修セシム、是日、天台座主尊性法親王、金輪法ヲ、東寺長者僧正親嚴、佛眼法等ヲ修ス、民經記 孔雀經御修法記 眞經寺文書 東寺長者補任 仁和寺御傳 門葉記 華頂要略 阿婆縛抄
 是ヨリ先、肥前鏡社住人、高麗ニ到リ、掠略シテ歸還ス、是日、幕府、守護所ヲシテ、犯人竝ニ賦物等ノ事ヲ沙汰セシム、吾妻鏡
 尊性法親王、中山内府記ヲ進覽セラル、眞經寺文書
 十八日、頼經、法勝寺九重塔修理料ヲ西海ノ家人ニ課ス、吾妻鏡 民經記

是月、興福寺衆徒蜂起ス、民經記

十月大 丁 朔 盡

廿一日、延曆寺水飲堂災ス、華頂要略
 廿三日、秋季仁王會、民經記
 廿四日、伯耆大山寺ニ、延曆寺ノ神事佛事ノ用途ヲ課スルコトヲ停メシム、華頂要略
 廿六日、鶴岡大仁王會、鶴岡八幡宮社務職次第 鶴岡社務記
 皇女御五十日ノ儀ヲ行ハセラル、民經記 春日社神事日記
 六波羅、備前金山觀音寺ニ、守護地頭代ノ新儀狼藉ヲ停止セシム、金山寺文書
 廿七日、臨時除目、公卿補任 民經記 關東評定傳
 春宮御魚味ノ儀ヲ行ハセラル、民經記
 廿九日、彗星御祈ノ爲ニ、二十二社ニ奉幣使ヲ發遣ス、民經記
 延曆寺根本中堂ニ於テ、同寺三塔相謀リ、千部仁王經摺寫供養ヲ行ヒ、彗星ヲ祈禳ス、是日、梶井西南院新御堂燒失ス、華頂要略 眞經寺文書 皇代曆

貞永元年十月

一日、平座、民經記
 二日、春宮御著綿、民經記
 僧事、僧正親嚴ヲ大僧正ニ、權僧正覺教、圓淨、眞惠等ヲ僧正ト爲ス、民經記 東寺長者補任 仁和寺諸院家記 眞經寺文書
 權中納言藤原定家、新勅撰和歌集ヲ撰ビテ之ヲ奏進ス、明月記 拾芥抄 新勅撰和歌集 百練抄 增鏡 尊卑分脈 和漢合符 源平盛衰記 今物語 越部禪尼消息 新勅撰評 井蛙抄 細川幽齋開書 耳底記 兼載雜談 群書一覽 類聚名物考 老人雜話
 三日、繪旨ヲ仁和寺ニ下シテ、同寺南院領但馬新井莊ノ牢籠ヲ停メ、寺家ニ返進セシム、仁和寺文書
 中宮、皇女ト共ニ御入内アラセラル、民經記
 四日、御讓位アラセラル、公卿補任 百練抄 御讓位并御即位記 民經記 吾妻鏡 增鏡 保曆問記

四條天皇

貞永元年壬辰

十月大 丁丑朔

四日、御受禪アラセラル、是日、關白教實ヲ攝政ト爲ス、百練抄 公卿補任 春宮坊官補任 職事補任 廷尉佐補任 御讓位并御即位記 民經記 明月記 踐祚部類抄 五代帝王物語 增鏡 園太曆 京都帝國大學所藏文書 一代要記

七日、御湯殿始、外記政始ヲ延引ス、是日、先帝ニ太上天皇ノ尊號ヲ上ル、御讓位并御即位記 民經記 百練抄 皇代曆

九日、宗像社大宮司宗像氏國、社務職ヲ兵衛尉宗像氏經ニ讓ル、訂正宗像大宮司系譜

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學暨義次第 三會定一記 民經記 東寺文書 春華秋月抄

十一日、日吉臨時祭使ヲ定ム、民經記
十四日、後堀河上皇、内大臣實氏ノ冷泉富小路第二遷幸アラセラル、百練抄 御讓位并御即位記 民經記 古今著聞集 眞經寺文書

齋宮利子内親王御退下、尋テ、歸京アラセラル、類聚大補任 民經記 明月記 百練抄 女院次第

十七日、七瀬御祓、民經記

廿四日、坊官除目、内大臣實氏ノ右近衛大將ヲ罷メ、權大納言藤原家嗣ヲシテ之ヲ兼ネシム、公卿補任 御讓位并御即位記 師守記

廿五日、園城寺法印猷圓寂ス、二井續燈記 尊卑分脈 園城寺傳法血脈 勅撰作者部類 續門葉和歌集作者部類

廿九日、尊性法親王、大僧正良尊、同親嚴等ヲ護持僧ニ補ス、是日、始メテ如意輪法、不動法及ビ延命法ヲ修セシム、護持僧補任 護持僧次第 門葉記 民經記 華頂要略 寺門傳記補錄 柳原家記録 京都帝國大學所藏文書

十一月小 丁未朔

二日、平野祭、春日祭、百練抄 春日祭歷名部類

四日、幕府、鶴岡八幡宮寺領武藏熊谷郷ニ社家使ノ入部ヲ停メ、地頭熊谷直時ヲシテ、年貢ヲ進濟セシム、熊谷文書

八日、尊性法親王、土御門上皇ノ皇子尊助法親王ニ御授戒アラセラル、門葉記 華頂要略 京都御所東山御文庫記録

岡屋關白記

廿七日、醍醐寺三寶院災ス、醍醐寺座主次第 醍醐寺新要録 傳燈廣錄

廿八日、前關白道家ニ兵仗ヲ賜フ、百練抄 柳原家記録 尊卑分脈

幕府、薩摩阿多郡南方鯨島時景及ビ北方同家高等ノ堺相論ヲ裁ス、二階堂文書

泰時、幕府ニ宿侍ス、吾妻鏡

廿九日、幕府、六波羅ニ成敗法十六箇條ヲ下ス、吾妻鏡

賴經、永福寺ニ臨ミ、和歌會ヲ行フ、吾妻鏡
是月、中宮權大進藤原光國ニ昇殿ヲ聽ス、公卿補任

十二月大 丙子朔

二日、御即位敘位、公卿補任 岡屋關白記 吾妻鏡

五日、太政官廳ニ於テ、御即位ノ儀ヲ行ハセラル、百練抄 岡屋關白記 民經記 京都御所東山御文庫記録 吾妻鏡 師守記 天祚禮祀職掌錄 女王記諸抄 京都帝國大學所藏文書

幕府、故大江廣元收集ノ公家、及ビ武家ノ記録文

十二日、賀茂臨時祭ノ事ヲ定ム、岡屋關白記 百練抄

十三日、幕府、平能胤ノ讓狀ニ任セ、嫡子土用ヲ陸奥行方郡内千倉莊竝ニ下總相馬御厨内手加、布勢、藤意、野介崎等ノ地頭職ト爲ス、正文文書

泰時、美濃高城西郡大久禮以上千餘町ノ乃貢進濟ヲ停メ、同國株瀨川驛ニ於テ、往反ノ旅人ニ賑給ス、吾妻鏡 鎌倉年代記〔參考〕 新撰美濃志 日本國郡沿革考 西

遊行囊抄

十八日、是ヨリ先、賴經ノ室、故賴家追善ノ爲ニ、堂舎ヲ大慈寺内ニ建テ、是日、上棟ス、吾妻鏡 明月記

眞經寺文書

十九日、五節、百練抄 民經記

廿一日、賴經、竹御所ニ臨ム、吾妻鏡

廿三日、陸奥平泉保吉祥寺災ス、吾妻鏡〔參考〕 奥羽觀迹聞老志

廿四日、皇妹暉子ヲ内親王ト爲ス、百練抄 京都御所東山御文庫記録

廿六日、御即位由奉幣使ヲ大神宮ニ發遣ス、百練抄

書等ヲ搜索シテ、之ヲ大江時廣ニ贈ル、吾妻鏡

十二日、攝政教實ヲ從一位ニ敘ス、公卿補任 吾妻鏡

百練抄 師守記

幕府、壽命經竝ニ一萬卷心經ヲ轉讀セシム、吾妻鏡

十五日、京官除目、公卿補任 職事補任 吾妻鏡 民經記 關東

評定傳 地下家傳 辨官至要抄 敘位除目執筆抄

天台座主二品尊性法親王ニ牛車ヲ聽ス、華頂要略

護持僧補任

十七日、興福寺、西金堂ノ佛像ヲ修理ス、興福寺濫觴記

十八日、鎌倉岩殿觀音堂供養、吾妻鏡

十九日、幕府、訴訟點定物件ノ法ヲ定メ、六波羅ニ

令ス、新編追加

廿三日、幕府、河越重員ノ讓狀ニ任セ、嫡子重資ヲ

武藏總檢校職ト爲ス、吾妻鏡

廿七日、前關白道家ノ室掬子ヲ三宮ニ准ズ、百練抄

後藤基綱、故實朝追善ノ爲ニ、大倉堂ヲ建立シテ

供養ヲ行フ、吾妻鏡

廿九日、御書始、刑部卿菅原淳高ヲ侍讀ト爲ス、菅

儒侍讀年譜

幕府、在京家人ノ大番役ヲ定メ、大番衆下人ノ狼

藉ヲ停止シ、奸商ノ横行ヲ警ム、吾妻鏡

三十日、追儺、除目、公卿補任 明月記

是歲、祇園社領周防朝倉莊ヲ收メ、河内石河東條

莊ヲ之ニ替ヘ、永代不輸ノ神領ト爲サシム、祇園執

行日記

有賀有直ヲ若狹守護職ト爲ス、若狹國守護職次第

賴經ニ樂人ノ位階ヲ注進ス、樂所補任

天福元年癸巳

正月 丙午朔

一日、節會、院拜禮、民經記 明月記 元日白馬節會部類記 百練

抄 歷代編年集成

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

二日、攝政教實、臨時客ヲ行フ、百練抄 民經記 明月記

三日、殿上淵醉、民經記

六日、敘位、公卿補任 民經記 明月記 辨官至要抄 敘位除目執筆抄

七日、白馬節會、加敘、民經記 明月記

宮御惱アリ、民經記 明月記

十五日、皇妹^子、御節供、民經記

十六日、踏歌節會、民經記 明月記

十七日、最勝光院御八講結願、民經記 明月記

射禮、是日、院御所ニ於テ、藏人中宮大進藤原兼高、

大番武士ト爭フ、民經記 明月記

廿四日、縣召除目、尋テ、賴經ヲ權中納言ニ任ズ、

公卿補任 辨官補任 民經記 明月記 職事補任 鎌倉年代記 關東評

定傳 樂所補任 敘位除目執筆抄

院尊勝陀羅尼供養、民經記 明月記 眞經寺文書

前大僧正良尊、御加持ニ參ズ、民經記

廿七日、七瀬御祓、民經記

廿八日、醍醐寺無量壽院全賢寂ス、三寶院文書 尊卑分

卮 傳燈廣錄

廿九日、入道前太政大臣公經ノ今出河第二御方

違行幸アラセラル、民經記 明月記

三十日、僧覺愉寂ス、明義進集 淨土法門源流章 法然上人行

狀畫圖 淨土依憑經論章疏目錄 尊卑分脈 法水分流記 蓮門宗派

是月、六波羅、志深莊民ノコトヲ天台座主ニ訴フ、

八日、御齋會、後七日御修法、諸寺修正、後堀河上

皇、法勝寺及ビ蓮華王院修正ニ御幸アラセラル、

民經記 明月記 柳原家記録 東寺長者補任 東寺長者續紙 後七日御

修法阿闍梨名帳 密宗年表

院御祈始、河臨御祓ヲ行ハセラレ、仁王講ヲ修シ

給フ、民經記

十日、女敘位、是日、道家ノ室^子、參内ス、民經記 明月

記 柳原家記録

十一日、院御所ニ於テ、小弓ヲ行フ、明月記 民經記

十二日、盜、紀伊日前國懸宮ニ入り、莊絹等ヲ竊ム、

民經記

十三日、泰時、賴朝ノ法華堂ニ參詣ス、吾妻鏡

十四日、延曆寺三昧院眞言堂ニ阿闍梨三口ヲ寄

ス、是日、權大僧都慈源ヲ法印ニ敘ス、門葉記 華頂要

略

後高倉院御月忌、明月記

外記政始、明月記 民經記

道家、教實等、菩提院、及ビ禪林寺ニ赴ク、是日、中

明月記

天台座主尊性法親王、畫所預兼康姓闕ヲシテ、天台山靈應圖ヲ寫サシメラル、華頂要略

二月丙子朔

一日、後堀河上皇、持明院殿ニ御方違御幸アラセラル、民經記 明月記

二日、釋奠、民經記

四日、祈年祭竝ニ大原野祭、民經記

院御所ニ於テ、蹴鞠ヲ行ハセラル、明月記

九日、春日祭、民經記 明月記

教實、小弓ヲ行フ、明月記

十日、率川祭、百練抄

京都火アリ、道家ノ一條第西殿燒亡ス、百練抄 民經記

前關白家實堀河堂ニ於テ、懺法ヲ行フ、民經記

十三日、安嘉門院、皇妹暉子内親王ヲ御猶子ト爲シ給フ、明月記 民經記

十五日、月食、百練抄 民經記 明月記 貞永二年具注曆 本朝統曆

京都夷病流行ス、明月記

三月大巳朔

三日、御燈、民經記 明月記

六日、最勝金剛院御八講、民經記 明月記

院御所ニ於テ、蹴鞠ヲ行ハセラル、明月記

七日、列見、是日、左近衛中將藤原公相ニ禁色ヲ聽ス、民經記 明月記 公卿補任

盜、安樂壽院法華堂ニ入り、銀塔及ビ寶物ヲ竊ム、百練抄

智定房、下河邊行秀宋國補陀落山ニ赴クト稱シ、紀伊熊野浦ヲ發ス、吾妻鏡 諸系圖 [參考] 紀伊續風土記 [附錄] 北條五代記

九日、長講堂御八講、民經記 明月記

法成寺執行法橋隆經寂ス、尋テ、泰乘ヲ以テ、法成寺寺務ニ補ス、明月記

十日、法勝寺念佛、民經記

中宮御入内アラセラル、明月記

十二日、臨時除目、民經記

十八日、臨時除目、公卿補任 民經記 明月記 關東評定傳

院御所ニ於テ、議定アリ、民經記

二十日、是ヨリ先、延曆寺無動寺衆徒、同寺南谷ノ衆徒ト鬪争ス、是日、院宣ヲ下シテ、城墪ヲ撤シ、兵ヲ收メシム、尋テ、又鬪争ス、明月記 民經記 華頂要略 眞經寺文書

廿四日、祈年穀奉幣、民經記 明月記

綾小路殿八講始、明月記

廿五日、後堀河上皇、持明院殿ニ御幸アラセラレ、蹴鞠御覽アリ、民經記 明月記

廿七日、前中納言藤原賴資ニ本座ヲ聽ス、公卿補任 民經記

廿八日、御即位由山陵使ヲ發遣ス、民經記 明月記

道家、西園寺ノ花ヲ賞ス、明月記

是月、權中納言藤原盛兼、及ビ左大辨平範輔等ヲ殺害セントスル者アリ、範輔等、之ヲ捕ヘテ六波羅ニ送ル、明月記

毘沙門堂門外ニ於テ、婦女殺害セラル、明月記

道家ノ室町第二御方違行幸アラセラル、民經記 明月記

十三日、内裏巳日御祓、民經記

十四日、石清水臨時祭、是日、前關白道家參内ス、民經記 明月記 柳原家記録

十五日、外記政始、民經記 明月記

前關白道家、兵仗ヲ辭ス、民經記

二十日、興福寺別當圓玄ヲ罷ム、尋テ、權僧正實信ヲ以テ、之ニ替補ス、興福寺別當次第 興福寺別當記 華頂要略 春日社記録 東寺文書

廿三日、止雨奉幣、民經記 明月記 歷代編年集成

廿九日、京都大風雨、内裏藻壁門、及ビ法成寺藥師堂廻廊等顛倒ス、百練抄 民經記 明月記 歷代編年集成 皇年代略記

七瀬御祓、民經記 明月記

左近衛大將藤原兼經ヲ罷ム、公卿補任 民經記 明月記

道家、春日社ニ參詣ス、百練抄 玉英記抄 民經記 明月記 眞經寺文書 吾妻鏡 興福寺略年代記 春日清祓記

盜、教實ノ厩ニ放火ス、明月記

三十日、前權中納言藤原定高ニ本座ヲ聽ス、公卿補任 明月記

是月、鷹司院御不例、民經記

延曆寺衆徒、從三位藤原長清ノ第二亂入シテ、狼藉ヲ行フ、明月記

三浦義村、藤原定家父子ヲシテ、藤原兼宗、及び其子忠定ノ不和ヲ調停セシム、明月記

從三位神祇伯資宗王ノ室、同王ヲ毒殺セントス、明月記

是春、仁和寺道深法親王、高野山ニ參詣アラセラ

ル、明月記

隱岐守護佐々木義清、同國守護代八島冠者名闕ト事ヲ構へ、兵ヲ發シテ討伐セントス、明月記

弘誓院正覺、山城興聖寺ヲ建ツ、永平開山道元和尚行錄 日本洞上紀年 伽藍開基記 本朝高僧傳

四月大 乙亥 朔 一日、金峯山勝手社若宮ノ神殿鳴動シ、神體墜落ス、民經記 明月記 諸官符口宣古宣命等文書

九日、紀伊國司ノ申請ニ依リ、六波羅ヲシテ、地頭等ノ造日前宮材木引ヲ妨グルコトヲ停メシム、民經記 眞經寺文書

道家、教實ト共ニ菩提院殿ニ赴ク、民經記 明月記

十日、平野祭、竝ニ松尾祭、民經記 東大寺

東大寺、大般若經轉讀ノ卷數ヲ幕府ニ進ム、東大寺 文書

十一日、梅宮祭、民經記 攝政教實ニ隨身兵仗ヲ賜フ、是日、臨時除目アリ、公卿補任 民經記 明月記 地下家傳

十四日、吉田祭、民經記 十五日、天福ト改元ス、公卿補任 百練抄 一代要記 歷代編

年集成 賴資卿改元定記 民經記 編記 改元部類記 明月記 吾妻鏡 五代帝王物語 京都御所東山御文庫記錄 中家實錄 類聚大補任

幕府、平經久ヲ武藏平子郷内石河村、及び越後山田郷地頭職ト爲ス、諸州古文書 [參考] 武藏七黨系圖

十六日、改元以後政始、是日、大嘗會國郡卜定ヲ行フ、民經記 範輔記 明月記 百練抄 大嘗會延引勘例

平座、更衣、是日、條事定ヲ延引ス、民經記 入道前攝政基通ノ領地田仲莊ニ國使ノ亂入ヲ停止セシム 民經記

三日、中宮藤原尊子ノ院號ヲ定メテ、藻壁門院ト爲ス、公卿補任 職事補任 民經記 明月記 吾妻鏡 百練抄 女院次第 五代帝王物語 增鏡 一代要記 歷代編年集成

五日、御即位由大奉幣使ヲ發遣ス、百練抄 民經記

是ヨリ先、阿波戶座氏人、方上保公文職ノコトヲ訴フ、是日、六波羅ヲシテ之ヲ成敗セシム、民經記

教實、多武峯鳴動ヲトハシム、民經記 六日、因幡堂供養、百練抄

道家ノ室子 疾ム、民經記

八日、祭除目、權中納言藤原良實ヲ左近衛大將ト爲ス、公卿補任 民經記 明月記 類聚大補任 二所太神宮禰官轉補次第 二宮禰官補任至要集 關東評定傳 有職抄

後堀河上皇、持明院殿ニ御方違御幸アラセラル、民經記 明月記

北白河院、灌佛ヲ行ハセラル、民經記

幕府、寛喜元年以前ノ出舉ノ利ヲ定メ、是日、之ヲ公布ス、吾妻鏡

藤原成子、近衛富小路新第ニ移ル、明月記

十七日、稻荷祭、是日、同社神主清方ヲ罷メ、權禰宜重長ヲ以テ之ニ補ス、百練抄

宇佐使ヲ發遣ス、百練抄 民經記

賀茂末社片岡社ノ遷宮日時ヲ勘申ス、民經記 賴經、室ト共ニ、泰時ノ第二臨ミ、連歌ヲ行フ、吾妻鏡

前齋宮利子内親王入内アラセラル、民經記 明月記

十九日、賴仁親王ノ皇子道 乘、仁和寺北院ニ於テ、御出家アラセラル、仁和寺御傳 仁和寺諸院家記

二十日、新日吉社遷宮、民經記 延曆寺文書 新日吉別當次第 眞經寺文書

廿二日、日吉祭、是日、社司、寺官等、唐崎ニ於テ鬪諍ス、民經記 華頂要略

廿三日、賀茂祭、百練抄 民經記 明月記

廿六日、院宣ヲ下シ、尼淨信ヲシテ、播磨加東郡内河内厚利別府司竝ニ地主職ヲ領知セシム、前田家所藏文書

廿七日、最勝王經ヲ諸社ニ頒ツ、百練抄 明月記

廿九日、祈雨奉幣ヲ延引ス、民經記

三十日、道家、教實、日野ニ赴ク、明月記

是月、北白河院、萬代莊下司職ノコトヲ訴ヘラル、民經記 明月記

京都一條橋破壊ス、明月記

五月小乙巳朔

一日、法勝寺三十講、民經記 明月記

河内國司ヲシテ、平野社ヲ修造セシム、民經記

院御所馬場殿ニ於テ、御馬御覽アリ、民經記

幕府、六波羅ニ令シテ、西國御家人ノ訴訟ノコト、及ビ大番役催促ノコトニ就イテ、沙汰ヲ致サシム、新編追加

四日、是ヨリ先、京都群盜横行シ、狼藉甚シ、是日、

教實、公卿ヲ會シテ之ヲ議ス、民經記 明月記 百練抄
右衛門督藤原爲家ノ冷泉第門前ニ怪異アリ、民經記 明月記

五日、京都大雨、鴨河氾濫ス、民經記 明月記

圓宗寺御八講、民經記

左近衛府眞手結、民經記 明月記

鶴岡八幡宮神事、是日、幕府、端午節句ニ依リテ、和歌會ヲ行フ、吾妻鏡

月輪殿一品經供養、明月記

六日、右近衛府眞手結、民經記

七日、石清水八幡宮寺高良社神體鳴動ス、尋デ、又鳴動ス、石清水八幡宮記録 石清水文書 民經記 明月記 吾妻鏡

九日、新日吉小五月會、後堀河上皇、臨幸アラセラ
ル、百練抄 民經記 明月記 新日吉別當次第 眞經寺文書

十日、安樂光院御八講、後堀河上皇、臨幸アラセラ
ル、民經記 明月記 眞經寺文書

安樂心院御八講、民經記
天台座主尊性法親王、御堂供養竝ニ如法經十種

ム、明月記

廿二日、後堀河上皇、某所ニ御方違御幸アラセラ
ル、民經記 明月記
後堀河上皇、右少辨藤原經光等ヲ遣シテ、蓮華王
院所藏ノ繪ヲ取出サシメ給フ、民經記 眞經寺文書

廿四日、成功ヲ以テ、神祇官ヲ修理セシム、民經記

教實、九條殿ニ方違ス、明月記

治部卿平親長出家ス、公卿補任 明月記 尊卑分脈 記録異同

考〔參考〕花押彙纂

廿五日、藤原定家、楊梅ヲ進獻ス、明月記

廿六日、入道公經、三浦光村ヲ河崎泉亭ニ招請シ
テ、之ヲ饗ス、明月記〔參考〕河崎泉亭記

廿七日、延曆寺六月會、民經記

暁子内親王、院御所ニ渡御アラセラル、明月記 民經記

廿九日、入道前攝政藤原基通薨ズ、公卿補任 明月記

民經記 吾妻鏡 百練抄 皇代曆 大乘院日記目錄 近衛殿由緒抄書
尊卑分脈 猪隈關白記 古今著聞集 駿牛繪詞 春日權現驗記 近衛家

記

供養ヲ行ハセラル、民經記 眞經寺文書

十二日、天變ニ依リテ、院御所ニ於テ、天地災變祭
ヲ行フ、尋デ、佛眼法ヲ修シ、屬星祭ヲ行フ、民經記

十五日、京都地震、民經記

從三位藤原成長出家ス、公卿補任

十六日、道家、競馬ヲ行フ、民經記

十七日、住吉社神殿鳴動ス、民經記 明月記

大嘗會行事所始、百練抄 民經記 明月記

改元以後詔書覆奏、民經記

十九日、幕府、在京家人等ノ乗車シテ、洛中ヲ往反
シ、又大内ノ舊跡ニ於テ、馬場ヲ作ルコト等ヲ禁
ゼシム、吾妻鏡 濳補

入道公經疾ム、明月記

廿一日、季御讀經、民經記 明月記

吉書奏、民經記

藤原定家ヲシテ、大嘗會ノ和歌作者ヲ選考セシ
ム、新編追加

文書 山槐記 玉葉 愚管抄

是月、攝政教實ノ政所、中臣則雄ヲ以テ、鹿島社大宮司職ニ補ス、賜蘆文庫文書

幕府、遠江守佐原盛連ヲ誅ス、明月記 民經記 尊卑分脈

系圖纂要 諸家系圖纂

肥前山地地頭源固、所領ヲ其妻某氏ニ讓與ス、佐賀文書纂

六月小甲戌朔

二日、天變、太白、歲星相犯ス、明月記 民經記 歷代編年集

四日、是ヨリ先、宣旨ヲ石清水八幡宮寺ニ下シテ、神事ノ違例等ヲ注進セシム、是日、同宮寺、神領訴訟ノ未斷、御供ノ闕怠等ニ依レルコトヲ披陳ス、石清水文書

後堀河上皇、弘御所ニ出御アラセラル、民經記

五日、是ヨリ先、後堀河上皇、藻壁門院、尊性法親王、及ビ公卿以下侍臣等ヲシテ、物語十種ノ繪卷

愛染王法ヲ修セシム、百練抄 民經記 明月記 東寺長者補任

傳燈廣錄 眞經寺文書

十八日、道家、月輪殿ニ於テ、故藤原忠實ノ爲ニ八講ヲ修ス、民經記 明月記

從三位藤原範宗薨ズ、公卿補任 明月記 尊卑分脈 郁芳三品集 勅選作者部類 續歌仙落書

二十日、立后節會、前齋宮利子内親王ヲ皇后宮ト爲ス、公卿補任 民經記 明月記 吾妻鏡 百練抄 女院次第 公卿補任 眞經寺文書 石清水文書

後堀河上皇、持明院殿ニ御幸アラセラル、民經記 明月記

道家、權僧正慈賢ヲシテ四天王法ヲ修セシム、華頂要略

幕府、出雲杵築社神主眞高姓闕ノ狼藉ニ依リテ、之ヲ罷メ、出雲孝元ヲ以テ之ニ補ス、吾妻鏡

廿一日、日吉社大宮鳴動ス、民經記 明月記 眞經寺文書

後堀河上皇、道深法親王ヲシテ、法勝寺圓堂ニ於テ、十壇愛染王護摩ヲ修セシメ、天變、諸社恠異及

ヲ作ラシメ、是日、之ヲ進覽セシメラル、明月記 古今著聞集 眞經寺文書 (參考) 增補考古實譜

七日、攝政教實初度上表、明月記

九日、院御所ニ於テ、不動法ヲ行ハセラル、民經記

十日、御體御卜奏、民經記

宣旨ヲ下シテ、前左近衛少將藤原教房ヲ還任セシム、繪旨抄

前齋宮利子内親王御不例、明月記 民經記 百練抄

十一日、月次祭、神今食、民經記

十二日、教實、天地災變祭ヲ行フ、諸祭文故實抄

左近衛少將藤原實任、公經ノ家人左近大夫源親賢ヲ凌轢ス、尋テ、實任ヲ除籍ス、民經記 明月記 吾妻鏡

十四日、祇園御靈會、百練抄 民經記 明月記

十五日、祇園臨時祭、民經記 古今著聞集

十七日、炎旱ニ依リテ、軒廊御トヲ行フ、是日、神泉苑及ビ醍醐清瀧宮ニ於テ、御讀經ヲ行ヒ、雨ヲ祈

ラシム、尋テ、大僧正親嚴ヲシテ、内裏ニ於テ、如法

ビ炎旱等ノコトヲ祈禳セシメラル、明月記 民經記

百練抄 仁和寺御傳 仁和謝法記 東寺長者補任 仁和寺諸院家記 密宗年表 眞經寺文書

藻壁門院、一條殿ニ御方違御幸アラセラル、民經記 明月記

廿四日、内裏御物忌、民經記

廿五日、是ヨリ先、大神宮恠異アリ、是日、之ヲ軒廊ニトス、民經記

丹生、貴布禰兩社ニ奉幣シテ雨ヲ祈ル、是日、幕府モ亦、僧正定豪等ヲシテ之ヲ祈ラシム、民經記 吾妻鏡

鴨社ノ訴ニ依リ、同社御封ニ國衙ノ妨ヲ停止セシム、民經記

七瀬御祓、民經記

後堀河上皇、馬ヲ内裏ニ進メ給フ、民經記

廿八日、最勝寺御八講、民經記

大嘗會内文請印、民經記

六波羅、六條河原ニ於テ、斬罪ヲ行フ、明月記

廿九日、臨時除目、百練抄 民經記 明月記
是ヨリ先、盜、粟田宮ニ入り、裝束ヲ竊ム、是日、之ヲ調進セシム、民經記
院六月祓、民經記

是月、藤原定家ノ伊勢ノ所領ニ、守護所使ノ亂入ヲ停止セシム、明月記

是夏、越中ノ田畝ニ鼠害甚シ、民經記

七月大 癸卯朔

三日、從二位入道藤原成長薨ズ、公卿補任 明月記 尊卑

分脈〔參考〕花押彙纂

五日、法勝寺御八講、後堀河上皇、臨幸アラセラル、

明月記 眞經寺文書 三井經燈記

復任除目、公卿補任 民經記

七日、河崎惣社祭、明月記

八日、臨時除目、公卿補任 明月記

後堀河上皇、尊性法親王ニ御受戒アラセラル、眞經寺文書

九日、十社奉幣、明月記

入道公經、實氏ト共ニ吹田ニ方違ス、明月記
幕府、東大寺領周防樵野莊ニ、地頭職ヲ停止セシム、東大寺要錄

十一日、幕府、南御堂ニ於テ、故政子ノ月忌佛事ヲ修ス、吾妻鏡

十三日、皇后御入内アラセラル、明月記 吾妻鏡

十五日、法成寺盂蘭盆、明月記

十六日、藻壁門院御著帶、明月記

十七日、後堀河上皇、藻壁門院ト共ニ、入道公經ノ

吉田泉亭ニ御幸アラセラル、尋テ、又臨幸アラセラル、百練抄 明月記 有職抄 河崎泉亭記〔參考〕山城名勝志

攝政教實、第二度上表、明月記

十八日、祈年穀奉幣ノ日時ヲ定ム、明月記

官宣旨ヲ大宰府ニ下シテ、豊後阿南郷平丸名ヲ不輪神領ト爲シ、同國一宮賀來社大神寶等ノ用途料ニ充テシム、柞原八幡宮文書

十九日、法印公曉寂ス、明月記 華頂要略 法中補任 尊卑分

賑 系圖彙要

二十日、四天王寺別當良快ヲ罷ム、尋テ、天台座主尊性法親王ヲ以テ、之ニ還補ス、明月記 天王寺舊記 門

葉記 華頂要略附錄 天王寺誌

是月、前宮内卿藤原家隆、後鳥羽法皇ノ勅命ヲ蒙リ、三十六人ノ和歌ヲ選進ス、明月記

八月小 癸酉朔

二日、尊性法親王御不例、明月記

五日、攝政教實、宇治ニ赴ク、百練抄 明月記

大僧正良快、所管ノ寺院領、房舎、聖教等ヲ權大僧都慈源ニ讓與ス、華頂要略 明月記 門葉記

八日、臨時除目、公卿補任 明月記

道家、及ビ入道公經等病ム、明月記

九日、安嘉門院、藤原定家ニ女房ノ衣ヲ課セラル、

明月記

十二日、某所ニ行幸アラセラル、明月記

天福元年八月

十五日、石清水放生會、明月記

鶴岡放生會、吾妻鏡

西園寺懺法、明月記

六波羅、犯科人成敗十七箇條ニ就テ、處分ヲ幕府ニ申請ス、侍所沙汰篇 新編追加

十八日、御靈祭、明月記

是ヨリ先、河崎感應寺ヲ最勝四天王院ニ移ス、是日、供養ヲ行フ、明月記

泰時、江島ニ奉幣セントシ、途上斬死者アルニ依リテ歸還シ、直ニ犯人ヲ逮捕セシム、吾妻鏡

二十日、是ヨリ先、鴨御祖社及ビ北野宮寺等ニ恠異アリ、是日、神祇官ニ於テ之ヲ占フ、明月記

藤原定家、梨子ヲ安嘉門院ニ獻ズ、明月記

廿一日、萬機旬、百練抄 明月記

後堀河上皇、藻壁門院ト共ニ、藤原成子ノ近衛第ニ臨幸アラセラル、尋テ、女院御産ノ爲ニ、再ビ同

第二渡御アラセラル、明月記

廿五日、右近衛大將藤原實嗣、西郊ニ山莊ヲ建テントシ、是日、巡見ス、明月記

廿八日、東大寺、同寺領越後豊田莊ニ寺家ノ進止ヲ停メ、東南院ヲシテ相傳領掌セシム、東大寺文書

是月、入道前大學頭藤原孝範卒ス、明月記 尊卑分脈

柱史抄 和漢兼作集 擲金抄 京都御所東山御文庫記録

是ヨリ先、高野山傳法院、同院座主權僧正定豪ヲ訴フ、是ニ至リ、仁和寺道深法親王ヲシテ、之ヲ調停セシメ給フ、明月記

九月 大寅朔

二日、皇后、某所ニ行啓アラセラル、明月記

三日、御燈ノ御禊ヲ停ム、百練抄

九日、京都火アリ、一條萬里小路邊災ス、明月記

十三日、泰時第和歌會、吾妻鏡

十四日、藻壁門院ノ御産御祈ニ依リ、大僧正良尊

等ヲシテ、冷泉殿ニ於テ、五壇法ヲ修セシム、尋テ、道深法親王ヲシテ孔雀經法ヲ、天文博士安倍維範ヲシテ、天地災變祭ヲ竝ビ行ハシム、明月記 門葉

記 五壇法記 阿婆縛抄 門葉記 華頂要略 諸祭文故實抄 孔雀經御修法記 東寺百合文書

六波羅、高野山ニ同領内ニ竄入スル犯過人ハ、境堺ニ於テ守護所ニ召渡サレンコトヲ請フ、高野山

文書 高野春秋

十八日、藻壁門院、御産ノ後崩御アラセラル、公卿

補任 明月記 百練抄 吾妻鏡 五代帝王物語 增鏡 東寺長者補任 師守記 女院次第 一代要記 皇代曆 尊卑分脈 東福寺文書 勅撰作者部類

十九日、藻壁門院ノ崩御ニ依リテ、大嘗會ヲ延引ス、百練抄 類聚大補任 歷代編年集成 一代要記 皇代記

廿二日、幕府、六波羅ニ令シテ、島津忠義領、薩摩ノ荒野開發ニ就テ、本所ヲシテ、年貢ヲ辨勤セシム、比志島文書

廿六日、播磨圓教寺講堂供養、書寫山圓教寺舊記 傳燈廣錄

廿九日、後堀河上皇、近衛富小路第ヨリ冷泉油小路第二遷幸アラセラル、百練抄 明月記

是月、興福寺衆徒、同寺造營ノ事ヲ訴フ、明月記

十月 小壬申朔

二日、北白河院、令旨ヲ高野山ニ下シテ、同山領神野、眞國莊内石走ニ鞆淵莊官ノ濫妨ヲ停メ、奥院ニ於テ、恒例ノ佛事ヲ勤仕セシム、高野山文書

四日、群盜、法勝寺圓堂ニ亂入シ、白河天皇勅封ノ本尊佛ヲ竊取ス、明月記 百練抄

九日、安嘉門院御惱、明月記

十日、興福寺維摩會、維摩會講師研學堅義次第 三會定一記 東

寺文書 明月記 百練抄

十一日、前權中納言藤原定家出家ス、公卿補任 明月記

十五日、是ヨリ先、東寺長者親嚴、佛師康勝ヲシテ、

弘法大師ノ影像ヲ作ラシム、是日、之ヲ東寺西院ニ安置ス、東寺長者補任 東寶記 高野春秋

吾妻鏡

天福元年十月—十一月

廿二日、院宣ヲ下シテ、石清水八幡宮寺ヲシテ、諒闇中石清水御神樂ヲ行ハシム、石清水文書

廿八日、京都火アリ、左中辨藤原爲經ノ第災ス、明月記

是月、幕府、道家及ビ其室掄子ノ出家ヲ停ム、明月記

十一月 大辛丑朔

一日、忌火御飯ヲ供セズ、百練抄

故法印公修ニ僧正ヲ贈ル、明月記 百練抄 (參考) 華頂

要略 尊卑分脈

三日、權僧正良惠ヲ護持僧ト爲ス、東寺長者補任 仁和

寺諸院家記 柳原家記録

幕府、大江季光ヲ評定衆ト爲ス、吾妻鏡 關東評定傳

六日、杜本祭竝ニ當宗祭ヲ延引ス、百練抄

八日、春日祭竝ニ平野祭、明月記 百練抄

九日、梅宮祭、百練抄 明月記

十日、東寺長者親嚴ヲシテ、東寺講堂ニ於テ、仁王

經法ヲ修シテ、天變ヲ祈禳セシム、東寺長者補任 明月

記 東實記

泰時、評定衆三善倫重、同康連、及ビ佐藤業時等ノ精勤ヲ賞ス、吾妻鏡

十一日、公卿分配、明月記

後堀河上皇、持明院殿ニ御方違御幸アラセラル、

明月記

十三日、園、韓神祭、是日、諒闇ニ依リテ、五節ヲ停ム、百練抄

十五日、家實、左大辨平範輔ノ第二於テ、佛事ヲ行フ、明月記

十八日、肥前守護所、一王房隆顯ヲシテ、同國三根西郷内正義名田、久乃名田、及ビ山田西郷内田地等ヲ領知セシム、河上山古文書

廿一日、大藏卿式部大輔菅原爲長、逆修ヲ行フ、願

文榮

廿三日、左近衛中將源通時、鎌倉ニ卒ス、明月記 光臺

院御室傳 尊卑分脈 顯俊朝臣記

廿六日、尊助法親王、前天台座主權僧正公圓ニ灌頂ヲ受ケサセラル、門葉記 京都御所東山御文庫記錄 垂頂要

略

廿九日、院宣ヲ下シテ、醍醐寺座主賢海ト、故成賢ノ門徒等トノ紛擾ヲ和解セシム、三寶院流嫡々相承次第

三十日、法成寺八講、明月記

是月、四天王寺參詣者群集ス、明月記

律師寬賢、藤原定家ノ所領近江吉富莊ヲ知行セ

ントス、定家、其不法ヲ披陳ス、明月記

十二月小 辛未 朔

二日、臨時除目、公卿補任 明月記

四日、法隆寺、聖靈院ノ鐘及ビ中門ノ金口ヲ新鑄

ス、法隆寺別當次第 法隆寺雜記

五日、宜秋門院、皇嘉門院ノ御忌日ニ依リテ、御懺

法ヲ行ハセラル、明月記

八日、西園寺八講、明月記

二十日、後堀河上皇、近衛第二御幸アラセラル、明

月記

道家、教實等、日野ニ詣ツ、明月記

廿一日、尊勝寺灌頂、明月記

官奏、明月記

廿二日、宜秋門院、九條第二還御アラセラル、明月

記

廿四日、京都火アリ、西寺ノ塔災ス、明月記 百練抄

廿五日、荷前使ヲ發遣ス、明月記

廿八日、入道公經ノ今出河第二御方違行幸アラ

セラル、百練抄

賴經、室ト共ニ竹御所ニ方違ス、吾妻鏡

廿九日、追難除目、明月記 尊壽院傳記 樂所補任 民經記

泰時、北條實泰ノ子ニ元服ヲ加ヘ、實時ト名ヅク、吾妻鏡

長門國司、同國阿彌陀寺免田十二町ニ國衙ノ妨

ヲ停メシム、赤間宮文書

是歲、院御所當座和歌御會、爲家集

十日、幕府、伊豫忽那嶋地頭藤原國重ト領家某トノ訴訟ヲ裁ス、長隆寺文書

十一日、月次祭、神今食ヲ延引ス、尋テ、追行ス、明月

記 百練抄

十二日、承明門院、洛外金ヶ原ニ御堂ヲ建立シ、土

御門天皇ノ御骨ヲ移葬シ奉ル、明月記 紹運要略 〔參

考〕 前王廟陵記 山城名勝志 陵墓一覽

幕府、南御堂ニ於テ、八萬四千基塔ノ供養ヲ行フ、

賴經、室ト共ニ之ニ臨ム、吾妻鏡

十四日、後高倉院御月忌、明月記

十五日、大乘會、明月記

京官除目、公卿補任 辨官補任 廷尉佐補任 明月記 關東評定傳

被位除目執筆抄

是ヨリ先、興福寺僧徒、園城寺僧徒ノ興福寺運上

米押領ノ事ヲ訴フ、是日又、同寺僧綱等、道家第二

群參シテ之ヲ訴フ、明月記

十九日、御佛名、明月記

京都猿樂流行ス、明月記

文曆元年甲午

正月大盡
庚子朔

一日、御樂、諒闇ニ依リテ、小朝拜、節會、拜禮ヲ停ム、明月記 百練抄 歷代編年集成

幕府、歳首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

三日、賴經、泰時ノ第二臨ム、吾妻鏡

六日、相模守北條時房ヲ從四位下ニ敍ス、將軍執權

次第 鎌倉武將執權記

八日、後七日御修法、東寺長者補任 密宗年表

十日、小朝熊社神鏡紛失ス、小朝熊社神鏡沙汰文

二十日、豐受大神宮權禰宜度會氏、家財處分狀ヲ

子女ニ給ス、世木氏處分狀 遠江國御神領記

廿一日、除目、公卿補任

廿七日、道家、五壇法ヲ一條殿ニ修ス、五壇法記

是月、幕府、令シテ、京都大番役明年ヨリ六箇月ヲ

以テ更期ト爲サシム、北條九代記

二月小盡
庚午朔

五日、攝津開口社造營ノ例ヲ勘申ス、念佛寺文書

八日、京都大地震、皇代曆 皇代略記 皇年代略記

十三日、六波羅、高野山ノ訴ニ依リテ、備後太田莊

地頭ノ狼藉ヲ禁ジ、之ヲ召喚ス、紀伊續風土記 高野春秋

十四日、北野社火アリ、朝日寺延焼ス、百練抄 吾妻鏡

歷代編年集成 皇代曆 一代要記 華頂要略 北條九代記 興福寺略年

代記 皇代略記 皇年代略記 武家年代記裏書 〔參考〕 山城名勝志

寶石類書

十六日、北野社火災ヲ院殿上ニ議ス、百練抄

十七日、北野社火災ヲ軒廊ニトシ、大藏卿菅原爲

長ニ長門ヲ賜ヒテ、之ヲ造營セシム、百練抄 諸家傳

廿一日、北野假殿遷宮、百練抄

是月、南都妖恠現ルト流言ス、吾妻鏡 假名年代記

三月大盡
己亥朔

一日、賴經ノ室竹御所著帶ス、吾妻鏡

幕府、西國ノ住人等、守護地頭ト鬭爭スルコトヲ

禁ジ、其罪科ヲ定ム、新編式目追加

二日、道家、一切經ヲ供養ス、百練抄

五日、泰時ノ嫡孫經時、幕府ニ於テ元服ス、賴經、諸

將士ヲ饗シテ、之ヲ賀ス、吾妻鏡 北條九代記 〔參考〕 尊卑

分脈

九日、官符ヲ下シテ、河内金剛寺領地ノ狼藉ヲ禁

ゼシム、金剛寺文書

廿二日、阿闍梨隆辨、賴經ニ謁ス、吾妻鏡

廿三日、幕府、安堵狀ヲ丹波出雲社ニ下ス、出雲神社

文書

廿九日、幕府、本間元忠等ヲ合奉行トス、關東關關皇代

并年代記事 〔參考〕 武家名目抄

下野守小山朝政出家ス、尊卑分脈 系圖纂要

四月大盡
己巳朔

四日、前祭主大中臣能隆薨ズ、中臣氏系圖 藤波家譜 〔參

考〕 系圖纂要 尊卑分脈

五日、泰時、鶴岡八幡宮ニ於テ、大般若經ヲ書寫セ

文曆元年四月—五月

五月小盡
己亥朔

一日、幕府、六波羅ニ令シテ、西國家人ノ國司領家

ヲ侵犯シ、及ビ守護所ノ大番役濫徴ヲ禁ゼシム、

多田院文書

四日、故藻壁門院ノ舊殿ニ節供ノ菖蒲ヲ葺クヲ

停ム、百練抄

二十日、仲恭天皇崩御アラセラル、百練抄 皇代曆 歷

代編年集成 一代要記 皇代略記 皇年代略記 大乘院日記目

録 北條九代記 三國合連 類聚大補任 尊卑分脈 系圖纂要 本朝皇

胤紹運錄 神皇正統記 增鏡 太政官日誌

前左大臣家良ノ政所、紀伊淡輪莊下司職兼重ノ

狼藉ヲ禁ズ、朝比奈艶之助文書

五七七

廿八日、僧事、東寺長者補任

六月 大 盡
戊辰朔

二日、四天王寺執行明順ノ黨、前執行圓順ト戰フ、

百練抄

四日、北野社上棟、百練抄

七日、祇園神輿迎、百練抄〔參考〕山城名勝志

十九日、幕府、左衛門尉藤原爲光ヲ以テ、評定衆ト爲ス、吾妻鏡 關東評定傳

廿三日、前參議藤原資經出家ス、公卿補任〔參考〕尊卑分脈

分脈

三十日、宣旨ヲ下シテ、專修念佛宗ヲ禁ゼシム、高祖遺文錄 本朝文集

北條實泰ノ小侍所別當ヲ罷メ、子實時ヲ以テ之ヲ補ス、吾妻鏡〔參考〕明月記 系圖纂要

七月 小 盡
戊戌朔

二日、念佛宗ノ事ニ依リテ、藤原教雅ヲ流シ、其黨與ヲ追放ス、明月記 百練抄〔參考〕尊卑分脈

五日、大嘗會行事所始、是日、後堀河上皇、法勝寺ニ御幸アラセラル、明月記 百練抄

六日、賴經、家司十七人ニ命ジ、誓詞ヲ上リテ、吏務ニ從ハシム、吾妻鏡 北條九代記〔參考〕關東評定傳

七日、川崎總社祭、群民鬪爭ス、明月記

九日、最勝光院御八講、明月記

十五日、後堀河上皇御惱、明月記 百練抄

十八日、後堀河上皇ノ大炊御門御所上棟、百練抄

〔參考〕土佐國編年紀事略 山城名勝志

十九日、北野社ノ中門廊ヲ造營ス、明月記

後堀河上皇ノ御不豫ヲ祈ル、明月記

廿七日、祈年穀奉幣、明月記

賴經ノ室竹御所卒ス、明月記 百練抄 吾妻鏡 皇代曆 大

乘院日記目錄 北條九代記 關東評定傳 武家年代記裏書 建長寺年代記〔參考〕尊卑分脈 系圖纂要 伊豫國河野系圖 越智系圖 河野系圖 新編鎌倉志 新編相模國風土記

廿八日、五壇法ヲ持明院殿ニ修シテ、上皇ノ御不豫ヲ祈リ、大神宮以下諸社ニ祈禳ス、明月記 五壇法記

アリ、公卿ニ素服ヲ賜フ、明月記 師守記 大外記師茂記

百練抄 皇代曆 一代要記 皇代記 皇年代略記 皇代略記 系圖纂要 皇親系〔參考〕山州名勝志 山城志 山城名勝志 前王廟陵記 山陵志

十五日、東寺鎮守八幡社ノ放生會ヲ停メ、石清水八幡宮ヲシテ、之ヲ行ハシム、百練抄 東寺長者補任

十九日、御懺法、後堀河天皇ノ二七日御佛事ヲ修ス、明月記

廿一日、北條泰時、家令尾藤景綱ヲ罷メ、平盛綱ヲ以テ之ニ代ラシム、尋テ、景綱卒ス、吾妻鏡〔參考〕

新編相模國風土記

廿二日、錫紵ヲ除キ、本殿ニ還御アラセラル、百練抄

藻壁門院ノ周忌佛事ヲ修ス、明月記 百練抄

廿三日、法隆寺ノ金光院ニ供僧四口ヲ置ク、法隆寺別當次第

廿六日、後堀河天皇ノ三七日御佛事ヲ修ス、明月記

是月、權中納言源具實ノ皇后宮權大夫ヲ罷ム、公卿補任

熒惑、鉞星ヲ犯シ、海水淀河ニ入り、魚族多ク死シ、

文曆元年八月

百練抄 洞院家記 洞院部類記

廿九日、法華經法ヲ持明院殿ニ修シテ、上皇ノ御不豫ヲ祈禳ス、華頂要略

是月、大僧正定豪、東寺長者東大寺別當ヲ罷ム、東寺長者補任 仁和寺諸院家記

八月 大 盡
丁卯朔

一日、幕府、北條經時ヲ小侍所別當ト爲ス、吾妻鏡

三日、京都烏丸西、油小路東、七條坊門南、八條坊門火アリ、富買多ク燒亡ス、明月記

四日、北野祭、百練抄

六日、後堀河上皇崩御アラセラル、明月記 百練抄 歷代編年集成 皇代曆 皇帝紀抄 一代要記 皇代記 皇年代略記 皇代略記 大乘院日記目錄 興福寺略年代記 如是院年代記 建長寺年代記 和漢合符 北條九代記 保曆間記 五代帝王物語 公卿補任 紹運要略 尊卑分脈 系圖纂要 元亨四年年中行事 明翰抄

七日、二品尊性法親王ノ護持僧ヲ罷メ、尋テ、權僧正公圓ヲ以テ之ニ補ス、華頂要略 護持僧次第

十一日、後堀河天皇ヲ愛宕郡新熊野觀音寺ニ奉葬ス、依リテ、錫紵ヲ著ケ、倚廬ニ御シ給フ、遺令奏

魚ヲ食フ者亦死ス、明月記
京都、盜賊横行ス、明月記
京都炎旱、明月記
春日ノ鹿、人ヲ害ス、百練抄

九月小盡
丁酉朔

二日、六波羅南方北條時盛、北方北條重時歸京ス、

明月記

三日、諒闇ニ依リテ、御燈御禊ヲ停ム、百練抄

十日、石清水八幡宮鳴動ス、百練抄

北白河院、後堀河天皇ノ五七日御佛事ヲ修セラ
ル、明月記 百練抄

水無瀬社領加賀時田村地頭起請田目錄ヲ錄進
ス、水無瀬神社文書

十一日、伊勢例幣ヲ停メ、大祓ヲ建禮門院ニ行フ、
百練抄

十六日、京都大地震、是日、藻壁門院ノ御周忌ニ依
リ、土御門殿ニ於テ、後堀河天皇宸筆ノ御經及ビ

十八日、道家、願文ヲ作り、幼帝ノ寶祚長久ヲ祈ル、
本朝文集 石清水八幡宮記錄

廿六日、關白賴通ノ墓所震動ス、百練抄〔參考〕尊卑分
厩 山城志

廿九日、除目、權中納言源具實ニ皇后宮大夫、參議
藤原基氏ニ同權大夫ヲ兼ネシム、公卿補任 諸家傳
是月、前天台座主大僧正良快、無動寺、青蓮院、妙香
院等ノ門跡ヲ大僧正慈源ニ讓リテ、横河飯室ニ
籠居ス、華頂要略 歷代編年集成

十一月小盡
丙申朔

五日、文曆ト改元ス、編記 百練抄 迎陽記 歷代編年集成 一

代要記 皇代記 皇年代略記 皇代略記 興福寺略年代記 如是院年代
記 改元鳥鬼記 公卿補任 弘安禮節 行類抄

八日、故攝政基通ノ子圓忠寂ス、關城寺傳法血脈〔參考〕
尊卑分厩

十五日、丹生社神主丹生友家等、上書シテ神領紀
伊伊都郡三谷郷榊山文書ノ證判ヲ申請ス、關門文
書

近臣ノ結緣經ヲ供養シテ、佛事ヲ修ス、明月記 百練
抄
十七日、後堀河天皇ノ爲ニ、法勝寺ニ御齋會ヲ修
ス、明月記 百練抄

廿四日、後堀河天皇ノ七々日御佛事ヲ修ス、百練抄
是月、參議藤原基氏ヲ還補ス、公卿補任

十月大盡
丙寅朔

一日、御不豫、百練抄

金峯山ノ山伏、攝政教實ノ第二群參シテ訴訟ス、
百練抄

六日、内大臣實氏ヲ後院別當ニ補ス、公卿補任 諸家傳
七日、客星見ハル、百練抄

十二日、權大僧都賴惠ヲ東大寺別當ニ補ス、明月記
東大寺要錄 東大寺緣起

法性寺座主慈賢ヲ罷メ、權僧正慈源ヲ以テ、之ニ
替補ス、華頂要略

十五日、白虹、東方ニ見ハル、百練抄
十六日、正三位藤原定季薨ズ、公卿補任〔參考〕系圖纂要

十六日、參議藤原基氏出家ス、百練抄 公卿補任 尊卑分
厩〔參考〕系圖纂要

十八日、法隆寺上宮王院ノ太子影像ヲ供養ス、法
隆寺別當次第

廿八日、尊助法親王ヲ一身阿闍梨ニ補ス、華頂要略
系圖纂要
前伊賀守從五位下里見義成卒ス、吾妻鏡 里見系圖
〔參考〕里見棟記 尊卑分厩
廿九日、幕府、陸奥南宮莊岩切村地頭ニ安堵狀ヲ
下ス、留守氏文書

是月、諒闇ニ依リテ、大嘗會ヲ停ム、歷代編年集成 一代
要記

十二月大盡
乙丑朔

三日、前右大臣藤原道經出家ス、公卿補任〔參考〕尊卑
分厩

十二日、小朝熊社神鏡紛失ニ依リテ仗議アリ、百
練抄 大神宮參詣記

廿一日、除目、公卿補任 吾妻鏡 北條九代記 將軍執權次第 鎌倉
武將執權記 職事補任 諸家傳

廿六日、從三位藤原實經ヲ正三位ニ敘ス、公卿補任
尊卑分脈 諸家傳 一條家譜

廿八日、住吉社遷宮ニ依リテ、神寶使ヲ發遣ス、百
練抄

三十日、小除目、追儼、明月記

是歲、皇子内親王ヲ齋宮ト爲ス、齋宮記 二所太神宮例文
尊卑分脈

仲恭天皇ノ皇女義子御誕生アラセラル、系圖纂要
尊卑分脈

嘉禎元年乙未

正月 乙未 朔

一日、平座、明月記

幕府、歲首ノ儀ヲ行フ、吾妻鏡

六日、無量壽院修正、明月記

八日、御齋會、後七日御修法、明月記 東寺長補任 密宗
年表

九日、五辻殿ニ御方違行幸アラセラル、宜秋門院

モ亦、同ジク御幸アラセラル、玉藥 明月記

命令ニ抗セシモノニ、清水寺橋梁修理ヲ課ス、式
目抄

廿七日、幕府、京都及ビ鎌倉僧侶ノ兵仗ヲ帶スル
コトヲ禁ズ、吾妻鏡 北條九代記 侍所沙汰編

廿八日、除目、下名、明月記 玉藥

廿九日、參議從三位藤原實世ヲ正三位ニ敘ス、公
卿補任

二月 甲子 朔

三日、後堀河天皇ノ皇女御名ヲ准后ト爲ス、明月
記〔參考〕 本朝皇胤紹運錄

幕府、土工祭ヲ五大堂建築地ニ修ス、吾妻鏡

四日、幕府、總社ヲ五大堂域内ニ建ツ、吾妻鏡〔參考〕
新編相模國風土記

五日、攝政教實上表ス、尊卑分脈 九條家譜

七日、京都雷雨、明月記

九日、春日祭、明月記 百練抄 春日祭歷名部類

賴經、評定衆後藤基綱ノ大倉第二臨ミ、騎射、蹴鞠

賴經、節分ノ方違ニ依リテ、北條朝時ノ名越第二
赴ク、吾妻鏡

道家ノ近臣左衛門尉俊清姓父子ヲ追放ス、明月
記

道家ノ室、河内新開莊ニ赴ク、明月記

十二日、賴經、鶴岡八幡宮ニ參詣シ、方違ニ依リテ、

周防前司藤原親實ノ大倉第二赴ク、吾妻鏡〔參考〕

新編相模國風土記

十五日、幕府、五大堂ノ工事ヲ起ス、吾妻鏡

二十日、賴經、方違ニ依リテ、周防前司藤原親實ノ

大倉第二赴ク、吾妻鏡

廿一日、幕府、五大堂ノ總門ヲ建ツ、吾妻鏡〔參考〕 新
編相模國風土記

廿三日、除目、玉藥 明月記 左大史小槻季繼記 公卿補任 尊卑分
脈 諸家傳 御子左系圖 高辻家譜

廿六日、賴經、方違ニ依リテ、周防前司藤原親實ノ

大倉第二赴ク、庚申會ヲ修ス、吾妻鏡

幕府、西國人ノ大番役ノ懈怠ヲ責メ、守護所ノ

和歌會等アリ、吾妻鏡

十日、鎌倉ノ五大堂工事竣ル、賴經、大倉ヨリ之ニ

臨ミ、馬匹絹帛ヲ工匠ニ賞與ス、吾妻鏡〔參考〕 和漢三
才圖會 新編鎌倉志

京都武者小路高倉火アリ、明月記 玉藥 百練抄

十一日、列見、後山階陵ノ鳴動ヲ軒廊ニトス、玉藥
百練抄〔參考〕 雍州府志

十五日、釋奠、玉藥

幕府、涅槃經論義、吾妻鏡

和泉久米多寺免田ヲ勘申ス、久米田寺文書

十六日、京都四條坊門火アリ、玉藥 明月記

十七日、石清水八幡宮大般若經供養、百練抄

十八日、鶴岡一切經會、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡

二十日、攝政教實上表ス、尊卑分脈 九條家譜

廿一日、攝政教實病ム、明月記

廿二日、祈年穀奉幣、是日、准后掄子、春日詣ヲ停
ム、明月記

廿三日、記録所ニ御方違行幸シ給フ、明月記
前參議平經高ニ本座ヲ聽ス、公卿補任
廿八日、攝政教實上表ス、玉藥 明月記 公卿補任 九條家譜

三月 甲午 朔 盡

一日、京都地震、明月記
二日、大僧正圓實ヲ興福寺別當ニ補ス、歷代編年集成
垂頂要略 興福寺寺務次第 興福寺三綱補任 興福寺略年代記 元大乗院松園家譜
三日、鶴岡八幡宮神事、賴經參詣ス、吾妻鏡
四日、攝政教實ノ左大臣ヲ罷ム、明月記 玉藥 公卿補任 九條家譜
五日、幕府、五大堂ノ鐘樓ヲ造ル、吾妻鏡 〔參考〕 新編相模國風土記
安居院權大僧都聖覺寂ス、百練抄 三長記 尊卑分脈
六日、最勝金剛院御八講ニ行幸アラセラル、玉藥 明月記
九日、季御讀經定、長講堂御八講、明月記
盜、法成寺ニ入ル、玉藥

鎌倉地震、吾妻鏡

十一日、攝政教實ノ病ニ依リテ、常赦ヲ行フ、玉藥 尊卑分脈 九條家譜

十四日、無動寺檢校權大僧都豪圓寂ス、法中補任 〔參考〕 尊卑分脈

十五日、京都六角火アリ、明月記

十六日、鎌倉地震、幕府、祈禱德政ヲ行ヒ、妖災ヲ禳フ、吾妻鏡

十七日、六波羅南方北條時盛、河内金剛寺白炭免除ノ事ヲ沙汰ス、金剛寺文書

十八日、内裏仁王經御修法、東寺長者補任

宜秋門院、某所ニ御方違御幸アラセラル、玉藥

幕府、五大堂供養日時定、吾妻鏡

十九日、神宮御祈、及ビ日前宮奉幣ノ事ヲ議定ス、玉藥

二十日、盜、檜垣大内天武陵ヲ發掘シテ、寶物ヲ盜ム、明月記 百練抄 歷代編年集成 〔參考〕 大和志

攝政家政所、安藝ニ課シテ、伊都岐島社ヲ修造セ

四日、擬階奏、明月記

六日、幕府、隱岐行久ヲ京都ニ遣シ、故攝政ヲ弔フ、吾妻鏡

七日、幕府、寢殿屋上ノ鴉巢ヲトス、吾妻鏡 京都大風、明月記

八日、鎌倉五大堂ノ神寶裝束ヲ發送ス、百練抄

九日、攝政道家、西殿ニ移リ、吉書始ヲ行フ、明月記

十日、平野祭、明月記

十三日、鎌倉地震、吾妻鏡

十六日、權中納言藤原家光ヲ罷ム、公卿補任

十七日、祭除目、明月記

廿一日、諸社奉幣定、百練抄

廿七日、御不豫、明月記

廿八日、攝政道家參内ス、明月記

廿九日、攝政道家直衣始、明月記

是月、隱岐院、佐渡院還御ノ巷説アリ、明月記

五月 癸巳 朔 盡

シム、醫通志 〔參考〕 醫通志

廿一日、幕府、五大堂供養ノ勘文ヲ徵ス、吾妻鏡

廿三日、幕府、六波羅ニ令シテ、夜討強盜犯ハ斬ニ處シ、與黨ハ關東ニ押送シテ夷島ニ配流セシム、式目抄

廿五日、季御讀經結願、玉藥 明月記

幕府、五大堂供養日時ヲ改定ス、吾妻鏡

廿八日、平座、明月記

攝政從一位藤原教實薨ズ、依リテ、其父前關白道家ヲ以テ攝政ト爲ス、玉藥 明月記 百練抄 吾妻鏡 公卿補任 攝關補任次第 增鏡 北條九代記 興福寺略年代記 紹運要略 尊卑分脈 諸家傳 本國寺年譜 九條家譜

四月 大 癸亥 朔 盡

一日、平座、明月記

三日、故攝政教實ヲ東山ニ葬ル、玉藥 百練抄 〔參考〕 山城名勝志

賴經、故攝政教實ノ喪ニ服ス、吾妻鏡

四日、京都大雹、禾ヲ傷フ、明月記 百練抄

五日、賀茂競馬、明月記

鶴岡神事、吾妻鏡

六日、中納言藤原隆親ノ冷泉第二御方違行幸シ給フ、明月記〔參考〕公卿補任 明月記

七日、鎌倉地震、吾妻鏡 明月記

九日、幕府、前周防守藤原親實ヲ以テ、安藝守護職ト爲ス、藝藩通志

十一日、八幡、賀茂、松尾、平野社奉幣、明月記 賀茂史綱

後堀河天皇ノ周園御忌ヲ修ス、明月記

十三日、幕府、六波羅ニ令シテ、京都空閑ノ地ニ屋舎ヲ作り、盜賊ニ備ヘシム、吾妻鏡

十四日、安嘉門院御出家アラセラル、皇代曆 女院記

十五日、評定衆土屋宗光卒ス、吾妻鏡 關東評定傳 〔參考〕諸家系圖纂

十六日、石清水八幡宮別當幸清、同宮領薪莊、御園莊ニ狼藉スルモノアルニ依リ、守護人ヲ置カンコトヲ請フ、幕府、下總守源保茂ヲシテ禁衛セシム、吾妻鏡

十九日、南殿御讀經、明月記

廿二日、幕府、上野介結城朝光ヲ評定衆ト爲ス、吾妻鏡〔參考〕諸家系圖纂

廿三日、石清水八幡宮ノ神人、興福寺僧徒ト神領薪莊、寺領大住莊ノ水利ヲ論ジテ、相鬭爭ス、六波羅ニ勅シテ、之ヲ按檢セシム、吾妻鏡 石清水八幡宮記錄

〔參考〕山城名勝志

幕府、六波羅ニ令シテ、攝津渡部ノ船稅濫徵ヲ禁止セシム、式目新編追加

廿七日、泰時、佛像ヲ作り、故竹御所ノ冥福ヲ修ス、吾妻鏡

是月、高野山領阿豆川莊ノ狼藉ヲ禁ズ、高野山文書

紀伊長谷郷末弘名田反別ヲ錄上ス、中原文書

六月 壬戌朔

三日、石清水八幡宮ノ神人、興福寺僧徒ノ鬭爭ニ依リ、六波羅ニ勅シテ、武田信政、宇都宮泰綱等ヲ遣シ、之ヲ拒ガシメ、大住莊官等ヲ捕ヘシム、明月記 百練抄 石清水八幡宮記錄

十日、幕府、百日泰山府君祭ヲ修ス、吾妻鏡

十一日、月次祭、神今食ヲ停ム、百練抄

十四日、某所ニ御方違行幸アラセラル、明月記

十六日、御還幸アラセラル、明月記

幕府、地震ヲ祈禳ス、吾妻鏡

十七日、除目、明月記 公卿補任 二條家譜 諸家傳

十九日、大嘗會事始、百練抄 關太曆

廿二日、幕府、訴訟評定ノ際、親族退座ノ法ヲ定ム、式目抄

廿五日、大嘗會行事所始、百練抄 關太曆

廿八日、大嘗會ノ歌人ヲ改選ス、明月記

賴經、拜謝祭ヲ五大堂ニ行フ、吾妻鏡

御體御卜奏、明月記

嘉祿元年閏六月

廿九日、伊勢奉幣定、明月記

晝御座ノ怪ヲトス、百練抄

五大堂供養、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡 皇代曆 北條九代記 關東評定傳 武家年代記裏書〔參考〕新編相模國風土記

三十日、幕府、大祓ヲ停ム、吾妻鏡

是月、使ヲ檜垣大内陵ニ遣シテ、其崩壞ヲ修メシム、明月記

閏六月 壬辰朔

三日、日前宮ノ造營ヲトス、百練抄

結城朝光、幕府評定衆ヲ罷ム、吾妻鏡

七日、晴ヲ祈ル、明月記

九日、結政廳ノ梅樹倒ル、歷代編年集成

十一日、除目、明月記 諸家傳

十四日、春日神鏡破落ツ、明月記

十五日、賴經、俄ニ名越方違ヲ停ム、吾妻鏡

幕府、常陸德宿郷畑田等地頭鹿島朝秀ニ安堵狀ヲ下ス、茨城新治信太筑波文書 茨城新治信太筑波郡散在文書 〔參考〕

五八七

考 平氏譜

十九日、小槻秀繼ヲ石清水ニ遣シ、神人僧徒爭鬪ノ狀ヲ覈問セシム、神人、之ヲ逐フ、百練抄

二十日、石清水神人、神輿ヲ宿院ニ移シ、入京セントス、勅使ヲ遣シテ之ヲ諭ス、別當幸清、神領附賜等六箇條ヲ奏請ス、明月記 民經記 百練抄 歷代編年集成

皇代曆 石清水八幡宮記錄 (參考) 八幡宮官俗官并所司系圖

廿一日、伊賀大内莊ヲ石清水八幡宮ニ寄進ス、明月記 百練抄

廿二日、鎌倉地震、吾妻鏡

廿三日、攝政道家等石清水ノ事ヲ議シ、大納言源雅親、權大納言源通方ヲ遣シテ、石清水神人ヲ慰諭ス、神人、命ヲ奉ゼズ、明月記 百練抄

賴經、馬場殿ニ試射シ、評定衆中原師員ノ第二臨ム、吾妻鏡

權中納言平範輔ヲ罷ム、公卿補任

民部權少輔親嗣、美濃守惟長ト攝政道家

別當次第 本朝高僧傳 東大寺緣起

三十日、大祓、明月記

是月、攝政道家、大般若經供養三昧堂造營ノ願文ヲ石清水八幡宮ニ奉ル、石清水八幡宮記錄

七月 小 壬戌 朔 盡

二日、幕府令シテ、守護地頭ノ領職及ビ地界爭訟ハ、先ヅ誓書ヲ納レシメテ聽決シ、其證信ナキ者ハ所領ヲ沒收シ、所領ナキ者ハ處刑セシム、吾妻鏡 式目抄

三日、石清水八幡宮別當ヲ更任ス、百練抄 石清水八幡宮略補任 石清水八幡宮祠官系圖

五日、鎌倉永福寺總門上棟、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡 前石清水八幡宮別當幸清卒ス、百練抄 石清水八幡宮祠官系圖 源家長日記

六日、攝政道上表ス、玉藥

幕府、熊谷資直ヲ武藏西熊谷郷及ビ安藝三入莊三分一地頭ト爲シ、熊谷時直ノ狼藉ヲ禁ズ、萩藩關

嘉禎元年七月

ノ第二鬪爭ス、明月記 百練抄

廿四日、春日社一切經會始、興福寺略年代記

幕府、伶人ヲ京都ヨリ招致シテ、鶴岡放生會舞樂師ト爲ス、吾妻鏡

廿六日、近江守護佐々木信綱、國役ヲ高島郡ノ日吉神人ニ課ス、地頭代重盛、宮仕法師ヲ田中郷ニ殺ス、依リテ、神人僧徒蜂起シ、信綱ノ子高信ノ罪業ヲ具訴ス、是日、尊性法親王、座主ヲ辭セラル、華頂要略

廿七日、因幡ヲ石清水八幡宮ニ寄進ス、明月記 百練抄

廿八日、石清水八幡宮神輿歸座ス、明月記 百練抄 歷代編年集成

幕府、起請文ノ篇目ヲ定ム、吾妻鏡 式目抄 北條九代記 東大寺別當權大僧都賴惠寂ス、東大寺別當次第

廿九日、興福寺僧徒蜂起シテ噉訴ス、白山僧徒、神輿ヲ奉ジテ入京セントス、明月記

大僧正親嚴ヲ東大寺別當ニ補ス、東寺長者補任 東大寺

閱錄 熊谷帶刀家譜錄

七日、幕府、佐々木信綱ヲ以テ、尾張長岡莊地頭ト爲ス、吾妻鏡

六波羅、高野山ニ牒シテ、寺領備後大田莊ノ犯人ヲ召ス、高野山文書

八日、綸旨ヲ下シテ、天台座主二品尊性法親王ノ辭職ヲ止メシム、華頂要略

幕府ノ陰陽師、天變ニ依リテ、相論シ、之ヲ訟フ、吾妻鏡

十日、鎌倉雷雨洪水、吾妻鏡

十一日、賴經、諸將對話會ヲ小御所ニ開ク、吾妻鏡

十七日、攝政道家再度上表ス、玉藥

十八日、幕府、竹御所ノ周忌ヲ新阿彌陀堂ニ修ス、吾妻鏡

二十日、幕府、謀叛人逃脫保監者ノ罪科ヲ定ム、侍所沙汰篇

廿三日、延曆寺僧徒、日吉三社ノ神輿ヲ奉ジテ入京シ、左衛門尉佐々木高信ノ宮仕戕害ヲ訴フ、六

五八九

波羅之ヲ近衛河原ニ拒ギ、僧徒、神人ヲ擊殺ス、僧徒、神輿ヲ棄テ、去リ、使ヲ鎌倉ニ遣シテ之ヲ訟フ、尋テ、幕府、京都ニ奏シ、僧徒及ビ高信等ノ懲罪ヲ具申ス、百練抄 吾妻鏡 華頂要略 歷代編年集成 皇代曆 一代要記 皇代略記 皇年代略記 和漢合符 武家年代記書書 附錄 延曆寺護國緣起

幕府、六波羅ニ令シテ、京都ノ殺傷強盜等ノ處刑、及ビ大番遲怠者ノ罰法ヲ定メ、諸驛傳馬ノ騎乘ヲ制シ、又諸國莊園預所濫訴改易法案ヲ京都ニ具上セシム、吾妻鏡 侍所沙汰篇 式目抄 式目新編追加 參考

驛志考證

廿四日、日吉神輿ニ基ヲ祇園ニ、八王子神輿ヲ祇園林ニ遷ス、百練抄 參考 山城名勝志 幕府、念佛宗黑衣僧侶ノ都鄙往來禁止ヲ奏請ス、吾妻鏡

廿五日、山門僧徒、兵備ヲ設ク、百練抄 前權中納言藤原範輔薨ズ、明月記 百練抄 一代要記 公

七日、從三位藤原賴隆出家ス、公卿補任 參考 尊卑分

八日、近江高島郡田中地頭右衛門尉佐々木高信ヲ豐後ニ、右衛門尉藤原遠政ヲ備後ニ流ス、百練抄 華頂要略 參考 尊卑分 佐々木系圖

十日、北野祭ヲ追行ス、百練抄 北野靈草 師守記

十二日、諒闇畢リ大被アリ、百練抄 師守記

十四日、賴經、鶴岡八幡宮ニ參詣ス、吾妻鏡

十五日、石清水放生會、百練抄 鶴岡放生會、賴經、之ニ臨ム、吾妻鏡

十七日、前太政大臣公經ノ今出河第火アリ、百練抄

十八日、太政官廳ニ於テ、前左大臣良平家司ト祭主ノ使ヲ問注ス、百練抄

伶人多好氏ノ歸洛ニ依リテ、賴經、之ヲ餞ス、吾妻鏡

廿一日、加藤景義、兄景朝ト伊豆牧郷地頭職ヲ爭フ、是日、賴經、之ヲ親裁シテ、景朝ニ付ス、吾妻鏡

廿八日、參議藤原親俊ヲ還任ス、公卿補任 幕府、平重秀ヲ以テ、薩摩揖宿郡郡司ト爲ス、揖宿

卯補任 參考 尊卑分脈 廿六日、幕府、諸國檢田ノ事ヲ評定ス、北條九代記 武家年代記

廿七日、綸旨ヲ下シテ、佐々木高信ヲ遠流ニ處ス、百練抄 華頂要略 春日神木動座、百練抄

賴經ノ室故竹御所ノ養女除服ス、吾妻鏡 是月、春日山神木二千四百餘株枯ル、百練抄 春日山木枯禱神樂例 春日社山木枯禱之神樂勸例 春日山木枯禱例 春日社御神樂類記

八月 辛卯朔

三日、參議藤原親俊ノ出仕ヲ停ム、公卿補任

四日、北野祭ヲ停ム、百練抄

五日、法印隆承ヲ延曆寺ニ遣シテ、僧徒ヲ慰諭ス、是日、十禪師客人神輿、祇園ヨリ歸座ス、百練抄 華頂要略

六日、後堀河天皇ノ御忌ヲ、堀河殿ニ修ス、東寺長者補任

文書

三十日、除目、參議藤原基保ヲ權中納言ニ任ズ、師守記 公卿補任 諸家傳

是月、阿蘇惟景ヲ阿蘇大宮司ト爲ス、阿蘇家傳

鶴岡本郷新阿彌陀堂ヲ建ツ、鶴岡八幡宮社務職次第 參考 新編相模國風土記

九月 辛酉朔

一日、京都地震、歷代編年集成

賴朝法華堂ノ浴室火アリ、幕府、諏訪盛重消防ノ功ヲ賞ス、吾妻鏡

七日、大嘗會大奉幣、百練抄

十日、除目、公卿補任

評定衆三浦義村、長尾光景ノ舊功ヲ錄シ、西國ノ未斷闕所ヲ賞賜センコトヲ請フ、賴經、恩澤奉行

後藤基綱ニ命ジテ之ヲ行ハシム、吾妻鏡 參考 諸家傳

十三日、大嘗會御禊次第定、百練抄 諸家傳

二品尊性法親王ヲ護持僧ニ補ス、護持僧次第 華頂要略

權大納言藤原良實ニ内大臣兼宣旨ヲ下ス、公卿補任 諸家傳 二條家譜

十六日、前太政大臣藤原公房出家ス、公卿補任 諸家傳

〔參考〕 尊卑分脈

十九日、嘉禎ト改元ス、編記 賴資卿改元定記 師守記 迎陽

記 百練抄 吾妻鏡 一代要記 皇代記 皇年代略記 皇代略記 興福寺略年代記 如是院年代記 公卿補任 改元鳥鬼記 行類抄

二十日、前天台座主權僧正公圓寂ス、華頂要略〔參考〕

尊卑分脈

廿四日、幕府陰陽師資俊、天變ヲ勘申ス、吾妻鏡

廿九日、鎌倉地震、吾妻鏡

是月、權中納言藤原家光ニ本座ヲ聽ス、公卿補任

十月 大 盡 庚寅朔

二日、除目、右大臣兼經ヲ左大臣ニ、内大臣實氏ヲ

右大臣ニ、權大納言藤原良實ヲ内大臣ニ任ズ、公

卿補任 尊卑分脈 諸家傳 相顯抄 近衛家譜 二條家譜 德大寺家譜

一條家譜 明月記 御遊抄 大膳大夫有盛記

幕府、陰陽師資俊ノ天變誤勘ヲ議ス、吾妻鏡

三日、五辻殿ニ行幸アラセラル、明月記

内大臣良實ニ、元ノ如ク左近衛大將ヲ兼ネシム、公卿補任

八日、除目、是日、賴經ヲ陸奥出羽按察使ニ任ズ、

明月記 吾妻鏡 公卿補任 一條家譜 諸家傳 北條九代記 將軍執權

次第 武家年代記

日吉八王子神輿、祇園ヨリ歸座ス、是日、賴經、上京

延引ノ風説アリ、明月記

十四日、太政官廳ニ行幸アラセラル、明月記 百練抄

鹿島社、國司替補ニ依リテ遷宮アリ、明月記

祭主大中臣隆通ノ服解議定アリ、百練抄

幕府政所改元吉書始、吾妻鏡

十七日、除目、明月記 公卿補任

十九日、石清水八幡宮神樂、石清水八幡宮記録

鎌倉雷雨、吾妻鏡

廿五日、幕府、高野山大塔領備後太田莊務十箇條

ノ訴ヲ裁シテ、下知狀ヲ六波羅ニ下ス、高野山文書

高野春秋 紀伊續風土記

廿六日、二十二社ニ奉幣シテ、疱瘡ヲ祈禳ス、明月

賀茂史綱 尊卑分脈

十三日、日吉臨時祭、明月記

權中納言藤原實經ヲ從二位ニ敘ス、公卿補任 諸家傳

一條家譜

十五日、拔穗使入京、大嘗會點地定、百練抄

清暑堂拍子合、明月記

賴經除服祓、吾妻鏡

十七日、大原野祭、明月記

太政官廳ニ行幸アラセラル、攝政道家、大嘗會ノ

齋場所ヲ歴覽ス、明月記 百練抄

十八日、園、韓神祭、明月記

五節童女參入、明月記

賴經疾ム、尋テ、修法祈禳ス、吾妻鏡

十九日、除目、賴經ヲ從二位ニ敘ス、明月記 公卿補任

尊卑分脈 諸家傳 吾妻鏡 武家年代記

京都地震、明月記

二十日、大嘗會、明月記 百練抄 吾妻鏡 歷代編年集成 皇代曆

一代要記 皇代略記 皇年代私記 和漢合符 公卿補任 尊卑分脈 系

記 類聚抄

神護寺領八箇所ノ大嘗會國役ヲ免ス、神護寺文書

廿七日、疱瘡ヲ患ヘサセ給フ、明月記 吾妻鏡

廿八日、賴經ノ女卒ス、吾妻鏡

是月、京都疱瘡流行ス、明月記 公卿補任

十一月 小 盡 庚申朔

一日、春日祭、平野祭、明月記

二日、梅宮祭、明月記

藤原定家領播磨越部細川莊ノ大嘗會役ヲ免ス、

明月記

五日、國司除目、參議藤原定雅ニ近江權守ヲ、參議

藤原親房ニ丹波權守ヲ兼ネシム、明月記 公卿補任 諸

家傳

前權中納言藤原賴資出家ス、公卿補任〔參考〕 尊卑分脈

花押彙纂

八日、延曆寺授戒ヲ停ム、華頂要略

十一日、三社ニ奉幣シテ、皇叔母本子内親王、大嘗

會神供ヲ掌ルコトヲ告ゲサセラル、明月記 百練抄